

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0001] 4 亜種間にまたがる新規マウス近交系間雑種ES細胞の樹立とリソースとしての有用性に関して	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	田原 僚祐	Ryosuke Tahara	千葉工業大学
現地	[1P-0002] 新規マウス系統間雑種ES細胞を用いたin vitro神経分化能評価及び系統特異的遺伝子発現についての考察	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	齋藤 彩圭	Ayaka Saito	千葉工業大学
現地	[1P-0003] 異種交配における片親ゲノム特異的排除(雑種生成) の分子機構の解明に向けて: トランスポゾンvs piRNAs	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	須田 皓介	Kosuke Suda	北里大学
現地	[1P-0004] 異種交配を介したツマガエル属の種分化における非対称性サブゲノム進化	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	鈴木 貴大	Takahiro Suzuki	北里大学
現地	[1P-0005] 長鎖DNAの構造特性が引き起こす遺伝子発現の増進	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	西尾 天志	Takashi Nishio	同志社大学
オンライン	[1P-0006] 多重遺伝子ファミリーとトランスポゾンの進化生態学	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	伊東 潤平	Jumpei Ito	東京大学医科学研究所
現地	[1P-0007] ナノポアシーケンサーを用いたがんゲノム中の複雑な構造変異とDNAメチル化状態の統合解明	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	坂本 祥駿	Yoshitaka Sakamoto	東京大学
現地	[1P-0008] KLF5遺伝子におけるサイレンサー領域とCREBの関与	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	美原 希美	Nozomi Mihara	日本歯科大学
オンライン	[1P-0009] アンチセンス医薬品の細胞内取り込みに関与する分子の探索	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	佐々木 澄美	Kiyomi Sasaki	国立医薬品食品衛生研究所
現地	[1P-0010] エミュー脂肪組織における新規遺伝子、NELT1	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	輿石 雄一	Yuichi Koshiishi	東京農業大学
現地	[1P-0011] 101頭のサラブレッド競走馬の全ゲノム解読によって得られた希な及び共通のSNV	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	戸崎 晃明	Teruaki Tozaki	公益財団法人競走馬理化学研究所
現地	[1P-0012] Trap Clone Accumulated Area (TCAA) は胚性幹細胞の多能性維持に関与している可能性がある	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	荒木 正健	Masatake Araki	熊本大学
現地	[1P-0013] ネムリユスリカの染色体レベルゲノム解析による急速な極限環境適応機構の解明	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	吉田 祐貴	Yuki Yoshida	東京大学
現地	[1P-0014] カイコdilute black (bd) 変異体の原因遺伝子の同定	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	富原 健太	Kenta Tomihara	東京大学
現地	[1P-0015] rDNAの四重らせん構造形成の分子機構の解明	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	取井 猛流	Takeru Torii	甲南大学大学院
オンライン	[1P-0016] LINE RNAの翻訳抑制に関する研究	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	久保秋 雄太	Yuta Kuboaki	東京工業大学
現地	[1P-0017] ショウジョウバエを用いた自然免疫の記憶のゲノム科学解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	唐 暢	CHANG TANG	東北大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0018]遺伝性疾患におけるスプライス部位形成変異の網羅的解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	坂口 愛美	Narumi Sakaguchi	九州大学
現地	[1P-0019]ナガサキアゲハの幼虫における緑色色素蓄積の分子機構の解明：JHBPとBBPの時空間発現パターンとの関連	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	劉 亮	Liang Liu	東京大学
現地	[1P-0020]抗がん剤ダウノマイシンのDNA高次構造および遺伝子発現に対する作用	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	島田 耀士	Yoji Shimada	同志社大学
現地	[1P-0021]酸素感受性の [4Fe-4S] クラスターを有するtRNA硫黄化酵素の機能解析とその環境適応進化機構	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	嶋 直樹	Naoki Shigi	産業技術総合研究所
現地	[1P-0022]放線菌Streptomyces属プラスミドが引き起こす染色体移行現象の応用と他のStreptomyces属菌への適用	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	溝脇 朱音	Akane Mizowaki	信州大学
オンライン	[1P-0023]染色体外線形DNAの生成と生体内での影響の観察	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	光田 篤矢	Atsuya Mitsuda	大阪府立大学
オンライン	[1P-0024]Relationship between RNA demands and gene duplication in genome	1. 分子 b. DNA複製	XU ZHONGNENG	ZHONGNENG XU	The University of Tokyo
現地	[1P-0025]ClaspinはPI3K-Akt-mTOR経路を制御することで血清飢餓からの成長回復に必要である	1. 分子 b. DNA複製	楊 其駿	ChiChun Yang	東京都医学総合研究所
現地	[1P-0026]ヒト染色体上のlacO-LacI複合体に対する複製ストレス応答機構のSLX4とRAD52に着目した解析	1. 分子 b. DNA複製	成松 康貴	Koki Narimatsu	九州大学大学院
オンライン	[1P-0027]超好熱性アーキアPyrococcus furiosus由来のCMG 様複製ヘリカーゼ複合体の構造と機能	1. 分子 b. DNA複製	佐々木 敏貴	Toshiki Sasaki	九州大学
現地	[1P-0028]DNA損傷修復において機能するCRL4Cdt2ユビキチンリガーゼの損傷部位集積機構のライブイメージ解析	1. 分子 b. DNA複製	海老原 溪	Kei Ebihara	兵庫県立大学
オンライン	[1P-0029]脂肪細胞分化誘導後に起こるDNA複製タイミング制御	1. 分子 b. DNA複製	早川 琢也	Takuya Hayakawa	三重大学
現地	[1P-0030]Claspinのリン酸化と分子内相互作用によるDNA複製の制御	1. 分子 b. DNA複製	You Zhiying	Zhiying You	東京都医学総合研究所
現地	[1P-0031]Stress-response activator SLFN11: is there a mouse homolog?	1. 分子 b. DNA複製	Alvi Erin	Erin Alvi	Kyoto University
現地	[1P-0032]放射線によって誘導される複製ストレスに伴うDNA二重鎖切断は、ゲノム不安定性とこれに伴うクローン進化を誘導する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	松野 悠介	Yusuke Matsuno	東京理科大学
現地	[1P-0033]グリシドアミドN7位デオキシグアノシン付加体による点突然変異に寄与する損傷乗り越え型DNAポリメラーゼの解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	赤木 純一	Jun-ichi Akagi	国立医薬品食品衛生研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0034]紫外線に対するDNA修復複合体の新たな制御因子DGCR8	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	渡邊 孝明	Takaaki Watanabe	東海大学
現地	[1P-0035]Heterochromatin prevents DNA-RNA hybrid formation that causes gross chromosomal rearrangements at centromeres	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	Xu Ran	Ran Xu	Osaka university
現地	[1P-0036]ミスマッチ修復機構に依存したアルキル化損傷応答反応の試験管内再現による解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	重信 佳凜	Karin Shigenobu	九州大学
オンライン	[1P-0037]azadCによって生じるDNMT1-DPC損傷の修復に関わるSPRTNとプロテオソーム依存的経路の解明	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	中野 敏彰	Toshiaki NAKANO	量子科学技術研究開発機構
現地	[1P-0038]DNA損傷応答クランプ9-1-1のリング部分の役割	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	大橋 英治	Eiji Ohashi	九州大学
オンライン	[1P-0039]人工核酸アンチセンスオリゴDNAを用いたMCM8-9阻害剤開発	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	末國 雅貴	Masaki Suekuni	九州大学
オンライン	[1P-0040]核内移行とcanonical/non-canonical D-boxによるRad17タンパク質のプロテアソーム依存的分解の制御	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	福本 泰典	Yasunori Fukumoto	千葉
オンライン	[1P-0041]プレオマイシン処理によるマウス腸組織のDNA二本鎖切断およびアポトーシスの検出	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	生田 統悟	Togo Ikuta	埼玉県立がんセンター
オンライン	[1P-0042]線虫の性染色体対合異常による常染色体交差の転換機構	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	南 寛仁	hirohito minami	近畿
オンライン	[1P-0043]Thermococcus kodakarensisのミスマッチ特異的ヌクレアーゼ EndoMSに結合するタンパク質の発見	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	松尾 桃子	Momoko Matsuo	九州大学
現地	[1P-0044]DNA修復タンパク質RAD52のクライオ電子顕微鏡構造解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	木下 千明	Chiaki Kinoshita	明星大学
現地	[1P-0045]RAP80-SUMO相互作用が制御するDNA修復fociの動態解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	深田 梨沙子	Risako Fukata	名古屋大学
現地	[1P-0046]DNA-RNA helicase DHX9による相同組換え修復制御機構の解明	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	土屋 唯菜	Yuina Tsuchiya	東京工科大学
現地	[1P-0047]大腸菌RecNによる組換え反応促進機能の解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	野田 俊輔	Shunsuke Noda	学習院大学大学院
現地	[1P-0048]メタン生成アーキアMethanosarcina acetivorans由来相同組換え関連タンパク質の機能解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	布村 亮樹	Ryoju Nunomura	岐阜大学
現地	[1P-0049]フタホシコオロギにおけるクチクラ形成と色素合成に関わる遺伝子の機能解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	濱口 汰暉	Taiki Hamaguchi	徳島大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0050]ATM is dispensable for immediate γ -H2AX accumulation in DNA double-strand breaks as revealed by live-cell imaging	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	Trakarnphornso mbat Watanya	Watanya Trakarnphornsomb at	Tokyo Institute of Technology
現地	[1P-0051]Mod(mdg4)機能未知Isoformによるテロメア構成レトロトランスポソンの発現制御機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	竹内 力	Chikara Takeuchi	慶應義塾大学
オンライン	[1P-0052]DNA結合に伴うヘテロクロマチンタンパク質HP1の天然変性領域のESR動的構造解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	末武 勲	isao suetake	中村学園大学
現地	[1P-0053]クロマチンリモデリング因子CHD8の機能異常による自閉症発症の分子基盤の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	白石 大智	Taichi Shiraishi	九州大学
現地	[1P-0054]FACTを介したヒストンH2A、H2Bテイルの動的構造変化の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	津中 康央	Yasuo Tsunaka	横浜市立大学
現地	[1P-0055]ポリコム複合体PRC1とPRC2は胚体外組織におけるX染色体不活性化の維持に必須である。	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	増井 修	Osamu Masui	RIKEN
現地	[1P-0056]ヌクレオソームにおけるヒストンH2A-H2Bテイルの動的構造	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	大友 秀明	Hideaki Ohtomo	横浜市立大学
現地	[1P-0057]イネ胚乳におけるMERMITE18Bトランスポソンサブファミリーの転写と転写制御機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	永田 博基	Hiroki Nagata	横浜市立大学
現地	[1P-0058]ヒストンバリエントを含むヌクレオソームによる転写制御機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	赤津 綜隆	Munetaka Akatsu	東京大学
現地	[1P-0059]SETDB2-C11orf46複合体の構造解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	真鼻 裕	Yutaka Mahana	京都大学
現地	[1P-0060]HPRT突然変異アッセイによるExon変異解析と周辺ゲノム構造の変化	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	河村 香寿美	Kasumi Kawamura	長崎大学原爆後障害医療 研究所
オンライン	[1P-0061]MYPT1-PP1 β 脱リン酸化酵素複合体による細胞記憶の書き換えを介したページ化制御機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	高橋 宙大	Hiroki Takahashi	東北大学
現地	[1P-0062]X染色体不活性化機構の解明に利用可能な雌マウスES細胞株の樹立	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	新谷 学文	Manabu Shintani	広島大学
現地	[1P-0063]USP7によるユビキチン化ヒストンH3の脱ユビキチン化機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	吉見 早恵	Sae Yoshimi	横浜市立大学
現地	[1P-0064]In vivo可視化技術を用いたマウス始原生殖細胞におけるX染色体再活性化の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	原本 悦和	Yoshikazu Haramoto	国立研究開発法人産業技 術総合研究所
現地	[1P-0065]エストロゲン誘導システムを用いたNicotiana tabacumにおけるDNAメチル化関連遺伝子のノックダウンと機能解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	三原 圭人	Keito Mihara	茨城大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0066]脳腫瘍抑制因子L(3)mbtによるpiRNA因子群の転写制御機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	山中 総一郎	Soichiro Yamanaka	東京大学
現地	[1P-0067]ソルビン酸由来新規ヒストン修飾による遺伝子発現制御機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	清水 勇希	Yuki Shimizu	東京薬科大学大学院
現地	[1P-0068]ゴノサイトにおいてDNAメチル化関連因子Morc1タンパク質が担う核内動態	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	中山 弦	Gen Nakayama	東京大学大学院
現地	[1P-0069]リンカーヒストンH1を含むヘテロクロマチン基盤構造の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	何 承翰	Cheng-Han Ho	東京大学
現地	[1P-0070]コムギ胚芽無細胞タンパク質合成法を利用したテラソーム及びヌクレオソームの再構築	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	沖宗 慶一	Keiichi Okimune	北海道大学
現地	[1P-0071]クロマチン操作による植物遺伝子発現制御	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	大竹 興一郎	Koichiro Otake	かずさDNA研究所
オンライン	[1P-0072]マウス卵子におけるDNAメチル化に必須となるヒストンマークの解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	矢野 誠一	Seiichi Yano	九州大学
現地	[1P-0073]パルミトイル化ヒストンH4の化学合成とその機能解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	中谷 文香	Fumika Nakatani	大阪大学大学院
オンライン	[1P-0074]DNA修復因子が司る出芽酵母レトロトランスポゾンのサイレンシング機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	増本 博司	Hiroshi Masumoto	長崎大学
オンライン	[1P-0075]植物の核膜孔複合体によるセントロメア配置制御機構の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	伊藤 ななみ	Nanami Ito	東京理科大学
現地	[1P-0076]ユビキチン化依存的なSETDB1の酵素活性化機構解明に向けた、大腸菌内ユビキチン化システムの構築とその評価	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	船生 智子	Tomoko Funyu	横浜市立大学大学院
現地	[1P-0077]ES細胞分化におけるMLL3/4 ヒストンメチルトランスフェラーゼ酵素活性依存的クロマチン構造制御	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	久保 直樹	Naoki Kubo	九州
現地	[1P-0078]Pan-cancer analysis suggested cancer-specific cohesin binding sites with oncogenic functions.	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Wang Jiankang	Jiankang Wang	The University of Tokyo
オンライン	[1P-0079]Defining super-enhancers by highly ranked histone H4 multi-acetylation levels identifies transcription factors involved in glioblastoma stemness	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	DAS NANDO	NANDO DAS	RIKEN
現地	[1P-0080]単一遺伝子イメージングを用いた転写活性と制御因子クラスタリングの時空間的な関連解明	1. 分子 e. 転写	大石 裕晃	Hiroaki Ohishi	広島大学
現地	[1P-0081]コアプロモーターを介した配列特異的な転写動態制御機構のライブイメージング解析	1. 分子 e. 転写	余越 萌	Moe Yokoshi	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0082]スーパーエンハンサの標的遺伝子の転写ダイナミクス	1. 分子 e. 転写	山本 哲也	Tetsuya Yamamoto	北海道大学
オンライン	[1P-0083]エンハンサーの標的変更で上昇するMesp1遺伝子によるMesp2遺伝子の代償機構	1. 分子 e. 転写	岡田 甫	Hajime Okada	遺伝研
現地	[1P-0084]大腸菌Curli線毛形成阻害因子YccTの細胞内局在性に関わる分子機構の解明	1. 分子 e. 転写	忠田 大岳	Hiroataka Chuta	信州大学大学院
現地	[1P-0085]グラム陰性細菌酸化ストレスセンサーHprSの膜貫通領域に位置するCysの機能的役割	1. 分子 e. 転写	谷口 瑠美音	Rumine Taniguchi	信州大学
オンライン	[1P-0086]抗酸化酵素ヘムオキシゲナーゼ-1 (HO-1) の熱ショック応答機構	1. 分子 e. 転写	井上 幸江	Sachiye Inouye	山口東京理科大学
オンライン	[1P-0087]糸状性ラン藻 Pseudanabaena株シグマ因子SigBの特徴づけと発現解析	1. 分子 e. 転写	渡邊 明花	Haruka Watanabe	茨城大学
オンライン	[1P-0088]アルベンダゾールはKLF4-DPYSL2A軸を介して急性骨髄性白血病細胞の単球への分化誘導を促進する	1. 分子 e. 転写	能浦 三奈	Mina Noura	修文大学
現地	[1P-0089]脊椎動物の熱ショック転写因子遺伝子HSF1とHSF3の機能進化	1. 分子 e. 転写	瀧井 良祐	Ryosuke Takii	山口大学
現地	[1P-0090]神経細胞における早期発現遺伝子制御のマルチオミクス解析	1. 分子 e. 転写	伊藤 夏穂	Kaho Itoh	大阪大学蛋白質研究所
現地	[1P-0091]インターロイキンエンハンサー結合因子2と3はレトロウイルスの発現を抑制する	1. 分子 e. 転写	Seminario Mondejar Gonzalo	Gonzalo Seminario Mondejar	筑波大学
現地	[1P-0092]パラゴムノキのラテックス特異的なトランスクリプトーム解析	1. 分子 e. 転写	蔭山 杏実	Ami Kageyama	横浜市立大学
オンライン	[1P-0093]がん細胞の上皮間葉転換 (EMT) の転写制御におけるPRC1複合体構成因子KDM2Bの役割	1. 分子 e. 転写	鈴木 健之	Takeshi Suzuki	金沢大学
オンライン	[1P-0094]酸性ストレス下におけるSynechocystis sp. PCC6803のArsR欠損株のフィコビリソーム遺伝子群の転写解析	1. 分子 e. 転写	掛川 優佳	Yuka Kakegawa	東京理科大学
現地	[1P-0095]新規ピオチン標識法を用いたマルチオミクス解析によるCajal body形成メカニズムの解明	1. 分子 e. 転写	野口 慶介	Keisuke Noguchi	横浜市立大学
現地	[1P-0096]TFIIDのサブユニットTAF7によるPol IIの一時停止→転写バースト機構の解明	1. 分子 e. 転写	古郡 華月	Kazuki Furugori	横浜市立大学
現地	[1P-0097]転写制御複合体形成におけるコヒーシンの機能の解析	1. 分子 e. 転写	坂東 優篤	Masashige Bando	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0098]哺乳類プロテアソームの基礎的発現制御因子の探索	1. 分子 e. 転写	山村 まどか	Madoka Yamamura	東京大学
オンライン	[1P-0099]PPAR γ 2/RXR γ はウシヘブシジン転写を促進する新規転写因子である	1. 分子 e. 転写	松村 愛実	Manami Matsumura	京都大学
現地	[1P-0100]OAS1遺伝子のスプライシング操作によりヒト細胞に対してSARS-CoV-2感染への耐性を付与する試み	1. 分子 f. RNA・RNP	飯田 慶	Kei IIDA	京都大学
現地	[1P-0101]霊長類特異的なHSATIII lncRNAの細胞質における新規分子機能	1. 分子 f. RNA・RNP	二宮 賢介	Kensuke Ninomiya	大阪大学
現地	[1P-0102]CLK1の温度依存的な核内ストレス体へのリクルート機構の解明	1. 分子 f. RNA・RNP	上野 剛志	Tsuyoshi Ueno	大阪大学
現地	[1P-0103]人工リポートRNA発現系による核内ストレス体の形成原理の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	角野 愛美	Manami Kakuno	大阪大学
現地	[1P-0104]ALS関連FUS変異はグアニン四重鎖依存的な相挙動を調節不全にする	1. 分子 f. RNA・RNP	石黒 亮	Akira Ishiguro	法政大学
現地	[1P-0105]ヘテロ二量体足場タンパク質によるpiRISC前駆体ミトコンドリア繫留機構の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	古賀 結花	Yuica Koga	東京大学
オンライン	[1P-0106]RNA グアニン四重鎖は α -シヌクレインのプロテオスタシス破綻を誘導する	1. 分子 f. RNA・RNP	矢吹 悌	Yasushi Yabuki	熊本大学
現地	[1P-0107]非膜性構造体パラスペックルが核スペックルと分離して存在するためのSFPQプリオン様ドメインの分子法則	1. 分子 f. RNA・RNP	高桑 央	Hiro Takakuwa	大阪大学
現地	[1P-0108]RNAヘリカーゼ DDX1はtRNAのスプライシングに寄与する	1. 分子 f. RNA・RNP	高木 理子	Satoko Takagi	東京都医学総合研究所
オンライン	[1P-0109]老化によるtRNAチャージの変動を介したアミノ酸飢餓シグナルへの影響の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	塚本 悠介	Yusuke Tsukamoto	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
オンライン	[1P-0110]クラミドモナスAGO3結合タンパク質の機能解析	1. 分子 f. RNA・RNP	小橋 優太	Yuta Kobashi	高知大学
現地	[1P-0111]生殖細胞においてMaelstromは転移因子を効率的に抑制するSiwi-piRISCの生合成に寄与する	1. 分子 f. RNA・RNP	難波 祐里香	Yurika Namba	東京大学
現地	[1P-0112]2'-OMe修飾したsiRNAのseed領域は2つの機能ドメインをもつ	1. 分子 f. RNA・RNP	小林 芳明	Yoshiaki Kobayashi	東京大学
現地	[1P-0113]tRNAにおけるアミノカルボキシプロピルウリジン修飾の生理学的意義解明	1. 分子 f. RNA・RNP	高倉 眞優子	Mayuko Takakura	東京大学
現地	[1P-0114]circRNAに作用する選択圧の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	清原 稜士	Ryoji Kiyohara	関西学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0115]HeLa細胞核の分葉化を誘導するTeleocidin A1により発現が変動するlncRNAの解析	1. 分子 f. RNA・RNP	味舌 環吾	Kango Ajishita	熊本大学
オンライン	[1P-0116]慢性胃炎・胃がん関連長鎖non-coding RNAはストレス顆粒形成を促進し、アポトーシスを抑制する	1. 分子 f. RNA・RNP	北嶋 洋志	Hiroshi Kitajima	札幌医科大学
現地	[1P-0117]マウス脳より発見された低分子non-coding RNAのNMR法による二次構造解析	1. 分子 f. RNA・RNP	小林 ひなの	Hinano Kobayashi	千葉工業大学
現地	[1P-0118]Argonauteによる成熟miRNA産生の選択的促進の生物学的役割	1. 分子 f. RNA・RNP	Yun Sungsik	Sungsik Yun	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[1P-0119]2本鎖RNA結合タンパク質、TRBPとADAR1、によるmicroRNA生合成過程の制御	1. 分子 f. RNA・RNP	吉田 豊珍	Toyotaka Yoshida	東京大学
オンライン	[1P-0120]移行性低分子RNAを介した寄生植物と宿主植物の相互作用	1. 分子 f. RNA・RNP	青木 考	Koh Aoki	大阪府立大学
現地	[1P-0121]piRNA生合成機構におけるQinの分子機能解析	1. 分子 f. RNA・RNP	西田 知訓	Kazumichi Nishida	東京大学
現地	[1P-0122]ショウジョウバエ Mettl1はm7G修飾を介して稔性を制御する	1. 分子 f. RNA・RNP	金子 隼也	Shunya Kaneko	総合研究大学院大学
現地	[1P-0123]ミトコンドリア病原性変異tRNAの活性化によるミトコンドリア機能の賦活化	1. 分子 f. RNA・RNP	友田 愛奈	Ena Tomoda	東京大学
現地	[1P-0124] yorkieとアミノアシルtRNA合成酵素の遺伝学的相互作用の分子機構の解明	1. 分子 f. RNA・RNP	出口 佳一	Keiichi Ideguchi	京都工芸繊維大学
オンライン	[1P-0125]RNA修飾を介した大腸がん細胞の抗老化スイッチの解明	1. 分子 f. RNA・RNP	桑野 由紀	Yuki Kuwano	徳島大学大学院
オンライン	[1P-0126]転写リードスルーのエピゲノム・トランスクリプトーム解析	1. 分子 f. RNA・RNP	辻田 圭佑	Keisuke Tsujita	東京大学
オンライン	[1P-0127]アミノ酸交換遺伝暗号の構築	1. 分子 g. 翻訳	藤野 公茂	Tomoshige Fujino	名古屋大学
現地	[1P-0128]転写・抽出tRNAを用いたSer/Leu交換翻訳系の構築	1. 分子 g. 翻訳	園田 凌吾	Ryogo Sonoda	名古屋大学
オンライン	[1P-0129]ヒト・ミトコンドリアのアラニルtRNA合成酵素によるtRNAAla認識部位の解析	1. 分子 g. 翻訳	杉田 悠宇	Yu Sugita	東京理科大学
オンライン	[1P-0130]ナノアーキア・アラニルtRNA合成酵素の蛍光ラベル化と相互作用解析	1. 分子 g. 翻訳	中塚 安佳里	Akari Nakatsuka	東京理科大学
現地	[1P-0131]Kissing-Loop相互作用を介した非機能性RNAの機能性tRNAへの変換	1. 分子 g. 翻訳	無津呂 (青木) 裕美	Hiromi Mutsuro-Aoki	東京理科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0132]新規ポリペプチドKastor/PolluksはVDAC機能と精子のミトコンドリア形成を協調的に制御する	1. 分子 g. 翻訳	見世 慎太郎	Shintaro Mise	九州大学
オンライン	[1P-0133]脂質ナノ粒子による統合的ストレス応答(ISR)メカニズムの解明	1. 分子 g. 翻訳	菱沼 美保	Miho Hishinuma	千葉大学
現地	[1P-0134]発生過程において変動するリボソームのユビキチン化の解析	1. 分子 g. 翻訳	宇賀神 希	Nozomi Ugajin	京都産業大学
現地	[1P-0135]薬剤耐性獲得機構の解明に向けた、クライオ電子顕微鏡単粒子解析による非結核性抗酸菌Mycobacterium abscessusリボソームへのマクロライド結合様式の解明	1. 分子 g. 翻訳	橋本 翼	Tsubasa Hashimoto	東北大学
現地	[1P-0136]超好熱性アーキアThermococcus kodakarensis由来tRNA m2G6メチル化酵素Trm14の幅広い基質特異性	1. 分子 g. 翻訳	野利本 剛	Go Norimoto	愛媛大学
現地	[1P-0137]植物由来ヒスチジルtRNA合成酵素の二次機能の探索	1. 分子 g. 翻訳	金子 美里	Misato Kaneko	明治大学
現地	[1P-0138] t a u m R N A に相補的な K A N S L 1 m R N A の新奇スプライスバリエーションの解析	1. 分子 g. 翻訳	田中 融	Toru Tanaka	日本大学
オンライン	[1P-0139]GTPエネルギー代謝のメカニカル制御が駆動するストレス-レジリエンスな細胞遊走	1. 分子 h. タンパク質	鎌田 諒	Ryo Kamata	慶應義塾大学
オンライン	[1P-0140]コラーゲンP4HAとPDIが細胞遊走に与える影響の検討	1. 分子 h. タンパク質	片山 尚佳	Naoka Katayama	関西学院大学
現地	[1P-0141]Single-molecule observation of the effects of Hero proteins on TDP-43 conformation	1. 分子 h. タンパク質	Lam Andy	Andy Lam	The University of Tokyo
現地	[1P-0142]RHH 型 DNA 結合タンパク質における機能領域の in vivo 解析	1. 分子 h. タンパク質	井上 葵	Aoi Inoue	大阪市立大学
現地	[1P-0143]バクテリア由来small Zn-finger proteinの構造機能解析	1. 分子 h. タンパク質	栗波 紗生	Saki Kurinami	大阪市立大学
現地	[1P-0144]基準振動解析を用いたPiezoタンパク質の構造変化解析	1. 分子 h. タンパク質	片桐 沙弥	Saya Katagiri	お茶の水女子大学
現地	[1P-0145]がん遺伝子c-Myc複合体の絶対定量解析により明らかとなる新たな機能	1. 分子 h. タンパク質	白石 千瑛	Chisa Shiraishi	九州大学
オンライン	[1P-0146]HSP90alpha, HSP72, HSP47による細胞増殖および遊走能の比較検討	1. 分子 h. タンパク質	高橋 里瑛	Rie Takahashi	関西学院大学
現地	[1P-0147]家族性アルツハイマー病の原因となる変異を持ったアミロイド線維のクライオ電顕による高分解能構造解析	1. 分子 h. タンパク質	山形 敦史	Atsushi Yamagata	理化学研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0148]ゴルジ体カルシウムポンプSPCA1の高分解能構造解析	1. 分子 h. タンパク質	Chen Zhenghao	Zhenghao Chen	東北大学
オンライン	[1P-0149]全長カーゴ受容体ERGIC-53と補助因子MCFD2との複合体のクライオ電顕構造	1. 分子 h. タンパク質	渡部 聡	Satoshi Watanabe	東北大学
オンライン	[1P-0150]HIF-1alpha、HIF-2alphaが細胞遊走及び上皮間葉転換に与える影響の検討	1. 分子 h. タンパク質	星野 萌々香	Momoka Hoshino	関西学院大学
現地	[1P-0151]ユビキチンリガーゼRNF181はプロテアソーム機能低下時のプロテアソーム活性維持に重要な役割を果たす	1. 分子 h. タンパク質	吉敷 純	Jun Kishiki	東京大学
オンライン	[1P-0152]粘液細菌の有する2つのポリリン酸分解酵素 (PPX1、PPX2) の機能解析	1. 分子 h. タンパク質	張田 大樹	Daiki Harita	香川大学
現地	[1P-0153]赤色蛍光免疫プローブの開発とその特性評価	1. 分子 h. タンパク質	辻村 一平	Ippeï Tsujimura	東京工業大学
現地	[1P-0154]ヒト分子シャペロンを含むin vitro再構成系を用いた神経変性疾患関連アミロイドの脱凝集過程の解析	1. 分子 h. タンパク質	玉井 真悟	Shingo Tamai	理化学研究所
現地	[1P-0155]PDIファミリータンパク質PDIRの構造機能解析	1. 分子 h. タンパク質	東 晃太	Kota Azuma	東北大学
現地	[1P-0156]フェロトキシ阻害剤による異常型プリオンタンパク質蓄積抑制機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	松井 美紀	Miki Matsui	東北大学
現地	[1P-0157]Cryo-EM structure of monomeric photosystem II reveals that β -carotene and SQDG contribute to the formation of dimer	1. 分子 h. タンパク質	Yu Huaxin	Huaxin Yu	岡山大学
オンライン	[1P-0158]粘液細菌Myxococcus xanthusにおけるグルタミン酸-システインリガーゼの酵素学的諸性質の検討	1. 分子 h. タンパク質	岡田 美咲	MISAKI OKADA	香川大学
オンライン	[1P-0159]溶液NMRと等温滴定カロリメトリーの融合戦略による脂質結合蛋白質-ナノディスク相互作用の分子機序の生物物理学的解明	1. 分子 h. タンパク質	杉木 俊彦	Toshihiko Sugiki	大阪大学
現地	[1P-0160]チアゾリン化合物応答嗅覚受容体におけるシステイン残基の機能	1. 分子 h. タンパク質	越澤 知世	Tomoyo Koshizawa	東京農工大学
現地	[1P-0161]容易な結晶構造決定を目指した改変Top7蛋白質の構築	1. 分子 h. タンパク質	伊東 由貴	Yuki Ito	山形大学
オンライン	[1P-0162]FoモーターとF1モーターの回転対称性のミスマッチ解消方法に関する分子シミュレーション研究	1. 分子 h. タンパク質	久保 進太郎	Shintaroh Kubo	McGill University
オンライン	[1P-0163]フグ由来味覚受容体T1R1/T1R3リガンド結合領域の試料調製とリガンド結合解析	1. 分子 h. タンパク質	溝口 楽人	Rakuto Mizoguchi	岡山大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0164]異なる膜様環境下におけるプロトンポンプ型ロドプシンRxRの機能および構造変化の解析	1. 分子 h. タンパク質	廣畑 雅史	Masafumi Hirohata	横浜市立大学
現地	[1P-0165]細菌の分子回転モーターは静電相互作用で滑らかに回る	1. 分子 h. タンパク質	山口 智子	Tomoko Yamaguchi	大阪大学
現地	[1P-0166] S. cerevisiae を用いたヒト由来ヒスタミンH3受容体のシグナル伝達機能	1. 分子 h. タンパク質	渡邊 彩水	Ayami Watanabe	東京理科大学
オンライン	[1P-0167]メダカ由来味覚受容体T1R2a/3細胞外領域のリガンド非結合状態における立体構造解析	1. 分子 h. タンパク質	新田 純矢	Junya Nitta	岡山大学
現地	[1P-0168]プロインスリンのフォールディング中間体の理解	1. 分子 h. タンパク質	関 凧沙	Nagisa Seki	関西学院大学
現地	[1P-0169]酸化還元制御によるヒトガレクチン1の構造機能調節の理解	1. 分子 h. タンパク質	岡田 莉奈	Rina Okada	関西学院大学
現地	[1P-0170]プロトンポンプ型ロドプシンTRのNMR解析に向けた試料調製法の確立	1. 分子 h. タンパク質	穂谷野 知佳	Chika Hoyano	横浜市立大学
現地	[1P-0171]Rheo-NMR法によるエピガロカテキンガレートのアミロイド線維化抑制機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	内田 啓太	Keita Uchida	京都大学
現地	[1P-0172]In-cell NMR法を用いた生細胞内におけるタンパク質の並進拡散係数の計測	1. 分子 h. タンパク質	占部 光奈乃	Hinano Urabe	京都大学
現地	[1P-0173]パーキンソン病関連タンパク質 α -シヌクレインのアミロイド線維化過程における速度論的解析	1. 分子 h. タンパク質	吉岡 康太	Kota Yoshioka	京都大学
現地	[1P-0174]PDIファミリー酵素による前駆体タンパク質の酸化的フォールディング触媒機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	新納 翔悟	Shogo Niiro	関西学院大学
オンライン	[1P-0175]非特異的5-アミノプリン酸合成酵素のヘム依存的分解反応に関わる因子の同定	1. 分子 h. タンパク質	久保田 美子	Yoshiko Kubota	岩手医科大学
現地	[1P-0176]Ca ²⁺ によるERp57-CNX複合体の構造機能調節メカニズムの解明	1. 分子 h. タンパク質	金村 進吾	Shingo Kanemura	関西学院大学
現地	[1P-0177]I-mfaドメインタンパク質HICは相互作用を介してHIF-1 α の機能を抑制する	1. 分子 h. タンパク質	草野 秀一	Shuichi Kusano	鹿児島大学
現地	[1P-0178]ホタルイカルシフェリンはヒトアルブミンと反応し発光する	1. 分子 h. タンパク質	石本 哲也	Tetsuya Ishimoto	富山大学
現地	[1P-0179]単一アクチンフィラメントの柔軟性を分子間FRETにより定量化した	1. 分子 h. タンパク質	根笹 未来	Miku Nezasa	長岡技術科学大学
現地	[1P-0180]インスリン分解酵素による基質分解メカニズムの解明	1. 分子 h. タンパク質	古川 蘭	Ran Furukawa	関西学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0181]MHCクラスIの細胞膜表面における発現と抗原提示に関与する新規因子の探索	1. 分子 h. タンパク質	渡邊 綾香	Ayaka Watanabe	東京大学
現地	[1P-0182]核のUFD経路の生理的意義の解明	1. 分子 h. タンパク質	西澤 晏理	Anri Nishizawa	東京大学
オンライン	[1P-0183]人工抗体MonobodyのC末端配列伸長による可溶性の向上 — SARS-CoV-2中和抗体医薬への応用を指向して—	1. 分子 h. タンパク質	梅本 駿	Shun Umemoto	名古屋大学
現地	[1P-0184]K48結合型環状ユビキチン鎖の機能解析	1. 分子 h. タンパク質	空田 知樹	Tomoki Sorada	京都大学
現地	[1P-0185]常磁性NMR法を用いたジユビキチンのコンフォメーション空間の解析	1. 分子 h. タンパク質	畠中 美雨	Miu Hatakenaka	京都大学
現地	[1P-0186]分子動力学計算による金属結合タンパク質メタロチオネインの構造多様性の解明	1. 分子 h. タンパク質	森田 陸離	Rikuri Morita	筑波大学
現地	[1P-0187]ポツリヌス毒素複合体の上皮細胞への侵入経路の解明	1. 分子 h. タンパク質	Huang I Hsun	I Hsun Huang	東京農業大学
現地	[1P-0188]機械学習による微生物ロドプシンの吸収波長予測	1. 分子 h. タンパク質	井上 圭一	Keiichi Inoue	東京大学
現地	[1P-0189]X線結晶構造解析により得られた核内受容体PPAR α リガンド結合部位と内在性脂肪酸及びフィブラート系薬の複合体構造	1. 分子 h. タンパク質	鎌田 祥太郎	Shotaro Kamata	昭和薬科大学
現地	[1P-0190]Cryo-EM analysis provides new mechanistic insight into ATP binding to Ca ²⁺ -ATPase SERCA2b	1. 分子 h. タンパク質	Zhang Yuxia	Yuxia Zhang	Tohoku University
現地	[1P-0191]Structural and functional analyses of the tRNA splicing endonuclease complex (AtSen) from Arabidopsis thaliana	1. 分子 h. タンパク質	MONIRUZZAMA N MOHAMMAD	MOHAMMAD MONIRUZZAMAN	Shimane University
現地	[1P-0192]Towards understanding eukaryotic and prokaryotic protein interactions in loop regions	1. 分子 h. タンパク質	Zhang Lin	Lin Zhang	Tohoku University
現地	[1P-0193]シアリル化糖鎖を認識する免疫グロブリン可変領域遺伝子の同定	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	奥田 徹哉	Tetsuya Okuda	産業技術総合研究所
オンライン	[1P-0194]グリコサミノグリカンの結合領域四糖の生合成に関わるb3galt6をノックアウトしたゼブラフィッシュにおける骨と筋肉の解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	水本 秀二	Shuji Mizumoto	名城大学
現地	[1P-0195]肝臓由来エクソソームの脂質を介したARDSの制御	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	中山 駿矢	Shunya Nakayama	東海大学
現地	[1P-0196]膜貫通ペプチドを用いたインスリン受容体とガングリオシドGM3の相互作用解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	二村 友香	Yuka Nimura	大阪大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0197]細胞内在性ペプチド:N-グリカナーゼ活性の測定法開発および検討	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	平山 弘人	Hiroto Hirayama	国立研究開発法人 理化学研究所
現地	[1P-0198]発育過程のカイコを対象とした脂肪酸組成の解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	佐藤 真維	Mai Sato	静岡県立大学
現地	[1P-0199]糸状菌由来新規ステロールアミノ酸誘導体の生理機能解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	横川 大祐	Daisuke Yokokawa	明治大学
現地	[1P-0200]去勢抵抗性前立腺がん細胞の遊走能や上皮間葉転換に関与するO-グリカンの解明	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	山本 大樹	Daiki Yamamoto	慶應義塾大学
現地	[1P-0201]アゲハチョウ食性進化の可能性は共通祖先由来の解毒関連遺伝子に支えられていた	1. 分子 j. 分子進化	尾崎 克久	Katsuhisa Ozaki	JT生命誌研究館
現地	[1P-0202]ツチガエルにおけるX、Y、ZおよびW染色体連鎖遺伝子群の分子進化	1. 分子 j. 分子進化	回淵 修治	Shuuji Mawaribuchi	産業技術総合研究所
オンライン	[1P-0203]真核生物におけるタンパク質ドメイン構造比較解析によって明らかとなったClp1ファミリータンパク質の多様性	1. 分子 j. 分子進化	齋藤 元文	Motofumi Saito	慶應義塾大学
現地	[1P-0204]アニサキスが保有するトランスポゾンの宿主-寄生体間で生じる水平伝播の検討	1. 分子 j. 分子進化	星野 直樹	Naoki Hoshino	慶應義塾大学
現地	[1P-0205]15種類以下のアミノ酸で構築された祖先型リボソームタンパク質のRNA結合能の解析	1. 分子 j. 分子進化	趙 方正	Fangzheng Zhao	早稲田大学
現地	[1P-0206]ミトコンドリアの起源になった細菌により真核生物に持ち込まれた遺伝子は、ミトコンドリアタンパク質をコードするものとそれ以外で異なる進化をしている	1. 分子 j. 分子進化	高岡 春佳	Haruka Takaoka	前橋工科大学
現地	[1P-0207]脊椎動物のゲノムで同定された4種類のOpsin5サブタイプの分子進化	1. 分子 j. 分子進化	原田 由美子	Yumiko Harada	山口大学
オンライン	[1P-0208]後口動物におけるSLC4遺伝子族の進化	1. 分子 j. 分子進化	山崎 紘平	Kouhei Yamazaki	茨城大学
現地	[1P-0209]新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)のnsp14のアミノ酸置換は、ゲノム進化速度を増大させる	1. 分子 j. 分子進化	高田 光輔	Kosuke Takada	大阪大学
現地	[1P-0210]新規遺伝子誕生学: de novo遺伝子の機能的意義に迫る進化インフォマティクス解析	1. 分子 j. 分子進化	山内 駿	Shun Yamanouchi	東京大学
現地	[1P-0211]原核生物におけるIntron-Encoded Proteinのタイプおよびゲノムの性状に応じたグループIIイントロンの増加	1. 分子 j. 分子進化	三浦 昌浩	Masahiro Miura	慶應義塾大学
オンライン	[1P-0212]DNA gyraseを阻害する黄色ブドウ球菌TAシステムTsbTの機能解析	1. 分子 k. その他	加藤 文紀	Fuminori Kato	広島大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0214]縄文人糞石由来の古代DNAを用いた微生物解析	1. 分子 k. その他	西村 瑠佳	Luca Nishimura	総合研究大学院大学
オンライン	[1P-0215]Synechocystis sp. PCC 6803のMsbAホモログSII1276の温度ストレス耐性機構の解析	1. 分子 k. その他	柏木 さと	Sato Kashiwagi	東京理科大学
オンライン	[1P-0216]微小核へのインポーティンアルファの濃縮現象：核の構築と品質管理に関わる新機序の提案	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	木佐貫 玲央	Reou Kisanuki	熊本大学
現地	[1P-0217]ヒト細胞内の染色体外環状DNAの検出とその誘導によるゲノムDNAの量的及び質的調節の解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	渡部 一輝	Kazuki Watanabe	熊本大学
現地	[1P-0218]正確な染色体分配を保障するKMNネットワークの分子解剖	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	竹之下 憂祐	Yusuke Takenoshita	大阪大学
現地	[1P-0219]CENP-Iに依存するCENP-A導入経路の解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	曹 静暉	Jinghui Cao	大阪大学
オンライン	[1P-0220]間期染色体再構築におけるコンデンシンIIからコヒーシンへの機能継承	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	小野 教夫	Takao Ono	理化学研究所
オンライン	[1P-0221]分子拡散を指標とした核小体物理環境の評価	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	城元 祥嗣	Yoshitsugu Jomoto	北九州市立大学
オンライン	[1P-0222]プロテインフォスファターゼPP2Aとコンデンシンの相互作用の解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	東浦 冴映	Sae Higashiura	筑波大学大学院
現地	[1P-0223]PICT1を基点とした核小体ストレス応答の分子機構	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	前濱 朝彦	Tomohiko Maehama	神戸大学
現地	[1P-0224]recq5 変異ではTelomere特異的レトロトランスポゾンが増幅している	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	植松 大輝	Daiki Uematsu	摂南大学
オンライン	[1P-0225]SMC5/6複合体の新規相互作用タンパク質の同定と機能解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	牧 昌慶	Masayoshi Maki	筑波大学
現地	[1P-0226]CRISPRスクリーニングによるCENP-Cの遺伝学的相互作用因子の同定	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	Miao Jiahang	Jiahang Miao	大阪大学
現地	[1P-0227]織毛虫テトラヒメナの二価染色体形成における Snf2 様タンパク質の役割	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	福田 康弘	Yasuhiro Fukuda	東北大学大学院
現地	[1P-0228]出芽酵母が欠落する異種タンパク質発現プラスミドの選択への転写の関与	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	保田 知勢	Chise Yasuda	明星大学
現地	[1P-0229]分散型動原体を持つ4種のトンボにおける胚の免疫染色法の確立およびカイコの個体組織・培養細胞における動原体タンパク質の局在解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	鈴木 遥	Haruka Suzuki	茨城大学
オンライン	[1P-0230]CdLS及びCHOPS症候群患者由来細胞を用いたコヒーシンによる遺伝子発現制御メカニズムの解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	坂田 豊典	Toyonori Sakata	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0231]The cryo-EM structure of the CENP-A nucleosome in complex with KNL2	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	JIANG HONGHUI	HONGHUI JIANG	The University of Osaka
現地	[1P-0232]Cell cycle control of interaction between cohesin and cohesin loader Scc2	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	Nguyen Sao	Sao Nguyen	The University of Tokyo
オンライン	[1P-0233]ヒトRif1 タンパク質由来ポリペプチドによる液—液相分離	2. 細胞 b. 相分離	伊藤 さゆり	Sayuri Ito	東京都医学総合研究所
オンライン	[1P-0234]マウスRif1C末端ドメインの相分離とグアニン 4 重鎖DNA結合活性の解析	2. 細胞 b. 相分離	森山 賢治	Kenji Moriyama	公益財団法人 東京都医学総合研究所
現地	[1P-0235]SMNタンパク質のプロリン異性化によるCajal bodyとGem形成の制御機構	2. 細胞 b. 相分離	大峽 咲希	Saki Ohazama	北海道大学
現地	[1P-0236]TRAF2は浸透圧刺激下でのstress granule形成の時空間的に制御する	2. 細胞 b. 相分離	石原 駿弥	Shunya Ishihara	東京大学大学院
現地	[1P-0237]ポリナ病ウイルスは液-液相分離によりウイルス性の生体分子凝縮体を形成する	2. 細胞 b. 相分離	平井 悠哉	Yuya Hirai	大阪歯科大学
現地	[1P-0238]液相分離によるTRIMファミリーのcytoplasmic bodyへの蓄積はユビキチン化反応によって促進される	2. 細胞 b. 相分離	東澤 崇文	Takafumi Tozawa	防衛大学校
現地	[1P-0239]液-液相分離を介したDNA凝縮に対するヒストンH3テールペプチドのアセチル化部位特異性	2. 細胞 b. 相分離	三村 真大	Masahiro Mimura	筑波大学
現地	[1P-0240]可視化I型プロコラーゲンによる細胞内可視化および活性化肝星細胞における変化の検討	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	田中 利明	Toshiaki Tanaka	東京工業大学
現地	[1P-0241]可視化I型プロコラーゲンをを用いたC-propeptideプロセッシング定量解析法の開発	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	守矢 恒司	Koji Moriya	東京工業大学
オンライン	[1P-0242]フェリチンは液滴を形成することによりマクロオートファジーとマイクロオートファジーの2つの経路でリソソームに輸送される	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	山本 林	Hayashi Yamamoto	東京大学
オンライン	[1P-0243]SIDT1の発現レベル変化によるASOの効果抑制について	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	高橋 昌幸	Masayuki Takahashi	新潟薬科大学
現地	[1P-0244]ゲノムワイドCRISPRスクリーニングによる凝集性tauタンパク質のクリアランスを制御する因子の同定	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	門 禹森	Yusen Men	東京大学
現地	[1P-0245]Mechanisms of ER-associated degradation pathway mediated by the cooperation of ERdj5 and BiP	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	CAI XIAOHAN	XIAOHAN CAI	東北大学
オンライン	[1P-0246]野生型と疾患変異型から構成されるヘテロダイマー-KIF1Aの1分子解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	北 智輝	Tomoki Kita	東北大学
現地	[1P-0248]Vero細胞での増殖中に出現する新型コロナウイルス変異株の解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	佐々木 道仁	Michihito Sasaki	北海道大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0249]膵β細胞における、エンドサイトーシスの分子メカニズム解析	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	小寺 聡史朗	Soshiro Kodera	静岡県立大学
オンライン	[1P-0250]線虫C. elegans の幼虫生育に関する低分子量GタンパクRab-18の分子機構	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	皆木 友花	Yuka Minagi	鳥取大学
現地	[1P-0251]Dehydrocostus lactone 処理で誘導されるTDP43の核内凝集形成機構の解析	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	田中 慧	Kei Tanaka	北海道大学
現地	[1P-0252]26Sプロテアソームの細胞内局在制御機構とその生理学的意義の解明	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	上羅 彩加	Ayaka Uera	東京大学
現地	[1P-0253]大腸菌のペリプラズムにおける菌体外アミロイド形成タンパク質の分解機構の解明	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	杉本 真也	Shinya Sugimoto	東京慈恵会医科大学
オンライン	[1P-0254]ヒアルロン酸受容体 CD44 の小胞体局在と細胞のストレス抵抗性へ与える影響	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	武村 和明	Kazuaki Takemura	大阪市立大学
現地	[1P-0255]ショウジョウバエ卵巣体細胞におけるPiwiタンパク質のYb body局在機構の解析	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	平形 樹生	Shigeki Hirakata	東京大学
現地	[1P-0256]最後の機能未知必須遺伝子OKT1の機能解析	2.細胞 c.タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	大喜多 葵	Aoi Okita	名古屋大学
現地	[1P-0257]アダプタータンパク質Mmr1の選択的分解を介したミトコンドリアの動態と機能の制御	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	小原 圭介	Keisuke Obara	名古屋大学
現地	[1P-0258]出芽酵母におけるミトコンドリア-液胞膜間コンタクトサイト局在タンパク質の同定	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	藤本 慎太郎	Shintaro Fujimoto	山形大学
現地	[1P-0259]BORCS6はLrrk2ノックアウトマウスにおける層板小体肥大化に関する。	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	荒木 美保	Miho Araki	東京大学大学院
現地	[1P-0260]ヒト細胞を用いた細胞周期における脂肪滴の量的調節機序の解析	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	馬締 竜平	Ryuhei Majime	熊本大学
現地	[1P-0261]損傷リソソーム応答で働く新規制御因子の同定とその作用機序解明	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	小倉 もな美	Monami Ogura	大阪大学
現地	[1P-0262]ゴルジ体ストレス応答TFE3経路を制御する 転写因子TFE3の細胞内局在化機構の解析	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	岩崎 洸介	Kousuke Iwasaki	兵庫県立大学
現地	[1P-0263]小胞体-ゴルジ体間セラミド輸送ゾーンの形成に重要なPI4KB結合因子の解析	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	水池 彩	Aya Mizuike	国立感染症研究所
現地	[1P-0264]ゴルジタンパク質群のゴルジ体の形成への寄与	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	佐藤 あやの	Ayano Satoh	岡山大学
現地	[1P-0265]SH-SY5YにおけるCHCHD8欠損によるミトコンドリア呼吸鎖複合体IVの機能不全	2.細胞 d.細胞質膜オルガネラ	日景 勇賀	Yuga Hikage	防衛大学校

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0266]ミトコンドリアの分裂を起点としたミトコンドリアの品質管理と病態抑制	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	石川 香	Kaori Ishikawa	筑波大学
現地	[1P-0267]ゴルジ体ストレス応答プロテオグリカン経路を制御する転写因子KLF2とKLF4の発現制御機構	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	坂本 美憂	Miyu Sakamoto	兵庫県立大学
オンライン	[1P-0268]油脂酵母Lipomyces starkeyiのミトコンドリア分解	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	段 瀾	Lan Duan	大阪大学
オンライン	[1P-0269]ミトコンドリア核様体に着目したヒトRCC1様タンパク質WBSCR16の解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	松本 恵実	EMI MATSUMOTO	東京大学
現地	[1P-0270]抗がん剤OSW-1が引き起こすゴルジ体ストレス依存性細胞死はホスホイノシタイド代謝因子によって制御される	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	佐々木 桂奈江	Kanae Sasaki	兵庫県立大学
現地	[1P-0271]脱共役剤によらない "PINK1依存性マイトファジー"におけるParkin基質の網羅的同定	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	霍 安妮	Anni Huo	東京都立大学
オンライン	[1P-0272]ペルオキシソームの形態形成・分裂障害はリン脂質代謝異常をきたす	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	阿部 雄一	Yuichi Abe	九州大学
現地	[1P-0273]Specificity of fatty acid usage in mitochondrial beta-oxidation in murine cultured astrocytes	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	Corales Laarni Grace	Laarni Grace Corales	Tohoku University
現地	[1P-0274]血管病態の発症に寄与する細胞外マトリクスを介したメカトランスダクション	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	山城 義人	Yoshito Yamashiro	筑波大学
現地	[1P-0275]隣接細胞への浸潤機構「エントーシス」に関わる新たな分子機序とその役割	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	佐藤 龍洋	Tatsuhiko Sato	愛知県がんセンター研究所
現地	[1P-0276]細胞内Cl ⁻ による前立腺癌細胞株DU145の転移能亢進メカニズムの解析	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	佐藤 潤一	Jyunichi Sato	摂南大学
オンライン	[1P-0277]がん細胞におけるc-Srcを介したKIF1Cのリン酸化および活性化は浸潤突起の成熟を促進する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	佐事 武	Takeshi Saji	福島県立医科大学
オンライン	[1P-0278]スベルミジンの全身および局所投与は、皮膚創傷治癒を促進する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	伊藤 大輔	Daisuke Ito	岐阜大学
オンライン	[1P-0279]転写共役因子YAPはコリン代謝を活性化させることにより細胞競合を引き起こす	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	小藤 智史	Satoshi Kofuji	東京医科歯科大学
オンライン	[1P-0280]新規細胞遊走シグナルRas/IL-33/MerTK経路におけるSTK38(NDR1)の役割	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	太田 聡	Satoshi Ohta	自治医科大学
現地	[1P-0281]プロリン異性化酵素Pin1は、Smad及びTAZ-MRTF経路を介して肝線維化を促進する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	青山 峻也	Shunya Aoyama	広島大学大学院
現地	[1P-0282]基底膜の起源—単細胞ホロゾアのラミニン様遺伝子の機能解析	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	傳保 聖太郎	Seitaro Dembo	県立広島大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0283]骨芽細胞分化における長鎖非コード(lncRNA)の機能解析	2.細胞 e.細胞接着・細胞運動・細胞外基質	矢野 博之	Hiroyuki Yano	大分大学
現地	[1P-0284]ゲノム編集技術を利用したCalpain-2欠損細胞の作製とその機能解析	2.細胞 e.細胞接着・細胞運動・細胞外基質	五島 広道	Hikomichi Goshima	明治大学大学院
現地	[1P-0285]FilGAPはポドサイトにおいて細胞-ECM間の接着を制御する	2.細胞 e.細胞接着・細胞運動・細胞外基質	與川 正治	Seiji Yokawa	北里大学
現地	[1P-0286]細胞内の力の伝達経路としてストレスファイバーに必要な機械的性質	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	勝田 紘基	Hiroki Katsuta	名古屋大学
現地	[1P-0287]細胞運動や神経突起伸長を調節する微小管ダイナミクスの新たな制御メカニズム	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	菊池 浩二	Koji Kikuchi	熊本大学
現地	[1P-0288]力覚応答機構に関与するRhoGEF, Soloの相互作用タンパク質の同定	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	國富 葵	Aoi Kunitomi	東北大学
現地	[1P-0289]コレステロール生合成関連遺伝子の発現を最適化するユニバーサルな無血清培地条件	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	滝井 詩乃	Shino Takii	近畿大学大学院
オンライン	[1P-0290]細胞の前端部に局在する繊毛虫テトラヒメナのタンパク質	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	山本 孝治	Takaharu Yamamoto	情報通信研究機構
現地	[1P-0291] β チューブリン変異体 nda3-TB101の解析によるベンズイミダゾール耐性機構の解明	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	皆川 真美圭	Mamika Minagawa	早稲田大学
現地	[1P-0292]変異型アクチンの生合成における異常段階の解明	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	宮脇 翔馬	Shoma Miyawaki	兵庫県立大学
現地	[1P-0293]哺乳類の嗅上皮におけるTppp3の機能解析	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	酒井 敬史	Takafumi Sakai	東京農工大学
現地	[1P-0294]水晶振動子微量天秤によって明らかにされたアクチオシンの滑り運動による見かけの質量の予期せぬ減少	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	櫻井 悠貴	Yuki Sakurai	長岡技術科学大学
現地	[1P-0295]アクチン繊維に沿った機械的コンフォメーション伝播の可視化	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	戸田 来人	Kuruto Toda	長岡技術科学大学
現地	[1P-0296]マウスTppp3遺伝子の気管上皮細胞における機能解析	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	鳥飼 純平	Junpei Torikai	東京農工大学
現地	[1P-0297]アクチンフィラメント脱重合のサブユニットレベル観察	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	三谷 隆大	Takahiro Mitani	長岡技術科学大学
オンライン	[1P-0298]分裂酵母の孢子細胞膜形成におけるSec7ドメインタンパク質Spo7の働き	2.細胞 f.生体膜・細胞骨格	鈴木 未菜	Mina Suzuki	大阪市立大学
オンライン	[1P-0299]S期停止時のヒト細胞サイズ変化と細胞老化をつなぐ分子回路の探索	2.細胞 g.細胞増殖・分裂・周期	伊達 日向	Hinata Date	熊本大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0300]初代培養を必要としない、多繊毛細胞の新たな分化実験系の開発	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	矢吹 凌一	Ryoichi Yabuki	東京大学
現地	[1P-0301]全二成分制御系遺伝子機能を欠失させた大腸菌の性質	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	山本 兼由	Kaneyoshi Yamamoto	法政大学
オンライン	[1P-0302]ショウジョウバエOrbitタンパク質とKLP10Aの競合による中心小体長の決定とその異常が細胞分裂に及ぼす影響	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	井上 喜博	Yoshihirp Inoue	京都工芸繊維大学
現地	[1P-0303]分裂酵母の減数分裂におけるオートファジー制御	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	宇田 晴香	Haruka Uda	神戸大学
現地	[1P-0304]v-SrcによるHippo経路の抑制を介した多極紡錘体の形成	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	中山 祐治	Yuji Nakayama	京都薬科大学
現地	[1P-0305]U3DT細胞におけるグリピカン 5 遺伝子発現の制御メカニズム	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	東濃 篤徳	Atsunori Higashino	京都大学
現地	[1P-0306]MDCK細胞の集団遊走および増殖におけるErbBファミリー受容体の機能の重畳性	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	松田 樹生也	Kimiya Matsuda	京都大学生命科学研究科
現地	[1P-0307]分裂酵母Pkd2は細胞内Ca ²⁺ 調節に関わる	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	古家野 孝行	Takayuki Koyano	重井医学研究所
現地	[1P-0308]新規化合物 Kumamonamide の誘導体 Y 1 3 による酵母細胞特異的増殖阻害機構の解明	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	飯盛 未菜	Mina Isakari	熊本大学
現地	[1P-0309]Protein phosphatase PP2AアダプタータンパクによるRbのリン酸化と活性の制御	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	土居 久里子	Kuriko Doi	金沢大学
現地	[1P-0310]トランスポゾンライブラリーを用いた分裂酵母有性生殖に関わる新規遺伝子の探索	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	小島 麻琴	Makoto Kojima	大阪市立大学
オンライン	[1P-0311]食品成分ベンジルイソチオシアネートの細胞増殖抑制作用は染色体不安定性の獲得により増強される	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	叶 奈緒美	Naomi Kanoh	徳島大学
オンライン	[1P-0312]Role of JSAP2 in cell cycle regulation	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	Gunarta I	I Gunarta	Kanazawa University
オンライン	[1P-0313]CRISPR/Cas9法によるMAPキナーゼ多重ノックアウトHeLa細胞の作成と、そのNHEJ修復部位のDeep Sequencing解析	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	福永 理己郎	Rikiro Fukunaga	大阪医科薬科大学
オンライン	[1P-0314]ストレス応答プロテインキナーゼ (SAPKs) 遺伝子の網羅的および単独残存型多重ノックアウトHeLa細胞を用いたシグナル経路の解析	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	伊藤 千紘	Chihiro Ito	大阪医科薬科大学
オンライン	[1P-0315]多様な腫瘍で過剰発現するIL-1受容体-NFκB経路構成因子IRAK1は、Wnt/β-cateninシグナル経路を活性化する。	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	三村 恭弘	Yasuhiro Mimura	産業医科大学
現地	[1P-0316]BRCA1-BARD1はGqα-DAGシグナルネットワークと協調して神経軸索再生を制御する	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	酒井 芳樹	Yoshiki Sakai	名古屋大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0317]mTORC1下流における転写因子PBX2のリン酸化動態の解析	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	和田 玲緒名	Reona Wada	九州大学
現地	[1P-0318]FETタンパク質ファミリーEWSに起こるO-GlcNAc修飾のサイト同定と生理機能	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	角尾 愛美	Manami Kakuo	長浜バイオ大学
現地	[1P-0319]X染色体がん抑制遺伝子Nik-related kinase (Nrk) 欠損マウスによる細胞増殖制御機構の解析	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	伝田 公紀	Kimitoshi Denda	東京工業大学
現地	[1P-0320]LRRK1-NDEL1経路はDynein-2による鞭毛内逆行輸送を介してシリア退縮を制御する	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	後藤 真子	Mako Goto	名古屋大学
現地	[1P-0321]インテグリンシグナルネットワークはSrc-Ephexin-RhoAシグナル軸を介して神経軸索再生を促進する	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	恒川 真有香	Mayuka Tsunekawa	名古屋大学
オンライン	[1P-0322]SIRT1はヒストンH2AXのリジン5脱アセチル化によりH2AXのセリン139リン酸化を介在する	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	久野 篤史	Atsushi Kuno	札幌医科大学
オンライン	[1P-0323]MKK4は、LPS誘発性炎症を抑制するフィセチンの潜在的な分子標的である	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	何 子煜	Ziyu He	鹿児島大学
現地	[1P-0324]MDCK細胞に発現するEGFRリガンドの分子特徴的な細胞外動態	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	出口 英梨子	Eriko Deguchi	京都大学
現地	[1P-0325]B細胞抗原レセプターシグナル強度に依存して誘導される分子の探索	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	安福 希	Nozomi Yasufuku	岡山大学
現地	[1P-0326]栓球細胞の産生する細胞外小胞はマイクロRNAを含み、内皮細胞へのシグナル伝達分子として機能する	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	杉本 健吉	Kenkichi Sugimoto	新潟大学
現地	[1P-0327]ニワトリ栓球細胞が産生する細胞外小胞はマイクロRNAの運搬体として機能する	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	當銘 香也乃	Kayano Toume	新潟大学
現地	[1P-0328]Hippo経路の動態制御におけるLAT1/2キナーゼの機能差解析	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	大田 雄大	Yudai Ohta	熊本大学
オンライン	[1P-0329]グルカゴン様ペプチド-1分泌における細胞内Ca ²⁺ とcAMPの役割	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	原田 一貴	Kazuki Harada	東京大学
現地	[1P-0330]水鳥羽毛ケラチン由来ペプチド、ケラチドはERK MAPキナーゼ経路を介して線維芽細胞および角化細胞を活性化する	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	井上 英樹	Hideki Inoue	神奈川工科大学
現地	[1P-0331]2種類の合成リガンドを活用した短鎖脂肪酸受容体GPR43の機能解析について	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	宮里 奏佑	Sosuke Miyasato	岡山理科大学大学院
現地	[1P-0332]ヒト口腔扁平上皮癌細胞HSC-4由来のTGF-β1誘導性sclerostinは、IL-17Aを介してマクロファージのM1からM2への分極を促進する。	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	石川 雄大	Yuudai Ishikawa	岩手医科大学
オンライン	[1P-0333]分裂酵母を用いたアドレナリン受容体のリガンドアッセイ系の確立	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	井上 智尋	Chihiro Inoue	東京工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0334]走化性シグナル伝達における三量体Gタンパク質の活性制御	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	上村 陽一郎	Yoichiro Kamimura	理化学研究所
オンライン	[1P-0335]エンドセリン-1によるERKの活性化におけるAnnexin A2の役割	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	真崎 雄一	Yuichi Mazaki	北海道大学
現地	[1P-0336]TLR4経路を介した炎症反応に対するDHP-3の軽減効果：接触性皮膚炎モデルマウスを用いた解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	澤井 円香	Madoka Sawai	国際医療福祉大学
現地	[1P-0337]シクロスポリンAによる毛周期調節機構解明のアプローチ	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	萩原 健太	Kenta Hagiwara	東京工科大学
オンライン	[1P-0338]CD63発現修飾剤のメラノソーム成熟への影響	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	渡邊 実夢	Miyu Watanabe	岐阜大学
現地	[1P-0339]マウス顎関節由来線維芽細胞様滑膜細胞における酸化ストレスの影響によるケモカインの発現変化について	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	浅沼 莞奈	Kanna Asanuma	岩手医科大学
現地	[1P-0340]新規LUBAC結合タンパク質はNF-κB活性化、アポトーシス及びネクロプトーシスを制御する	2. 細胞 j. 細胞死	清水 康平	Kouhei Shimizu	大阪市立大学
オンライン	[1P-0341]テロメラーゼ逆転写酵素TERTのミトコンドリア輸送の細胞死制御	2. 細胞 j. 細胞死	江端 拓志	Hiroshi Ebata	東京大学
現地	[1P-0342]細胞競合における"kick-me-out"シグナル、FGF21の発見	2. 細胞 j. 細胞死	小川 基行	Motoyuki Ogawa	東京大学
現地	[1P-0343]プロリン合成酵素PYCR2はインスリン受容体基質IRS2と結合することによって 神経細胞の細胞死を抑制する	2. 細胞 j. 細胞死	中田 理沙	lisa nakata	東京大学
オンライン	[1P-0344]キイロショウジョウバエ (Drosophila melanogaster) におけるBH3-only protein、sayonaraの発見	2. 細胞 j. 細胞死	池川 優子	Yuko Ikegawa	理化学研究所
現地	[1P-0345]個体死誘導に関わるキイロショウジョウバエ新規ストレス応答性プロテアーゼの同定と機能解析	2. 細胞 j. 細胞死	松村 崇志	Takashi Matsumura	筑波大学
現地	[1P-0346]RID-BはAutophagyの促進を介して、Caspase-8 inhibitor, FLIP(L)の分解を誘導する	2. 細胞 j. 細胞死	仙波 悠太	Yuta Semba	東京電機大学
現地	[1P-0347]新規抗がん剤・M-COPAの血球がん系細胞に対する抗がん活性機序解明	2. 細胞 j. 細胞死	内山 祐輝	Yuki Uchiyama	東京電機大学
オンライン	[1P-0348]タコクラゲ体液成分が誘導するヒトがん細胞の細胞死	2. 細胞 j. 細胞死	山本 空弥	Kuya Yamamoto	明治大学
オンライン	[1P-0349]細胞周期とプログラム細胞死の関係についての細胞ベースのアッセイ	2. 細胞 j. 細胞死	RAHMAN MD.	MD. RAHMAN	Saitama University
現地	[1P-0350]DNA損傷応答における新規MDM2-p53制御系の調節機構の解明	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	島田 竜耶	Tatsuya Shimada	東北大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0351]ゲフィチニブによる炎症性副作用発症の新たなメカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	鍵 智裕	Tomohiro Kagi	東北大学
現地	[1P-0352]細胞のアミノ酸トランスポーター活性蛍光測定技術の開発	2. 細胞 k. その他	下村 隆	Takashi Shimomura	株式会社同仁化学研究所
現地	[1P-0353]メラニン含有ヒト角化細胞株によるメラノソーム分解促進化合物のスクリーニング	2. 細胞 k. その他	鈴木 志穂	Shiho Suzuki	東京電機大学
現地	[1P-0354]タンパク質分解誘導分子探索・解析のためのDCAFプロテインアレイとAirID融合DCAFファミリー細胞ライブラリー	2. 細胞 k. その他	庄屋 祐希	yuki shoya	愛媛大学
現地	[1P-0355]ヒト骨肉腫細胞石灰化過程をモデルとしたセルオートマトンシミュレーション	2. 細胞 k. その他	林田 大	Dai Hayashida	北九州市立大学
オンライン	[1P-0356]皮膚常在菌(<i>Streptococcus thermophilus</i>)が分泌する細胞外小胞の表皮細胞におけるセラミド合成への影響	2. 細胞 k. その他	伊藤 智広	Tomohiro ITOH	三重大学
現地	[1P-0357]ショウジョウバエ成虫原基の外部形態への展開はECMリモデリングにより駆動される	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	日向 千草	Chigusa Hinata	名古屋大学
現地	[1P-0358]ゼブラフィッシュ舌顎骨のリモデリング	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	岩崎 美樹	Miki Iwasaki	北里大学
オンライン	[1P-0359]ツメガエル幼生尾の再生過程において、JunBとTGF- β 1は細胞分裂活性化に重要な傷害応答因子である	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	中村 誠	Makoto Nakamura	広島大学
現地	[1P-0360]イベリアトゲイモリのコロンー刺激因子1受容体(Csf1r)遺伝子発現パターンについて	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	鈴木 悠	Haruka Suzuki	中央大学
現地	[1P-0361]抗体染色によるネットイツメガエルマクロファージの同定	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	和田 滯香	Reika Wada	中央大学
オンライン	[1P-0362]ロゼッタ中胚葉からわかった脊椎動物頭部の進化	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	尾内 隆行	Takayuki Onai	福井大学
オンライン	[1P-0363]オルガノイド形成制御のための3次元細胞配置制御プラットフォームの構築	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	高野 温	Atsushi Takano	理化学研究所
現地	[1P-0364]ヒト顆粒球分葉核形成の数理モデル	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	杉原 圭	Kei Sugihara	九州大学
現地	[1P-0365]骨粗鬆症モデルゼブラフィッシュ鱗における10-gingerolの破骨細胞分化抑制メカニズム	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	島田 康人	Yasuhito Shimada	三重大学
オンライン	[1P-0366]心臓発生におけるExoc3l4遺伝子の役割の解明	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	高島 さつき	Satsuki Takashima	滋賀医科大学
現地	[1P-0367]マウス膺の間質細胞に発現するエストロゲン受容体1の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	妹尾 衣里子	Eriko Senoo	東京理科大学大学院

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0368]メキシコサラマンダーの皮膚再生におけるコラーゲン構造解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	榎本 玲菜	Rena Kashimoto	岡山大学
オンライン	[1P-0369]転写因子Etv4が腸管上皮の再生に果たす役割の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	古賀 大介	Daisuke Koga	九州大学
オンライン	[1P-0370]SGK1リン酸化酵素の胎生期血管内皮特異的エンハンサー探索と活性制御機構解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	原田 恭弘	Yukihiko Harada	国立循環器病研究センター
オンライン	[1P-0371]ゼブラフィッシュ胚神経管後端での神経発生におけるpou5f3とレチノイン酸の役割	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	結川 達也	Tatsuya Yuikawa	埼玉大学
現地	[1P-0372]C. elegansコンドロイチン合成酵素sqv-5変異体の遺伝的サブレッサーの解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	藤井 志穂	Shion Fujii	関西学院大学
現地	[1P-0373]毛周期選択的なホメオドメイン転写因子の発現と核内移行を介した毛母細胞の増殖制御	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	行方 昌人	Masato Namekata	株式会社アドバンジェン
オンライン	[1P-0374]Amh発現初代培養細胞を用いた内在性発現調節領域のマッピング	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	土屋 育	Iku Tsuchiya	東京医科歯科大学
現地	[1P-0375]アフリカツメガエル幼生においてrf1b.Sは再生時特異的に尾形成に働く	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	柳 のど香	Nodoka Yanagi	東京大学
現地	[1P-0376]性染色体がコードするヒストン脱メチル化酵素KDM5CとKDM5Dのマウス胚発生における機能的差異と相同性	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	永田 圭	Kei Nagata	北里大学
現地	[1P-0377]新規Hippo経路関連アミノ酸輸送体, Hiatによるシナプス形成と組織成長の制御	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	本田 大智	Daichi Honda	広島大学
現地	[1P-0378]マウス性決定におけるSox9エンハンサー内の責任配列の同定およびその解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	小川 湧也	Yuya Ogawa	国立成育医療研究センター
現地	[1P-0379]マウスの外生殖器形成及び性分化疾患メカニズムの解明	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	長谷川 真子	Mako Hasegawa	東京理科大学大学院
オンライン	[1P-0380]頭部外胚葉におけるレンズ誘導におけるMab21l1の機能	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	金井 克晃	Yoshiakira Kanai	東京大学
オンライン	[1P-0381]ネツタイツメガエル幼生尾の再生過程におけるWntシグナルの機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	森山 侑夏	Yuka Moriyama	広島大学
現地	[1P-0382]胎盤形成におけるMOVO/OVOL2の分子機構	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	船津 宣雄	Nobuo Funatsu	関西医科大学
現地	[1P-0383]C. elegans生殖巣リーダー細胞の移動異常を示すflp-10変異体のサブレッサー解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	寺岡 拓海	Takumi Teraoka	関西学院大学
オンライン	[1P-0384]ツメガエル幼生尾再生時における組織幹細胞動態解析のための、サイドポピュレーション法による幹細胞濃縮の検討	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	加藤 寿美香	Sumika Kato	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0385]器官形成におけるVangl2とCdh2の遺伝的相互作用	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	永岡 唯宏	Tadahiro Nagaoka	藤田医科大学
オンライン	[1P-0386]再生誘導を契機に引き起こされるアフリカツメガエル精巢の組織内構造の特徴的な変化とapelin mRNAの発現	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	百武 慶一郎	Keiichiro Hyakutake	熊本大学
オンライン	[1P-0387]発生期の血管ネットワーク形成におけるTip cell転写因子JunBの役割	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	吉富 泰央	Yasuo Yoshitomi	金沢医科大学
現地	[1P-0389]ヒト多能性幹細胞から自己組織化により作製するウォルフ管様管状組織と、それを用いて試験管内に再現するヒト腎臓発生	3. 発生・再生 b. 幹細胞	谷口 純一	Junichi Taniguchi	国立研究開発法人理化学研究所
オンライン	[1P-0390]ヒト人工多能性幹細胞細胞を用いた集合管の試験管内構築及び常染色体優性多発性嚢胞腎の病態再現	3. 発生・再生 b. 幹細胞	後藤 雅弥	Masaya Goto	国立研究開発法人理化学研究所
オンライン	[1P-0391]ヒト幹細胞における遺伝子発現の多様性に関する網羅的比較	3. 発生・再生 b. 幹細胞	山谷 恭代	Yukiyo Yamatani	東京大学
現地	[1P-0392] E S細胞を用いた表皮前駆細胞の安定供給の試み	3. 発生・再生 b. 幹細胞	石原 百恵	MOMOE ISHIHARA	関西学院大学大学院
現地	[1P-0393]ゼブラフィッシュにおいて古典的Wntシグナルの阻害は造血幹細胞を維持する	3. 発生・再生 b. 幹細胞	木村 昂暉	Koki Kimura	金沢大学
現地	[1P-0394]シングルセルRNA-SeqによるプラナリアDugesia japonicaの主要細胞種遺伝子発現カタログ作成とその利用例	3. 発生・再生 b. 幹細胞	鹿島 誠	Makoto Kashima	青山学院大学
現地	[1P-0395]ラットNaive型多能性幹細胞におけるゲノムインプリンティング消去回避の試み	3. 発生・再生 b. 幹細胞	岩月 研祐	Kenyu Iwatsuki	信州大学
現地	[1P-0396] Jagged-2bは体節内細胞間シグナル伝達を介して造血幹細胞の発生を制御する	3. 発生・再生 b. 幹細胞	和田 友紀乃	Yukino Wada	金沢大学
オンライン	[1P-0397]N-myristoyltransferaseの阻害によるマウス及びヒト多能性幹細胞のナイーブ性の亢進	3. 発生・再生 b. 幹細胞	堀江 恭二	Kyoji Horie	奈良県立医科大学
オンライン	[1P-0398]Rasip1はマウス胎生10.5日胚の血液細胞塊の造血能を維持する	3. 発生・再生 b. 幹細胞	メリグ ゲレル	Gerel Melig	Tokyo Medical and Dental University
オンライン	[1P-0399]単一細胞トランスクリプトーム解析によるプラナリア成体多能性幹細胞の新奇細胞サブタイプの同定	3. 発生・再生 b. 幹細胞	黒木 義人	Yoshihito Kuroki	基礎生物学研究所
オンライン	[1P-0400]非遺伝子導入型細胞運命変換によるヒト線維芽細胞から機能的な褐色脂肪細胞の誘導	3. 発生・再生 c. 細胞分化	武田 行正	Yukimasa Takeda	京都府立医科大学
現地	[1P-0401]ヒト多能性幹細胞由来の3次元骨組織誘導とシングルセルマルチオーム解析を用いたヒト骨形成機構の解明	3. 発生・再生 c. 細胞分化	谷 彰一郎	Shoichiro Tani	東京大学
オンライン	[1P-0402]脊椎動物網膜神経発生を制御するNotch-CDKN1C転写ネットワーク	3. 発生・再生 c. 細胞分化	藤井 秀太	Hideta Fujii	国立精神・神経医療研究センター

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0403] 2型免疫応答によって誘導された腸刷子細胞と杯細胞の分化に及ぼすATF5欠損の影響	3. 発生・再生 c. 細胞分化	中野 春男	Haruo Nakano	東京薬科大学
現地	[1P-0404] 転写因子ATF5-Hemagglutininタグノックインマウスを用いた嗅覚器におけるATF5の機能解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	石井 千陽	CHIHARU ISHII	東京薬科大学
現地	[1P-0405] 破骨細胞骨吸収制御因子のshRNAライブラリースクリーニングによる網羅的探索とその候補遺伝子の機能解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	久木田 明子	Akiko Kukita	佐賀大学
現地	[1P-0406] 胚組織に寄与する原羊膜由来細胞の分化機構の解明	3. 発生・再生 c. 細胞分化	羽田 優花	Yuka Haneda	東京大学医学系研究科代謝生理化学分野
現地	[1P-0407] 新規スプライソームタンパク質Ahedは表皮の発生とその維持に重要な働きを担う	3. 発生・再生 c. 細胞分化	高石 樹朗	Mikiro Takaishi	高知大学
オンライン	[1P-0408] WNTとBMPは初期前立腺分化に重要である。	3. 発生・再生 c. 細胞分化	宇野 亘	Wataru Uno	理化学研究所
現地	[1P-0409] 不死化ヒト結膜上皮細胞株(iHCjEC)を用いた杯細胞分化誘導条件の検討	3. 発生・再生 c. 細胞分化	竹澤 由起	Yuki Takezawa	愛媛大学
現地	[1P-0410] アクチビン処理下でのツメガエルのアニマルキャップのトランスクリプトーム解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	小林 夢子	Yumeko Kobayashi	帝京大学
オンライン	[1P-0411] シングルセルレベルにおける黒髪と白髪の発現変動解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	渡邊 紘介	KOSUKE WATANABE	東京大学
オンライン	[1P-0412] ショウジョウバエ視覚中枢において神経の運命決定を制御する遺伝子の探索	3. 発生・再生 c. 細胞分化	鈴木 匠	Takumi Suzuki	茨城大学
現地	[1P-0413] 左右軸決定における、マウスノード不動繊毛への機械刺激依存的なCer12 mRNA分解の活性化	3. 発生・再生 d. 初期発生	加藤 孝信	Takanobu Katoh	理化学研究所
現地	[1P-0414] レトロトランスポゾン/ウイルス由来PEG10遺伝子の新規機能と哺乳類進化への関与	3. 発生・再生 d. 初期発生	志浦 寛相	Hirosuke Shiura	山梨大学
オンライン	[1P-0415] ツメガエルの体軸形成におけるbap遺伝子の機能解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	竹林 公子	KIMIKO Takebayashi-Suzuki	広島大学
オンライン	[1P-0416] エピジェネティック制御因子UHRF1のマウスの卵母細胞と着床前胚の細胞質における新機能	3. 発生・再生 d. 初期発生	上村 修平	Shuhei Uemura	九州大学
オンライン	[1P-0417] アフリカツメガエル胚発生におけるp27Kip1の発現と機能	3. 発生・再生 d. 初期発生	金 智熏	Jihoon Kim	九州大学大学院
現地	[1P-0418] Akhirinはミクログリアの活性化を介して神経幹細胞の増殖を制御する	3. 発生・再生 d. 初期発生	工藤 三希子	Mikiko Kudo	九州大学
現地	[1P-0419] 脊椎動物の原腸胚において背腹帯域特異的に発現する小分子の同定	3. 発生・再生 d. 初期発生	鈴木 結香子	Yukako Suzuki	慶應義塾大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0420]Dnmt3aのADDドメインはマウス卵子のDNAメチル化確立に重要である	3. 発生・再生 d. 初期発生	上原 隆治	Ryuji Uehara	九州大学
現地	[1P-0421]ナীব型ヒト多能性幹細胞からのヒト胚盤胞様構造(プラストイド)作製	3. 発生・再生 d. 初期発生	柳田 絢加	Ayaka Yanagida	東京大学
オンライン	[1P-0422]マウス胚の着床時に起こる子宮内膜上皮の時空間的なりモデリングメカニズムの解明	3. 発生・再生 d. 初期発生	櫻井 隼	Jun Sakurai	総合研究大学院大学
現地	[1P-0423]ゼブラフィッシュ初期胚における核アクチンの動態と役割	3. 発生・再生 d. 初期発生	小田 春佳	Haruka Oda	東京工業大学
現地	[1P-0424]マーモセット疑似着床後胚の培養	3. 発生・再生 d. 初期発生	岸本 恵子	Keiko Kishimoto	実験動物中央研究所
現地	[1P-0425]Psme3のO-GlcNAc修飾はPボディの形成阻害によりマウス胚性幹細胞の多能性を維持する	3. 発生・再生 d. 初期発生	小倉 千佳	Chika Ogura	創価大学大学院
現地	[1P-0426]ショウジョウバエ生殖系列におけるX染色体の数に依存した性決定機構	3. 発生・再生 e. 生殖	太田 龍馬	Ryoma Ota	帝京大学
現地	[1P-0427]ヒト子宮内膜間質細胞におけるHAND2とFOXO1によるLGALS9の転写制御機構	3. 発生・再生 e. 生殖	田中 進	Susumu Tanaka	関西医科大学
現地	[1P-0428]黒毛和種雄牛の受胎率に関連する遺伝的マーカーの開発	3. 発生・再生 e. 生殖	絹川 将史	Masashi Kinukawa	一般社団法人家畜改良事業団
現地	[1P-0429]Stand still (Stil)によるショウジョウバエ生殖細胞保護機構	3. 発生・再生 e. 生殖	松井 将也	Masaya Matsui	大阪大学
オンライン	[1P-0430]マウス精子形成期における減数分裂の移行・進行を制御するクロマチン動態	3. 発生・再生 e. 生殖	多田羅 麻由	Mayu Tatara	東京理科大学
オンライン	[1P-0431]妊娠期のフタル酸エステル暴露が仔の精子形成異常を引き起こすエピゲノム変異の同定	3. 発生・再生 e. 生殖	丹藤 由希子	Yukiko Tando	Institute of Development, Aging and Cancer, Tohoku
現地	[1P-0432]ショウジョウバエ始原生殖細胞における翻訳活性の性差	3. 発生・再生 e. 生殖	増川 柁樹	Masaki Masukawa	筑波大学
オンライン	[1P-0433]減数分裂時の交叉異常を呈するミュータントマウスにおける染色体分離異常と胚発生能低下	3. 発生・再生 e. 生殖	竹下 百音	Mone Takeshita	岡山大学
現地	[1P-0434]SWI/SNFクロマチンリモデリング複合体による生殖細胞の性分化開始機構の解明	3. 発生・再生 e. 生殖	伊藤 駿瑛	Toshaiki Ito	北里大学
オンライン	[1P-0435]G protein-coupled estrogen receptor 1 を介した卵管緊張度増加効果を示す当帰芍薬散の有用性	3. 発生・再生 e. 生殖	窪田 早耶香	Sayaka Kubota	岡山大学
オンライン	[1P-0436]体外成熟培養ヒト卵のトランスクリプトームプロファイル	3. 発生・再生 e. 生殖	山本 真理	Mari Yamamoto	近畿大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0437]動原体はどのようにしてマウス卵母細胞の紡錘体を二極性化するのか	3. 発生・再生 e. 生殖	吉田 周平	Shuhei Yoshida	RIKEN
現地	[1P-0438]セミノリピド欠損マウスにおける雌性不妊および胆嚢拡張症解析	3. 発生・再生 e. 生殖	中野 愛里	Airi Nakano	信州大学
現地	[1P-0439]Y染色体にコードされる脱メチル化酵素UTYは精巣ライディッヒ細胞における初期応答系遺伝子群の発現をヒストン脱メチル化活性を介さずに制御する	3. 発生・再生 e. 生殖	柳井 翔吾	Shogo Yanai	九州大学
現地	[1P-0440]光操作技術PA-Creによる発生解析アプリケーションの開発	3. 発生・再生 f. その他	森川 久未	Kumi Morikawa	産業技術総合研究所
現地	[1P-0441]一次造血期の神経系細胞における赤血球造血因子エリスロポエチンの産生誘導機構	3. 発生・再生 f. その他	岩村 悠真	Yuma Iwamura	東北大学
現地	[1P-0442]BACE1ノックアウトマウスの表現型である成長遅延の機序	3. 発生・再生 f. その他	蓮見 令奈	Rena Hasumi	大分県立看護科学大学
現地	[1P-0443]ニホンウナギ (Anguilla japonica) の温度に依存した性分化のメカニズム	3. 発生・再生 f. その他	平澤 孝枝	Takae Hirasawa	帝京大学
オンライン	[1P-0444]気相-固相バイオフィーム培養による大腸菌のパーシスター形成促進とその長期維持に関する遺伝子の探索	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	漆谷 智加	Tomoka Urushidani	奈良女子大学
現地	[1P-0445]個体成長を支える栄養基盤としてのショウジョウバエ共生微生物叢の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	牟禮 あゆみ	Ayumi Mure	京都大学
現地	[1P-0446]無菌ショウジョウバエを用いた宿主と腸内細菌の相互作用解析	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	門口 響	Hibiki Kadoguchi	金沢大学
現地	[1P-0447]原生生物と共存していた細菌がもつ原生生物を宿主とする細菌への増殖抑制効果について	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	橘 理人	Masato Tachibana	山口大学
現地	[1P-0448]細胞内時空間パターンを司るMin波が示す空間サイズの制御とその原理	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	高田 咲良	Sakura Takada	慶應義塾大学
現地	[1P-0449]アフリカウシガエル肝臓における夏眠時の発現変動遺伝子解析	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	吉田 直樹	Naoki Yoshida	岡山大学
現地	[1P-0450]脊椎動物の温度による季節感知機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	丸山 迪代	Michiyo Maruyama	名古屋大学
現地	[1P-0451]新規ミトコンドリア単離技術を用いたニューロンにおける代謝機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	杜 羽丹	Yudan Du	東京大学
オンライン	[1P-0452]ハエの脳のカラム形成におけるIRM細胞接着分子の役割の定量分析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	李 云飞	Yunfei Li	金沢大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0453]自閉スペクトラム症関連遺伝子産物ANK2の脳発達における機能解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	河野 翔太郎	Shotaro Kawano	東京農業大学
オンライン	[1P-0454]ホスホリパーゼDとPIP5キナーゼはオリゴデンドロサイト前駆細胞の分化に関与する	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	加藤 有希乃	Yukino Kato	東京薬科大学
現地	[1P-0455]酸化ストレスはHT22細胞の神経突起伸長を制御するためにプログラニュリンの発現を誘導する	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	下田 歩夢	Ayumu Shimoda	東洋大学
オンライン	[1P-0456]ショウジョウバエ成虫脳のneuropil gliaの発生に関与する因子の新規同定	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	織原-小野 美奈子	Minako Orihara-Ono	杏林大学
オンライン	[1P-0457]TMEM2を介して作用するヒアルロン酸はオリゴデンドログリア細胞の分化を負に制御する	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	佐藤 宝成	Takanari Sato	東京薬科大学
現地	[1P-0458]FXR1とDLG4は神経突起形成に重要な働きを持つ	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	清水 英雄	Hideo Shimizu	国立精神・神経医療研究センター神経研究所
現地	[1P-0459]ショウジョウバエ視覚系の軸索投射に関与する膜タンパク質Golden Goalのリガンド探索	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	石渡 優一	Yuichi Ishiwata	東京工業大学
オンライン	[1P-0460]C. elegansにおいて、分泌性の位置情報提示分子UNC-6/Netrinとその受容体UNC-5、UNC-40は、軸索と樹状突起の選択的輸送と極性に必要である。	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	小倉 顕一	Ken-ichi Ogura	横浜市立大学
現地	[1P-0461]シナプス間隙のナノコンパートメント形成を制御する膜タンパク質Sclamp	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	北市 三和	Miwa Kitaichi	京都産業大学
オンライン	[1P-0462]世界各地の線虫C. elegansが示す低温ストレス応答の多様性と神経回路の解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	岡畑 美咲	Misaki Okahata	甲南大学
オンライン	[1P-0463]脳内自然免疫における真獣類特異的遺伝子Sirh3/Rtl6の機能について	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	金児-石野 知子	Tomoko Kaneko-Ishino	東海大学
オンライン	[1P-0464]マウスの弱い鬱モデルは腸内菌叢と関連した扁桃体のCREBリン酸化の低下と肝臓の脂質異化の低下を示す	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	安岡 顕人	Akihito Yasuoka	聖徳大学
オンライン	[1P-0465]C. elegansでは貯蔵された精子によって雌雄同体の行動が変化する	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	周防 諭	Satoshi Suo	埼玉医科大学
現地	[1P-0466]線条体subdivisionへの入力解析と行動機能操作	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	加藤 成樹	Shigeki Kato	福島県立医科大学
オンライン	[1P-0467]線虫C. elegansの低温耐性におけるアミノ酸輸送体SLC46の解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	山城 芹奈	Serina Yamashiro	甲南大学
オンライン	[1P-0468]線虫C. elegansのスプライシング因子AQRの温度耐性への関与と新規温度耐性変異の解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	佐藤 夕希	Yuki Sato	甲南大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0469]GPCR型の新規の温度受容体候補SRXの解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	宮崎 智瑛	Chie Miyazaki	甲南大学
現地	[1P-0470]線虫の塩走性における感覚運動統合と行動制御の神経機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	松本 朱加	Ayaka Matsumoto	東京大学
現地	[1P-0471]ショウジョウバエ脳において成虫の自発活動を生み出す神経回路の探索	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	河内 美乃	Yoshino Kawachi	東邦大学
オンライン	[1P-0472]メダカDNAトポイソメラーゼIIβによる神経系の遺伝子発現制御	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	宮地 まり	Mary Miyaji	岡山大学大学院
現地	[1P-0473]神経細胞で機能するHADHが低温馴化を制御する。	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	福本 晃久	Akihisa Fukumoto	甲南大学
現地	[1P-0474]線虫C. elegansの頭部全神経イメージングデータを用いた神経活動解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	永田 大貴	Daiki Nagata	東京大学
現地	[1P-0475]cGMP経路は線虫Pristionchus pacificusの光伝達に関わる	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	中山 賢一	Ken-ichi Nakayama	広島大学
現地	[1P-0476]睡眠を促進する神経回路の同定	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	今村 彩子	Ayako Imamura	筑波大学
オンライン	[1P-0477]Splitシステムを利用した活動依存的神経回路ラベル法の高度化	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	木矢 剛智	Taketoshi Kiya	金沢大学
現地	[1P-0478]ショウジョウバエ加齢体での記憶汎化を担うドーパミン作動性神経細胞群	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	松野 元美	Motomi Matsuno	公益財団法人東京都医学総合研究所
現地	[1P-0479]自閉症モデルマウスにおけるシナプス形成異常関連分子Lingo2の代謝機構解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	熊 詩若	Shiyori SHUN	東京大学
現地	[1P-0480]アルツハイマー病におけるSIRT7の役割の解明	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	水谷 浩徳	Hironori Mizutani	熊本大学
現地	[1P-0481]BCL11A/Bを標的としたショウジョウバエの新規神経発達障害モデルの開発	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	山口 瑞季	Mizuki Yamaguchi	京都工芸繊維大学
オンライン	[1P-0482]ゴルジストレス応答性のカスパーゼ2をノックダウンすると、HLD17の原因遺伝子であるAIMP2の変異体が介在するオリゴデンドログリア細胞の形態的分化阻害が改善される	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	落合 愛理沙	Arisa Ochiai	東京薬科大学大学院
現地	[1P-0483]PMDの新規細胞病態：ER内Ca ²⁺ 枯渇を介したER-Golgi輸送障害	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	李 コウ	Heng Li	国立精神・神経医療研究センター
オンライン	[1P-0484]15型先天性大脳白質形成不全症において変異型EPRS1はRab7小胞に蓄積しオリゴデンドロサイトの分化を阻害する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	後藤 瑞稀	Mizuki Goto	東京薬科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0485]外傷性脳損傷修復時における細胞外マトリックスタンパク質ヒトロネクチンの神経保護作用	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	山下 みのり	Minori Yamashita	お茶の水女子大学
現地	[1P-0486]養子移入による視神経脊髄炎関連疾患(NMOSD)の新規動物モデル	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	大松澤 知加	Chika Omatsuzawa	慶應義塾大学
現地	[1P-0487]CCL20欠損マウスを用いた多発性硬化症の発症におけるCCL20の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	佐知 望美	Nozomi Sachi	大分大学
オンライン	[1P-0488]SIRT1活性化薬レスベラトロールによる筋芽細胞の細胞膜修復促進作用	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	岩原 直敏	Naotoshi Iwahara	札幌医科大学
現地	[1P-0489]外傷性脳損傷時のミクログリアの極性変化に対する環状ホスファチジン酸(2ccPA)の効果	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	武井 理乃	Rino Takei	お茶の水女子大学
オンライン	[1P-0490]イブプロフェンは、HLD7関連POLR3A変異体タンパク質によるオリゴデンドロサイト前駆細胞の分化異常を改善する。	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	澤口 粹	Sui Sawaguchi	東京薬科大学
オンライン	[1P-0491]MECP2変異マーモセットの作製と解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	岸 憲幸	Noriyuki Kishi	理化学研究所
オンライン	[1P-0492]シャルコー・マリー・トゥース病に関連したHARS1の変異タンパク質はアグリソームを形成して神経細胞の分化を阻害するが、抗てんかん薬のバルプロ酸でその効果が回復する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	目々澤 史織	Shiori Memezawa	東京薬科大学大学院
現地	[1P-0493]反応性アストロサイトの機能的多様性を生み出す分子機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	田中 祐紀	Yuki Tanaka	神戸大学
現地	[1P-0494]ショウジョウバエを用いた筋萎縮性側索硬化症関連タンパク質VAPの細胞外機能解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	亀村 興輔	Kosuke Kamemura	広島大学
現地	[1P-0495]外傷性脳損傷における生理活性脂質2-カルバ環状ホスファチジン酸による出血の抑制	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	遠藤 美沙紀	Misaki Endo	お茶の水女子大学
現地	[1P-0496]線虫におけるアクネ菌による黄色ブドウ球菌に対する宿主抵抗性付与	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	靄 綾乃	Ayano Tsuru	大阪市立大学大学院
現地	[1P-0497]Alpha-2-Glycoprotein 1, Zinc Binding; アンドロゲン受容体シグナルによる腫瘍免疫制御機構の可能性	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	花村 徹	Toru Hanamura	東海大学 医学部
オンライン	[1P-0498]新規PIK3CD遺伝子のSLE発症メカニズムの機能解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	清田 今日子	Kyoko Kiyota	大分大学
現地	[1P-0499]TRAF6 regulates Th9 cells and cytotoxic T lymphocytes in tumor immunity	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	Dewayani Astri	Astri Dewayani	大分大学
現地	[1P-0500]C.rodentium感染における樹状細胞におけるTRAF6シグナルの役割	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	CHALALAI THANYAKORN	THANYAKORN CHALALAI	大分大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0501]低酸素培養を利用したヒトナイーブT細胞からのメモリーT様細胞の分化誘導	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	徳元 康人	Yasuhito Tokumoto	埼玉医科大学
現地	[1P-0502]Arf欠損T細胞におけるTCR刺激依存的なアポトーシス亢進の分子機構	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	住吉 麻実	Mami Sumiyoshi	関西医科大学附属生命医学研究所
現地	[1P-0503]肥満細胞における低分子量Gタンパク質Arf1の機能解明	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	小谷 唯	Yui Kotani	奈良女子大学
現地	[1P-0504]CTLA-4 Igはリンパ節におけるB細胞を減少させ、抗体産生能を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	三浦 陽子	Yoko Miura	名古屋市立大学
現地	[1P-0505]細胞間タンパク質相互作用定量技術の開発と呼吸器上皮細胞における新規病原体認識機構解明への応用	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	福田 亮介	Ryosuke Fukuda	関西学院大学
現地	[1P-0506]ケモカイン CCL21 発現によるメラノーマ増殖調節メカニズム	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	宮本 芽久美	Megumi Miyamoto	近畿大学
オンライン	[1P-0507]機能獲得型 Cytokine receptor-like factor 2 の恒常的活性化機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	山本 理雄	Rio Yamamoto	東北大学
オンライン	[1P-0508]Ccl21a KO マウスにおける抗腫瘍免疫応答の亢進	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	林 凌太	Ryota Hayashi	近畿大学
現地	[1P-0509]柴苓湯はマウスにおいて抗菌薬によるdysbiosisに起因するLeaky gutを軽減する	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	小坂 聡太郎	Sotaro Ozaka	大分大学
現地	[1P-0510]脂質メディエーターOleylethanolamideのT細胞活性化抑制作用の検証	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	曽我 泰裕	Yasuhiro Soga	大分大学
現地	[1P-0511]創傷治癒の初期段階におけるマクロファージとケラチノサイトの直接的な相互作用の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	赤松 実憲	Minori Akamatsu	甲南大学大学院
オンライン	[1P-0512]抗原提示細胞様の形質をもつ粘膜型マスト細胞の分化と機能の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	太田 諒武	Masamu Ota	東京理科大学
オンライン	[1P-0513]ゼブラフィッシュにおける創傷時の免疫細胞の動向	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	森田 凌史	Ryoji Morita	広島大学
現地	[1P-0514]核内受容体LXRによるナチュラルキラーT細胞分布及び肝臓抗腫瘍活性制御	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	梅田 (遠藤) 香織	Kaori Endo-Umeda	日本大学
現地	[1P-0515]脱ユビキチン酵素USP8はレンチウイルス粒子へのウイルスRNAの動員の阻害によりウイルス増殖を防ぐ	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	氷見 雄哉	Yuya Himi	東京工業大学
現地	[1P-0516]腸内ウイルス叢解析におけるDNA抽出方法の検討	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	田村 あずみ	Azumi Tamura	東京大学
現地	[1P-0517]ゲノムワイドスクリーニングを用いたブルーリ潰瘍におけるマイコプラズマ依存性細胞死経路の解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	川島 晃	Akira Kawashima	帝京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0518]Proximity proteomicsを用いたパンデミックウイルス（共）受容体候補スクリーニング法の開発	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	小谷 典弘	Norihiro Kotani	埼玉医科大学
現地	[1P-0519]ジカウイルスは中枢神経系においてTh17細胞誘引性ケモカインを誘導し、神経変性疾患を増悪させる	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	神山 長慶	Naganori Kamiyama	大分大学
現地	[1P-0520]一回感染性ジカウイルス様粒子（SRIPs）を用いた宿主細胞侵入に関わるprME領域のアミノ酸の同定	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	福田 千瑛	Chiaki Fukuda	大分大学
オンライン	[1P-0521]新型コロナウイルスゲノムに対する地域流行株の検出に向けた階層成長型自己組織化マップの開発	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	古川 流輝	Ryuki Furukawa	新潟大学
現地	[1P-0522]歯周病原菌Fusobacterium nucleatumによるACE2と炎症性サイトカインの発現誘導	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	今井 健一	Kenichi Imai	日本大学
現地	[1P-0523>Listeria monocytogenes感染における HIF-1活性化因子Mint3を介した宿主応答機構の解析	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	植松 崇之	Takayuki Uematsu	北里大学
オンライン	[1P-0524]教師あり機械学習を活用した新型コロナウイルス分岐群の特徴検出	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	宮一 昇平	Shohei Miyaichi	新潟大学
オンライン	[1P-0525]新型コロナウイルス感染細胞実験を用いたハイスループット化合物スクリーニング系の構築	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	中嶋 章悟	Shogo Nakajima	国立感染症研究所
現地	[1P-0526]緑膿菌によるIFNシグナル制御機構の解明	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	岩澤 茉莉絵	Marie Iwasawa	東京医科歯科大学
現地	[1P-0527]ウイルス-宿主インタクトーム解析を基にした抗パラミクソウイルス化合物の探索と性状解析	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	加藤 文博	Fumihito Kato	国立感染症研究所
現地	[1P-0528]寄生蠕虫S100様分子の終末糖化産物受容体(RAGE)を介する炎症応答への作用	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	坪川 大悟	Daigo Tsubokawa	北里大学
現地	[1P-0529]新型コロナウイルスのRNAメチル化酵素を標的とした阻害剤スクリーニング	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	穂近 慎一郎	Shinichiro Akichika	東京大学
現地	[1P-0530]Acanthamoeba castellanii medusavirus の持つヒストン様タンパク質H2A, H2Bの精製とDNA結合能の解析	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	佐々木 健太	Kenta Sasaki	東京理科大学
現地	[1P-0531]SARS-CoV-2の感染を促進する宿主II型膜貫通型セリンプロテアーゼの同定	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	岸本 麻衣	Mai Kishimoto	北海道大学
現地	[1P-0532]Viral DNA forms of cell fusing agent virus (CFAV) are produced in Aedes aegypti mosquito cell lines	4．高次生命現象・疾患 g．感染・ウイルス	Uddin Mohammad	Mohammad Uddin	Ehime University
現地	[1P-0533]皮膚創傷治癒におけるp16陽性細胞の一細胞解析	4．高次生命現象・疾患 h．老化	大森 徳貴	Satotaka Omori	東京大学
オンライン	[1P-0534]分岐鎖アミノ酸代謝の変調による細胞老化制御機構	4．高次生命現象・疾患 h．老化	小西 昭充	Akimitsu Konishi	群馬大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0535]ミトコンドリアDNAポリメラーゼγサブユニットの低下は、ショウジョウバエ成虫筋肉においてミトコンドリア分裂、オートファジー誘導、および筋原線維異常の増強をもたらす。	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	尾崎 未佳	Mika Ozaki	京都工芸繊維大学
オンライン	[1P-0536]ショウジョウバエの成虫および幼虫の脳におけるセサミンのアンチエイジング効果には、特定の神経細胞におけるNrf2依存性転写の活性化が関与している	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	辻 晃寛	Akihiro Tsuji	京都工芸繊維大学
オンライン	[1P-0537]γ-glutamyl transferase阻害剤がショウジョウバエ各組織に現れる老化表現型に及ぼす効果およびそのメカニズムに関する遺伝学的解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	幸野 凧	Nagi Kohno	京都工芸繊維大学
現地	[1P-0538]p53に制御されるマクロファージの貪食機構は老化によって破綻する	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	山口 陽子	Yohko Yamaguchi	東邦大学
現地	[1P-0539]Aging-associated changes in epigenetic and transcriptomic profiles of neocortical and hippocampal neurons.	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	BILGIC MERVE	MERVE BILGIC	The University of Tokyo
現地	[1P-0540]哺乳類プロテアソームは細胞老化に伴い核内fociに局在し、p21分解やミトコンドリア活性の抑制に関わる	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	増田 竣	Shun Masuta	東京大学
現地	[1P-0541]ヒト皮膚線維芽細胞HFb16dにおける無機ヒ素曝露による細胞老化の誘導とSASP因子の亢進	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	岡村 和幸	Kazuyuki Okamura	国立環境研究所
オンライン	[1P-0542]骨格筋におけるミトコンドリアの加齢変化は筋線維タイプ単位に依存する	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	大村 卓也	Takuya Omura	東京都健康長寿医療センター研究所
オンライン	[1P-0543]変異型IDH1は通常酸素下において癌遺伝子誘導性細胞老化を引き起こす	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	鎌倉 武史	Takeshi Kamakura	京都大学
現地	[1P-0544]出芽酵母を用いたラミノバシー治療薬探索スクリーニング系の構築	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	菊地 啓吾	keigo kikuchi	信州大学大学院
オンライン	[1P-0545]NAD前駆体ニコチン酸のNAD増加効果に対する老化の影響	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	西岡 文音	Ayane Nishioka	富山大学
オンライン	[1P-0546]網羅的血液メタボロミクスによるフレイルとサルコペニアマーカーの報告	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	亀田 雅博	Masahiro Kameda	京都大学医学部附属病院
現地	[1P-0547]NRF3はアミノ酸取り込みを介したmTORC1活性化によって腫瘍増大に寄与する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	廣瀬 修平	Shuhei Hirose	同志社大学
オンライン	[1P-0548]転写因子NRF3によるアミノ酸独占を介したがん免疫回避仮説の検証	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	増田 遥	Haruka Masuda	同志社大学
現地	[1P-0549]多段階発がんによる細胞競合の機能変容はがん変異細胞の基底膜へのびまん性浸潤を惹起する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	中井 一貴	Kazuki Nakai	東京理科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0550]p53破綻性の骨肉腫発症において、RunxはTGFβ反応性エンハンサーを介してMycを過剰誘導する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	上野 智也	Tomoya Ueno	長崎大学
現地	[1P-0551]p57の発現により、腸管腫瘍における5-FU抵抗性静止状態がん幹細胞が特定される	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	岡 毅寛	Takeru Oka	九州大学
現地	[1P-0552]がん原細胞-隣接細胞間の競合的・協調的コミュニケーションを小型魚類イメージングで解き明かす	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	原岡 由喜也	Yukinari Haraoka	大阪大学
現地	[1P-0553]TPD52は低酸素下の口腔扁平上皮癌細胞でHIF非依存的に亢進され、細胞死抵抗性に関与する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	椋代 義樹	Yoshiki Mukudai	昭和大学
オンライン	[1P-0554]ATP6ap2/(P)RR過剰発現ヒト膵管上皮細胞を用いた膵管癌の進化モデルの検討	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	柴山 弓季	Yuki Shibayama	香川大学
オンライン	[1P-0555]AOM/DSS大腸がんマウスモデルにおけるWnt5a発現線維芽細胞サブセットの同定	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	原田 武志	Takeshi Harada	大阪大学
オンライン	[1P-0556]Int6/HIF2α経路を介した E-cadherin 遺伝子発現制御の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	齋藤 紗希	Saki Saito	公益財団法人 東京都医学総合研究所
現地	[1P-0557]細胞間隙からのマクロピノサイトーシスに起因する急激な細胞運動の誘導	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	幸野 貴之	Takayuki Kohno	札幌医科大学
現地	[1P-0558]乳がんで見つかったNBS1の多型はドミナントネガティブ効果を発揮し、DSB修復効率を低下させる	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	太田 力	Tsutomu OHTA	常葉大学
現地	[1P-0559]NFYAによる糖新生促進が誘発する代謝ストレスと腫瘍抑制効果の検討	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	伊藤 凜	Rin Ito	岡山大学
オンライン	[1P-0560]溶骨性luminal乳がん細胞株の性状解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	韓 宇軒	Yuxuan Han	早稲田大学
現地	[1P-0561]脂肪酸代謝制御を介したNFYAによるトリプルネガティブ乳がんへの影響	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	植木 ちひろ	Chihiro Ueki	岡山大学
現地	[1P-0562]FAKによるp53の発現調節を介した足場非依存性能の制御機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	岩本 亜樹	Aki Iwamoto	防衛大学校
現地	[1P-0563]MT-SP1によるCDCP1同種 2 量体形成の制御機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	浅見 佳紀	Yoshiki Asami	防衛大学校
現地	[1P-0564]脂肪細胞分泌物によるmicroRNAを介した前立腺がん悪性化の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	中浜 美月	Mizuki Nakahama	横浜国立大学
オンライン	[1P-0565]CXCR2依存的ながん幹細胞集団の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	清水 幹容	Masahiro Shimizu	東京医科歯科大学
現地	[1P-0566]メタボローム解析によるPD-L1が制御する癌細胞代謝機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	長谷 拓明	Hiroaki Hase	大阪大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0567]ヒト肺がん由来細胞株A549におけるmir-139の発現制御についての研究	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	伊藤 彩美	Ami Ito	明治大学
現地	[1P-0568]サイクリンD1はRBの制御を外れたE2F1活性を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	中島 梨夏	Rinka Nakajima	関西学院大学
現地	[1P-0569]腸管幹細胞における細胞競合抑制機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	八谷 一貴	Kazuki Hachiya	東京理科大学
現地	[1P-0570]フソバクテリウム・ヌクレアタム感染による上皮性からp-EMT表現型への変換は、口腔癌細胞の浸潤を促進する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	邵 文華	Wenhua Shao	徳島大学
現地	[1P-0571]NEK9のp53変異がん細胞生存制御における機能	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	藤原 優子	Yuko Fujiwara	国立がん研究センター
オンライン	[1P-0572]GREB1 isoform 4はピリミジン合成を介して悪性黒色腫細胞の増殖能を促進する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	新澤 康英	Koei Shinzawa	大阪大学大学院
現地	[1P-0573]MKL1阻害による粘液型脂肪肉腫細胞の脂肪分化促進と増殖抑制	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	及川 恒輔	Kosuke Oikawa	和歌山県立医科大学
オンライン	[1P-0574]がんにおけるオープンクロマチン領域内ゲノム異常と予後との関連	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	菊竹 智恵	Chie Kikutake	九州大学
現地	[1P-0575]乳がん悪性化形質に対するSREBP依存的メバロン酸経路を介した変異p53の作用機構	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	中山 哲俊	Akitoshi Nakayama	千葉大学
現地	[1P-0576]胃癌に対する増殖型レトロウイルスベクターを用いた細胞死誘導型ウイルス療法	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	藤野 宏晃	Hiroaki Fujino	関西学院大学
現地	[1P-0577]骨肉腫に対する増殖型レトロウイルスベクターを用いた細胞死誘導型がんウイルス療法	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	川邊 彩音	Ayane Kawabe	関西学院大学
現地	[1P-0578]イヌ悪性腫瘍に対する増殖型レトロウイルスベクターを用いたがん自殺遺伝子ウイルス療法	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	園田 絵観子	Emiko Sonoda	兵庫医科大学
現地	[1P-0579]Mint3-FIH-1相互作用の薬理的阻害は腫瘍の増殖、転移、エンドキシンショックを減弱させる	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	坂本 毅治	Takeharu Sakamoto	関西医科大学
オンライン	[1P-0580]中枢神経系原発悪性リンパ腫におけるがんの形態及び微小環境に関連する遺伝子の発現パターンによる予後予測	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	高島 康郎	Yasuo Takashima	京都府立医科大学
現地	[1P-0581]分子標的薬投与前後の非小細胞肺癌における空間的なトランスクリプトーム及びゲノム変異解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	山崎 美輝	Miki Yamazaki	早稲田大学
現地	[1P-0582]胎児期放射線被ばくと生後の発がん性化学物質との複合ばく露で誘発されたマウス肺腫瘍の全エクソーム解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	甘崎 佳子	Yoshiko Amasaki	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
現地	[1P-0583]3細胞間タイト結合分子LSR/Angulin-1抗体を用いた子宮内膜癌治療の可能性	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	斉藤 公仁	Kimihito Saito	札幌医科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0584]HMGA1は骨髄異形成症候群において高発現し、骨髄球系への分化を阻害する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	海老澤 和俊	Kazutoshi Ebisawa	東京大学大学院
現地	[1P-0585]Tyrosine kinase inhibitor, nintedanibは上皮間葉転換Pad4+気管支上皮細胞を消失させリウマチ肺を改善する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	金澤 智	Satoshi Kanazawa	名古屋市立大学
現地	[1P-0586]抗SIRPα/β1抗体によるマクロファージを介した新規がん免疫療法の基礎的研究	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	村田 陽二	Yoji Murata	神戸大学
オンライン	[1P-0587]固形がん患者における腸内細菌叢と臨床的背景の検討 -SCRUM-Japan MONSTAR-SCREEN project	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	澤田 憲太郎	Kentaro Sawada	釧路労災病院
現地	[1P-0588]p63陽性唾液腺癌細胞の特性およびHDAC阻害剤に対する反応性	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	中野 雅也	MASAYA NAKANO	札幌医科大学
現地	[1P-0589]ボマリドミド依存的なCRBNのネオ基質ARID2の解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	山本 淳一	Junichi Yamamoto	東京工業大学
現地	[1P-0590]α線核種標識抗体の創製と機能評価	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	東 茉由	Mayu Higashi	大阪大学
現地	[1P-0591]T-ALL由来CCRF-CEM細胞に対するRumbrinの構造活性相関研究	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	藤田 優希	Yuki Fujita	電気通信大学
オンライン	[1P-0592]Mono-carbonyl curcumin analogs, PGV-1: Candidate target genes involved in chemo-preventive activity against DMH-induced colorectal cancer rat model	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	Wulandari Febri	Febri Wulandari	Universitas Gadjah Mada
現地	[1P-0593]“ROSセンサー”として機能するGTP代謝スイッチの新たな制御機構	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	大坂 夏木	Natsuki Osaka	慶應義塾大学
オンライン	[1P-0594]分岐鎖アミノ酸代謝産物によるピルビン酸代謝制御機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	西 清人	Kiyoto Nishi	滋賀医科大学
現地	[1P-0595]栄養飢餓ストレス下のFBXO22による基底レベルのオートファジー誘導	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	鈴木 成実	Narumi Suzuki	東京大学
現地	[1P-0596]NASH発症に伴う肝線維化の概日リズム	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	和田 平	Taira Wada	日本大学
オンライン	[1P-0597]悪性胸膜中皮腫においてチミジル酸合成酵素の発現増加は薬剤耐性を誘導する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	佐藤 雄三	Yuzo Sato	慶應義塾大学
現地	[1P-0598]セレノシスチンを用いたシスチン・グルタミン酸トランスポーター (xCT) 活性の簡便な蛍光測定法の開発	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	平川 哲央	Norio Hirakawa	株式会社同仁化学研究所
現地	[1P-0599]AAVを用いたNAFLD/NASH治療モデルの開発	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	藤沼 駿	Shun Fujinuma	九州大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0600]非変異原性発がん化合物による発がん誘導機構の基礎的解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	大澤 夏香	Natsuko Ozawa	神戸大学
オンライン	[1P-0601]CRISPR/Cas9による2型糖尿病候補遺伝子におけるナンセンス変異のレスキュー実験	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	足立 直紀	Naoki Adachi	京都大学
現地	[1P-0602]妊娠高血圧腎症モデルマウスを用いたDOHaD仮説の検証	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	小澤 廉	Ren Ozawa	東京農業大学
現地	[1P-0603]肝細胞のプロリン異性化酵素Pin1は、NASH及び肥満発症に関与する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	中津 祐介	Yusuke Nakatsu	広島大学
オンライン	[1P-0604]脂肪細胞のNardilysinは細胞における酸素需要および低酸素誘導因子(HIF1- α) シグナルを介してインスリン感受性を制御する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	松田 真太郎	Shintaro Matsuda	京都大学
オンライン	[1P-0605]ゼブラフィッシュにおける生育温度による食嗜好性変動メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	都地 真澄	Masumi Tsuji	東京海洋大学
現地	[1P-0606]成虫型脂肪体の前駆細胞の発生学的な起源の解明と、前駆細胞の誕生や振る舞いを制御する遺伝子の同定	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	林 優作	Yusaku Hayashi	京都大学
現地	[1P-0607]非アルコール性脂肪性肝炎の新規バイオマーカーの有用性評価：高感度フラグメント化サイトケラチン18測定法	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	奥野 晃司	Koji Okuno	シスメックス株式会社
現地	[1P-0608]ゴーヤー果実に含まれる成分の肝糖新生抑制効果およびインスリン感受性改善効果	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	古谷 太志	Futoshi Furuya	立命館大学
オンライン	[1P-0609]腸内細菌叢の制御による宿主の食嗜好性変動への影響	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	宇賀神 道彦	Michihiko Ugajin	東京海洋大学
オンライン	[1P-0610]視床下部ユビキチン特異的プロテアーゼ2による血糖調節メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	橋本 茉由子	Mayuko Hashimoto	酪農学園大学
現地	[1P-0611]5-アミノレブリン酸(5-ALA)生合成不全マウスにおける非肥満型インスリン抵抗性の発症と免疫応答・サイトカイン産生能の低下	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	斉藤 真一	Shinichi Saitoh	山形大学
オンライン	[1P-0612]ヒト核内受容体Peroxisome proliferator-activated receptor (PPAR) α リガンドを検出する酵母レポーターアッセイ系の確立	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	原島 小夜子	Sayoko Ito-Harashima	大阪府立大学
現地	[1P-0613]腸内分泌ホルモンNeuropeptide Fはキロショウジョウバエにおいてインクレチン様ホルモンとして機能する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	吉成 祐人	Yuto Yoshinari	筑波大学
オンライン	[1P-0614]神経由来SH-SY5Y細胞が分泌する物質が肝細胞のSelenoprotein P発現を抑制するメカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	下村 加誉子	Kayoko Shimomura	同志社大学
現地	[1P-0615]HSP遺伝子の個体差 (SNPs) と生活習慣病の関連	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	池野 竜	Ryo Ikeno	静岡県立大学大学院
現地	[1P-0616]ヨコエビ・ゴカイ類における多価不飽和脂肪酸(PUFA)生合成酵素遺伝子の探索	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	一ノ瀬 智士	Satoshi Ichinose	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0617]rGONAD法を用いたIV型コラーゲン欠損によるアルポート症候群モデルラットの作製とその機能解析	4. 高次生命現象・疾患Ⅰ. 遺伝性疾患	松山 誠	Makoto Matsuyama	重井医学研究所
現地	[1P-0618]トリプレットリピート病の原因遺伝子における一塩基多型を識別する小分子干渉RNA (SNPD-siRNA) の構築とマカド・ジョセフ病由来細胞における検証	4. 高次生命現象・疾患Ⅰ. 遺伝性疾患	鈴木 ゆりあ	Yuria Suzuki	東京大学
現地	[1P-0619]DUX4によって発現誘導される反復配列のナノポアdRNAseq解析	4. 高次生命現象・疾患Ⅰ. 遺伝性疾患	三橋 里美	Satomi Mitsuhashi	東京医科歯科大学
現地	[1P-0620]AMBRA1がサイクリンD安定性の制御に関わり腫瘍抑制活性を有する分子遺伝学的エビデンス	4. 高次生命現象・疾患Ⅰ. 遺伝性疾患	戸草内 瑞生	Mizuki Tokusanai	東海大学
オンライン	[1P-0621]NCOR1機能損失は腫瘍を誘発するか	4. 高次生命現象・疾患Ⅰ. 遺伝性疾患	木村 美智	Misato Kimura	兵庫医科大学
現地	[1P-0622]ウエルナー症候群モデルゼブラフィッシュの経時トランスクリプトーム解析	4. 高次生命現象・疾患Ⅰ. 遺伝性疾患	氏部 浩太	Kota Ujibe	青山学院大学
現地	[1P-0623]アブラナ科の異種花粉排除系の転写制御因子の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	山本 絵理	Eri Yamamoto	東京大学
オンライン	[1P-0624]カワラヨモギにおけるクマリン生合成関連遺伝子の発現挙動	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	黒河 夏菜	Kana Kurokawa	クラシエ製薬株式会社
現地	[1P-0625]シロイヌナズナのNAC102転写因子による花弁脱離の制御機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	古田 優生	Yuki Furuta	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[1P-0626]ケミカルバイオロジーによる植物の脱春化を促進する低分子化合物の探索とその構造	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	福地 正弥	Masaya Fukuchi	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[1P-0627]花メリステムにおけるSUPERMANのステージ特異的下流遺伝子の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	森下 史	Fumi Morishita	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[1P-0628]稲わらの糖化性向上遺伝子のマッピングおよび候補遺伝子の発現解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	小野 彩花	Ayaka Ono	東北大学
現地	[1P-0629]抗体を分子認識ドメインとする蛍光タンパク質プローブを用いたジベレリンの定量	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	本城 麻衣	Mai Honjo	東京工業大学
現地	[1P-0630]生体防御を担うミロシン細胞の分化に関わる新規転写因子WASABI MAKERの機能解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	谷田 舞	Mai Tanida	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[1P-0631]イネが暗条件下で生産する総タンパク質量とタンパク質増加条件の探索	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	渡邊 明子	Akiko Watanabe	東北大学大学院
オンライン	[1P-0632]シロイヌナズナの虫害応答シグナル伝達系におけるハスモンヨトウ唾液内細菌の機能の解明	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	瀧口 麻由	Mayu Takiguchi	東京理科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0633]イネ受容体型キナーゼERC1によるEF-TuのEFa50領域の認識と免疫反応誘導	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	伊庭 弘貴	Koki Iba	長浜バイオ大学大学院
現地	[1P-0634]シロイヌナズナ幼苗が光を初めて受容するときに起こる転写及び翻訳変化の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	赤木 千佳	Chika Akagi	京都大学
オンライン	[1P-0635]メタボローム解析を用いたクモヒメバチによる造網行動操作の責任物質探索	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	高須賀 圭三	Keizo Takasuka	慶應義塾大学
オンライン	[1P-0636]非アルコール性脂肪性肝炎における新規microRNAバイオマーカーの探索	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	松本 佳菜	Kana Matsumoto	弘前大学
現地	[1P-0637]酸化ストレスモニターマウスを用いた免疫細胞のin vitro測定系の構築	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	上村 尚美	Naomi kamimura	日本医科大学
オンライン	[1P-0638]2ステップ法によるfloxマウス作製支援の状況と効率化に向けた試み	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	小林 良祐	Ryosuke Kobayashi	群馬大学
現地	[1P-0639]ミオスタチン新規アイソフォームはミオスタチンを特異的に阻害し筋芽細胞増殖を促進する	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	前田 和宏	Kazuhiro Maeta	神戸学院大学
オンライン	[1P-0640]心房細動関連遺伝子PRRX1のヒト心房筋様細胞における機能解析	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	幸 哲寛	Tetsuo Yuki	鳥取大学
現地	[1P-0641]Benzo[a]pyreneのマウスdextran sulfate sodium誘導性大腸炎軽減効果	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	石澤 通康	Michiyasu Ishizawa	日本大学
現地	[1P-0642]人工合成オーキシンを用いた高感度タンパク質分解系(ssAID法)の確立	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	西村 浩平	Kohei Nishimura	名古屋大学
現地	[1P-0643]血液塗抹標本のゲノムワイド関連解析への適用性の評価	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	林 奉権	Tomonori Hayashi	放射線影響研究所
現地	[1P-0644]pre-miR-664aとPCDR法を組み合わせた光依存的なアポトーシス誘導法	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	渡邊 和則	Kazunori Watanabe	岡山大学
オンライン	[1P-0645]In vivoゲノム編集評価系レポーターマウスにおける有用性の検証とその特性について	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	三浦 浩美	HiroMi Miura	東海大学
現地	[1P-0646]遺伝子発現の高持続性と生体分子応答性を併せ持つ人工環状mRNAの開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	亀田 重賢	Shigetoshi Kameda	京都大学 iPS細胞研究所
現地	[1P-0647]蛋白質やりボヌクレオ蛋白質を利用したブロッキングRPA法の開発および応用	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	藤田 敏次	Toshitsugu Fujita	弘前大学
現地	[1P-0648]花成抑制遺伝子のゲノム編集がポプラの花成と生理的特性に与える影響	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	西口 満	Mitsuru Nishiguchi	森林総合研究所
現地	[1P-0649]間期核FISHを用いたケモカインCCR5をターゲットにしたゲノム編集による異常の検出	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	長谷 優月	Yuzuki Hase	金沢工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1P-0650]マリア原虫var2CSAを発現するバキュロウイルスベクターの作製とがん細胞に対する遺伝子導入効率の検討	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	田村 隆彦	Takahiko Tamura	金沢大学
オンライン	[1P-0651]ヒト病的変異を再現するフェニルケトン尿症疾患モデルマウスの作製	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	辻 敦美	Atsumi Tsuji-Hosokawa	国立研究開発法人国立成育医療研究センター研究所
現地	[1P-0652]イネ品種Tadukanに由来するミトコンドリア雄性不稔遺伝子のmitoTALENによるノックアウトと後代の安定性	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	高塚 歩	Ayumu Takatsuka	東北大学
オンライン	[1P-0653]RNA分解型アンチセンスによる肝毒性の低減手法に関する研究	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	吉田 徳幸	Tokuyuki Yoshida	国立医薬品食品衛生研究所
オンライン	[1P-0654]piggyBacシステムによるエピゲノム編集マウス作製の効率化	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	堀居 拓郎	Takuro Horii	群馬大学
オンライン	[1P-0655]チクングニアウイルス様粒子標的RNAアプタマー	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	後藤 覚	Kaku Goto	東京大学
現地	[1P-0656]ヒト正常二倍体細胞に対する簡便かつ高効率な内在性タギング手法の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	馬淵 陽	Akira Mabuchi	東京大学
現地	[1P-0657]哺乳類細胞内で機能するRNAを用いた新規分子検出プラットフォーム	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	川崎 俊輔	Shunsuke Kawasaki	京都大学
現地	[1P-0658]Production of rice plant that lacks the calmodulin binding domain in OsGAD4 and its evaluation of stress tolerance	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	Akter Nadia	Nadia Akter	Shimane University
現地	[1P-0659]細胞サイズ空間において顕在化する分子夾雑による生化学システムの動態変化	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	西川 早紀	Saki Nishikawa	慶應義塾大学
現地	[1P-0660]ライゲーションを基盤とする新たな遺伝子合成法	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	猿渡 雄哉	Yuuya Saruwatari	広島大学
現地	[1P-0661]無細胞クローニングによるsgRNAのin vitro転写用鋳型DNAの簡便な構築	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	高橋 宏和	Hirokazu Takahashi	広島大学
現地	[1P-0662]大腸菌由来再構成型無細胞タンパク質合成系 (PUREfrex®) に適した鋳型DNAの配列の探索	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	金森 崇	Takashi Kanamori	ジーンフロンティア株式会社
現地	[1P-0663]植物での解析に最適化された近位依存性ビオチン標識酵素の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	篠原 颯太	SOTA SHINOHARA	愛媛大学大学院
現地	[1P-0664]Fv-clasp化したリウマトイド因子YES8cの大量調製と評価	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	山本 真瑠人	Maruto Yamamoto	東京理科大学
現地	[1P-0665]新たなタンパク質精製系THETAシステムの基盤となる温度依存的な抗原-抗体反応メカニズムの分子動力学シミュレーション解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	三浦 宏太	Kota Miura	早稲田大学
現地	[1P-0666]生細胞における広範囲のcAMP動態を可視化する緑色蛍光タンパク質インディケータの構築	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	日浅 綜平	Sohei Hiasa	東京工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0667]緑色蛍光タンパク質を基盤とした遺伝子コード型IP3バイオセンサーの構築	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	山下 慶介	Keisuke Yamashita	東京工業大学
現地	[1P-0668]CO2トランスポータ/固定化酵素の導入と定向性進化によるCO2吐油量抑制大腸菌の創出	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	西田 洋一	Hirokazu Nishida	(株)日立製作所
現地	[1P-0669]単独で高発現するマウス嗅覚受容体のアゴニスト選択性解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	金牧 怜奈	Reina Kanemaki	東京農工大学
現地	[1P-0670]揮発性硫黄化合物応答哺乳類嗅覚受容体の悪臭抑制香料の探索	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	斉藤 遥	Haruka Saito	東京農工大学
オンライン	[1P-0671]動植物ハイブリッドゲノムの構築とその動態解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	青木 遼太	Ryota Aoki	東京理科大学
オンライン	[1P-0672]植物染色体が移植された動物培養細胞株の確立とその解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	河西 勇輝	Yuki Kawanishi	東京理科大学院
現地	[1P-0673]数理モデルを用いたCOVID-19の重症化メカニズムの解明	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	永井 賢史郎	Kenshiro Nagai	大阪大学
現地	[1P-0674]植物細胞における人為的な非膜系オルガネラ構築に向けた凝集性タンパク質の改変	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	古謝 良人	Yoshito Koja	名古屋大学
現地	[1P-0675]Reconstituting in vivo complexity by ECM-microenvironment localization in organoid-culturing hydrogels with MultiGel Device	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	Suthiwanich Kasinan	Kasinan Suthiwanich	RIKEN
現地	[1P-0676]油中液滴の静電氣的操作による生細胞膜非透過性低分子量物質の導入	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	渡邊 優喜	Yuki Watanabe	豊橋技術科学大学
現地	[1P-0677]新規の液滴電気穿孔法による細胞の形質転換とその応用	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	沼野 利佳	Rika Numano	豊橋技術科学大学
現地	[1P-0678]液滴電気穿孔法の開発と血液細胞の形質転換への応用	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	篠崎 竜登	Ryuto Shinozaki	豊橋技術科学大学
現地	[1P-0679]新規液滴電気穿孔装置を用いたiPS細胞の作製	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	仁木 剛史	Takeshi Niki	豊橋技術科学大学
現地	[1P-0680]c-Kit受容体とそのリガンド遺伝子を標的とした新規のコンディショナルレスキュートランスジェニックマウスの作製	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	渡辺 大介	DAISUKE WATANABE	北里大学
現地	[1P-0681]最適化エレクトロポレーションプロトコルにより作製されたウイルスベクター産生羊膜間葉系幹細胞(VP-AMSCs)の機能的評価	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	山崎 吉之	Yoshiyuki Yamazaki	日本医科大学
現地	[1P-0682]細胞表面インタクトーム解析のためのAirIDを用いた抗体依存的近位依存性ビオチン標識技術mAbID, FabID	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	山田 航大	Kohdai Yamada	愛媛大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0683]組換え蛋白質による線維芽細胞から肝幹細胞へのダイレトリプログラミング方法の開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	高品 智記	Tomoki Takashina	国立国際医療研究センター研究所
オンライン	[1P-0684] 高強度テラヘルツ光照射がDNA損傷修復反応に与える影響の解析	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	細木 亮輔	Ryosuke Hosoki	東北大学
オンライン	[1P-0685]デコイ核酸を利用したタンパク質分解誘導キメラ分子の開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	大岡 伸通	Nobumichi Ohoka	国立医薬品食品衛生研究所
現地	[1P-0686]新規ビオチン化酵素AirIDを用いた細胞内分子のり型薬剤依存的な相互作用タンパク質を解析する技術の開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	堀内 雄斗	Yuto Horiuchi	愛媛大学
現地	[1P-0687]VLPを利用したMulti-target SELEXとin silico解析によるデングウイルス中和アプタマーの創製	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	天野 亮	Ryo Amano	東京大学
オンライン	[1P-0688]N-コイル-L-アルギニンエチルエステル (CAE) によるウイルス感染の抑制	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	長尾 多美子	Tamiko Nagao	四国大学
現地	[1P-0689]脱ユビキチン化酵素USP15を特異的に阻害する低分子化合物の開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	檜垣 佳奈	Kana Higaki	愛媛大学
オンライン	[1P-0690]びまん型胃がん及び腸型胃がんにおけるがん微小環境ネットワーク	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	田邊 思帆里	Shihori Tanabe	国立医薬品食品衛生研究所
現地	[1P-0691]遺伝子機能に着目した新たな細菌叢alpha多様性指標の評価	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	青島 将人	Masato Aoshima	東京大学
現地	[1P-0692]ChIP-Atlasアップデート: ATAC-seqとBisulfite-seqを統合しエピゲノム制御の全貌に迫る	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	鄒 兆南	Zhaonan Zou	京都大学
現地	[1P-0693]Cats'-I: アメリカンショートヘア種ネコゲノムAnAms1.0アノテーションデータベース	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	坂本 美佳	Mika Sakamoto	国立遺伝学研究所
オンライン	[1P-0694]様々なヘテロ接合度の生物を用いたハプロイドセット構築のためのゲノムアセンブリ手法の評価	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	望月 孝子	Takako Mochizuki	国立遺伝学研究所
オンライン	[1P-0695]教師あり機械学習による環境メタゲノム配列からのウイルス探索	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	前田 幸一	Koichi Maeda	新潟大学
現地	[1P-0696]多次元尺度構成法を用いたゲノム中のエンハンサーとプロモーターの特定	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	石橋 瞭	Ryo Ishibashi	中央大学
現地	[1P-0697]エピゲノムデータに対するデータ補完技術の実用性の検討	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	山田 哲矢	Tetsuya Yamada	東京大学
現地	[1P-0698]大規模なChIP-seq データを用いた疾患の転写因子プロファイリング	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	吉村 侑花	Yuka Yoshimura	京都大学
現地	[1P-0699]Mapkファミリーにリン酸化される基質の特徴発見	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	内山 竜也	Tatsuya Uchiyama	前橋工科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0700]胚発生期に海馬の細胞運命を決定する動的な分子制御ネットワークの構築	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	王 梓	Zi Wang	大阪大学
現地	[1P-0701]骨肉腫の予後を予測するバイオマーカーとなる免疫関連長鎖ノンコーディングRNAの探索	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	早野 崇英	Takahide Hayano	山口大学
オンライン	[1P-0702]OMACASE : ゲノムマップによるデータ品質とレポートの検出および可視化ツール	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	鍾 奕洛	Claire Chung	The Chinese University of Hong Kong
オンライン	[1P-0703]哺乳類における機能的な読み直し転写と関連する3末端非翻訳領域のエピジェネティックな状態	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	奈良 拓也	Takuya Nara	広島大学大学院
現地	[1P-0704]ゲノム系統解析法を用いた環境メタゲノム間の類似度の定量化	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	佐藤 壮一郎	Soichirou Satoh	京都府立大学
オンライン	[1P-0705]データベース統合によって実現した疾患研究に用いられるバイオリソースの一括検索システム	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	櫛田 達矢	Tatsuya Kushida	理化学研究所
オンライン	[1P-0706]シングルセル解析を利用した肥満誘導性肝がん微小環境における肝星細胞の系譜・性質解明	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	野中 允幾	Yoshiki Nonaka	大阪市立大学
現地	[1P-0707]天然変性領域中の機能部位予測プログラムNeProcの機能追加	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	安保 勲人	Hiroto Anbo	前橋工科大学
現地	[1P-0708]シグナル伝達経路解明に向けたキナーゼ基質モチーフ標的型リン酸化プロテオミクス	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	小形 公亮	Kosuke Ogata	京都大学大学院
オンライン	[1P-0709]状態形質を利用したデータ科学に基づく新たな形質予測モデル構築手法の開発	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	平山 隆志	Takashi Hirayama	岡山大学
現地	[1P-0710]ゆで卵を溶かせる可溶化剤とそれを用いた細胞膜蛋白質の高感度プロテオミクス分析	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	市村 徹	Tohru Ichimura	防衛大学校
現地	[1P-0711]ショットガンメタゲノム解析及びシングルセルゲノム解析による大腸がん患者の腸内細菌叢プロファイリング (SCRUM-Japan MONSTAR-SCREEN付随BIG BEN試験)	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	佐伯 達也	Tatsuya Saeki	bitBiome株式会社
オンライン	[1P-0712]短い認識配列を持つDNAシトシンメチル基転移酵素の同定と発現・精製	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	三浦 史仁	Fumihito Miura	九州大学
オンライン	[1P-0713]1細胞糖鎖・RNA同時プロファイリング技術の開発	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	小高 陽樹	Haruki Odaka	産業技術総合研究所
現地	[1P-0714]月経周期に伴う体調変化のプロテオミクス	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	伏見 海	Kai Fushimi	東京工業大学
オンライン	[1P-0715]化合物応答トランスクリプトーム解析によるダイレクトプログラミングを誘導する低分子化合物のインシリコ予測	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	濱野 桃子	Momoko Hamano	九州工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0716]メタボローム変動の背景にある分子機構の推定を支援するキーワード提示技術	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	松田 史生	Fumio Matsuda	大阪大学
オンライン	[1P-0717]エピジェネティクス解析のためのMRIリポーターシステムの検討	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	菅谷 公彦	Kimihiko Sugaya	量子科学技術研究開発機構
オンライン	[1P-0718]蛍光観察によるDNAまたはRNAウイルスの検出技術の確立	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	木村 圭介	Keisuke Kimura	群馬大学
オンライン	[1P-0719]赤色蛍光タンパク質型グルコースセンサーの開発と糖代謝のライブセルイメージング	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	三田 真理恵	Marie Mita	東京大学
オンライン	[1P-0720]PCRを用いた環境中のRNAウイルスの高感度検出法の開発	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	篠原 瞳	Hitomi Shinohara	群馬大学
オンライン	[1P-0721]発光反応によるDNAポリメラーゼ反応の検出	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	細川 聖公	Masayuki Hosokawa	群馬大学
現地	[1P-0722]Cyanidioschyzon merolaeにおける1細胞長時間イメージング系の構築	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	一ノ瀬 孝子	Takako Ichinose	理化学研究所
オンライン	[1P-0723]全身疾患に関わるミュータンス菌およびジンジバリス菌の遺伝子検査	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	長嶺 憲太郎	Kentaro Nagamine	広島国際大学
現地	[1P-0724]疾患原因遺伝子同定における組織局在性スコアの有用性の検証	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	加藤 大輝	Daiki Kato	東京医科歯科大学
オンライン	[1P-0725]抗MOG抗体関連疾患バイオマーカーである自己抗体の高感度検出法の開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	谷村 幸宏	Yukihiko Tanimura	東京医科歯科大学
現地	[1P-0726]ウイルス特異的3CLプロテアーゼ活性を指標にしたコロナウイルス感染検査デバイスの開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	星野 英人	Hideto Hoshino	国立研究開発法人産業技術総合研究所
現地	[1P-0727]P450蛍光阻害アッセイ法を用いたパーキンソン病診断方法の開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	伊原 航平	Kohei Ihara	神戸大学
現地	[1P-0728]気液界面を用いた細胞操作技術における細胞吸着性制御	5. 情報・システム・技術 i. その他	森山 真樹	Masaki Moriyama	株式会社ニコン
現地	[1P-0729]気体流れを用いた気液界面上の細胞位置制御	5. 情報・システム・技術 i. その他	林 世莉	Seri HAYASHI	株式会社ニコン
現地	[1P-0730]選択的遺伝子導入手法の開発	5. 情報・システム・技術 i. その他	伊達木 穰	Minori Dateki	防衛医科大学校
オンライン	[1P-0731]土壌線虫系統解析のための18SリボソームRNA遺伝子DNAメタバーコード法の検討	5. 情報・システム・技術 i. その他	浴 俊彦	Toshihiko Eki	豊橋技術科学大学
オンライン	[1P-0732]DNAメタバーコード法によるトウモロコシとキャベツの輪作農地における土壌生物相解析	5. 情報・システム・技術 i. その他	劔持 遥太郎	Harutaro Kenmotsu	豊橋技術科学大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1P-0733]余剰受容体の定量解析用マイクロ流路デバイス	5. 情報・システム・技術 i. その他	中村 瑠太	Ryuta Nakamura	香川大学
現地	[1P-0734]磁気センサを用いた免疫学的測定法の高感度化技術	5. 情報・システム・技術 i. その他	万里 千裕	Chihiro Manri	株式会社日立製作所研究開発グループ
オンライン	[2P-0001]核酸アプタマー型共有結合性薬剤：標的蛋白質への共有結合形成によるヌクレアーゼ分解耐性の獲得	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	田淵 雄大	Yudai Tabuchi	電気通信大学
現地	[2P-0002]分散する個体：コケ植物における栄養繁殖	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	石崎 公庸	Kimitsune Ishizaki	神戸大学
現地	[2P-0003]長鎖DNAシーケンサーを用いた哺乳類ribosomal RNA遺伝子領域の安定性とメチル化状態の解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	堀 優太郎	Yutaro Hori	東京大学
現地	[2P-0004]出芽酵母においてpre-tRNA cappingが担う新規翻訳制御機構の解明	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	菊池 一徳	Ittoku Kikuchi	東京大学
現地	[2P-0005]一分子観察によるDNA二重鎖切断の定量的計測：レチノイン酸の保護作用	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	藤野 航平	Kohei Fujino	同志社大学
現地	[2P-0006]RNA光架橋反応を用いた細胞内アンチセンス効果の光制御	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	三原 純一	Junichi Mihara	北陸先端科学技術大学院大学
現地	[2P-0007]可視光で光架橋可能なピラノカルバゾールを用いたRNA FISH法の開発	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	成田 泰之	Yasuyuki Narita	北陸先端科学技術大学院大学
現地	[2P-0008]コヒーシオンによるエンハンサー・プロモーターの連携機構の解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	鄭 盛穎	Shoin Tei	東京大学
オンライン	[2P-0009]CdLSの原因遺伝子 ANKRD11 の役割と機能についての研究	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	DENG HUIZI	HUIZI DENG	東京大学
オンライン	[2P-0010]高放射線環境および福島第一原発に由来する微生物群集解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	藁科 友朗	Tomoro Warashina	慶應義塾大学
オンライン	[2P-0011]細胞内分子環境は不安定なDNA四重鎖の形成に有利に働く	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	中野 修一	Shu-ichi Nakano	甲南大学
現地	[2P-0012]配列比較解析により示唆されたCPRバクテリアの小型なりボソーム構造	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	鶴巻 萌	Megumi Tsurumaki	慶應義塾大学
現地	[2P-0013]シロオビアゲハの擬態を制御するスーパーゼン内部遺伝子の発現動態と機能	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	篠崎 颯太	Souta Shinozaki	東京大学
現地	[2P-0014]分裂酵母Rif1の過剰発現が引き起こす分裂期阻害による細胞死	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	加納 豊	Yutaka Kanoh	公益財団法人 東京都医学総合研究所
オンライン	[2P-0015]シアビニルカルバゾールを含む複数の光架橋型プローブを用いた大腸菌16S rRNAを標的とした光RNA FISH	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	内藤 大暉	Hiroki Naitou	北陸先端科学技術大学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0016]マイマイガ (Lymantria dispar) におけるMasc遺伝子オルソログ同定および機能解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	諸貫 優人	Yuto Moronuki	東京大学
現地	[2P-0017]遺伝子調節機構解明のための細胞種特異性を考慮した発現変動遺伝子の特徴量抽出	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	大庭 ジーナ未来	Gina Oba	東京大学
現地	[2P-0018]がん抑制遺伝子KANK1の異常によって引き起こされる細胞分裂異常の研究	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	今村 育実	Ikumi Imamura	九州産業大学
現地	[2P-0019]NMR法によるDNA-RNAハイブリッドグアニン四重鎖とアルギニン-グリシンリッチペプチドの相互作用解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	中山 千尋	Chihiro Nakayama	京都大学
オンライン	[2P-0020]マウスゲノム領域"CSCT"の特徴	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	吉信 公美子	Kumiko Yoshinobu	熊本大学
現地	[2P-0021]T4SSを用いた異種菌間での接合伝達に必要なoriT領域の特定	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	猪又 俊輔	Shunsuke Inomata	信州大学
現地	[2P-0022]出芽酵母4本鎖核酸結合蛋白質Stm1と4本鎖核酸の結合に関する分子認識機構	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	中村 一哉	Kazuya Nakamura	東京理科大学
現地	[2P-0023]RDRS C2a LTRのDNAメチル化および転写活性の解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	下出 紗弓	Sayumi Shimode	広島大学
現地	[2P-0024]ヒトORCサブユニットのグアニン四重鎖結合ドメインの同定とその機能解析	1. 分子 b. DNA複製	和賀 祥	Shou Waga	日本女子大学
現地	[2P-0025]ヒト複製開始タンパク質ORCとCDT1のDNA依存的な液-液相分離	1. 分子 b. DNA複製	松本 和果奈	Wakana Matsumoto	日本女子大学
現地	[2P-0026]Cdc7の活性化サブユニットであるASK(Dbf4)は免疫細胞の増殖と分化に重要な因子である	1. 分子 b. DNA複製	井口 智弘	Tomohiro Iguchi	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0027]Functional roles of Claspin, a DNA Replication Checkpoint Mediator, in CD4 T Lymphocytes and in Cancer Cells	1. 分子 b. DNA複製	Hsiao Hao-Wen	Hao-Wen Hsiao	The University of Tokyo
オンライン	[2P-0028]CRISPR/Cas9を用いた複製ドメイン形成に関わるシスエレメントの探索	1. 分子 b. DNA複製	鈴木 梨乃	Rino Suzuki	三重大学
現地	[2P-0029]SLFN11がRNR阻害剤の薬剤感受性を増強する機序解明	1. 分子 b. DNA複製	高橋 佑歌	Yuka Takahashi	慶應義塾大学大学院
オンライン	[2P-0030]出芽酵母S期サイクリンClb 6の高発現が引き起こす致死性の解析	1. 分子 b. DNA複製	小野 凜之輔	Rinnosuke Ono	高知工科大学
現地	[2P-0031]ヒトミトコンドリア DNAの転写-複製の調節メカニズム	1. 分子 b. DNA複製	中山 益成	Masunari Nakayama	九州大学
現地	[2P-0032]脱ユビキチン化酵素による損傷乗り越え合成の制御機構の解析	1. 分子 b. DNA複製	仲野 由佳梨	Yukari Nakano	神戸大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0033]RNF168は複製依存的DNAクロスリンク修復因子SLX4のエピキチン化経路を介したリクルートを制御する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	勝木 陽子	Yoko Katsuki	京都大学
現地	[2P-0034]臓器のゲノムストレスイメージングを可能にする新規マウスモデルの樹立	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	大塚 健介	Kensuke Otsuka	電力中央研究所
現地	[2P-0035]人工核酸アプタマーを利用したMCM8-9阻害剤の開発	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	内堀 友紀	Yuki Uchibori	九州大学
現地	[2P-0036]酸化ストレスを起因とした加齢性組織変化とp53シグナルの関連性	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	渡辺 憲史	Kenji Watanabe	国立長寿医療研究センター
現地	[2P-0037]メスES細胞では両X染色体の活性化により相同組換え効率が減少している	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	田村 友香	Yuka Tamura	浜松医科大学
現地	[2P-0038]ファンコニ貧血タンパク質の脂質代謝における機能解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	帆谷 智也	Tomoya Hotani	神戸大学
現地	[2P-0039]真核生物のDNAミスマッチ修復に伴うヌクレオソームモデリングのメカニズム	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	金津 瑛一郎	Eiichiro Kanatsu	九州大学
現地	[2P-0040]9-1-1とMRNは独立した経路でDNA二重鎖切断末端の削り込みを促進する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	達川 絢介	Kensuke Tatsukawa	九州大学
現地	[2P-0041]Ber1 and Skb1 cause gross chromosomal rearrangements at centromeres in rad51δ cells	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	Mongia Piyusha	Piyusha Mongia	Osaka University
オンライン	[2P-0042]アルキル化DNA損傷応答におけるミスマッチ修復因子PMS1の機能の解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	藤兼 亮輔	Ryosuke Fujikane	福岡歯科大学
現地	[2P-0043]遺伝性疾患原因遺伝子APT-XのDNA損傷応答での役割	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	今村 力也	Rikiya Imamura	東京工業大学
現地	[2P-0044]転写伸長因子Spt4によるrDNAの安定性を介した細胞老化制御機構の解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	横山 正明	Masaaki Yokoyama	東京大学
現地	[2P-0045]色素性乾皮症C群タンパク質によるDNA損傷認識を制御するクロマチン動態	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	前田 拓海	Takumi Maeda	神戸大学
現地	[2P-0046]ヒトRAD52による液-液相分離	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	鴨井 一輝	Kazuki Kamoi	明星大学
現地	[2P-0047]クロマチンを基質としたミスマッチ修復反応の試験管内再構成に向けた解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	福田 翔太	Shota Fukuda	九州大学
オンライン	[2P-0048]DNA損傷依存的な姉妹染色分体間接着には核膜孔との結合が必要である	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	岡田 大和	yamato okada	東北大学
現地	[2P-0050]細胞老化をもたらす非コードプロモーターの解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	山室 賀知生	Yoshio Yamamuro	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0051]DNA修復におけるRAD52のRNA上での機能の生化学的解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	土屋 怜平	Ryouhei Tsuchiya	明星大学
現地	[2P-0052]A chromatin-regulated biphasic circuit coordinates inflammation and trained immunity	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Mhlanga Musa	Musa Mhlanga	Radboud Institute for Molecular Life Sciences
現地	[2P-0053]TLS/FUSのLLPSにおけるm6A修飾RNAの影響	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	米田 竜馬	Ryoma Yoneda	埼玉医科大学
現地	[2P-0054]DNAメチル化を制御する薬剤の開発：構造生物学と計算科学を組み合わせた維持メチル化因子UHRF1の機能阻害剤の探索	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	郡 聡実	Satomi Kori	横浜市立大学
オンライン	[2P-0055]ヒストンバリエーションのダイナミクスを介したトランスポゾン発現制御機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	越阪部 晃永	Akihisa Osakabe	東京大学
現地	[2P-0056]DNA配列は2価カチオンによるNCP間相互作用に影響する	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	佐々木 航太	Kota Sasaki	明星大学
現地	[2P-0057] 147 bpと167 bpヌクレオソームの末端DNAの動態へのヒストンテールの関与	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	池田 美翔	Mika Ikeda	明星大学
現地	[2P-0058]ER陽性乳がん細胞で発現する長鎖非コードRNA ELEANOR2はRNAクラウドを形成し転写を促進する	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	市川 雄一	Yuichi Ichikawa	がん研究会がん研究所
現地	[2P-0059]ピキア酵母ヌクレオソームのCryo-EM構造解析および生化学的解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	福島 友太郎	Yutaro Fukushima	東京大学
現地	[2P-0060]出芽酵母におけるヒストン脱アセチル化酵素を用いた部位特異的なクロマチン凝縮法の開発	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	山本 凌大	Ryota Yamamoto	京都大学大学院
現地	[2P-0061]Xist RNAとSHARPタンパク質の相互作用解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	柳沢 耕太	Kota Yanagisawa	千葉工業大学
現地	[2P-0062]出芽酵母ヒストンH2A-H2B結合部位の高解像度ケミカルマッピングによるヌクレオソーム配置のゲノムワイド解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	清水 光弘	Mitsuhiro Shimizu	明星大学
現地	[2P-0063]リシン脱メチル化酵素LSD1およびLSD2に対するシスおよびトランス-2-フェニルシクロプロピルアミン由来阻害剤の構造を基にした開発と評価	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	丹羽 英明	Hideaki Niwa	理化学研究所
現地	[2P-0064]Stella/Dppa3によるUHRF1の阻害にはStellaのC末領域が重要である	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	杉村 奎汰	keita sugimura	東京大学
現地	[2P-0065]プロテオミクスによる新規CHD4結合分子の探索と同定	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	坂口 千尋	Chihiro Sakaguchi	九州大学
現地	[2P-0066]エピゲノム編集ツールを用いたインプリントIG-DMRにおけるDNAメチル化の機能解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	塩地 直弥	Naoya Shiochi	北里大学
現地	[2P-0067]G-quadruplex構造によるDNMT1の活性阻害機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	菊地 杏美香	Amika Kikuchi	横浜市立大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0068]分裂酵母 Mlo2 C末端領域における二量体形成およびヒストン H3 結合を介したクロマチン制御	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	三浦 翔太郎	Shoutaro Miura	名古屋市立大学
現地	[2P-0069]分子動力学計算を用いたユビキチン化ヒストンによるDnmt1活性化メカニズムの解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	保田 拓範	Takunori Yasuda	筑波大学
現地	[2P-0070]カエル卵抽出液を用いた5-aza-dC-DNMT1架橋修復に関する因子の網羅的同定	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	谷本 翔汰	Shota Tanimoto	東京大学
オンライン	[2P-0071]ヒストンメチル化酵素Clr4の活性制御機構の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	中村 凜子	Rinko Nakamura	基礎生物学研究所
オンライン	[2P-0072]微量MNase-seq法を用いたマウス初期胚におけるヌクレオソームポジションの動態解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	阿部 周策	Shusaku Abe	九州大学
現地	[2P-0073]DEKによるクロマチン構造制御の生化学的・構造生物学的解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	越後谷 健太	Kenta Echigoya	東京大学
オンライン	[2P-0074]ヌクレオソームの自己集合現象の包括的理解	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	キョウ シン	Chen Gong	早稲田大学
オンライン	[2P-0075]ヒストン脱メチル化酵素と脱リン酸化酵素複合体によるベージュ化制御機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	神 仁美	Hitomi Jin	東北大学
現地	[2P-0076]マウス細胞における異所的ヘテロクロマチン形成系の構築	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	宮野 可菜	Kana Miyano	横浜市立大学
オンライン	[2P-0077]中枢神経系におけるヒストン脱メチル化酵素JMJD1Aを介した環境適応機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	寒河江 陽菜	Hina Sagae	東北大学
現地	[2P-0078]The HP1-like protein Hpl8 is important for programmed DNA elimination in Tetrahymena	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Valentirovic Olivera	Olivera Valentirovic	National Institute for Basic Biology
現地	[2P-0079]In vitro chromatin assembly platform for Arabidopsis thaliana	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Banko Petra	Petra Banko	Hokkaido University
現地	[2P-0080]Loss of chromatin-associated protein PC4 leads to altered H3K9me3-marked chromatin complex	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Kaypee Stephanie	Stephanie Kaypee	Tohoku University
現地	[2P-0081]大腸菌K-12株における新規定常期ストレス応答転写因子YgfIの機能解明	1. 分子 e. 転写	小林 一幾	Ikki Kobayashi	明治大学
現地	[2P-0082]大腸菌K-12株のゲノム転写制御ネットワークにおけるSingle-target regulatorsの機能解析	1. 分子 e. 転写	島田 友裕	Tomohiro Shimada	明治大学
現地	[2P-0083]大腸菌K-12株におけるRpoN RNAポリメラーゼホロ酵素の"Constitutive promoter"および"Repressive promoter"	1. 分子 e. 転写	古幡 駿	Shun Furuhata	明治大学
現地	[2P-0084]大腸菌K-12株における機能未知転写因子YiaUの制御標的遺伝子群の同定と機能解明	1. 分子 e. 転写	真島 友希	Tomoki Mashima	明治大学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0085]出芽酵母において遺伝的背景及び二倍体特異的に観察されるTAND欠損変異の影響を抑圧する遺伝子の同定とその機能解析	1. 分子 e. 転写	藤井 奈桜	Nao Fujii	横浜市立大学
現地	[2P-0086]GAL1プロモーターの支配下にTAF11遺伝子を組み込んだ出芽酵母株におけるTAND依存的なGAL遺伝子群の脱抑制機構の解明	1. 分子 e. 転写	由利谷 七海	Nanami Yuriya	横浜市立大学
現地	[2P-0087]CDK11は2つの核内凝集体において複製依存性ヒストン遺伝子の転写終結を制御する	1. 分子 e. 転写	澁谷 智花	Chika Shibuya	横浜市立大学
現地	[2P-0088]癌で検出される多様な変異体ERαの網羅的解析と分子機能異常性の解明	1. 分子 e. 転写	中太 智義	Tomoyoshi Nakadai	公益財団法人がん研究会
現地	[2P-0089]ナルディライジンによる核内受容体ROR/REV-ERB活性調節機構の解明	1. 分子 e. 転写	平岡 義範	Yoshinori Hiraoka	神戸学院大学
オンライン	[2P-0090]クロマチンリモデラーPBAFおよびncBAFはPPARαによるCPT1Aの転写活性化を負に制御することで肝脂質代謝を抑制する	1. 分子 e. 転写	横関 樹	Itsuki Yokoseki	金沢大学
オンライン	[2P-0091]リン脂質・コレステロールのオキシステロールによる合成制御に関する転写因子とその機構解析	1. 分子 e. 転写	安戸 博美	Hiromi Ando	獨協医科大学
現地	[2P-0092]組織空間的な転写産物解析による新生児マウス心機能発現制御機構の解析	1. 分子 e. 転写	松永 浩子	Hiroko Matsunaga	早稲田大学
現地	[2P-0093]メディエーターのMED1サブユニットは内臓脂肪組織の2型自然免疫を制限する	1. 分子 e. 転写	藤原 彩夏	Ayaka Fujiwara	神戸大学
現地	[2P-0094]GATA1とメディエーターの多面的結合: GATA1による転写活性化モデル	1. 分子 e. 転写	安井 樺風	Kafu Yasui	神戸大学
現地	[2P-0095]転写開始を司るDNA物性特異点	1. 分子 e. 転写	植村 康平	Kohei Uemura	早稲田大学
オンライン	[2P-0096]メディエーター複合体キナーゼCDK8/19とクロマチン制御因子CHD3/4の相互作用を介した転写制御機構の解析	1. 分子 e. 転写	中山 皓介	Kousuke Nakayama	富山大学
現地	[2P-0097]ショウジョウバエLint-Oは体細胞において生殖細胞特異的遺伝子群の発現を抑制する	1. 分子 e. 転写	三好 啓太	Keita Miyoshi	国立遺伝学研究所
現地	[2P-0098]転写メディエーターのサブユニットMED1によるエストロゲン受容体αの乳癌細胞核への局在	1. 分子 e. 転写	金田 直也	Naoya Kanada	神戸大学
現地	[2P-0099]転写伸長型RNAポリメラーゼII可視化プローブによる生細胞内における転写伸長部位の観察	1. 分子 e. 転写	内野 哲志	Satoshi Uchino	東京工業大学
現地	[2P-0100]膵臓がん特異的2'OMe化microRNAの同定と機能解明	1. 分子 f. RNA・RNP	大川 眞裕香	Mayuka Ohkawa	東京理科大学
現地	[2P-0101]アミノ酸種を限定したmRNAディスプレイ法による新規RNA結合ペプチドの探索	1. 分子 f. RNA・RNP	西川 将太	Shota Nishikawa	東京工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0102]マウス卵細胞におけるCCR4-NOT複合体によるmRNA poly-A鎖長制御の生理的意義	1. 分子 f. RNA・RNP	添田 翔	Shou Soeda	沖縄科学技術大学院大学
現地	[2P-0103]Rbm38がp21 mRNAを安定化させる機序の解明	1. 分子 f. RNA・RNP	中井 結衣子	Yuiko Nakai	富山大学
現地	[2P-0104]mRNA分解誘導因子ZFP36ファミリータンパク質によるmRNAスプライシング調節	1. 分子 f. RNA・RNP	松浦 雪	Yuki Matsuura	東京都立大学
現地	[2P-0105]ウイルス感染時のアポトーシス誘導におけるmiRNA-mRNAネットワークの解明	1. 分子 f. RNA・RNP	東 将太	Shota Azuma	東京大学
現地	[2P-0106]Selenoprotein Pの翻訳を抑制する新規non coding RNAの機能部位の同定	1. 分子 f. RNA・RNP	岸 光平	Kouhei Kishi	同志社大学
現地	[2P-0107]イトマキヒトデ卵における母性mRNAのU修飾と分解機構	1. 分子 f. RNA・RNP	古市 萌	Megumi Furuichi	お茶の水女子大学
現地	[2P-0108]酸化ストレス時における tRNA 修飾の脱硫と新規翻訳制御の探求	1. 分子 f. RNA・RNP	莫 喻楓	Yufeng Mo	東京大学
現地	[2P-0109]タンパク質-タンパク質/RNA相互作用ネットワークの情報解析	1. 分子 f. RNA・RNP	村高 有優	Ayu Murataka	関西学院大学
現地	[2P-0110]piRNAクラスターの選択性に関わる因子群の核局在と顆粒形成	1. 分子 f. RNA・RNP	久保田 博和	Hirokazu Kubota	東京大学
現地	[2P-0111]HIV RRE RNAとRevタンパク質多量体との協同的な複合体形成におけるRNA二次構造因子の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	茗荷 将史	Masashi Myoga	東京学芸大学
現地	[2P-0112]Cyanidioschyzon merolae におけるtRNAシュードウリジル化に対するイントロンの影響	1. 分子 f. RNA・RNP	富川 千恵	Chie Tomikawa	愛媛大学
現地	[2P-0113]ウイロイド分子の自己集合とその分子機構	1. 分子 f. RNA・RNP	清松 淳ノ介	Junnosuke Kiyomatsu	早稲田大学
現地	[2P-0114]慢性的な低酸素に適応したがん細胞の解糖系亢進におけるRNA分解の寄与の解明	1. 分子 f. RNA・RNP	小倉 瑤子	Yoko Ogura	東京大学
現地	[2P-0115]YIPFタンパク質の発現調節機構の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	高司 時生	Tokio Takaji	京都産業大学
現地	[2P-0116]RNAリン酸化修飾はtRNAに熱安定性を付与することで超好熱性生物の高温耐性に寄与している	1. 分子 f. RNA・RNP	大平 高之	Takayuki Ohira	東京大学
オンライン	[2P-0117]MIN6細胞においてスプライシング操作薬が誘発するPax6のエクソンスキッピング	1. 分子 f. RNA・RNP	前田 幸彦	Yukihiko Maeda	福岡大学
現地	[2P-0118]アミノ酸に応答したインスリン受容体RNAの選択的スプライシング制御機構の解明	1. 分子 f. RNA・RNP	河上 拓大	TAKUHIRO KAWAKAMI	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0119]BaseとSugar修飾を利用したsiRNAのoff-target効果の回避	1. 分子 f. RNA・RNP	安 成鎮	Seongjin An	東京大学
現地	[2P-0120]ショウジョウバエ初期胚におけるcanoe mRNA局在化に必要なciselementの同定	1. 分子 f. RNA・RNP	白 雨柔	Yurou Bai	京都工芸繊維大学
現地	[2P-0121]pre-tRNA cappingのデキャッピングと制御機構の解析	1. 分子 f. RNA・RNP	鈴木 祐佳	Yuka Suzuki	東京大学
現地	[2P-0122]熱ストレス下における非コードRNA、MALAT1の機能ドメインの解明	1. 分子 f. RNA・RNP	岸 義弘	Yoshihiro Kishi	東京大学
現地	[2P-0123]高等真核生物における新規tRNAメチル化酵素の同定及び機能解明	1. 分子 f. RNA・RNP	峯尾 瑛	Akira Mineo	東京大学大学院
オンライン	[2P-0124]ショウジョウバエにおけるTejasとSpn-EによるpiRNA生合成のためのヌアージュ構築の分子基盤	1. 分子 f. RNA・RNP	Lin Yuxuan	Yuxuan Lin	The University of Osaka
現地	[2P-0125]ショウジョウバエ初期胚におけるdiaphanous mRNAの局在メカニズム解析	1. 分子 f. RNA・RNP	岩手 楓	Kaede Iwate	京都工芸繊維大学
オンライン	[2P-0126]Direct nanopore sequencing による tRNA の単分子解析	1. 分子 f. RNA・RNP	前田 麻衣	Mai Maeda	東京大学
現地	[2P-0127]tRNAのアンチコドン修飾が関わる遺伝暗号解読の構造基盤	1. 分子 g. 翻訳	秋山 奈穂	Naho Akiyama	東京大学
現地	[2P-0128]脊椎動物の初期発生におけるmRNAの時空間翻訳制御機構	1. 分子 g. 翻訳	佐藤 圭祐	Keisuke Sato	北海道大学
現地	[2P-0129]クライオ電子顕微鏡単粒子解析によるリボソームを標的としたアミノ配糖体抗菌薬の新規作用機序の解明	1. 分子 g. 翻訳	伴野 詢太	Junta Tomono	東北大学
オンライン	[2P-0130]真核生物における新生ペプチドに依存したリボソーム停滞：数理モデルフィッティングによる定量的解析	1. 分子 g. 翻訳	今道 朋哉	Tomoya Imamichi	北海道大学
現地	[2P-0131]アンチシグマ因子(Rsd)とリボソーム二量体化因子(RMF)の発現を同時制御する金属応答転写因子	1. 分子 g. 翻訳	吉田 秀司	Hideji Yoshida	大阪医科薬科大学
現地	[2P-0132]植物由来アミノアシルtRNA合成酵素の酵素複合体の解析	1. 分子 g. 翻訳	佐藤 夏子	Natsuko Sato	明治大学
現地	[2P-0133]クライオ電子顕微鏡単粒子解析法によるウサギ赤血球ライセートに内在する80Sリボソーム構造解析の検討	1. 分子 g. 翻訳	千足 啄馬	Takuma Chiashi	東北大学
現地	[2P-0134]コムギ由来因子から構築したpoly(U)依存poly(Phe)合成系	1. 分子 g. 翻訳	古川 晴之	Haruyuki Furukawa	愛媛大学
現地	[2P-0135]マウス卵形成および胚発生における母性 mRNA の 3' 非翻訳領域の短縮を介した新規翻訳制御機構	1. 分子 g. 翻訳	高田 裕貴	Yuki Takada	北海道大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0136]出芽酵母のPuf3pはモノソーム集積型の核コードミトコンドリアmRNAの発現制御を介し、発酵条件下のミトコンドリア機能維持に寄与する	1. 分子 g. 翻訳	林 紗千子	Sachiko Hayashi	兵庫県立大学
現地	[2P-0137]マウス卵母細胞におけるTdrd3を介したEmi2 mRNAの時期特異的な翻訳制御	1. 分子 g. 翻訳	武井 夏海	Natsumi Takei	北海道大学
オンライン	[2P-0138]PSRP1は暗所下で葉緑体リボソームの翻訳と分解を抑制する	1. 分子 g. 翻訳	田中 健太	Kenta Tanaka	立教大学
現地	[2P-0139]TranslatomeとProteomeの融合が切り開く未踏ORFの生物学	1. 分子 h. タンパク質	松本 有樹修	Akinobu Matsumoto	九州大学
現地	[2P-0140]タンパク質の恒常性に関わる遺伝子の網羅的同定	1. 分子 h. タンパク質	石塚 達也	Tatsuya Ishizuka	東京大学
オンライン	[2P-0141]Negative modulation of acetylcholine-induced NLRP3 activation by retinoic acid	1. 分子 h. タンパク質	Purbasari Bethasiwi	Bethasiwi Purbasari	University of Miyazaki
オンライン	[2P-0142]冠水下のコムギに及ぼすミリ波照射の影響と作用機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	筒井 淑衣	Yoshie Tsutsui	福井工業大学
オンライン	[2P-0143]冠水下のコムギにおけるガンマアミノ酪酸の蓄積機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	西山 夏瑠	Natsuru Nishiyama	福井工業大学
現地	[2P-0144]Acinetobacter tjernbergiaeエステラーゼの遺伝子構造と酵素特性の解析(2)	1. 分子 h. タンパク質	高杉 早紀	Saki Takasugi	近畿大学
オンライン	[2P-0145]Acinetobacter tjernbergiaeエステラーゼの遺伝子構造と酵素特性の解析 (1)	1. 分子 h. タンパク質	土橋 大地	Daichi Tsuchihashi	近畿大学大学院
現地	[2P-0146]静電相互作用により凝集した Deng ウイルス由来エンベロープタンパク質の物性及び多価免疫に対する評価	1. 分子 h. タンパク質	大川 真実	Mami Okawa	東京農工大学
現地	[2P-0147]アルギニンまたはリジンで構成される溶解性向上ペプチドタグの蛋白質熱凝集抑制能評価	1. 分子 h. タンパク質	福谷 星	Akari Fukutani	東京農工大学
現地	[2P-0148]Reverse engineering of high-temperature reversible oligomers and amyloids in PDZ3	1. 分子 h. タンパク質	Onchaiya Sawaros	Sawaros Onchaiya	Tokyo University of Agriculture and Technology
現地	[2P-0149]In vivo immunogenicity of amorphous aggregates made of misfolded anti-EGFR single domain antibody (VHH)	1. 分子 h. タンパク質	KIBRIA MD.	MD. KIBRIA	Tokyo University of agriculture and technology
現地	[2P-0150]Expression of two disulfide-bonded EGFR extracellular domain III in Escherichia coli using a SEP tag: Biophysical, functional characterization, and its immunogenic potential.	1. 分子 h. タンパク質	subbaian brindha	brindha subbaian	Tokyo university of Agriculture and Technology
現地	[2P-0151]腸管寄生原虫Entamoeba histolyticaのIgl1レクチンの分子サイズは培養条件により異なる	1. 分子 h. タンパク質	加藤 健太郎	Kentaro Kato	長崎大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0152]CHO細胞由来HspB1の構造変化機構	1. 分子 h. タンパク質	黒川 丹那	Niina Kurokawa	東京農工大学
現地	[2P-0153]新規がん治療薬候補化合物ACA-28が骨肉腫細胞において誘導するアポトーシスとオートファジーの関わり	1. 分子 h. タンパク質	上山 紗依	Sae Kamiyama	近畿大学
現地	[2P-0154]シェディングがRab7のリン酸化に及ぼす影響の解析	1. 分子 h. タンパク質	青井 祐里香	Yurika Aoi	立命館大学
現地	[2P-0155]接着分子ALCAMのシェディングによる細胞機能制御	1. 分子 h. タンパク質	高木 智代	Tomoyo Takagi	立命館大学
現地	[2P-0156]インスリンアミロイドとNLRP3の直接的相互作用によるインフラマソーム活性化とパイロプトーシス	1. 分子 h. タンパク質	森 若子	Wakako Mori	愛媛大学
現地	[2P-0157] β 2ミクログロブリンアミロイドはPYRINとNLRP3インフラマソームを活性化する	1. 分子 h. タンパク質	金子 直恵	Naoe Kaneko	愛媛大学
オンライン	[2P-0158]がん細胞選択的DDSに向けたEGFRに対する環境応答性単一ドメイン抗体の創出	1. 分子 h. タンパク質	明石 尚之	Naoyuki Akashi	慶應義塾大学
現地	[2P-0159]繊毛運動不全症の原因因子Dpcdによるアクチン束化機構の試験管内解析	1. 分子 h. タンパク質	小枝 日向子	Hinako Koeda	東京農工大学
現地	[2P-0160]シャルコー・マリー・トゥース病関連変異がミエリンタンパク質ゼロ (MPZ) の構造および機能に及ぼす影響の解明	1. 分子 h. タンパク質	坂倉 正義	Masayoshi Sakakura	横浜市立大学
現地	[2P-0161]脱SUMO化酵素SENP3はHeLa細胞において転写因子PARIS/ZNF746のMdm2を介したユビキチン化を促進する	1. 分子 h. タンパク質	西田 有	Tamotsu Nishida	三重大学
現地	[2P-0162]ノックアウト細胞を用いたヒトTNRC6タンパク質パラログの機能解析	1. 分子 h. タンパク質	張 早	Zao Zhang	東京大学
現地	[2P-0163]抗ノロウイルス活性を有する食品成分の探索,同定と作用機序解析	1. 分子 h. タンパク質	黎 黎	Li Li	東京大学
現地	[2P-0164]SOD1のアミロイド線維形成における分子間相互作用の検出	1. 分子 h. タンパク質	今田 航輔	Kosuke Imada	京都大学
現地	[2P-0165]セレンテラジン誘導体を用いたガウシアルシフェラーゼ基質相互作用の核磁気共鳴法による研究	1. 分子 h. タンパク質	高津 京子	Kyoko Takatsu	東京農工大学
現地	[2P-0166]一細胞ネイティブ質量分析システムの開発	1. 分子 h. タンパク質	小沼 剛	Tsuyoshi Konuma	横浜市立大学
現地	[2P-0167]長期記憶を制御する蛋白質CPEB3の凝集体形成機構の構造学的研究	1. 分子 h. タンパク質	上野 元春	Motoharu Ueno	京都大学
現地	[2P-0168]細胞質シャペロンCCTのオートファジー依存的な分解機構の解析	1. 分子 h. タンパク質	大迫 菜月	Natsuki Ohsako	東京農工大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0169]リン酸化および14-3-3ζによる転写因子FOXO3aの阻害メカニズムの解明	1. 分子 h. タンパク質	桑山 知也	Tomoya Kuwayama	慶應義塾大学
現地	[2P-0170]ゼニゴケの青色光受容体フォトトリンが持つ2つのLOVDメインによる競合的な発色団結合	1. 分子 h. タンパク質	高橋 大和	Yamato Takahashi	宇都宮大学大学院
現地	[2P-0171]亜鉛結合性シャペロンERp44-基質複合体の形成・解離機構の解明とクライオ電顕構造	1. 分子 h. タンパク質	木谷 美思	Mikoto Kiya	東北大学
現地	[2P-0172]翻訳開始位置変動がNPM1の多量体形成能と液-液相分離能へ与える影響	1. 分子 h. タンパク質	十一 元軌	Motoki Juuichi	北里大学
現地	[2P-0173]高速原子間力顕微鏡解析から示唆されたミトコンドリアタンパク質搬入ゲートTOM複合体の不均衡な三量体構造	1. 分子 h. タンパク質	九笹 加菜	Kana Kuzasa	金沢大学
現地	[2P-0174]ペプチジルtRNA加水分解酵素Pth2の生理的機能解析	1. 分子 h. タンパク質	水澤 駿吾	Shungo Mizusawa	新潟大学
オンライン	[2P-0175]海洋微生物塩化物イオンポンプロドプシンNM-R3の機構解明	1. 分子 h. タンパク質	石本 直偉士	Naito Ishimoto	横浜市立大学
現地	[2P-0176]プロテアソーム転写因子Nrf1活性化に働く新規プロテアーゼDDI2によるプロセシング条件の検討	1. 分子 h. タンパク質	下岡 雅和	Masakazu Shimooka	東京大学
現地	[2P-0177]Musashi-1による標的RNA認識の構造基盤	1. 分子 h. タンパク質	Tu Wei Hsun	Wei Hsun Tu	京都大学
現地	[2P-0178]Hippo経路におけるYAPとTAZの分解制御機構の比較解析	1. 分子 h. タンパク質	糸永 光里	Hikari Itonaga	熊本大学
現地	[2P-0179]結核菌におけるDNA Gyraseの活性制御機構解析	1. 分子 h. タンパク質	福田 拓海	Takumi Fukuda	新潟大学
オンライン	[2P-0180]脂質抗原提示分子CD1dの熱安定性解析	1. 分子 h. タンパク質	秋田 穂	Minori Akita	北海道大学
オンライン	[2P-0181]高速原子間力顕微鏡による膜中TRPV1チャネルの構造動態の観察	1. 分子 h. タンパク質	向 大地	Daichi Mukai	金沢大学
オンライン	[2P-0182]分子シミュレーションを用いたシャペロンサイクルにおけるHSP70の構造変化とHSP40との相互作用の解析	1. 分子 h. タンパク質	松倉 里紗	Lisa Matsukura	近畿大学
現地	[2P-0183]粗視化モデル分子動力学シミュレーションを用いたNotchとγ切断酵素の相互作用とその結合機構	1. 分子 h. タンパク質	南 知香	Chika Minami	近畿大学大学院
オンライン	[2P-0184]セラミド輸送タンパク質CERTの抑制型変異体CERT 10Eは安定な3量体を形成する。	1. 分子 h. タンパク質	森田 さより	sayori morita	横浜国立大学
現地	[2P-0185]In situ ビオチン化によるコヒーシ近傍因子の探索	1. 分子 h. タンパク質	古屋 智基	Tomoki Furuya	東京工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0186]溶液NMR法による脂質酸化依存的細胞死制御因子GPx4の構造解析	1. 分子 h. タンパク質	猪俣 光稀	Kouki Inomata	横浜国立大学大学院
現地	[2P-0187]Identification of RNA-binding proteins involved in chronic hypoxia	1. 分子 h. タンパク質	Sun Xiao	Xiao Sun	東京大学
現地	[2P-0188]GaMDシミュレーションにより明らかにしたHIV-1エンベロープタンパク質三量体の構造ダイナミクス	1. 分子 h. タンパク質	横山 勝	Masaru Yokoyama	国立感染症研究所
現地	[2P-0189]Pck2/PKC過剰発現依存的な細胞増殖抑制はDEAD-box型RNA helicase DDX3/Ded1を介して回復する	1. 分子 h. タンパク質	富本 尚史	Naofumi Tomimoto	近畿大学大学院
現地	[2P-0190]Insight into the C-terminal SH3 mediated binding of Drosophila Drk towards Sos and Dos	1. 分子 h. タンパク質	Pooppadi Maxin Sayeesh	Sayeesh Pooppadi Maxin	Tokyo Metropolitan University
現地	[2P-0191]Glyoxal由来AGEに対するモノクローナル抗体のエピトープ解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	平岡 良隆	Yoshitaka Hiraoka	東海大学大学院
オンライン	[2P-0192]加齢に伴う毛髪内脂質組成の変化	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	木村 洋則	Hironori Kimura	株式会社ミルボン
現地	[2P-0193]ノンターゲットリポドミクスを用いた酵母の表現型と脂質分子種との関連の解明	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	小森 柊花	Shuka Komori	大阪大学
現地	[2P-0194]メタボローム解析を用いたネフローゼ症候群のバイオマーカー探索	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	平山 明由	Akiyoshi Hirayama	慶應義塾大学
現地	[2P-0195]植物病原菌Fusarium graminearumにおける新規ステロールアミノ酸誘導体の生理機能解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	金子 雅弘	Masahiro Kaneko	明治大学
現地	[2P-0196]スフィンゴ糖脂質は細胞膜のNMDA型グルタミン酸受容体活性に必要である	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	鈴木 碧	Midori Suzuki	新潟薬科大学
現地	[2P-0197]餌由来の短鎖脂肪酸が昆虫の発育に及ぼす影響	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	小澤 崇宏	Takahiro Ozawa	静岡県立大学
オンライン	[2P-0198]ペプチド核酸のTaqポリメラーゼに対する鋳型活性を利用したタンパク質からDNAへの転写活性の検出	1. 分子 j. 分子進化	桑山 秀一	Hidekazu Kuwayama	筑波大学
現地	[2P-0199]全生物共通祖先tRNAの復元	1. 分子 j. 分子進化	横堀 伸一	Shin-ichi Yokobori	東京薬科大学
現地	[2P-0200]Potentially translated island スコアは有効個体数と関連し進化可能性を予測する	1. 分子 j. 分子進化	末永 雄介	Yusuke Suenaga	千葉県がんセンター研究所
オンライン	[2P-0201]Comparative Phylogenetic Analysis and Molecular Characterization Reveal Eutherian-Specific Role of NRK in Regulating Placenta Development	1. 分子 j. 分子進化	Lestari Beni	Beni Lestari	Tokyo Institute of Technology

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0202]HDVゲノムの分子進化における二次構造の制約の解析	1. 分子 j. 分子進化	永田 紗葵	Saki Nagata	関西学院大学
現地	[2P-0203]真核生物である赤痢アメーバに水平移動した原核生物の遺伝子は、原核生物の性質を保持している	1. 分子 j. 分子進化	橋本 京弥	Kyoya Hashimoto	前橋工科大学
現地	[2P-0204]原始アミノアシルtRNA合成酵素を再構成しタンパク質構成アミノ酸の変遷に迫る	1. 分子 j. 分子進化	柳瀬 航太	Kouta Yanase	神奈川工科大学
現地	[2P-0205]二次構造シャッフリング法によって合成したde novoタンパク質のRNA結合能によるスクリーニング	1. 分子 j. 分子進化	寺澤 昌平	Shohei Terazawa	東京工業大学
オンライン	[2P-0206]LINEの新規転移の検出に関する研究	1. 分子 j. 分子進化	片倉 遊	Yu Katakura	東京工業大学
オンライン	[2P-0207]リボザイムの進化実験中に出現した未知の機能性RNAの解析	1. 分子 j. 分子進化	寺田 海舟	Kaishu Terada	富山大学
オンライン	[2P-0208]好熱性真正細菌 Geobacillus sp. Kps3のin vivo及びin vitroでの選択的スプライシング	1. 分子 k. その他	中原 悠輔	Yusuke Nakahara	中央大学
現地	[2P-0209]タンパク質構成アミノ酸がin vitro条件下におけるアミノ酸の糖化に及ぼす影響	1. 分子 k. その他	平川 祥	Sachi Hirakawa	岩手大学
現地	[2P-0210]質量分析イメージングによる脳内神経炎症の検出の試み	1. 分子 k. その他	鈴木 弘美	Hiromi Suzuki	名古屋大学
現地	[2P-0211]マイクロRNA抽出におけるFastGene miRNAインハンサーの有用性: 第3報	1. 分子 k. その他	成瀬 有純	Azumi Naruse	社会医療法人大雄会
現地	[2P-0212]Diaminofluorescein型一酸化窒素蛍光プローブとアセトアルデヒドの反応および蛍光分析における擬陽性	1. 分子 k. その他	那須野 亮	Ryo Nasuno	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[2P-0213]Runx2はLINCタンパク質発現調節により骨芽細胞分化を制御する	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	東 俊文	Toshifumi Azuma	東京歯科大学
現地	[2P-0214]コヒーシスはクロマチドメインの形成を通して局所的なクロマチンの動きを抑制する	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	飯田 史織	Shiori Iida	総合研究大学院大学
現地	[2P-0215]新しい技術RADIP-seq法を用いた機能的lncRNAの探索	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	舒 許峰	Xufeng Shu	横浜市立大学
オンライン	[2P-0216]個別の分裂酵母セントロメアのM期における機能性相対評価	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	石井 浩二郎	Kojiro Ishii	高知工科大学
現地	[2P-0217]キネトコアタンパク質サブ複合体の相互作用の解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	福井 雄大	Yudai Fukui	大阪大学
現地	[2P-0218]ヒト生細胞におけるリンカーヒストンH1バリエーションの迅速除去	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	大塚 碧	Aoi Otsuka	総合研究大学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0219]がん細胞で形成されるSam68核内構造体の構成因子の探索	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	後藤 雅人	Masato Goto	立命館大学
現地	[2P-0220]内在性ヒストン標識によるクロマチン動態解析と複製依存的なヒストンの取り込み	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	南 克彦	Katsuhiko Minami	総合研究大学院大学
オンライン	[2P-0221]分裂酵母の核膜孔複合体にはNup96を介したSec13の局在化は必須ではない	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	浅川 東彦	Haruhiko Asakawa	大阪大学
現地	[2P-0222]分裂酵母における染色体部分異数性の系統的誘導	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	中沢 宜彦	Norihiko Nakazawa	高知工科大学
現地	[2P-0223]「作って調べる」セントロメアクロマチン	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	大関 淳一郎	Junichirou Ohzeki	かずさDNA研究所
現地	[2P-0224]破損した核膜における核ラミナの迅速な修復機構の解明	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	河野 洋平	Yohei Kono	東京工業大学
現地	[2P-0225]HNRNPDのアイソフォームを用いたSam68核内構造体の新規構成因子の探索	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	友近 愛	Ai Tomochika	立命館大学
現地	[2P-0226]Mrc1はヘテロクロマチン構造の維持・継承に重要である	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	川上 慶	Kei Kawakami	関西学院大学
現地	[2P-0227]分裂酵母においてモノSUMO化修飾がテロメア制御に与える影響	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	的野 志帆	SHIHO MATONO	関西学院大学
現地	[2P-0228]PHIP/ICEN4 centromere function depends on CENP-B	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	Perpelescu Marinela	Marinela Perpelescu	Tokyo Institute of Technology
オンライン	[2P-0229]非ウイルスベクターを用いてトランスフェクションされた外来DNAは細胞分裂終期での核膜再形成を介して核内に入る	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	平野 泰弘	Yasuhiro Hirano	大阪大学大学院
現地	[2P-0230]姉妹染色分体間接着が形成されるゲノム領域ではアセチル化コヒーシンの選択的保持が起きている	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	須谷 尚史	Takashi Sutani	東京大学
現地	[2P-0231]熱ショック転写因子HSF1の液滴形成の解析	2. 細胞 b. 相分離	岡田 真理子	Mariko Okada	山口大学
現地	[2P-0232]FETタンパク質の細胞ストレス感受性とFTLD-FUSの封入体形成との関係	2. 細胞 b. 相分離	桃野 照彰	Teruaki Momono	長浜バイオ大学
現地	[2P-0233]温熱依存的なSAFB顆粒形成はmTOR複合体1が関与している	2. 細胞 b. 相分離	的野 恭平	Kyohei Matono	岡山大学
現地	[2P-0234]脆弱X精神遅滞タンパク質のRNA結合ドメイン欠損変異体の過剰発現はRNA顆粒形成を阻害する	2. 細胞 b. 相分離	藤原 睦也	Yoshinari Fujiwara	横浜市立大学
オンライン	[2P-0235]花成ホルモン蛋白質Hd3aのC末端天然変性領域は液液相分離を介して花成を制御する	2. 細胞 b. 相分離	小泉 優香	Yuka Koizumi	横浜国立大学大学院

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0236]クロマチンリモデリング因子の動態観察による自閉症の発症メカニズムの解明	2. 細胞 b. 相分離	塚本 康寛	Yasuhiro Tsukamoto	金沢大学
オンライン	[2P-0237]コンデンシンIとRNAの液-液相分離は分裂期染色体構築に寄与する。	2. 細胞 b. 相分離	加藤 かざし	Kazashi Kato	筑波大学
現地	[2P-0238]Inner nuclear membrane protein Bqt4 is degraded by a Doa10-dependent proteasomal pathway to prevent nuclear envelope deformation	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	Le Toan	Toan Le	Osaka University
現地	[2P-0239]選択的リソソーム分解を介した小胞体における膜タンパク質の新たな品質管理機構	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	林 裕輝	Yuki Hayashi	東京大学
現地	[2P-0240]ZIP7がERp44の生理的機能を調節する	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	新井 千尋	Chihiro Arai	東北大学
現地	[2P-0241]オートファジー必須因子Atg9小胞の形成機構の解明に向けて	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	木村 匠	TAKUMI KIMURA	東京工業大学
現地	[2P-0242]選択的オートファジーで分解されるオルガネラタンパク質の網羅的解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	熊谷 颯人	Hayato Kumagai	東京工業大学
現地	[2P-0243]出芽酵母においてオートファゴソームが液胞近傍で形成されることの意義	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	榊原 和哉	Kazuya Sakakibara	東京工業大学
現地	[2P-0244]出芽酵母におけるオートファジーレセプターのリン酸化制御機構	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	目黒 創太	Sota Meguro	東京工業大学
現地	[2P-0245]電位依存性カリウムチャネルKCNQ2の遺伝子発現制御機構の解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	木村 雄一	Yuichi KIMURA	東京農業大学
オンライン	[2P-0246]酸化ストレスによるPTEN核移行には13番目のリシンのユビキチン化が必須である	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	加藤 貴史	Takashi Kato	安田女子大学
現地	[2P-0247]興奮系Rasの制御に関わるGEFの網羅的解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	岩本 浩司	Koji Iwamoto	大阪大学
現地	[2P-0248]HGF/c-Metシグナルは、trafficking経路の選択を介してEGFR活性を制御する	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	野崎 正美	Masami Nozaki	大阪歯科大学
現地	[2P-0249]ヒト細胞小胞体関連機能の変化を検出するための鋭敏で簡便なレポーターの開発と機能評価	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	原田 楠子	Nanshi Harada	東北大学
現地	[2P-0250]SARS-CoV-2由来タンパク質NSP9の宿主細胞における核膜輸送に及ぼす影響の解明	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	牧山 桂	Kei Makiyama	金沢大学
現地	[2P-0251]オートファジー関連タンパク質ATG-5の欠損は線虫Caenorhabditis elegansにL1アレストをもたらす	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	弓削多 梓	Azusa Yugeta	東北大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0252]GDI1を介した細胞内タンパク質恒常性の維持機構	2.細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	松下 伸	Shin Matsushita	東京都立大学
現地	[2P-0253]SARS-CoV-2由来ORF6は核膜孔複合体RAE1とNUP98の局在変化を引き起こす	2.細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	加藤 弘毅	Koki Kato	金沢大学
現地	[2P-0254]亜鉛輸送体によって制御されるERp44の小胞体—ゴルジ体輸送	2.細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	天貝 佑太	Yuta Amagai	東北大学
オンライン	[2P-0255]深層学習を用いた細胞内微細構造解析によるミトコンドリア内膜構造調節機構の解明	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	菅 翔吾	Shogo Suga	東京大学
オンライン	[2P-0256]細胞老化においてミトコンドリアタンパク質の不均一性は共翻訳タンパク質輸送の確率的性質に起因する	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	坪井 達久	Tatsuhisa Tsuboi	Tsinghua University Shenzhen International Graduate School
現地	[2P-0257]ミトコンドリア核様体ダイナミクスの制御におけるユビキノン合成経路の関与	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	Pal Soumyadip	Soumyadip Pal	大阪大学
現地	[2P-0258]多核巨細胞におけるミトコンドリアのダイナミクスと品質管理	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	有村 悠	Haruka Arimura	熊本大学
現地	[2P-0259]エクソソーム標識剤の開発と応用	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	今石 潤	Jun Imaihi	岐阜大学
現地	[2P-0260]小胞体-リソソーム間コンタクトサイト局在タンパク質の同定	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	高橋 賢司	Kenji Takahashi	山形大学
現地	[2P-0261]線虫slc-25A46はミトコンドリアの融合に必要であり、その変異は神経変性を引き起こす。	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	小日向 寛之	Hiroyuki Obinata	東北大学
オンライン	[2P-0262]筋分化におけるミトコンドリアダイナミクスの役割の研究	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	安田 樹	Tatsuki Yasuda	大阪大学
オンライン	[2P-0263]新規オートファジーを制御するBif1の機能解析	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	小川 千奈見	Chinami Ogawa	東京医科歯科大学
現地	[2P-0264]クラスリン仲介型エンドサイトーシスにおけるPI(4)Pホスファターゼの必要性	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	加々美 瑠衣	Rui Kagami	東京理科大学
オンライン	[2P-0265]出芽酵母液胞アミノ酸トランスポーターAvt4の活性調節機構について	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	山本 悠介	Yusuke Yamamoto	愛媛大学
現地	[2P-0266]カイコ辻田褐卵(b-t)変異体の原因遺伝子として新規オモクローム色素関連遺伝子を同定	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	内山 広純	Hirosumi Uchiyama	茨城大学
オンライン	[2P-0267]新規開発低分子化合物による生体内オートファジーの可視化	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	桜井 一	Hajime Sakurai	東京医科歯科大学
オンライン	[2P-0268]液胞アミノ酸トランスポーターVsb1の基質輸送に関わるアミノ酸残基の探索	2.細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	大西 祥太	Shota Ohnishi	愛媛大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0269]自然免疫応答とミトコンドリア分裂におけるMffのスパイスバリエーションの機能評価	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	前田 梨紗	Risa Maeda	大阪大学
現地	[2P-0270]ミトコンドリアDNAの核様体構造に関わる新規遺伝子の同定と解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	丸山 翔太	Shota Maruyama	大阪大学
オンライン	[2P-0271]表皮細胞単層中での細胞周期進行と細胞運動の協調制御：細胞間接着とRac1の役割	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	平田 宏聡	Hiroaki Hirata	名古屋大学
オンライン	[2P-0272]細胞配置換えにおける細胞接着リモデリングの分子基盤の解明	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	井川 敬介	Keisuke Ikawa	東京大学
オンライン	[2P-0273]神経細胞遊走活性を指標としたKPNA1/Importin α5の新規機能の解明	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	加藤 諒大	Ryota Kato	福井大学
現地	[2P-0274]FilGAPはYAPを介したE-cadherinの調節により上皮集団遊走を制御する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	徳武 百樺	Momoka Tokutake	北里大学
現地	[2P-0275]ラミニン511 E8フラグメント、iMatrix-511が再構成3次元皮膚モデル実験系において基底膜成分産生に与える影響	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	藤崎 ひとみ	Hitomi Fujisaki	(株) ニッピ
現地	[2P-0276]FRETを用いたプロトカドヘリンホモフィリック相互作用可視化	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	星野 七海	Natsumi Hoshino	大阪大学
現地	[2P-0277]圧縮刺激は膵臓がん細胞において細胞内遊離亜鉛イオンを介したシグナル伝達を引き起こす	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	二瓶 達也	Tatsuya Nihei	北海道大学
現地	[2P-0278]トロンビン切断型ネフロネクチンは新たなインテグリン結合能を獲得する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	本田 真知子	Machiko Honda	福山大学
オンライン	[2P-0279]表皮新陳代謝の角質層におけるカリクレイン5活性の寄与の検討	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	中村 聖英	Kiyohide Nakamura	埼玉大学
現地	[2P-0280]マウス真皮線維芽細胞における暑熱依存的なコラーゲン制御	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	中島 翼空	Tasuku Nakajima	東洋大学
現地	[2P-0281]Improvement of Primary Human Hepatocyte Cell Attachment	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	Helena Grace	Grace Helena	Tokyo Institute of Technology
オンライン	[2P-0282]大型膜ベシクルによる細胞膜リモデリングと細胞機能の拡張と強化	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	岡田 咲耶	Saya Okada	熊本大学
現地	[2P-0283]粗視化分子動力学シミュレーションによるアクチン繊維の皮質状構造の形成	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	多羅間 充輔	Mitsusuke Tarama	理化学研究所
オンライン	[2P-0284]複雑な細胞表面構造をつくる：ケラチンとブラキンの分子相互作用によるMicroridges形態形成	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	稲葉 泰子	YASUKO INABA	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[2P-0285]ゴルジ結合性微小管制御タンパク質MTCL2は、小脳顆粒細胞の樹状突起形成を制御している	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	峯川 麻里	Mari Minekawa	横浜市立大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0286]細胞内物質輸送における、脂腺細胞の分泌膜小胞、セボゾームの役割	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	永井 彩子	Ayako Nagai	愛媛大学
現地	[2P-0287]TC10は微小管の安定性と小胞輸送を制御することで 軸索伸長と軸索再生を促進する	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	鯉沼 真吾	Shingo Koinuma	東京理科大学
現地	[2P-0288]高速AFMにおける微小管の極性の判別法の確立	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	渋谷 颯人	Hayato Shibuya	横浜市立大学大学院
現地	[2P-0289]分裂酵母の胞子壁タンパク質の網羅的同定と胞子壁における α -グルコシダーゼの機能	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	谷口 拓海	Takumi Taniguchi	大阪市立大学
現地	[2P-0290]原発性繊毛運動不全症の原因因子Dpcdの細胞内機能の解析	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	古池 彩乃	Ayano Koike	東京農工大学
現地	[2P-0291]QCM法によるアクチンフィラメントの「見かけの質量」の計量	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	松本 直樹	Naoki Matsumoto	長岡技術科学大学
現地	[2P-0292]RhoAのユビキチン化を介したアクチン重合制御の新規メカニズム	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	宮内 真帆	Maho Miyauchi	東京都立大学
オンライン	[2P-0293]緑膿菌バイオフィルムにおける膜小胞形成誘発因子の探索	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	菅野 美月	Mizuki Kanno	静岡大学
現地	[2P-0294]細胞骨格におけるミオシン11のアクチン束化機構の解明	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	高部 晃宙	Akihiro Takabe	千葉大学
現地	[2P-0295]細胞分裂キナーゼの進化実験	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	KIM JUYOUNG	JUYOUNG KIM	名古屋大学
現地	[2P-0296]K15プロモーターにより皮膚毛包特異的に発現する κ B-Rasはがん抑制タンパク質として機能する	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	多胡 憲治	Kenji Tago	自治医科大学
現地	[2P-0297]スプライシング阻害によるG1停止機構の解明	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	菊池 啓	Kei Kikuchi	富山大学
現地	[2P-0298]マウス卵母細胞における二極性紡錘体形成メカニズムの解明	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	浅井 皓平	Kohei Asai	理化学研究所
オンライン	[2P-0299]娘細胞特異的因子Ccd1はRho1-GAPの調節を通して細胞壁合成を正に制御する	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	小倉 佑季	Yuki Ogura	名古屋大学
現地	[2P-0300]大腸菌増殖の誘導期から対数増殖期への変遷における核様体タンパク質Fisの役割	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	眞木 良美	Yoshimi Maki	法政大学
現地	[2P-0301]大腸菌の酸性適応生存戦略に関与する分子機構	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	木口 遼香	Haruka Kiguchi	法政大学
オンライン	[2P-0302]染色体オシレーション運動による堅牢な染色体分配システムは細胞老化の進行とともに抑制される	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	家村 顕自	Kenji Iemura	東北大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0303]PRPF19によるMDM4の選択的スライシング調節を介した細胞老化	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	矢野 公義	Kimiyoshi Yano	国立がん研究センター研究所
オンライン	[2P-0304]細胞分裂におけるSNRNP200の制御メカニズムの解析-Sororinのスライシングと中心体制御に機能する-	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	柳下 玲奈	Reina Yagishita	筑波大学
現地	[2P-0305]大腸菌増殖の誘導期におけるATP依存性プロテアーゼの関与	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	保科 真樹	MAKI HOSHINA	法政大学
現地	[2P-0306]合成メラニンによる細胞増殖抑制作用の分子機構解析	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	古橋 由唯	Yui Furuhashi	中部大学
現地	[2P-0307]アカパンカビの核分裂周期を同調させた実験手法の確立	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	塚田 耕太郎	Kotaro Tsukada	埼玉大学
現地	[2P-0308]IGF1R阻害剤OSI-906とAurora B阻害剤の併用による細胞増殖抑制	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	池田 有紀	Yuki Ikeda	京都薬科大学
オンライン	[2P-0309]高浸透圧応答性MAPK経路の適切なストレス応答を保障する複数の高浸透圧センサーを介した活性制御機構	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	舘林 和夫	Kazuo Tatebayashi	東京大学
現地	[2P-0310]リン酸化チロシンミミックペプチドプローブによるチロシンホスファターゼ網羅的解析法の開発	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	新苗 智也	Tomoya Niinae	京都大学
オンライン	[2P-0311]CCN2はintegrin α vを介してERK経路を活性化しリンパ管新生を促進する	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	橋口 志保	Shiho Hashiguchi	福岡大学
現地	[2P-0312]ユビキチン非依存性プロテアソーム基質の解析	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	佐久間 海帆	Miho Sakuma	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0313]受容体チロシンリン酸化キナーゼEPHA2リガンド非依存的経路におけるE3ユビキチンリガーゼRFFL機能の解明	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	中山 弘章	Hiroaki Nakayama	関西学院大学
現地	[2P-0314]直鎖状ポリユビキチン鎖デコーダーZnUBPのNF- κ Bシグナル制御機構の解明	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	岩崎 誠	Makoto Iwasaki	愛媛大学
現地	[2P-0315]BCRシグナル伝達因子LynによるAID発現制御機構の解明	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	秋山 美咲	Misaki Akiyama	岡山大学
オンライン	[2P-0316]NRBP1-ユビキチンリガーゼは生理的抗アルツハイマー病因子であるBRI2/BRI3の分解を制御する	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	安川 孝史	Takashi Yasukawa	高知大学
現地	[2P-0317]光制御と数理モデルを利用したアイソフォーム特異的なAktシグナル伝達経路の解析	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	関根 由佳	Yuka Sekine	東京大学
現地	[2P-0318]IRS-1はRNAを介してLRPPRCと結合する	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	幸田 脩平	Shuhei Koda	東京大学
オンライン	[2P-0319]S.pombeにおける疑似プロリントランスポーターPut4の同定	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	Du Yaoting	Yaoting Du	奈良先端科学技術大学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0320]分裂酵母TOR複合体2 (TORC2) の制御サブユニットBit2の機能解析	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	趙 鶴翔	KAKUSHO CHOU	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[2P-0321]ミトコンドリアの翻訳阻害はGSK3βを介してコレステロール合成遺伝子の発現を抑制し神経脱髄を呈する	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	十島 崇嘉	Takahiro Toshima	九州大学
現地	[2P-0322]線虫におけるケミカルシグナル-GPCR-Gqα経路を介した神経軸索再生の制御機構	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	杉浦 佳代子	Kayoko Sugiura	名古屋大学
現地	[2P-0323]SWI/SNFクロマチンモデリング複合体による神経軸索再生制御機構	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	出原 魁人	Kaito Izuhara	名古屋大学
現地	[2P-0324]ERK活性依存的に発現抑制されるミトコンドリア局在タンパク質の解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	櫻井 文香	Ayaka Sakurai	東京大学
現地	[2P-0325]発癌ストレスによって誘導されるSAPK経路活性化の分子機構と生理的意義の解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	川瀧 紗英子	Saeko Kawataki	東京大学
現地	[2P-0326]線虫の体の大きさの制御に関わる遺伝的および細胞間相互作用	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	W.T. R.D.WIKMAL	R.D.WIKMAL W.T.	崇城大学
現地	[2P-0327]ULK複合体—LRRK1経路によるParkin依存的マイトファジーの制御機構	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	藤田 圭太郎	Keitaro Fujita	名古屋大学
現地	[2P-0328]TGF-βにより細胞周期が停止した口腔扁平上皮がん細胞は上皮間葉移行の誘導を介して運動能が亢進する	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	齋藤 万樹	Maki Saito	東京医科歯科大学
現地	[2P-0329]カタコウレイボヤにおける核内受容体PXRによるシクロムP450遺伝子の発現調節	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	和田 修一	Shuichi Wada	長浜バイオ大学
オンライン	[2P-0330]L-フェニルアラニンによるグルカゴン様ペプチド-1分泌調節機構	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	大須賀 佑里	Yuri Osuga	東京大学
オンライン	[2P-0331]イヌインヒピンβBの遺伝子配列の同定と細胞内シグナル伝達経路の特徴	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	迫田 翔太郎	Shotaro Sakota	麻布大学
現地	[2P-0332]嗅覚受容体の一次繊毛への局在化	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	日野 佑香	Yuka Hino	東京農工大学
現地	[2P-0333]シクロスポリンAによる成長期延長におけるTGF-beta2とFGF5の関与	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	土谷 悠果	yuka tsuchiya	東京工科大学大学院
オンライン	[2P-0334]カイコpecanex突然変異体を用いた新規Notchシグナル抑制因子の探索	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	浅野 菜乃佳	Nanoka Asano	大阪大学
現地	[2P-0335]ex-vivoライブイメージングによる細胞競合の時空間的解析	2. 細胞 j. 細胞死	城戸 明日香	Asuka Kido	京都大学
現地	[2P-0336]分泌性タンパク質p53PAD7とHippoシグナル経路を介したアポトーシス誘導の解明	2. 細胞 j. 細胞死	滝川 雅大	Masahiro Takikawa	東京理科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0337]高グルコース環境下の細胞における外因性ピルビン酸の役割	2. 細胞 j. 細胞死	三五 一憲	Kazunori Sango	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0338]エンドサイトーシスとEGFRシグナル伝達経路がショウジョウバエ蛹期における表皮細胞死を制御する	2. 細胞 j. 細胞死	Yuswan Kevin	Kevin Yuswan	東北大学
オンライン	[2P-0339]FRET基盤分子センサーを用いたグルタチオン濃度および他のマーカーの感知による細胞内酸化還元状態とプログラム細胞死との関係性の検討	2. 細胞 j. 細胞死	庚塚 拓也	Takuya Kozuka	埼玉大学
現地	[2P-0340]ラット腸腰筋における体温依存的microRNA・mRNA発現解析：低温下においてrno-miR-203a-3pは、Socs3を介した腸腰筋細胞のアポトーシスを制御する	2. 細胞 j. 細胞死	梅原 敬弘	Takahiro Umehara	長崎大学
現地	[2P-0341]マウス視細胞と網膜色素上皮における青色LED光ストレスの早期影響の解析	2. 細胞 j. 細胞死	大津 航	Wataru Otsu	岐阜薬科大学
オンライン	[2P-0342]オキシレスベラトロールによるがん細胞増殖抑制の分子機構	2. 細胞 j. 細胞死	大嶺 奈緒	Nao Ohmine	沖縄科学技術大学院大学
現地	[2P-0343]Pax6 dysfunction leads to an altered sex chromosome ratio in round spermatids during spermatogenesis	2. 細胞 j. 細胞死	Germeraad Jasper	Jasper Germeraad	Tohoku University
現地	[2P-0344]ACAGT-007a, an ERK MAPK Signaling Modulator, when combined with AKT Signaling Inhibitor, Promotes Antitumor Activity in Pancreatic Cancer Cells	2. 細胞 j. 細胞死	Khandakar Golam	Golam Khandakar	Kindai University
オンライン	[2P-0345]ヒト細胞に対する光依存的クロロフィル毒性研究：盗葉緑体現象のヒト細胞での再現に向けて	2. 細胞 k. その他	宮川 玲花	Reika Miyagawa	熊本大学
オンライン	[2P-0346]出芽酵母細胞質の膜のないオルガネラ構成成分の近位標識およびイメージング法	2. 細胞 k. その他	高崎 伸也	Shinya Takazaki	長崎国際大学
現地	[2P-0347]肝細胞の培養に用いる培地の最適化に関する検討	2. 細胞 k. その他	後藤 真耶	Maya Goto	ナカライテスク株式会社
現地	[2P-0348]DNMT1/PKRノックダウンによるHepG2細胞の高機能化	2. 細胞 k. その他	田中 理恵子	Rieko Tanaka	国立成育医療研究センター
現地	[2P-0349]骨芽細胞間ギャップ結合が骨芽細胞の破骨細胞分化支持能に及ぼす影響	2. 細胞 k. その他	川面 理紗	Risa Kawatsura	東京医科歯科大学
現地	[2P-0350]非ヒト霊長類モデルを用いた腸管Tuft細胞の分子発現解析	2. 細胞 k. その他	稲葉 明彦	Akihiko Inaba	京都大学
現地	[2P-0351]モルフォゲン勾配のロバストネスの分子基盤を細胞競合から理解する	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	松本 かな子	Kanako Matsumoto	大阪大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0352]DNA損傷が誘導する分化細胞リプログラミングと幹細胞化	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	玉田 洋介	Yosuke Tamada	宇都宮大学
現地	[2P-0353]ゼブラフィッシュ最前方椎骨を規定するHoxコードの解読	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	鈴木 賢弥	Kenya Suzuki	埼玉大学
現地	[2P-0354]ショウジョウバエIon transport peptideのアイソフォーム特異的な発現パターンの解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	渡邊 瑛	Akira Watanabe	筑波大学
現地	[2P-0355]ゼブラフィッシュ浮き袋の位置と大きさを制限する周辺骨格の役割	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	佐藤 こうみ	Koumi Satoh	埼玉大学
現地	[2P-0356]基底小体の位置が尾側へ移動する分子機構の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	蔡 曉蕊	xiaorei Sai	理化学研究所
現地	[2P-0357]Slc2a7ノックアウトによる、黄色色素を持たないネツアツメガエルの作製	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	中島 圭介	Keisuke Nakajima	広島大学
現地	[2P-0358]腸管上皮損傷応答におけるImmunoglobulin superfamily因子turtleの機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	須藤 結衣	Yui Sudo	東北大学
現地	[2P-0359]PeriostinとFGF-2の共処理による骨組織再生への影響	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	柚木 司	Tsukasa Yunoki	明治大学
現地	[2P-0360]洞房結節形成における転写因子Sall1/4の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	片野 亘	Wataru Katano	東洋大学大学院
現地	[2P-0361]ショウジョウバエ卵の卵殻突起はEGFRとDPPシグナルが一定の強度で重なる位置に生じる	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	村上 柳太郎	Ryutaro Murakami	山口大学
オンライン	[2P-0362]カサの再生能力の獲得に関するエピジェネティック制御因子の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	三浦 理奈	Rina Miura	東京理科大学
現地	[2P-0363]アフリカツメガエルにおける四肢再生と皮膚再生の共通点と相違点：RNA-seqによる比較解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	小西 歩実	Ayumi Konishi	弘前大学
現地	[2P-0364]マウス子宮間質細胞のエストロゲン受容体αの役割	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	湊谷 紗妃	Saki Minatoya	東京理科大学
現地	[2P-0365]ERM蛋白質Ezrinによる脳室下帯の細胞構築制御	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	中島 徳彦	Norihiko Nakashima	名古屋市立大学
オンライン	[2P-0366]アフリカツメガエル幼生における再生を促進する免疫細胞の同定	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	出口 桃子	Momoko Deguchi	東京大学
オンライン	[2P-0367]3次元培養におけるウシ子宮腺様構造の形成と関与する因子	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	杉野 耀亮	Yosuke Sugino	岡山大学
現地	[2P-0368]心臓形態形成においてPitx2はHas2の発現を制御する	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	田上 優佳	Yuka Tagami	東洋大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0369]トリ胚の卵黄はどのようにして胚内に取り込まれるのか：卵黄管を介した腸管内輸送と蠕動運動の関与	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	野地 亮太	Ryota Noji	京都大学
現地	[2P-0370]腎臓オルガノイド形成過程におけるMETイベント発生機構の解明	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	能登 理央	Rio Noto	理化学研究所
現地	[2P-0371]後肢の位置決定に必須な Gdf11の発現を制御する分子機構の解明	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	齋藤 成治	Seiji Saito	名古屋大学
現地	[2P-0372]ネフローゼ症候群患者由来のiPS細胞からの腎臓オルガノイドの作製	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	臼田 ゆかり	Yukari Usuda	理化学研究所
現地	[2P-0373]中脳ドパミン神経を取り巻くアストロサイトの発生様式	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	脇坂 啓子	Keiko Wakisaka	順天堂大学
現地	[2P-0374]ホヤ幼生尾部神経索グリア細胞の多様性と機能	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	曽谷 実玖	Miku Sotani	甲南大学
現地	[2P-0375]リンパ節高内皮細静脈血管形成における転写因子 Dach1 遺伝子の関与	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	新谷 ありさ	Arisa Shintani	近畿大学
オンライン	[2P-0376]Sox9 SUMO化抑制マウスにおける骨折治癒過程の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	山宮 静夏	Shizuka Yamamiya	明治大学
現地	[2P-0377]遺伝性眼疾患である網膜色素変性症の原因遺伝子の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	谷島 憲親	Norichika Yajima	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[2P-0378]発生過程における腸蠕動運動の定量化と起点の位置決定機構の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	鹿谷 有由希	Yuuki Shikaya	京都大学
現地	[2P-0379]プラナリアにおける分子シャペロン遺伝子の発現調節	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	北浦 大樹	Daiju Kitaura	長浜バイオ大学
現地	[2P-0380]プラナリアにおける酸化ストレス応答関連遺伝子の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	梅澤 那偉人	Naito Umezawa	長浜バイオ大学
オンライン	[2P-0381]ヒトiPS 細胞に由来するHCN4陽性心筋細胞の発生・分化能とその特性解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	谷本 久実	Kumi Tanimoto	鳥取大学
現地	[2P-0382]トリ胚におけるメラニン色素呈色：糸状仮足を介した色素輸送の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	光延 恭兵	Kyohei Mitsunobu	岡山理科大学
オンライン	[2P-0383]毛包幹細胞の発生起源の解明	3. 発生・再生 b. 幹細胞	森田 梨津子	Ritsuko Morita	国立研究開発法人 理化学研究所
現地	[2P-0384]p57陽性細胞の追跡により明らかとなった組織再生と腫瘍における腸管上皮の時空間リプログラミング	3. 発生・再生 b. 幹細胞	比嘉 綱己	Tsunaki Higa	九州大学
オンライン	[2P-0385]一細胞形態解析、一細胞遺伝子発現解析、オルガノイド形成能解析の統合法を用いた新規肺幹細胞探索	3. 発生・再生 b. 幹細胞	藤村 崇	Takashi Fujimura	大塚製薬株式会社

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0386]非アルコール性脂肪肝モデルマウスの障害肝細胞に対する脂肪組織由来間葉系幹細胞の修復効果におけるNotchシグナル	3. 発生・再生 b. 幹細胞	石田 晃介	Kosuke Ishida	金沢大学
現地	[2P-0388]マウスにおける原始内胚葉幹細胞の樹立	3. 発生・再生 b. 幹細胞	大日向 康秀	Yasuhide Ohinata	千葉大学
現地	[2P-0389]三次元培養環境におけるヒト乳歯歯髓由来間葉系幹細胞の細胞機能	3. 発生・再生 b. 幹細胞	丹羽 信崇	Nobutaka Niwa	明治大学
現地	[2P-0390]Naive型ヒト多能性幹細胞の網羅的解析とFeeder free化への挑戦	3. 発生・再生 b. 幹細胞	望月 俊吾	Shungo Mochizuki	京都大学iPS細胞研究所
オンライン	[2P-0391]DNAメチル化解析による成体海馬神経幹細胞の老化メカニズムの理解に向けて	3. 発生・再生 b. 幹細胞	岩本 昌和	Masakazu Iwamoto	九州大学
オンライン	[2P-0392]HCN4/Shox2遺伝子標識によるヒトiPS細胞由来心臓ペースメーカー細胞の分取システムの構築と機能解析	3. 発生・再生 b. 幹細胞	脇水 孝之	Takayuki Wakimizu	鳥取大学
現地	[2P-0393]幹細胞因子Lin28による始原生殖細胞の自己複製制御	3. 発生・再生 b. 幹細胞	鈴木 克弥	Katsuya Suzuki	九州大学
現地	[2P-0394]Fibulin-7 mediates age-dependent maintenance of epidermal stem cell heterogeneity	3. 発生・再生 b. 幹細胞	Raja Erna	Erna Raja	Kumamoto University
オンライン	[2P-0395]T細胞の初期発生を制御する発生段階特異的なRunx転写因子の作用機序の解明	3. 発生・再生 c. 細胞分化	細川 裕之	Hiroyuki Hosokawa	東海大学
現地	[2P-0396]上皮間葉系転換を利用したダイレクトリプログラミング	3. 発生・再生 c. 細胞分化	本橋 力	Tsutomu Motohashi	岐阜大学
オンライン	[2P-0397]軟骨細胞におけるCCN2、CCN3とPDGFRLの生物学的作用へのHippo pathwayの関与	3. 発生・再生 c. 細胞分化	河田 かずみ	Kazumi Kawata	岡山大学
オンライン	[2P-0398]単細胞遺伝子発現解析を用いたヒト中胚葉発生機構の理解	3. 発生・再生 c. 細胞分化	趙 薇	WEI ZHAO	理化学研究所
現地	[2P-0399]基質電荷による多能性幹細胞の中胚葉誘分化制御機構の解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	山川 大輔	Daisuke Yamakawa	北海道大学
現地	[2P-0400]13C代謝フラックス解析を用いたマクロファージへの分化に関与する中心炭素代謝経路の探索	3. 発生・再生 c. 細胞分化	本谷 真奈	Mana Hontani	大阪大学
オンライン	[2P-0401]miR-27bがヒトiPS細胞初期分化過程のBMPシグナルに対して拮抗的に働く	3. 発生・再生 c. 細胞分化	林 在恩	Jaeeun Lim	大阪大学
現地	[2P-0402]神経細胞の分化、機能に関わる転写及びエピジェネティック制御因子がもたらす重要な遺伝学的現象	3. 発生・再生 c. 細胞分化	Zhou Yuan	Yuan Zhou	The University of Tohoku
現地	[2P-0403]TMSB10はヘッジホッグシグナルの活性化を介して胎仔型ライディック細胞の分化を制御する	3. 発生・再生 c. 細胞分化	井上 実紀	Miki Inoue	九州大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0404]単一細胞・空間遺伝子発現解析による心臓内神経堤細胞の分化運命決定	3. 発生・再生 c. 細胞分化	岩瀬 晃康	Akiyasu Iwase	東京大学
現地	[2P-0405]長鎖非コードRNA CCDC26の胚性、胎児性間グロビン転写切り替え調節因子としての役割	3. 発生・再生 c. 細胞分化	平野 哲男	Tetsuo Hirano	広島大学
現地	[2P-0406]大脳腹側部に発現する遺伝子の制御ネットワークの解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	山本 真帆	Maho Yamamoto	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[2P-0407]シングルセルトランスクリプトーム解析によるホヤ幼生尾部の双極型感覚神経細胞の分化機構の解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	堀江 良子	Ryoko Horie	筑波大学
現地	[2P-0408]C. elegans emb-3遺伝子の同定	3. 発生・再生 d. 初期発生	宮浦 千晴	Chiharu Miyaura	関西学院大学
現地	[2P-0409]母性由来Abcg2aは背側化を抑制して造血・血管発生を促進する	3. 発生・再生 d. 初期発生	藤田 涼平	Ryohei Fujita	金沢大学
現地	[2P-0410]ラット初期胚の転写活性化時期におけるエピゲノムの動態	3. 発生・再生 d. 初期発生	守田 昂太郎	Kohtaro Morita	京都大学
オンライン	[2P-0411]ゼブラフィッシュ胚終脳の背腹領域化に関する発生遺伝学的研究	3. 発生・再生 d. 初期発生	上村 拓真	Takuma Kamimura	埼玉大学
現地	[2P-0412]ツメガエル胚においてGABA依存的に生じる体軸伸長機構	3. 発生・再生 d. 初期発生	儀満 光紀	Koki Gima	慶應義塾大学
現地	[2P-0413]着床前および着床後の発生に関与する母性因子としてのNLRP9	3. 発生・再生 d. 初期発生	田村 史織	Shiori Tamura	北里大学
現地	[2P-0414]ゼブラフィッシュの背側オーガナイザーの形成にはTlr4-NFκBとWnt経路のクロストークが必要である	3. 発生・再生 d. 初期発生	Zou Juqi	Juqi Zou	大阪大学
現地	[2P-0415]ゼブラフィッシュhoxaa;hoxab;hodaクラスターの発生遺伝学的解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	石坂 瑞樹	Mizuki Ishizaka	埼玉大学
オンライン	[2P-0416]受精卵発生に必須な遺伝子の過剰発現が体細胞核移植胚の発生に及ぼす影響	3. 発生・再生 d. 初期発生	井橋 俊哉	Shunya Ihashi	近畿大学
オンライン	[2P-0417]マウス初期胚における核骨格タンパク質の発現動態	3. 発生・再生 d. 初期発生	坂上 凜	Rin Sakanoue	近畿大学
現地	[2P-0418]ヒトにおいて、N-cadherinは原始内胚葉細胞の接着に必要である。	3. 発生・再生 d. 初期発生	松藤 未夏	Minatsu Matsufuji	京都大学iPS細胞研究所
オンライン	[2P-0419]発生砂時計モデルに合致した脊髄発生の進化	3. 発生・再生 d. 初期発生	向笠 勝貴	Katsuki Mukaigasa	福島県立医科大学
オンライン	[2P-0420]リゾリン脂質LPCによるマウス胚着床間隔制御	3. 発生・再生 d. 初期発生	小川 七海	Nanami Ogawa	明治大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0421]解糖系によるショウジョウバエ始原生殖細胞の発生制御	3. 発生・再生 e. 生殖	林 良樹	Yoshiki Hayashi	筑波大学
現地	[2P-0422]クモの性決定機構を解明するための手法確立	3. 発生・再生 e. 生殖	笠原 良太	Ryota Kasahara	東京大学
現地	[2P-0423]マウス初期胚におけるMycファミリー遺伝子の機能解析	3. 発生・再生 e. 生殖	山本 琢人	Takuto Yamamoto	京都大学
オンライン	[2P-0424]ラット多能性幹細胞からの機能的な始原生殖細胞の分化誘導	3. 発生・再生 e. 生殖	及川 真実	Mami Oikawa	東京大学
現地	[2P-0425]C. elegans 生殖細胞形成過程を制御するPAF-1複合体のトランスクリプトーム解析	3. 発生・再生 e. 生殖	高塚 悠	Hisashi Takatsuka	立命館大学
オンライン	[2P-0426]マウス、ヒト胎盤におけるNr3c2下流遺伝子群と分娩遅延の関連について	3. 発生・再生 e. 生殖	蓬田 裕	Hiroshi Yomogita	東京医科歯科大学
現地	[2P-0427]精子形成関連遺伝子Kansl1と精巣の一次線毛の関連	3. 発生・再生 e. 生殖	鍵弥 朋子	Tomoko Kagiya	関西医療大学
現地	[2P-0428]給餌時間制限がマウス卵巣の遺伝子発現様式に及ぼす影響	3. 発生・再生 e. 生殖	橋本 周	Shu Hashimoto	大阪市立大学大学院
現地	[2P-0429]ショウジョウバエ始原生殖細胞の発生過程における解糖系によるヒストンアセチル化制御	3. 発生・再生 e. 生殖	木村 遼	Ryo Kimura	筑波大学院
現地	[2P-0430]アフリカツメガエル卵母細胞および未受精卵の老化と細胞死における活性酸素およびATPの動態	3. 発生・再生 e. 生殖	佐藤 賢一	Kenichi Sato	京都産業大学
現地	[2P-0431]アンチセンス長鎖非翻訳RNA SUFの転写は苔類ゼニゴケの雌性分化の抑制に重要である	3. 発生・再生 e. 生殖	梶原 智明	Tomoaki Kajiwara	京都大学
現地	[2P-0432]マウス精子形成過程におけるREST/NRSFの発現動態の変化：新生仔から成体まで	3. 発生・再生 e. 生殖	館花 美沙子	Misako Tatehana	東北大学
オンライン	[2P-0433]ネッタイツメガエル受精における電位依存的な卵賦活と精子侵入のしくみ	3. 発生・再生 e. 生殖	境 真実	Mami Sakai	山口大学
オンライン	[2P-0434]遺伝子改変マウスを用いたTSNAX結合タンパク質の機能解析	3. 発生・再生 e. 生殖	金田 侑樹	Yuki Kaneda	大阪大学
現地	[2P-0435]単細胞生物のNotchシグナリング：多細胞化以前には何に使われていたか？	3. 発生・再生 f. その他	菅 裕	Hiroshi Suga	県立広島大学
現地	[2P-0436]ブタの初代培養系を用いた成熟脂肪細胞の分化誘導に関する研究	3. 発生・再生 f. その他	小出 明里	Akari Koide	帯広畜産大学大学院
オンライン	[2P-0437]時計遺伝子の発現制御を行うフィードバックサブループ機構のゼブラフィッシュにおける発生・発達	3. 発生・再生 f. その他	大崎 翔梧	Shogo Osaki	埼玉大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0438]Investigation of the role of gender difference in FMRP mRNA targets during corticogenesis	3. 発生・再生 f. その他	Ebrahimiazar Sara	Sara Ebrahimiazar	Tohoku University
オンライン	[2P-0439]多発性硬化症における腸内バクテリオファージ叢のディスバイオシス	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	木口 悠也	Yuya Kiguchi	早稲田大学
現地	[2P-0440]最小増殖阻止濃度のペプチドグリカン合成阻害系抗生物質は大腸菌の形質転換を促進する	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	赤瀬 はるな	Haruna Akase	奈良女子大学
現地	[2P-0441]最小増殖阻止濃度のタンパク質合成阻害系抗生物質は大腸菌の形質転換を促進する	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	早瀬 裕菜	Yuuna Hayase	奈良女子大学
現地	[2P-0442]最小増殖濃度以下のアンピシリンと機械的刺激は相乗的に大腸菌の細胞間形質転換とプラスミドDNA形質転換を促進する	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	笠垣 さゆり	Sayuri Kasagaki	奈良女子大学
現地	[2P-0443]担子菌酵母の多様性を表す新規核表現型の研究	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	青木 敬太	Keita Aoki	東京農業大学
オンライン	[2P-0444]「時」を生み出すタンパク質複合体の相互作用と翻訳後修飾リズム	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	吉種 光	Hikari Yoshitane	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0445]時計遺伝子BMAL1による脂肪細胞ベージュ化の制御	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	石井 宏剛	Hirotake Ishii	日本大学
現地	[2P-0446]低温環境条件下での生物リズム停止現象の分岐理論を用いた解析	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	村山 依子	Yoriko Murayama	早稲田大学
現地	[2P-0447]自閉スペクトラム症関連分子SHANK3のマウス脳内発現解析とShank3ノックアウトマウスのシナプス解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	WONG KAI WA	KAI WA WONG	帝京大学大学院
現地	[2P-0448]自閉スペクトラム症病態モデルマウスが示す個性の判定	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	篠原 楓花	Fuka Shinohara	帝京大学
オンライン	[2P-0449]ショウジョウバエのニューロン分化過程で起こる性特異的および性非特異的fruitless遺伝子産物の発現スイッチング	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	佐藤 耕世	Kosei Sato	情報通信研究機構
現地	[2P-0450]脳幹NMDA受容体欠損マウスの特徴的な体性感覚地図	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	木村 (中嶋) ちえみ	Chiemi Kimura-Nakajima	国立遺伝学研究所
現地	[2P-0451]LSD1によるヒト胎児神経幹細胞のエネルギー代謝制御機構	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	波平 昌一	Masakazu Namihira	国立研究開発法人産業技術総合研究所
現地	[2P-0452]Leucine-rich repeat kinase 2による腸管グリア様神経細胞の発現制御	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	前川 達則	Tatsunori Maekawa	北里大学
現地	[2P-0453]小脳形成時の神経細胞極性形成におけるピトロネクチンの役割	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	藤井 愛	Ai Fujii	お茶の水女子大学
現地	[2P-0454]腸管神経系におけるタウリンの生理作用の解明	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	森谷 大地	Daichi Moriya	北里大学大学院

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0455]インターロイキン1αがオリゴデンドロサイトの分化を阻害する	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	藤木 耀子	Yoko Fujiki	東京薬科大学
現地	[2P-0456]オリゴデンドロサイトの髄鞘形成における細胞外マトリックスタンパク質 Fibulin-7の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	山田 桃奈	Momona Yamada	東京医科歯科大学
オンライン	[2P-0457]NeuroGT: 神経細胞の誕生日タグづけ用CreERドライバーマウスの脳アトラス	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	平田 たつみ	Tatsumi Hirata	国立遺伝学研究所
現地	[2P-0458]ショウジョウバエの睡眠へのLactobacillus plantarum SBT2227とBifidobacterium adolescentis SBT2786の作用	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	神 太郎	Taro Ko	雪印メグミルク株式会社
現地	[2P-0459]モトプシン欠損マウスにおける新奇環境に対する脆弱性とアルツハイマー病様神経病理	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	三井 真一	Shinichi Mitsui	群馬大学
現地	[2P-0460]Tet-Offシステムによる分泌型セリンプロテアーゼmotopsin過剰発現マウスの機能解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	宮田 栞	Shiori Miyata	群馬大学
現地	[2P-0461]ミツバチと原始的なハチ目昆虫ハバチの脳高次中枢の比較トランスクリプトーム解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	桑原 嵩佳	Takayoshi Kuwabara	東京大学
現地	[2P-0462]ホヤ幼生の重力を感知する神経回路の構造と機能	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	一寸木 明日香	Asuka Chokki	筑波大学
オンライン	[2P-0463]加味逍遙散投与マウス背側縫線核におけるエストロゲン受容体αおよびβ発現の解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	五十嵐 健人	Kento Igarashi	鹿児島大学
オンライン	[2P-0464]神経系における真獣類特異的遺伝子PEG11/RTL1の役割と鏡-緒方症候群およびテンブル症候群への影響	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	北澤 萌恵	Moe Kitazawa	東京医科歯科大学
現地	[2P-0465]痛覚逃避行動の体内環境依存的な調節機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	司 悠真	Yuma Tsukasa	京都大学
現地	[2P-0466]ショウジョウバエ神経系による腸内細菌叢の制御を介した腸管恒常性維持機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	橋場 春佳	Haruka Hashiba	東北大学
現地	[2P-0467]線虫の行動個体差を生み出すメカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	尾上 詩織	Shiori Onoue	大阪大学
現地	[2P-0468]機械学習駆動Cre-loxエンジニアリングによる新規神経スパースラベリング法の開発	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	山内 悠至	Yuji Yamauchi	京都大学
現地	[2P-0469]神経ペプチドNLP-47は線虫のC. elegansの嗅覚学習の忘却を促進する	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	大西 湧己	Yuuki Onishi	九州大学
現地	[2P-0470]光遺伝学を用いたホヤ幼生のグリア上衣細胞の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	大川 奈菜子	Nanako Okawa	甲南大学
現地	[2P-0471]マウスの家畜化に対する腸内微生物叢の影響	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	ビシュワ ビーム	Bhim Biswa	The Graduate University for Advanced Studies

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0472]ゼブラフィッシュneuroLSD1様スプライスバリエーションの生理機能解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	西谷 彩奈	Ayana Nishiya	筑波大学
現地	[2P-0473]ショウジョウバエ幼虫の後退運動を担う回路における軸索誘導異常による行動戦略の変化	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	高野 詩菜	Shiina Takano	東京大学大学院
オンライン	[2P-0474]オルガネラ間膜接触部位複合体と神経精神疾患の関連機構	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	白根 道子	Michiko Shirane	名古屋市立大学
現地	[2P-0475]多形型SERPINA3はamyloid β 42のオリゴマー状態を延長させることで神経毒性を増強させる	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	磯部 正治	Masaharu Isobe	富山大学
現地	[2P-0476]クロマチンリモデリング因子Chd8の変異による自閉症発症に関与する神経細胞種の同定	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	川村 敦生	Atsuki Kawamura	金沢大学
オンライン	[2P-0477]脳IRS1修飾変化を介する認知機能障害の発症・進行機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	田口 明子	Akiko Taguchi	国立長寿医療研究センター
現地	[2P-0478]脳由来神経栄養因子過剰発現トランスジェニックマウスの行動解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	京橋 優衣	Yui Kyobashi	豊橋技術科学大学
現地	[2P-0479]脳由来神経栄養因子過剰発現トランスジェニックマウスの神経活動	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	園田 和博	Kazuhiro Sonoda	豊橋技術科学大学
現地	[2P-0480]網膜LRP 1を介したアルファ2マクログロブリン発現抑制を伴う視神経保護機構	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	林 秀樹	Hideki Hayashi	東京薬科大学
現地	[2P-0481]神経細胞HT22における暑熱依存的なPGRNの発現制御	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	沈 玉波	YUBO SHEN	東洋大学
現地	[2P-0482]超天然変性タンパク質群Heroタンパク質のALS患者iPS細胞由来運動ニューロンにおけるTDP-43凝集抑制効果の評価	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	薛 世玲那	Serena Setsu	東京大学定量研
現地	[2P-0483]ALS関連遺伝子のリピート配列伸長が核小体構造に与える影響の検討	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	吉村 維史	Masashi Yoshimura	北里大学
現地	[2P-0484]多発性硬化症の自己免疫およびウイルスモデルでは抗糖脂質抗体が再発寛解型モデルにのみ関与する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	中村 優美和	Yumina Nakamura	近畿大学
現地	[2P-0485]ミクログリア起炎症反応におけるグルタミン代謝系とNrf2系の関与	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	山口 輝昌	Teruaki Yamaguchi	愛媛大学
現地	[2P-0486]中枢神経系における無髄小径軸索のメンテナンス機構	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	高橋 りこ	Riko Takahashi	東京医科歯科大学大学院
現地	[2P-0487]末梢免疫の賦活化が脳機能へ及ぼす影響の解明	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	佐久間 美緒	Mio Sakuma	東北大学
現地	[2P-0488]自発運動によるクリーフストラ症候群脳神経症状の改善効果	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	山田 亜夕美	Ayumi Yamada	理化学研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0489]習慣的な運動負荷が脳内転写因子活性に及ぼす影響	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	原 龍一郎	Ryoichiro Hara	東北大学大学院
現地	[2P-0490]日本の家族性特発性高CK血症におけるDAG1の新規1-bp欠失変異	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	範 駱鳴	Luoming Fan	九州大学
オンライン	[2P-0491]外傷性脳損傷マウスでの髄膜リンパ管の遺伝子発現量の変化	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	島田 亮	Ryo Shimada	東京女子医科大学
オンライン	[2P-0492]BST-1欠損マウスのDSS誘発性大腸炎軽症化における骨髄系細胞の動態解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	矢作 綾野	Ayano Yahagi	川崎医科大学
現地	[2P-0493]表皮ケラチノサイトに発現するHes1は皮膚における免疫応答に重要な役割を担う	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	森岡 歩夢	Ayumu Morioka	近畿大学
現地	[2P-0494]濾胞樹状細胞の発現するSLAM-family memberによる抗体応答の制御	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	曲 正樹	Masaki Magari	岡山大学
オンライン	[2P-0495]B細胞活性化能力を有する単球系細胞の分化におけるIL-34作用機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	岡本 千怜	Chisato Okamoto	岡山大学
現地	[2P-0496]濾胞樹状細胞依存的に発生する単球系細胞が発現するB細胞活性化因子の同定	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	羽里 知美	Tomomi Hari	岡山大学
現地	[2P-0497]樹状細胞へのアジュバント刺激は抗原提示機能とオートファジー機能を調節する.	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	橋本 香保子	Kahoko Hashimoto	千葉工業大学
現地	[2P-0498]母親の高脂肪食摂取が子のPaneth細胞の発達に与える作用メカニズム	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	八塚 夏美	Natsumi Yatsuzuka	北海道大学
現地	[2P-0499]TLR4リガンドの機能評価 ～レポーターアッセイとイメージングによる解析～	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	大垣 仁之	Hitoshi Ogaki	大阪大学
現地	[2P-0500]Ig superfamily膜タンパク質はCpG DNA/CXCL14複合体に結合する	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	斎藤 理佐	Risa Saito	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0501]免疫調節化合物として見出された薔薇香気成分ダマスコン-βの樹状細胞機能への作用と生理活性	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	兒玉 直輝	Naoki Kodama	東京理科大学
現地	[2P-0502]大建中湯のSLPI発現増強を介した腸管保護作用の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	皆田 美月	Mizuki Minata	大分大学
現地	[2P-0503]樹状細胞におけるエクソソーム取り込み機構の解析とワクチン抗原送達法への展開	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	小山 昂志	Takashi Koyama	独立行政法人宮城県立病院機構
オンライン	[2P-0504]11α-OHカウレン酸による抗炎症作用	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	小林 卓広	Takahiro Kobayashi	岐阜大学
現地	[2P-0505]免疫抑制化合物の探索とその生理活性評価	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	横山 友香	Yuka Yokoyama	東京理科大学大学院

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0506]細胞膜スフィンゴミエリンによる CD8T細胞の分化・機能制御機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	豊島 かおる	Kaoru Toshima	東北医科薬科大学
オンライン	[2P-0507]ゼブラフィッシュ造血細胞移植前後のTCRレパトワ解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	伊藤 大智	Daichi Ito	広島大学
現地	[2P-0508]クッパー細胞株KUP5におけるアクチンAの発現と機能	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	錦織 優花	Yuka Nishikiori	京都大学
オンライン	[2P-0509]キネシンモーターKIF11の自然免疫応答への関与	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	木下 健	Takeshi Kinoshita	金沢大学
オンライン	[2P-0510]脳内ウイルス感染に対する新たな神経-免疫連関の解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	齋藤 里歩	Riho Saito	東京大学
現地	[2P-0511]子宮感染症に対するファージセラピーの検討	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	天野 有里加	YURIKA AMANO	酪農学園大学
現地	[2P-0512]O抗原の糖鎖長に基づくP. aeruginosaのPB1-likeファージ耐性獲得機構	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	中村 圭佑	Keisuke Nakamura	酪農学園大学
現地	[2P-0513]メチシリン耐性黄色ブドウ球菌におけるファージ耐性化機構と耐性化によるトレードオフ機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	西田 啓汰	Keita Nishida	酪農学園大学
現地	[2P-0514]黄色ブドウ球菌におけるファージ耐性化と病原性低下のトレードオフ	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	中村 暢宏	Tomohiro Nakamura	酪農学園大学
現地	[2P-0515]グラム陽性菌感染で誘導されるインフラマソーム活性化の分子機構	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	原 英樹	Hideki Hara	慶應義塾大学
現地	[2P-0516]CAGプロモーターで発現するhACE2 Tgマウスを用いたSARS-CoV-2高感受性感染モデルの確立	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	浅賀 正充	Masamitsu Asaka	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
現地	[2P-0517]cccDNAに結合する新規反復配列によるヒストン修飾を介したpgRNA制御	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	清水 尊仁	Takanobu Shimizu	東海大学
オンライン	[2P-0518]ヒト免疫不全ウイルス1型のVpuタンパク質の詳細な分類と推定されVpu遺伝子の獲得の可能性	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	成木 美羽	Miu Naruki	Keio University
現地	[2P-0519]Medusavirus stheno の持つヒストン様タンパク質H3-H4の精製ならびに感染細胞の動態解析による姉妹株との比較	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	小林 実桜	Mio Kobayashi	東京理科大学
オンライン	[2P-0520]ネッタイシマカにおける共生細菌ボルバキアと犬糸状虫の共感染時の表現型	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	白水 貴大	Takahiro Shirozu	帯広畜産大学
現地	[2P-0521]抗体を用いたアフリカ豚熱ウイルス(ASFV)の解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	升谷 颯	Hayato Masutani	東京大学
オンライン	[2P-0522]新型コロナウイルスRNA複製システムの開発	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	武田 緑	Midori Takeda	鹿児島大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0523]FIB-SEM解析を用いたマラリア原虫内部オルガネラ構造の解明	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	荒木 球沙	Tamasa Araki	国立感染症研究所
現地	[2P-0524]インフルエンザウイルス感染は神経細胞において感染性プリオンの産生を引き起こす	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	原 英之	Hideyuki Hara	徳島大学
現地	[2P-0525]Porphyromonas gingivalisに対するmahanimbineの阻害活性	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	中尾 龍馬	Ryoma Nakao	国立感染症研究所
現地	[2P-0526]マウス白血病ウイルス感染におけるSyndecanの機能解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	井上 英和	HIDEKAZU INOUE	創価大学
現地	[2P-0527]PRV感染によるコウモリ小腸オルガノイドの変化	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	齋藤 凧沙	Nagisa Saito	東京農工大学
オンライン	[2P-0528]Camellia brevistyla (Hayata) Coh. Stuartの種子搾りかす抽出物(は、HepG2.2.15細胞のアポトーシスを誘導することにより、B型肝炎ウイルスの複製を阻害します	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	CHEN PING-CHHEN	PING-CHHEN CHEN	National Pingtung University of Science and Technology
現地	[2P-0529]加齢依存的に凝集するタンパク質の同定とその生理的意義の解明	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	小湊 樹	Itsuki Kominato	東京大学
現地	[2P-0530]細胞質ポリリン酸による分裂寿命決定機構の解明を目指したトランスクリプトーム解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	梅田 知晴	Chiharu Umeda	Nagahama Institute of Bio-Science and Technology
現地	[2P-0531]紫外線誘発性の皮膚角化細胞障害に対する新規ペプチドの影響について	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	十合 萌香	Moeka Sogo	芝浦工業大学
現地	[2P-0532]DNA損傷応答におけるBAF役割	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	岩本 大輝	Hiroki Iwamoto	立命館大学
現地	[2P-0533]老化細胞除去薬によるコルチコステロン濃度の制御	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	奥平 准之	Noriyuki Okudaira	帝京大学
現地	[2P-0534]BAFの機能発現へのHP1の関与	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	竹村 あゆみ	Ayumi Takemura	立命館大学
オンライン	[2P-0535]ヒストン修飾因子UTXは老化関連遺伝子を制御することにより造血系維持に関与する	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	世良 康如	Yasuyuki Sera	東京女子医科大学
現地	[2P-0536]ナノキャリアを用いた老化間葉系幹細胞のマイトファジー再活性化メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	西村 春香	Haruka Nishimura	東京都立大学
現地	[2P-0537]迅速な血清中AGEs測定法の検討	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	加藤 紗優里	Sayuri Kato	東海大学大学院
オンライン	[2P-0538]ポリフェノールによるSIRT1活性化を介した皮膚改善	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	鎌田 菜摘	Natsumi Kamata	九州大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0539]美白効果を有する食品成分の探索とその機能性解明	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	安野 貴絵	Kie Anno	九州大学
オンライン	[2P-0540]カルノシンによる運動模倣効果の検証	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	藤木 結葉	Yuha Fujiki	九州大学
現地	[2P-0541]NAD+増強食品成分の探索及び機能解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	QI YUXIAO	YUXIAO QI	九州大学
オンライン	[2P-0542]食薬・油糧植物由来成分の皮膚老化改善効果	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	福留 瑞葵	Mizuki Fukudome	九州大学
現地	[2P-0543]TERTを活性化して育毛効果を有するポリフェノールの同定とその機能性の解明	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	前田 俊介	Shunsuke Maeda	九州大学大学院
現地	[2P-0544]腫瘍内不均一性はNotchシグナルを介した相互依存的な悪性化腫瘍を発生させる	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	榎本 将人	Masato Enomoto	京都大学
オンライン	[2P-0545]造血組織が悪性腫瘍化するショウジョウバエmxc突然変異体における血球細胞の浸潤とメタプロテナーゼの高発現に関する解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	竇田 一希	Kazuki Takarada	京都工芸繊維大学
オンライン	[2P-0546]ショウジョウバエmxc造血器腫瘍変異幼虫におけるJAK/STATシグナル伝達経路の活性化に依存したTurandotペプチドをコードする遺伝子の誘導とその抗腫瘍効果に関する研究	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	木下 由利子	Yuriko Kinoshita	京都工芸繊維大学
現地	[2P-0547]転写因子 E2F1のN末端領域には新規転写活性化領域が存在し、基本転写因子GTF2H2と相互作用する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	趙 琳	Lin Zhao	関西学院大学
現地	[2P-0548]低酸素誘導性EFEMP2によるがん細胞形質の制御	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	米ヶ田 賢吾	Kengo Mekata	広島大学
現地	[2P-0549]ATR依存的な複製ストレス耐性機構が制御する細胞応答	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	五十嵐 太一	Taichi Igarashi	北里大学
現地	[2P-0550]転写因子ZEB1によるEMTの領域的制御の分子メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	坂本 優太	Yuta Sakamoto	横浜市立大学
現地	[2P-0551]間葉系幹細胞と膀胱癌細胞の融合による癌化への影響と遺伝子発現の変化	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	田島 陽一	Youichi Tajima	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0552]薬剤耐性に関わるエピジェネティック制御因子の探索	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	石村 昭彦	Akihiko Ishimura	金沢大学
現地	[2P-0553]新規化合物の肝細胞がんに対する抗腫瘍効果と作用機序の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	利根川 滉太	Kohta Tonegawa	芝浦工業大学
現地	[2P-0554]大腸がん細胞由来がん幹細胞の性状解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	吉沢 徹	Toru Yoshizawa	千葉工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0555]大腸がん細胞株の窒素代謝経路の同位体非定常15N代謝フラックス解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	村上 慶多	Keita Murakami	大阪大学
現地	[2P-0556]肺がん細胞に対する非環式レチノイドの抗腫瘍効果	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	茂福 亮太	Ryota Shigefuku	芝浦工業大学
現地	[2P-0557]白血病でみられる転座型遺伝子産物DEK-NUP214によるC/EBPα転写活性制御機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	橋本 拓磨	Takuma Hashimoto	北里大学
現地	[2P-0558]同所性乳がん肺転移株におけるシグナル解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	林 祐介	Yusuke Hayashi	早稲田大学大学院
現地	[2P-0559]ALCLにおけるDNAメチル化状態の差異を生じる分子機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	上田 史仁	Fumihito Ueda	慶應大学
現地	[2P-0560]レスベラトロールは低酸素環境下で乳がん細胞のp53タンパク安定化を促進しアポトーシスを誘導する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	坂本 隆子	Takako Sakamoto	自治医科大学
現地	[2P-0561]STAT1活性化は皮膚扁平上皮癌の集団浸潤を促進する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	熊谷 祐二	Yuji Kumagai	北海道大学
現地	[2P-0562]長期薬剤ストレスによる肝臓培養細胞株の形質変化と細胞癌化	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	知念 遥	Haruka Chinen	東邦大学
現地	[2P-0563]合成高分子ハイドロゲルを用いた滑膜肉腫幹細胞の細胞周期及びEMT/MET解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	寺島 祐樹	Yuki Terashima	北海道大学
現地	[2P-0564]自発老化メラノーマ細胞の形成機構と関連遺伝子の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	村井 梨那	Rina Murai	神戸大学
現地	[2P-0565]マイクロエクソンの選択的スプライシングは大腸がん細胞の転移を制御する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	舟山 亮	Ryo Funayama	東北大学大学院
オンライン	[2P-0566]長鎖非コードRNA lncAC1は大腸癌の発癌に寄与する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	小泉 昌代	Masayo Koizumi	札幌医科大学大学院
現地	[2P-0567]新規ROS検出蛍光色素の開発	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	村井 雅樹	Masaki Murai	株式会社 同仁化学研究所
現地	[2P-0568]ヒト肺がん細胞株における新規EMT関連遺伝子の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	小川 翼	Tsubasa Ogawa	東邦大学
現地	[2P-0569]口腔扁平上皮がん細胞が放出するエクソソームによるがん悪性化誘導機構	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	藤原 花汐	Kashio Fujiwara	東京医科歯科大学
現地	[2P-0570]TPAによる転移性メラノーマ増殖抑制におけるTC-PTP/PTPN2およびSH-PTP2/PTPN11の分子機構	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	赤松 優希	Yuki Akamatsu	神戸大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0571]GM-CSFとガンマ線照射腫瘍細胞の放出因子の組み合わせによる骨髄細胞からのマクロファージの分化と、それらの抗原提示機能および1型への極性化の促進	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	Tong Ying	Ying Tong	長崎大学
現地	[2P-0572]肺腺癌組織における多様な遺伝子発現状態と空間的変遷の計測および解明	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	鈴木 絢子	Ayako Suzuki	東京大学
現地	[2P-0573]細胞老化はメラノーマの肺転移を促進する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	川口 耕一郎	Koichiro Kawaguchi	国立長寿医療研究センター研究所
現地	[2P-0574]ヒト神経膠芽腫細胞のテモソロミド耐性機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	岡本 諒	Ryo Okamoto	東京理科大学
現地	[2P-0575] 1 細胞解析による膵がん腫瘍内不均一性とROR1高発現がん幹細胞の解明	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	山崎 昌哉	Masaya Yamazaki	熊本大学
オンライン	[2P-0576]DLEU1はインターフェロン誘導遺伝子発現を介して口腔扁平上皮癌の進展に関連する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	新沼 猛	Takeshi Niinuma	札幌医科大学
現地	[2P-0577]がんの発生と増殖・転移におけるガラクトース糖鎖の役割	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	魏 恒	Heng Wei	京都大学
現地	[2P-0578]がん遺伝子治療における由来組織ごとの間葉系幹細胞の比較	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	助川 誠	Makoto Sukegawa	日本医科大学
オンライン	[2P-0579]原発腫瘍によって誘導される転移抑制的な微小環境の解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	杉山 成明	Shigeaki Sugiyama	九州大学
現地	[2P-0580]DNAメチル化マーカーを用いた腫瘍細胞率評価	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	江畑 貴大	Takahiro Ebata	国立がん研究センター
現地	[2P-0581]シングルセルRNA-Seq解析によるリンパ脈管筋腫症の責任細胞の同定と遺伝子発現プロファイリング	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	眞鍋 理一郎	Ri-ichiroh Manabe	理化学研究所
現地	[2P-0582] α 線核種を標識したがんターゲット分子の創製とがん免疫療法への展開	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	黛 功樹	Koki Mayusumi	大阪大学
現地	[2P-0583]がん精巢抗原PRAMEp301-309/HLA-A*24:02を標的としたCAR-T細胞療法の開発	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	平塚 寛之	Hiroyuki Hiratsuka	三重大学
現地	[2P-0584]肺腺癌におけるHDAC阻害剤の治療への応用	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	進藤 悠真	Yuma Shindo	札幌医科大学
現地	[2P-0586]PIK3CAがん原遺伝子の一塩基変異を識別して抑制する 小分子干渉RNA(SNPD-siRNA)の有効性の検証	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	大山 隼礼	Toshinori Ohyama	東京大学
現地	[2P-0587]RIG-I pathway regulates radiotherapy-induced immune response in cancer cells	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	Du Junyan	Junyan Du	The University of Tokyo

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0588]代謝機能のエンハンスを目的とした液体肝臓の開発	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	小島 伸彦	Nobuhiko Kojima	横浜市立大学
オンライン	[2P-0589]FOXO1はC/EBP δ , ATF4と協調して骨格筋萎縮転写プログラムを制御する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	亀井 康富	Yasutomi Kamei	京都府立大学
現地	[2P-0590]ヒスチジン誘導性脂肪肝における分子基盤とラット週齢との関係の解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	藤見 峰彦	Takahiko Fujimi	文教大学
現地	[2P-0591]4ヒドロキシタモキシフェン処理後の乳がん細胞株MCF-7は脂質合成と還元的グルタミン代謝を促進する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	西本 和生	Kazuki Nishimoto	大阪大学
現地	[2P-0592]培養腎尿管上皮細胞に対するアスコルビン酸と銅の併用の有害な影響	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	洪 静茹	Jingru Hong	山梨大学
現地	[2P-0593]グルカゴン誘導性lncRNAの代謝調節における機能の解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	長沼 孝雄	Takao Naganuma	国立国際医療研究センター研究所
現地	[2P-0594]マウス脂肪細胞における単糖6-デオキシ-L-ガラクトースの脂肪蓄積抑制効果	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	中尾 友彦	Tomohiko Nakao	東京大学大学院
現地	[2P-0595]呼吸鎖阻害に対するがん細胞と出芽酵母の代謝アダプテーション解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	澤井 茜	Akane Sawai	大阪大学
オンライン	[2P-0596]毒性終末糖化産物が及ぼす骨芽細胞への影響	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	逆井-坂井 亜紀子	Akiko Sakasai-Sakai	金沢医科大学
現地	[2P-0597] ¹³ C代謝フラックス解析を用いた乳がん細胞株の中心炭素代謝比較	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	近藤 佑哉	Yuya Kondo	大阪大学大学院
現地	[2P-0598]イミダゾールジペプチドは健常ラットにおける糖負荷後の血糖値上昇を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	村山 友理	Yuri Murayama	立命館大学
現地	[2P-0599]貧栄養環境で生育させたショウジョウバエでの血球細胞食活性の亢進	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	白土 明子	Akiko Shiratsuchi	札幌医科大学
現地	[2P-0600]PKAとPKCによる膵 β 細胞インスリン分泌増強におけるAKAPの役割	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	横山 大輔	Daisuke Yokoyama	立命館大学
現地	[2P-0601]中鎖脂肪酸の血糖値上昇と肝糖新生に対する抑制効果	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	澤 妃かり	Hikari Sawa	立命館大学
現地	[2P-0602]代謝フラックス解析による出芽酵母実用株の発酵能力と代謝熱の比較解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	谷田部 楓太	Futa Yatabe	大阪大学
現地	[2P-0603]GFAP-Cre calcineurin Bafl/fl micelにおける肝星細胞および肝臓の異常	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	田中 正彦	Masahiko Tanaka	名古屋市立大学
現地	[2P-0604]酸化ストレスと栄養シグナルに関わる転写因子MXL-3の機能解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	安田 佳代	Kayo Yasuda	東海大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0605]膵β細胞インスリン分泌機構に対するHhシグナルの関与	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	成瀬 友佳子	Yukako Naruse	立命館大学大学院
現地	[2P-0606]B6アルビノマウスの子ロシナーゼ遺伝子一塩基置換が高いNASH感受性を引き起こす	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	脇本 新	Arata Wakimoto	筑波大学
オンライン	[2P-0607]2型糖尿病における肝Gpnmb発現制御機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	高瀬 真衣	Mai Takase	早稲田大学
オンライン	[2P-0608]2型糖尿病における膵臓ErbB3の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	留守 涼太	Ryota Tomemori	早稲田大学
オンライン	[2P-0609]グルココルチコイド誘導性筋萎縮における亜鉛トランスポーターZip10の役割	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	森本 満里奈	Marina Morimoto	神戸学院大学 生理・生化学部門
オンライン	[2P-0610]マウス副腎におけるUCP1の発現は寒冷刺激により上昇しない	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	大内 淑代	Hideyo Ohuchi	岡山大学
現地	[2P-0611]腸内細菌代謝産物スカトールの肝細胞に対する新規作用メカニズムの解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	田原 実結	Miyu Tahara	島根大学
現地	[2P-0612]Tsc2欠損マウス腎腫瘍細胞の増殖に対するBCAT（分岐鎖アミノ酸アミノ基転移酵素）欠損の影響	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	西川 桂子	Keiko Nishikawa	順天堂大学
現地	[2P-0613]MELAS疾患iPS細胞を用いたミトコンドリア関連網膜変性疾患のためのドラッグスクリーニングシステム構築	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	本間 耕平	Kohei Homma	慶應義塾大学
オンライン	[2P-0614]ゼブラフィッシュを用いた橋小脳低形成1C型疾患モデルの構築	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	漆畑 博太郎	Hirotarō Urushibata	大分大学
現地	[2P-0615]Sox17変異マウスの胆嚢サイズは胆道閉鎖症の発症に影響する	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	高見 尚平	Shohei Takami	東京大学
現地	[2P-0616]アルデヒド脱水素酵素2欠失マウスは喘息を増悪させる	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	澤田 孟志	Takeshi Sawada	佐賀大学
現地	[2P-0617]Emerinの新規機能の解析	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	中村 紘章	Hiroaki Nakamura	立命館大学
現地	[2P-0618]NAK: 遺伝的背景および母体効果に修飾される自然発症無眼球症ラット	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	草野 奈央	Nao Kusano	東京農業大学
現地	[2P-0619]WFS1の発現低下とインスリン分泌の関連性の解明	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	徳間 啓	Hiraku Tokuma	東京工業大学
現地	[2P-0620]イネ褐条病細菌Acidovorax avenae K1菌株が産生する新規イネ免疫反応抑制エフェクターの同定	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	大森 ほのか	Honoka Omori	長浜バイオ大学
現地	[2P-0621]父方インプリント遺伝子欠損株における種子および胚乳発達の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	海老原 諒子	Ryoko Ebihara	奈良先端科学技術大学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0622]シロイヌナズナの大規模トランスクリプトーム解析から明らかになった濃度依存的な植物ホルモン間相互作用	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	富田 敦幹	Atsuki Tomita	慶應大学
現地	[2P-0623]ダイズを宿主とするCercospora属菌の比較ゲノム解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	柏 毅	Takeshi Kashiwa	国際農林水産業研究センター
現地	[2P-0624]イネ受容体型キナーゼFliRK2によるフラジェリンCD2-1領域の認識と免疫反応誘導	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	綿谷 幸樹	Koki Wataya	長浜バイオ大学
オンライン	[2P-0625]Calvin-Benson回路の"transaldolase variant"によるglyceraldehyde 3-phosphate生成の原子レベル経路	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	太田 潤	Jun Ohta	岡山大学
現地	[2P-0626]キヌアの遺伝子機能解析研究を推進するウイルスベクター系の開発	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	小賀田 拓也	Takuya Ogata	国際農林水産業研究センター
現地	[2P-0627]Cas9を用いたRNAサイレンシング欠損 <i>N. benthamiana</i> 変異体の作出	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	渡邊 瑞輝	Mizuki Watanabe	立命館大学
オンライン	[2P-0628]ナミハダニのタンパク質エリクター「テトラニン」の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	田中 未来	Miku Tanaka	東京理科大学
オンライン	[2P-0629]シロイヌナズナにおけるPBL27-CRK2を介した虫害防御応答機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	森島 実奈美	Minami Morishima	東京理科大学
現地	[2P-0630]シロイヌナズナにおける葉の形成に関するエピ変異の同定	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	黒澤 和	Nodoka Kurosawa	長岡技術科学大学
オンライン	[2P-0631]イネ科モデル植物ミナトカモジグサにおけるNPR1とNPR2の機能解明	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	鈴木 ひとみ	Hitomi Suzuki	東京理科大学
現地	[2P-0632]二酸化チタンナノ粒子を用いた高精度血管造影法の開発	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	田邊 瑠里子	Ruriko Tanabe	長浜バイオ大学
現地	[2P-0633]冬眠哺乳動物シマリスのmiR-182-5pによる時計遺伝子CLOCKの発現制御の解析	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	関 皓太	Kota Seki	北里大学
現地	[2P-0634]冬眠哺乳動物シマリスのmiR-182-5pによるFOXO1の発現抑制とFOXO1によるGADD45Aの転写制御の解析	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	白畠 由比穂	Yuiho Shirahata	北里大学
現地	[2P-0635]Salmonella GallinarumのwecB遺伝子は鶏全身感染を引き起こす重要な病原因子である	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	小島 新二郎	Shinjiro Ojima	北里大学
現地	[2P-0636]食中毒由来黄色ブドウ球菌の新規staphylococcal enterotoxin-like toxinの同定とその生物活性の解析	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	小野 久弥	Hisaya Ono	北里大学
現地	[2P-0637]TNBS誘発マウス大腸炎におけるギャップ結合タンパク質コネクシン43の役割	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	巖 巧婧	Qiaojing Yan	山梨大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0638]Development of FRET-Based Theragnostic molecule composed of β -cyclodextrin modified Green fluorescent protein for Niemann-Pick Type-C Disease	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	Bandaranayake B. M. Udari	B. M. Udari Bandaranayake	Saitama University
現地	[2P-0639]分裂酵母におけるCRISPRを用いた遺伝子ノックダウン	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	石川 健	Ken Ishikawa	久留米大学
オンライン	[2P-0640]高汎用型ドナープラスミドpCriMGETを用いたCRISPR-Cas Gene targeting システムの開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	石橋 理基	Riki Ishibashi	京都大学
オンライン	[2P-0641]geneLEAD VIIIを用いた感染性ウイルス検出のためのウイルス熱不活化プロトコルの評価	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	西島 瑠衣	Rui Nishijima	東京農工大学
現地	[2P-0642]miRNA検出のための新規PNA/DNAプローブの開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	田原 健太郎	Kentaro Tabara	岡山大学
現地	[2P-0643]DNAの1塩基差を迅速・簡便に判別できる新規ジェノタイピング法PRIMA(Probe-induced heteroduplex mobility assay)の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	角井 宏行	Hiroyuki Kakui	新潟大学
現地	[2P-0644]ゲノム多重編集研究に有用なプラスミドセットおよび簡便高密度水耕栽培法	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	黒田 昌治	Masaharu Kuroda	農研機構
現地	[2P-0645]多様なデュシェンヌ型筋ジストロフィー変異型に適用可能なCRISPR-Cas3変異修復法の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	北 悠人	Yuto Kita	京都大学
現地	[2P-0646]Vif複合体に結合するRNAアプタマーのNMR解析	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	関上 裕太	Yuta Sekigami	千葉工業大学
オンライン	[2P-0647]ゼブラフィッシュにおけるlssDNAを用いた複合タグのノックイン: lssDNA構造の影響評価とノックインラインの確立	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	梶尾 浩大	Kota Sugio	高知工科大学
オンライン	[2P-0648]ゲノム編集作物におけるオフターゲット予測法の検討	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	成島 純平	Jumpei Narushima	国立医薬品食品衛生研究所
オンライン	[2P-0649]ゲノム編集技術CRISPR-Cas3による次世代CAR-T細胞療法の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	藤井 智明	Tomoaki Fujii	東京大学
オンライン	[2P-0650]マウスES細胞におけるCRISPR/Cas9を用いたメガベーススケールのゲノム欠失導入法の比較	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	宮田 将行	Masayuki Miyata	奈良県立医科大学
現地	[2P-0651]トランスポゾンシステムを用いた様々な遺伝子トラップ・スクリーニング技術の確立	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	石川 公輔	Kosuke Ishikawa	JBIC
オンライン	[2P-0652]転写後フィードバック制御を利用したmiRNA検出システムの開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	佐野 将之	Masayuki Sano	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
オンライン	[2P-0653]免疫不全ラットリソースの提供および疾患モデルラット作製支援事業の紹介	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	星 美穂	Miho Hoshi	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0654]1塩基変異をもつがん原遺伝子を正常型と区別して特異的に抑制するCRISPR/Cas9システムの構築	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	日下部 峻	Takashi Kusakabe	東京大学
現地	[2P-0655]細胞医療への応用に向けた沿面放電法による遺伝子導入の検討	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	大西 謙二郎	Kejirou Onishi	愛媛大学
現地	[2P-0656]沿面放電遺伝子導入法の遺伝子導入範囲の電気的要因依存性	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	黒木 悠汰	Yuta Kuroki	愛媛大学
オンライン	[2P-0657]CRISPR-Cas9技術を基盤とした近赤外光作動型のゲノム遺伝子活性化ツール	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	中嶋 隆浩	Takahiro Nakajima	地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所
現地	[2P-0658]気相刺激アッセイによるTrace amine-associated receptorsのトリメチルアミン応答解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	齋藤 芽生	Mei Saito	東京農工大学
現地	[2P-0659]ヒトコンセンサス嗅覚受容体の機能活性におけるN末端およびC末端領域の役割	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	武藤 野乃子	Nonoko Muto	東京農工大学
現地	[2P-0660]再構成型無細胞タンパク質合成系(PUREfrex®)および糖転移酵素を用いた糖タンパク質合成の試み	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	松本 令奈	Rena Matsumoto	ジーンフロンティア株式会社
現地	[2P-0661]インターロイキン2 (IL-2) の融合による二重特異性がん治療抗体の高機能化	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	廣野 琳子	Linko Hirono	東京農工大学大学院
現地	[2P-0662]配向性の異なる二重特異性抗体の原子間力顕微鏡を用いた細胞間架橋能評価	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	前島 敦	Atsushi Maejima	東京農工大学
現地	[2P-0663]代謝関連酵素の光誘導発現によるシアロバクテリアを用いた有用化合物の高生産	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	小林 俊一	Shunichi Kobayashi	東京農工大学
現地	[2P-0664]試験管内ヒト抗体作製技術「ヒトADLibシステム」の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	瀬尾 秀宗	Hidetaka Seo	東京大学大学院
現地	[2P-0665]バイオ医薬品の生産を指向したプレバチルス菌への光発現誘導系の導入	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	鳥居 奈生	NAMI Torii	東京農工大学
現地	[2P-0666]プロテインLを利用したIgG様二重特異性抗体の一段階精製法の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	水野 真吾	Shingo Mizuno	大阪市立大学
現地	[2P-0667]生合成酵素を分子認識素子とするアルカロイドセンサの応用	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	野々下 芽以	Mei Nonoshita	千葉大学
現地	[2P-0668]CD16およびCD19に対するVNAR抗体作製	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	杉浦 有里彩	Arisa Sugiura	愛媛大学
現地	[2P-0669]リウマトイド因子RF-TS1 Fv-claspの大量調製と評価	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	西崎 恵菜美	Enami Nishizaki	東京理科大学
現地	[2P-0670]Cdk1によるリン酸化修飾を受けた大腸菌内発現組換え蛋白質を調製する方法の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	鳥越 秀峰	Hidetaka Torigoe	東京理科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0671]SUMO化修飾を受けた大腸菌内発現組換え蛋白質を調製する方法の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	鷓沢 壮太	Sohta Uzawa	東京理科大学
現地	[2P-0672]NMRによる新規免疫センサーHibodyの抗原結合に伴う発光活性増大機構の解明	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	安田 貴信	Takanobu Yasuda	東京工業大学
オンライン	[2P-0673]肝臓における選択的物質輸送を予測できる肝内胆管および中心静脈チップの開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	出口 清香	Sayaka Deguchi	京都大学
オンライン	[2P-0674]テラヘルツ光照射による細胞内アクチンフィラメント操作の試み	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	上野 佑也	Yuya Ueno	東北大学
オンライン	[2P-0675]CRISPR-Cas9システムを用いたマウス膀胱がんオルガノイド作製とPPAT阻害の有効性評価	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	須賀原 修	Osamu Sugahara	九州大学
現地	[2P-0676]染色体移植によるヒトトリソミーモデルマウス作出の試み	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	水谷 英二	Eiji Mizutani	筑波大学
オンライン	[2P-0677]細胞増殖におけるTERT遺伝子の機能と細胞治療への応用	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	池野 正史	Masashi Ikeno	愛知医科大学
現地	[2P-0678]ヒト膀胱細胞及びヒト末梢血単核細胞を用いた3次元共培養法の確立	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	横尾 浩司	Koji Yokoo	アステラス製薬株式会社
現地	[2P-0679]ヒトiPS細胞を用いたシグナル伝達かく乱作用のダイナミクスに基づく高精度発生毒性スクリーニング法	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	大久保 佑亮	Yusuke Okubo	国立医薬品食品衛生研究所
現地	[2P-0680]高親和性の構造認識モノクローナル抗体を短期間で取得する作製法および構造認識能の簡単な評価法の開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	坂口 敦美	Atsumi Sakaguchi	東京工業大学
オンライン	[2P-0681]ニワトリ培養細胞を用いた鶏卵バイオリクター評価系の構築	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	梶原 亮太	Ryota Kajihara	広島大学
現地	[2P-0682]個人差を反映したヒト肝細胞モデル細胞：CYP2D6 発現トランスジェニック HepaRG 細胞セットの開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	奥山 翔太	Shota Okuyama	東邦大学
現地	[2P-0683]ナノ磁性ビーズ精製とCRISPRライブラリースクリーニングによる薬剤標的分子の網羅的同定を目指した研究	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	原口 大和	Yamato Haraguchi	東京工業大学
現地	[2P-0684]四重鎖形成DNAアプタマーを用いた高感度Mn ²⁺ 検出センサーの開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	水沼 正昂	Masataka Mizunuma	新潟大学
オンライン	[2P-0685]拡張ファージディスプレイ法により取得したソルバトクロミック性蛍光ペプチドのフラグメント創薬への応用	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	勝木 陸	Riku Katsuki	電気通信大学
オンライン	[2P-0686]タンパク質による妨害を受けにくいヒダントインのウイルス不活化作用	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	池田 敬子	Keiko Ikeda	和歌山県立医科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0687]PGV-1 as a potent tumor suppressing agent: broad spectrum cytotoxic effects to cancer cells with less toxic to normal cells, remaining the molecular targeted puzzle	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	Meiyanto Edy	Edy Meiyanto	Universitas Gadjah Mada
現地	[2P-0688]口腔扁平上皮癌患者における鉄依存性細胞死発現様式に基づいたマルチオミクス解析および腫瘍微小環境の特徴	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	顧 文超	WENCHAO GU	群馬大学
現地	[2P-0689]Unified identification of transcribed cis-regulatory elements	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	川路 英哉	Hideya KAWAJI	東京都医学総合研究所
現地	[2P-0690]フックス角膜内皮ジストロフィ疾患モデル細胞のプロテオーム解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	中川 達也	Tatsuya Nakagawa	同志社大学
現地	[2P-0691]Colony-live system及び細菌細胞内pH測定システムを利用した大腸菌細胞内pH調節機構の解明	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	須藤 雅己	Masaki Sutou	信州大学
現地	[2P-0692]疾患マルチオミクスデータを用いた分子ネットワーク解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	谷口 理恵	Rie Taniguchi	株式会社 K M データ
現地	[2P-0693]疾患特異的遺伝子発現データに対する非線形次元削減法を用いた標的外薬効の探索	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	Cong Yi	Yi Cong	北海道大学
現地	[2P-0694]メタプロテオミクスを強力に支援するタンパク質配列データベース構築法の研究 —近縁種のゲノム情報活用による未知生物のアミノ酸配列予測—	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	三浦 信明	Nobuaki Miura	新潟大学
オンライン	[2P-0695]Gcorn fungi —ゲノム規模配列相同性解析により構築した遺伝子ホモログのデータベースから見える種分化と遺伝子進化の相違	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	河内 大雅	Taiga Kawachi	大阪府立大学
現地	[2P-0696]TogoID: データベース統合の基盤となるID変換サービス	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	池田 秀也	Shuya Ikeda	情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設
現地	[2P-0697]統合TV: 生命科学系データベース・ウェブツールの使い方を動画で学ぶ	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	小野 浩雅	Hiromasa Ono	情報・システム研究機構
オンライン	[2P-0698]分子動力学計算を用いたSARS-CoV-2のSタンパク質による感染機構解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	中野 義雄	Yoshio Nakano	東京理科大学
オンライン	[2P-0699]教師無し説明可能型AIによる昆虫ゲノムの特徴抽出	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	澤田 祐衣	Yui Sawada	長浜バイオ大学
オンライン	[2P-0700]医療画像および遺伝子発現データの統合解析によるがん診断基盤の構築	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	山本 泰久	Yasuhisa Yamamoto	広島大学
現地	[2P-0701]難病語彙集(NANDO)と難病情報ポータルサイト(NanbyoData)の構築	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	高月 照江	Terue Takatsuki	情報研究システム機構
現地	[2P-0702]DBTLサイクル加速に向けた、設計履歴・文献情報による「次の一手」の遺伝子改変提案技術	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	中澤 志織	Shiori Nakazawa	日立製作所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2P-0703]MDシミュレーションによるアドレナリン受容体-Gタンパク質結合選択性解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	菅野 七香	Nanaka Kanno	青山学院大学
オンライン	[2P-0704]識別的特徴を用いたscRNA-seqデータの細胞集団プロファイリング法の構築	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	藤井 健	Takeru Fujii	九州大学
オンライン	[2P-0705]ゲノム医科学における国内外のヒトゲノム解析の状況およびハイブリッドクラウド計算環境の構築と活用	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	長崎 正朗	Masao Nagasaki	国立大学法人京都大学
現地	[2P-0706]微量DNAからの長鎖DNAのメチル化解析手法の開発	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	関 真秀	Masahide Seki	東京大学
現地	[2P-0707]nanoEM に適用可能な長鎖ターゲット濃縮法の確立	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	座波 紗子	Suzuko Zaha	東京大学
現地	[2P-0708]光照射した領域に限定した高深度空間トランスクリプトーム技術	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	本田 瑞季	Mizuki Honda	京都大学
現地	[2P-0709]過酷な熱ストレスからの回復過程における大腸菌のプロテオームおよびトランスクリプトームの解析	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	黄 沐陽	Muyang Huang	慶應義塾大学大学院
オンライン	[2P-0710]マルチオミクス解析でみるクモ篩板糸遺伝子の系統進化	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	山本 フィリップ	Phillip Yamamoto	慶應義塾大学
現地	[2P-0711]同位体標識を用いた代謝トレーシング解析のためのソフトウェア開発	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	岡橋 伸幸	Nobuyuki Okahashi	大阪大学
現地	[2P-0712]定量プロテオミクスによるセルロース分解性放線菌(Streptomyces. sp. SirexAA-E)のキシラン応答性の解明	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	長野 竜也	Tatsuya Nagano	北海道大学
現地	[2P-0713]細胞局所環境の遺伝子発現測定のためのセミバルクRNAシーケンス解析	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	武藤 杏子	Kyoko Muto	東京大学
オンライン	[2P-0714]トランスクリプトーム解析による骨格筋芽細胞の酵素を用いた細胞単離に伴う遺伝子発現バイアスのプロファイリング	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	桑門 温子	Atsuko Miyawaki-Kuwakado	九州大学
現地	[2P-0715]高輝度近赤外発光基質AkaSukelによるin vivoイメージング	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	森屋 (齊藤) 亮平	Ryohei Saito-Moriya	東京薬科大学
オンライン	[2P-0716]MitoMM2によるマイトファジー検出法の開発	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	前田 美和	Miwa Maeda	岐阜大学
現地	[2P-0717]DNA及びDNA代謝酵素の1分子イメージング技術の開発	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	高橋 俊介	Shunsuke Takahashi	東京電機大学理工学部生命科学系
現地	[2P-0718]脳深部回路を可視化するPETレポーターイメージング技術	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	下條 雅文	Masafumi Shimojo	量子科学技術研究開発機構
オンライン	[2P-0719]FRETを利用したDNAの高感度検出	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	石田 夏生	Natsuki Ishida	群馬大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2P-0720]iRFPを用いた腫瘍随伴マクロファージ非侵襲的観察方法の確立	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	鈴木 希愛	Mana Suzuki	筑波大学大学院
現地	[2P-0721]Optical Diffraction Tomography as Label-Free High-Resolution 3-D Imaging of Nanodiamonds in Cancer Cell	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	Ikliptikawati Dini	Dini Ikliptikawati	Kanazawa University
現地	[2P-0722]DNAポリメラーゼの3'Exo活性を用いたプライマーダイマー抑制	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	宝田 裕	Yutaka Takarada	(株) TBA
現地	[2P-0723]メソポーラスシリカ固定化DNAポリメラーゼを用いた1分子RT-PCR法による超高感度ウイルスRNA検出	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	松浦 俊一	Shun-ichi Matsuura	産業技術総合研究所
現地	[2P-0724]顔画像のオンライン収集の取り組みと深層学習による顔貌学習	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	青砥 早希	Saki Aoto	国立成育医療研究センター
現地	[2P-0725]再生医療等製品への応用を目指したヒト染色体自動判定システム	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	田地野 浩司	Koji Tajino	株式会社chromocenter
現地	[2P-0726]肝細胞癌診断のための新規バイオマーカーの開発研究	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	米塚 靖浩	Yasuhiro Yonezuka	神戸大学
現地	[2P-0727]大腸がんの評価用新規バイオマーカーの開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	加藤 七海	Nanami Kato	神戸大学
現地	[2P-0728]無毒化ヘルペスウイルスベクターによる誘導型細胞初期化因子発現システムの開発	5. 情報・システム・技術 i. その他	宮川 世志幸	Yoshitaka Miyagawa	日本医科大学
現地	[2P-0729]糸状性シアバクテリア由来フィコシアニンの生産開発と特性解析	5. 情報・システム・技術 i. その他	青木 仁一	Jinichi Aoki	東京農工大学
現地	[2P-0730]エマルシンドロップレットを用いた新規有用微生物分離法の開発	5. 情報・システム・技術 i. その他	河原 弘樹	Hiroki Kawahara	九州大学
現地	[2P-0731]Akaluc/AkaLumine 生物発光システムを用いたショウジョウバエでの高感度、非侵襲的、経時的な遺伝子発現解析	5. 情報・システム・技術 i. その他	伊藤 聖	Akira Ito	広島大学
現地	[2P-0732]CD4を認識するDNAアプタマーの解析とバイオアッセイへの応用	5. 情報・システム・技術 i. その他	許 セツウ	Setsutou Kyo	東京工科大学
現地	[2P-0733]微弱振動磁界付加急速凍結法による凍結組織標本のタンパク質の構造と機能の維持効果	5. 情報・システム・技術 i. その他	國谷 かおり	Kaori Kunitani	武庫川女子大学
オンライン	[2P-0734]改良型Tet-ONシステムを用いたメダカ網膜桿体特異的な遺伝子発現誘導	5. 情報・システム・技術 i. その他	細谷 修	Osamu Hosoya	岡山大学
オンライン	[2P-0735]トゲアリの寄生戦略 -オミクス解析が解き明かす社会寄生アリの化学偽装機構-	5. 情報・システム・技術 i. その他	岩井 碩慶	HIRONORI IWAI	慶應義塾大学
現地	[3P-0001]全ゲノム配列情報に基づいたスプライシング関連深部イントロンバリエーションの網羅的探索	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	黒澤 凌	Ryo Kurosawa	京都大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0002]分裂酵母におけるフェロモン認識の分子機構と生殖隔離への影響	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	清家 泰介	Taisuke Seike	大阪大学
現地	[3P-0003]転写方向情報を有する超高感度な完全長1細胞トータルRNAシーケンス法の開発	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	林 哲太郎	Tetsutaro Hayashi	理化学研究所
現地	[3P-0004]ヒト生細胞内における平行型及び逆平行型DNA三重鎖構造のin-cell NMR法を用いた初観測	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	阪本 知樹	Tomoki Sakamoto	京都大学
現地	[3P-0005]Related animals with small genomes, conserved morphology, but flexible gene order: <i>Oikopleura dioica</i> .	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	Plessy Charles	Charles Plessy	Okinawa Institute of Science and Technology Graduate
現地	[3P-0006]海洋メタゲノムデータからの赤色光、遠赤色光、青色光を感知する融合型光受容体の発見	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	蒔田 由布子	Yuko Makita	理化学研究所
現地	[3P-0007]ロングリードシーケンサーによる肺がんゲノムのフェーシング解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	三宅 修平	Shuhei Miyake	東京大学
現地	[3P-0008]比較ゲノミクスとタンパク質構造予測から推定されたヘビSmall Serum Proteins (SSPs) の進化	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	稲丸 賢人	Kento Inamaru	崇城大学
現地	[3P-0009]単一アダプターによるタグメンテーションを介した新規ハイスループットDNAメチローム解析手法の開発	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	樽本 祥子	Shoko Tarumoto	京都大学
現地	[3P-0010]骨格筋芽細胞における細胞周期中のエピゲノムインヘリタンス	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	武 千湄	QIANMEI WU	九州大学
現地	[3P-0011]スマートゲノム育種による大粒、短稈、晩生コシヒカリ型品種の種苗法による登録	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	富田 因則	Motonori Tomita	静岡大学
オンライン	[3P-0013]Deinococcus radiodurans pprI遺伝子発現大腸菌のストレス耐性	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	勝又 康介	Kosuke Katsumata	東洋大学
オンライン	[3P-0014]HERV由来配列ERVp1は真猿型下目で保存され、マクロファージを含んだ造血細胞系列で発現を示す	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	松沢 歩	Ayumi Matsuzawa	東京医科歯科大学
現地	[3P-0015]ゲノムから読み解く強酸耐性昆虫Polypedilum sp. cf. tamanigrumの強酸性環境への適応機構	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	中西 瑛太	Eita Nakanishi	東京大学
オンライン	[3P-0016]オートファジーを介したリン酸化シグナル調節によるがん細胞のゲノムDNA損傷ストレス抵抗性獲得戦略	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	古谷 寛治	Kanji Furuya	京都大学
現地	[3P-0017]テンサイ細胞質雄性不稔に対する新規環境応答性遺伝子の染色体マッピング	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	柏倉 淳	Jun Kashikura	北海道大学
現地	[3P-0018]水平伝達により獲得した遺伝情報の機能発現に関する宿主因子の決定	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	多和田 悠貴	Yuki Tawada	明治大学
現地	[3P-0019]アンチセンス核酸を用いたカタユレイボヤ未受精卵内での翻訳活性の検証	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	近藤 葵	Aoi Kondo	甲南大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0020]有袋類で転移活性を保持するLTRレトロトランスポゾン：自律的コピーの同定	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	林 咲良	Sakura Hayashi	京都大学
オンライン	[3P-0021]ナノポアシーケンス技術を用いたスギヒラタケの全ゲノムアセンブリの検討	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	曽我 慶介	Keisuke Soga	国立医薬品食品衛生研究所
オンライン	[3P-0022]Detecting recombination signals between giant viruses using metagenomic data	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	Garcia Kimberly	Kimberly Garcia	Kyoto University
現地	[3P-0023]Cloning of highly repeat sequence in a stepwise and directed manner	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	BHUIYAN TOMA AFSANA	AFSANA BHUIYAN TOMA	The University of Tokyo
現地	[3P-0024]超好熱性アーキアThermococcus kodakarensisのCMG様ヘリカーゼとファミリーD DNAポリメラーゼの相互作用によるレプリソームの形成と活性化	1. 分子 b. DNA複製	沖 啓輔	Keisuke Oki	九州大学
現地	[3P-0025]クロマチンからの複製因子除去に機能する、TRAIPの機能解析	1. 分子 b. DNA複製	田所 あすか	Asuka Tadokoro	兵庫県立大学
オンライン	[3P-0026]クロマチンからのPCNA除去と、それに連係したゲノム維持の解析	1. 分子 b. DNA複製	塩見 泰史	Yasushi Shiomi	兵庫県立大学
現地	[3P-0027]グアニン4重鎖構造の検出プローブの創成と生体内G4の動態解析への応用	1. 分子 b. DNA複製	井上 直也	Naoya Inoue	東京大学
オンライン	[3P-0028]メタン生成アーキアMethanosarcina acetivorans由来GINSのDNA結合の役割	1. 分子 b. DNA複製	尾木野 弘美	Hiromi Ogino	岐阜大学
オンライン	[3P-0029]multi-replicon 様式の大腸菌染色体複製機構：RNA-DNA hybrid/G4構造の関与	1. 分子 b. DNA複製	田中 卓	Taku Tanaka	東京都医学総合研究所
オンライン	[3P-0030]大腸菌染色体の複製開始ストレス時におけるPriCの役割の解析	1. 分子 b. DNA複製	興梠 和真	Kazuma Korogi	九州大学
現地	[3P-0031]分裂酵母Rif1の多量体形成能・グアニン4重鎖結合能の複製タイミング制御における役割	1. 分子 b. DNA複製	高沢 佳芳	Kaho Takasawa	東京都医学総合研究所
現地	[3P-0032]WernerヘリカーゼとMutLαエンドヌクレアーゼはDNA二重鎖切断修復の正確性を制御する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	河添 好孝	Yoshitaka Kawasoe	九州大学
現地	[3P-0033]RAD52タンパク質が触媒するDNA二重鎖切断修復の正確性	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	香川 亘	Wataru Kagawa	明星大学
現地	[3P-0035]ヒストン脱アセチル化はヌクレオチド除去修復におけるDNA損傷認識を制御する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	槌田 千輝	Kazuki Tsuchida	神戸大学
オンライン	[3P-0036]がん細胞の上皮間葉転換を活性化する転写因子候補の役割	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	寺島 農	Minoru Terashima	金沢大学
オンライン	[3P-0037]ビタミンCと酸化還元分子シャペロンhslO遺伝子はrecAと polA細胞の制限温度下の生育阻害を軽減する。	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	海藤 晃弘	Akihiro Kaidow	東海大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0039]水晶体におけるPHLDB1アイソフォームの存在	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	落合 弘光	Hiromitsu Ochiai	東京農業大学
現地	[3P-0040]出芽酵母Rad52による非相同末端結合への影響	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	山田 真子	Mako Yamada	日本大学
現地	[3P-0041]相同組換え修復におけるDNA-RNA helicase DHX9のリン酸化の意義の解明	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	松谷 咲采	Saaya Matsuya	東京工科大学
オンライン	[3P-0042]E3酵素RAD18による、ヒストンH2Aのユビキチン化とDNA鎖切断損傷の修復	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	立石 智	Satoshi Tateishi	熊本大学
オンライン	[3P-0043]DNA修復因子XPFの細胞内局在に影響を及ぼす新たな要因	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	赤堀 稜	Ryo Akahori	金沢大学
現地	[3P-0045]RIF1-PP1 complexは、Shieldinに先立ってDNA end resectionを抑制する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	磯部 真也	Shinya Isobe	大阪大学
現地	[3P-0046]DNAヘリカーゼRTEL1とがん抑制因子SLX4との相互作用についての解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	長澤 知樹	Tomoki Nagasawa	福岡大学
現地	[3P-0047]SLX4はRTEL1と相互作用して転写による複製阻害を解消する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	水崎 彰治	Shoji Mizusaki	福岡大学
現地	[3P-0048]IEEが誘起するDNA融合反応の解析及びIEEの生化学的活性の解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	武藤 駿太郎	shuntaro muto	立教大学
現地	[3P-0049]カンプトテシンは、TC-NERとは独立して、DNA損傷後の転写の回復を阻害し、シスプラチンや紫外線に対する殺細胞効果を増強する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	逆井 良	Ryo Sakasai	金沢医科大学
現地	[3P-0050]IEEはどのようにしてISを切り出すのか？	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	岸野 廉	Ren Kishino	立教大学
オンライン	[3P-0051]蛍光レポーターシステムを用いたヒトiPS細胞におけるMitotic Interhomolog recombinationの研究	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	李 壽智	Suji Lee	京都大学
現地	[3P-0052]DNA-RNA helicase DHX9のユビキチン化が相同組換え修復に果たす役割の検討	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	瀧本 滉明	Komei Takimoto	東京工科大学
オンライン	[3P-0053]KDM5Aは骨髄腫細胞においてRNAポリメラーゼIIリン酸化を制御し、MYC駆動性の転写を促進する	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	大口 裕人	Hiroto Ohguchi	熊本大学
オンライン	[3P-0054]クロマチンリモデリングが維持DNAメチル化と染色体安定性に果たす役割：ICF症候群研究がもたらした知見	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	鵜木 元香	Motoko Unoki	九州大学
現地	[3P-0055]RNAとクロマチンの相互作用を網羅的に検出する系を用いた空間的転写制御の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	加藤 雅紀	Masaki Kato	理化学研究所
現地	[3P-0056]核膜孔複合体による核膜近傍での転写制御機構	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	岩嶋 友紀	Yuki Iwashima	金沢大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0057]ゴノサイト一過的なクロマチン弛緩を駆動する分子機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	名取 達哉	Tatsuya Natori	東京大学
現地	[3P-0058]The impact of sex on the mouse liver and brain methylomes	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Zhuang Qinwei	Qinwei Zhuang	Kyoto University
オンライン	[3P-0059]亜鉛欠乏依存的なヒストンH3K14ac減弱メカニズムの解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	藤澤 貴央	Takao Fujisawa	東京大学
現地	[3P-0060]母性因子Stellaと維持メチル化因子UHRF 1 のNMRを用いた相互作用解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	畑 圭一	Keiichi Hata	横浜市立大学
現地	[3P-0061]マルチモノユビキチン化機構の解明に向けたエピジェネティック修飾ヌクレオソームの調製	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	敷町 怜愛	Reia Shikimachi	横浜市立大学
現地	[3P-0062]GAS41 YEATSドメインによるアセチル化ヒストン認識の構造基盤	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	菊地 正樹	Masaki Kikuchi	理化学研究所
現地	[3P-0063]分裂酵母Smc5/6複合体によるヘテロクロマチン維持機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	浜田 奏子	Kanako Hamada	関西学院大学
現地	[3P-0064]畳み込みニューラルネットワークの回帰によるCGメチル化関連のエピジェネティッククロストークを推測する	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	歐陽 允健	Wan Kin Au Yeung	九州大学
現地	[3P-0065]分裂酵母THO/TREX複合体によるヘテロクロマチン維持機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	物部 あすか	Asuka Monobe	関西学院大学大学院
現地	[3P-0066]H3K27脱メチル化酵素阻害薬であるGSKJ4の腎繊維化に与える影響	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	三村 維真理	Imari Mimura	東京大学
現地	[3P-0067]CUT&RUN法によるシングルヌクレオソーム単位でのヒストン修飾及びピラントクロマチンの同定	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Liu Yu-Yu	Yu-Yu Liu	国立がん研究センター研究所
現地	[3P-0068]マウスヒストンH3バリエントH3mm18によるクロマチン構造制御機構の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	平井 誠也	SEIYA HIRAI	東京大学
現地	[3P-0069]小麦胚芽無細胞タンパク質合成を用いた酵母のヘテロクロマチンの再構築	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	嶋津 匠	Takumi Shimazu	北海道大学
現地	[3P-0070]分裂酵母RNAポリメラーゼI複合体によるヘテロクロマチン制御機構の解明	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	石田 和輝	Kazuki Ishida	関西学院大学
現地	[3P-0071]マウスES細胞のエピプラスト分化におけるDNMT1の役割	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	伊藤 仁将	Takamasa Ito	東邦大学
現地	[3P-0072]SmcHD1はマウスの不活性X染色体におけるH3K9me3ブロックの構築に重要である	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	市原 沙也	Saya Ichihara	近畿大学
オンライン	[3P-0073]ヒトDNMT1およびDNMT3B遺伝子プロモーター領域における各種化合物に対する反応	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	石井 琢朗	Takurou Ishii	東京理科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0074]メチル化合成致死：候補の大規模解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	山下 聡	Satoshi Yamashita	国立がん研究センター
現地	[3P-0075]霊長類マーマセツト雄性生殖細胞におけるDNAメチル化確立過程のシングルセル解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	小島 一晃	Kazuaki Kojima	公益財団法人実験動物中央研究所
オンライン	[3P-0076]線虫へのニッケル暴露影響におけるヒストンバリエント H2A.Zの関与の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	堀井 菜摘	Natsumi Horii	東北大学
オンライン	[3P-0077]ヒストン脱メチル化酵素JMJD1Aの酵素活性は褐色脂肪組織の熱産生には不要であり白色脂肪組織における熱産生に必要である	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	伊藤 亮	Ryo Ito	東北大学大学院
オンライン	[3P-0078]RNAポリメラーゼIIの転写伸長反応が転写リプログラミングの律速段階となる	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	林 真那	MANA HAYASHI	近畿大学
現地	[3P-0079]分裂酵母における孢子ヒストン修飾の分子制御機構の解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	林 亜紀	Aki Hayashi	基礎生物学研究所
現地	[3P-0080]メダカ初期胚におけるDNAメチル化リプログラミングの動態解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	伊藤 伸貴	Nobutaka Ito	東京大学
現地	[3P-0081]The Dynamics of Epigenetic Drift in Aging Drosophila	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Galatsis Kristina	Kristina Galatsis	RIKEN
現地	[3P-0082]多色ライブイメージングによるenhancer RNA作用動態の解析	1. 分子 e. 転写	浜本 航多	Kota Hamamoto	東京大学
オンライン	[3P-0083]miR-Xを介した新規HNF4aカスケードの同定	1. 分子 e. 転写	加藤 佑弥	Yuya Kato	群馬大学大学院
オンライン	[3P-0084]肺腺がん細胞における核内受容体HNF4aの機能解析	1. 分子 e. 転写	黒田 知紘	Tomohiro Kuroda	群馬大学
オンライン	[3P-0085]肝がん細胞の悪性化を抑制する遺伝子の機能解析同定	1. 分子 e. 転写	齋藤 義文	Yoshifumi Saito	群馬大学
現地	[3P-0086]パイオニア転写因子GATA3による乳がん細胞リプログラミング機構	1. 分子 e. 転写	五月女 美香	Mika Saotome	University of North Dakota
オンライン	[3P-0087]転写共役因子MED1/Mediatorによる細胞種特異的な遺伝子発現制御	1. 分子 e. 転写	伊藤 慶一	Keiichi Ito	The Rockefeller University
現地	[3P-0088]肺腺がん細胞株における選択的プロモータの発現量変動とその制御機構の解明	1. 分子 e. 転写	濱谷 和	Yamato Hamaya	東京大学
オンライン	[3P-0089]肝細胞ダイレクトリプログラミング過程における転写因子のダイナミクス解析	1. 分子 e. 転写	堀澤 健一	Kenichi Horisawa	九州大学
現地	[3P-0090]ファージンアンチターミネーションにおけるNタンパク質C末端領域の役割の解析	1. 分子 e. 転写	高橋 光希	Mitsuki Takahashi	東京学芸大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0091]新規LXR相互作用因子KCTD3は肝臓における脂肪滴の蓄積を促進する	1. 分子 e. 転写	野口 真紀	Maki Noguchi	東京工科大学
現地	[3P-0092]共通サブユニットRPB6を介したヒトRNAポリメラーゼと基本転写因子TFIIHの相互作用	1. 分子 e. 転写	諏訪 哲史	Tetsufumi Suwa	東京工業大学
オンライン	[3P-0093]GRASタンパク質SCL3はGAF1のコリプレッサーとして機能することでジベレリン関連遺伝子の転写を制御する	1. 分子 e. 転写	伊藤 岳	Takeshi Ito	広島大学
現地	[3P-0094]転写因子AP-1はβカテニンの補助因子CBP及びp300の選択に関与する	1. 分子 e. 転写	土井 知光	Tomomitsu Doi	産業医科大学
現地	[3P-0095]DNAの二本鎖切断はシロイヌナズナのプロモーター領域上のヒストンH2A.Zを変化させる	1. 分子 e. 転写	川口 晃平	Kohei Kawaguchi	京都府立大学
オンライン	[3P-0096]試験管内再構成系を用いたヒトメディエーター複合体Kinaseモジュールの生化学的機能解析	1. 分子 e. 転写	海戸 優作	Yusaku Kaido	富山大学
オンライン	[3P-0097]ヒトCHEK2遺伝子プロモーターの薬物応答性の解析	1. 分子 e. 転写	内海 文彰	Fumiaki Uchiumi	東京理科大学 薬学部 生命創薬科学科
オンライン	[3P-0098]ショウジョウバエの染色体ペアリング依存的な転写活性化機構の解析	1. 分子 e. 転写	宮川 航一	Koichi Miyagawa	岡山大学
オンライン	[3P-0099]ユビキチン様ドメインを有する新規脱リン酸化酵素UBLCP1によるCCNE1遺伝子の転写調節	1. 分子 e. 転写	安井 達哉	Tatsuya Yasui	富山大学
現地	[3P-0100]コヒーシソルダーNIPBL/MAU2に近接する因子の解明	1. 分子 e. 転写	吉村 充騎	Atsunori Yoshimura	東京大学
オンライン	[3P-0101]神経細胞におけるグアニン四重鎖RNA構造の相分離現象への寄与	1. 分子 f. RNA・RNP	朝光 世煌	Sefan Asamitsu	熊本大学
現地	[3P-0102]WTAP複合体によるオルタナティブスプライシング/ポリアダクション制御とG-quadruplex配列の関与	1. 分子 f. RNA・RNP	堀内 恵子	Keiko Horiuchi	横浜市立大学
現地	[3P-0103]SiwiはPar-1キナーゼと協調して、PapiによるSiwi-piRISC生合成の自己抑制効果を解消する	1. 分子 f. RNA・RNP	山田 紘実	Hiroshi Yamada	東京大学
現地	[3P-0104]GGGGCCリピートRNAは筋萎縮側索硬化症 (ALS) の原因タンパク質TDP-43の凝集形成を抑制する分子シャペロンとして働く	1. 分子 f. RNA・RNP	藤本 愛	Ai Fujimoto	北海道大学
現地	[3P-0105]新規RNA結合タンパク質RNF39の機能解析	1. 分子 f. RNA・RNP	西 建瑠	Takeru Nishi	関西学院大学
現地	[3P-0106]蛍光RNA免疫沈降法によるRNA結合タンパク質の同定手法の確立	1. 分子 f. RNA・RNP	山ノ井 俊宏	Toshihiro Yamanoi	関西学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0107]The Tudor domain-containing protein, Kotsubu (CG9925), forms discrete condensates in the male germline and is required for proper piRNA biogenesis and transposon silencing in <i>D. melanogaster</i> .	1. 分子 f. RNA・RNP	Lim Lin-Xenia	Lin-Xenia Lim	Osaka University
現地	[3P-0108]外因性mRNAを安定化する機能性配列の探索	1. 分子 f. RNA・RNP	山地 雄大	Yuuta Yamaji	東京大学
現地	[3P-0109]TRBPとLIN28との相互作用による microRNAの成熟化および分解制御メカニズムの解明	1. 分子 f. RNA・RNP	古川 倅輝	Koki Furukawa	東京大学
現地	[3P-0110]dA/rU連続配列がオリゴヌクレオチド二重鎖に与える影響	1. 分子 f. RNA・RNP	神前 静香	Shizuka Kōzaki	甲南大学
現地	[3P-0111]タンパク質粗抽出液中での3真核生物界（植物、菌類、動物）由来のDicerの生化学的性状とそれらの比較	1. 分子 f. RNA・RNP	田原 緑	Midori Tabara	立命館大学
現地	[3P-0112]ショウジョウバエPiwi-piRNAの標的との塩基対合則の解明	1. 分子 f. RNA・RNP	有浦 勝	Masaru Ariura	慶應義塾大学
オンライン	[3P-0113]新しい分子機構によってスプライシングされるヒトの短いイントロン群	1. 分子 f. RNA・RNP	福村 和宏	Kazuhiro Fukumura	藤田医科大学
現地	[3P-0114]Poly(I:C)刺激依存的なタンパク質間の相互作用ネットワークの解明	1. 分子 f. RNA・RNP	浅野 吉政	Yoshimasa Asano	東京大学
現地	[3P-0115]病原性大腸菌に存在するnon-coding RNA Esr74ファミリーの機能解析	1. 分子 f. RNA・RNP	杉本 亮太	Ryota Sugimoto	立教大学
オンライン	[3P-0116]CCR4-NOT 複合体CNOT11サブユニットによるプログラム細胞死の制御	1. 分子 f. RNA・RNP	西島 さおり	Saori Nishijima	沖縄科学技術大学院大学
現地	[3P-0117]長鎖ノンコーディングRNA(lncRNA) Neat1による寒冷刺激時のベージュ細胞分化制御機構	1. 分子 f. RNA・RNP	戸谷 ひかる	Hikaru Toya	北海道大学
オンライン	[3P-0118]細胞核の分葉化を抑制する化合物の作用機構解析	1. 分子 f. RNA・RNP	畢 明玉	Mingyu Bi	熊本大学
現地	[3P-0119]メタン生成アーキアMethanosarcina acetivorans由来RNA free RNase Pの基質認識	1. 分子 f. RNA・RNP	小川 純平	Jumpei Ogawa	岐阜大学
現地	[3P-0120]定常期の大腸菌におけるRNAの分解と蓄積	1. 分子 f. RNA・RNP	牧 泰史	Yasushi Maki	大阪医科薬科大学
現地	[3P-0121]長鎖非翻訳RNA TUG1 はR-loopを解消しがん細胞の増殖を促進する	1. 分子 f. RNA・RNP	鈴木 美穂	Miho Suzuki	名古屋大学
オンライン	[3P-0122]転写と共役した選択的ポリ(A)付加調節機構	1. 分子 f. RNA・RNP	広瀬 豊	Yutaka Hirose	富山大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0123]mRNA分解誘導因子ZFP36L1のC末端Ser-Thrクラスターを介した安定性と局在制御	1. 分子 f. RNA・RNP	酒井 俊介	Shunsuke Sakai	東京都立大学大学院
現地	[3P-0124]リン酸化CTD結合RNAメチル化酵素PCIF1による遺伝子発現調節	1. 分子 f. RNA・RNP	神尾 凌哉	Ryoya Kano	富山大学
現地	[3P-0125]The contribution of post-transcriptional regulation to cellular senescence	1. 分子 f. RNA・RNP	Maipas Aisulu	Aisulu Maipas	Okinawa Institute of Science and Technology
現地	[3P-0126]hnRNPH1 a novel nuclear decay factor regulating NEAT1v2 stability mediated IL8 expression	1. 分子 f. RNA・RNP	Tanu Tanzina	Tanzina Tanu	University of Tokyo
現地	[3P-0127]Cross-talk between mTOR, mRNA translation, and mitochondrial dynamics in cancer	1. 分子 g. 翻訳	Morita Masahiro	Masahiro Morita	University of Texas Health Science Center at San Antonio
現地	[3P-0128]オートファジーを介した選択的なmRNA分解機構	1. 分子 g. 翻訳	牧野 支保	Shiho Makino	東京工業大学
現地	[3P-0129]精密な翻訳開始点の同定により明らかとなったNon-AUG翻訳開始の分子機構と生物学的意義	1. 分子 g. 翻訳	市原 知哉	Kazuya Ichihara	九州大学
現地	[3P-0130]神経特異的RNA結合タンパク質による翻訳開始制御機構の解明	1. 分子 g. 翻訳	平河 顕也	Akinari Hirakawa	近畿大学
オンライン	[3P-0131]大腸菌におけるミニ遺伝子毒性のメカニズム	1. 分子 g. 翻訳	XIAO YAO	YAO XIAO	Tokyo Institute of Technology
現地	[3P-0132]リボソームの休眠化を介した新規バイオフィーム形成制御機構の解析	1. 分子 g. 翻訳	南 篤	Atsushi Minami	東京大学
現地	[3P-0133]Thermus Thermophilus tmRNAの修飾ヌクレオシドと責任酵素遺伝子の探索に向けて	1. 分子 g. 翻訳	片岡 成希	Naruki Kataoka	愛媛大学
現地	[3P-0135]ARE結合タンパク質AUF1による翻訳制御機構の解析	1. 分子 g. 翻訳	西阪 皓理	Hikari Nishisaka	近畿大学
オンライン	[3P-0136]先天性貧血とmRNA選択的な翻訳効率の変動：ゼブラフィッシュを用いた解析	1. 分子 g. 翻訳	上地 珠代	Tamayo Uechi	宮崎大学
現地	[3P-0137]高度好熱菌の16S rRNAシュドウリジン合成酵素遺伝子の探索	1. 分子 g. 翻訳	桑名 祐輔	yusuke kuwana	愛媛大学
現地	[3P-0138]Full-length p53 mRNA is a frequent source of Δ133p53 and Δ160p53 protein isoforms	1. 分子 g. 翻訳	Lopez Iniesta Maria Jose	Maria Jose Lopez Iniesta	Kyoto University
オンライン	[3P-0139]バクテリアの生育を阻害する、シングルドメイン型(p)ppGpp合成・分解酵素ホモログタンパク質群の解析	1. 分子 h. タンパク質	倉田 竜明	Tatsuaki Kurata	Lund University
オンライン	[3P-0140]ヒト由来MrgD受容体の活性化機構の構造学的洞察	1. 分子 h. タンパク質	鈴木 翔大	Shota Suzuki	名古屋大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0141]細胞膜リン脂質スクランブラーゼであるヒトXkr8-Basigin複合体の立体構造	1. 分子 h. タンパク質	櫻木 崇晴	Takaharu Sakuragi	大阪大学
現地	[3P-0142]CGK733がユビキチン-プロテアソーム系によるタンパク質分解を促進する機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	栞田 桜子	Sakurako Kuwata	富山大学
現地	[3P-0143]脱ユビキチン化酵素USP8の自己阻害機構とクッシング病関連変異によるその解除	1. 分子 h. タンパク質	柿原 慧遵	Keijun Kakihara	東京工業大学
現地	[3P-0144]シアノバクテリアの主要分子シャペロンHsp70の補助因子であるJタンパク質ホモログ間の機能分化	1. 分子 h. タンパク質	仲本 準	Hitoshi Nakamoto	埼玉大学
オンライン	[3P-0145]Ralstonia sp. NT-80におけるリパーゼ超誘導発現システムと、それに関するアルコール脱水素酵素 (ADH) の機能解明	1. 分子 h. タンパク質	桂木 脩	Shu Katsuragi	中央大学
現地	[3P-0146]小胞体レドックス環境を構築するグルタチオン供給機構の解明	1. 分子 h. タンパク質	堤 智香	Chika Tsutsumi	京都産業大学
現地	[3P-0147]HIV-1 VifによるAPOBEC3Gの阻害における荷電アミノ酸残基の影響	1. 分子 h. タンパク質	神庭 圭佑	Keisuke Kamba	京都大学
現地	[3P-0148]昆虫生産系プロタンパク質転換システムの改変によるTGF-β成熟の効率化	1. 分子 h. タンパク質	小山 茜音	Akane Oyama	九州大学
現地	[3P-0149]ニコチンMATEトランスポーターの結晶構造と基質輸送メカニズムの提案	1. 分子 h. タンパク質	佐々木 旭	Akira Sasaki	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3P-0150]脱凝集因子 Hsp104 と α シヌクレイン線維が相互作用する仕組みの解析	1. 分子 h. タンパク質	松井 美日	Mika Matsui	東京農工大学
オンライン	[3P-0151]酸化的損傷を受けたタンパク質を分解するシロイヌナズナFtsH2の機能解析	1. 分子 h. タンパク質	天野 豊己	Toyoki Amano	静岡大学
オンライン	[3P-0152]卵巣プロテオミクスによるプロテインキナーゼ NRK の機能解明	1. 分子 h. タンパク質	清田 雅哉	Masaya Kiyota	東京工業大学
現地	[3P-0153]カイコーバキュロウイルス発現系を用いた豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス (PRRSV) に対する組換えタンパク質ワクチンの開発	1. 分子 h. タンパク質	長谷川 真理子	Mariko Hasegawa	九州大学
現地	[3P-0154]流行型ヒトノウイルス様粒子の精製過程における物性の比較	1. 分子 h. タンパク質	森本 啓介	Keisuke Morimoto	九州大学
現地	[3P-0155]FABP3における脂肪酸の立体配座依存的な結合機構に関するインシリコ解析	1. 分子 h. タンパク質	山口 康太	Kota Yamaguchi	信州大学
現地	[3P-0156]不良タンパク質認識プローブ (TanGIBLE) の開発と特異性の検討	1. 分子 h. タンパク質	岩佐 康之	Yasuyuki Iwasa	東京都立大学大学院
現地	[3P-0157]Importina リンカードメインの機能解析	1. 分子 h. タンパク質	恩田 義明	Yoshiaki Onda	日本大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0158]NAFLD治験薬かつ糖尿病性脂質異常症治療薬SaroglitazarのPPAR α / γ dualアゴニストとしての構造基盤	1. 分子 h. タンパク質	本多 彰宏	Akihiro Honda	昭和薬科大学
現地	[3P-0159]核内構造不良タンパク質を検出するための新プローブの開発と応用	1. 分子 h. タンパク質	脇田 慧	Kei Wakita	東京都立大学
現地	[3P-0160]ストレス応答を制御する転写因子Heat shock factor1の酸化還元依存的な相転移	1. 分子 h. タンパク質	川越 聡一郎	Soichiro Kawagoe	北海道大学
現地	[3P-0161]抗OX40抗体の抗原認識と機能制御に関する分子メカニズム解明	1. 分子 h. タンパク質	氏家 寛	Kan Ujiie	東京大学
オンライン	[3P-0162]基質トラップ戦略によるユビキチンリガーゼParkin、TRIM28の網羅的な基質同定	1. 分子 h. タンパク質	渡部 昌	Masashi Watanabe	北海道大学
現地	[3P-0163]タンパク質-高分子電解質複合体による抗体溶液安定化の分子機構	1. 分子 h. タンパク質	野本 晃	Akira Nomoto	筑波大学大学院
現地	[3P-0164]ナデシコ目植物がもつDOPA dioxygenase多重遺伝子産物の酵素活性差比較解析	1. 分子 h. タンパク質	大土井 実都	Miku Odoi	お茶の水女子大学
現地	[3P-0165]フロリゲン活性化複合体の相分離と花成制御	1. 分子 h. タンパク質	榎本 麻由	Mayu Enomoto	横浜国立大学
オンライン	[3P-0166]分割型ルシフェラーゼを用いた CCR7 ホモ二量体形成の検出	1. 分子 h. タンパク質	西村 仁志	Hitoshi Nishimura	近畿大学
現地	[3P-0167]アクチン結合タンパク質Abp1pによるエンドサイトーシスにおけるクラスリン被覆小胞の脱被覆機構の解析	1. 分子 h. タンパク質	国広 真弓	Mayumi Kunihiro	東京理科大学
現地	[3P-0168]骨分化誘導タンパク質NELL1の新奇受容体候補Robo2の構造特性解析	1. 分子 h. タンパク質	宮口 昌樹	Masaki Miyaguchi	名古屋大学
現地	[3P-0169]中和抗体の性状解析を通じて理解するSARS-CoV-2の受容体認識の分子メカニズム	1. 分子 h. タンパク質	安齋 樹	Itsuki Anzai	大阪大学
現地	[3P-0170]In-cell NMRを用いたKeap1-Nrf2制御系の解析	1. 分子 h. タンパク質	末広 志織	Shiori Suehiro	東京都立大学
現地	[3P-0171]直鎖状ユビキチン二量体の溶液構造解析	1. 分子 h. タンパク質	屋部 祥大	Yoshihiro Yabu	東京都立大学
オンライン	[3P-0172]筋ジストロフィー症に関わる糖転移酵素POMGNT2の基質認識の分子機構	1. 分子 h. タンパク質	露口 正人	Masato Tsuyuguchi	高エネルギー加速器研究機構
現地	[3P-0173]コレラ菌が形成するIV型線毛TCPの構造解析	1. 分子 h. タンパク質	沖 大也	Hiroya Oki	大阪大学
オンライン	[3P-0174]セレンタンパク質Pとアポリポタンパク質E受容体2の結合解析	1. 分子 h. タンパク質	黒川 優	Suguru Kurokawa	大阪大谷大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0175]コレラ菌が産生する分泌タンパク質とIV型線毛の相互作用解析	1. 分子 h. タンパク質	飯森 南斗	Minato Iimori	大阪大学
現地	[3P-0176]もやもや病感受性遺伝子産物RNF213が制御する新規細胞内シグナル伝達系の同定	1. 分子 h. タンパク質	Ali Mursi Intisar Fouad	Intisar Fouad Ali Mursi	京都大学
現地	[3P-0177]アミロイドの脱凝集機構に基づくアミロイドの新たな脱凝集・分解技術の開発	1. 分子 h. タンパク質	小見 悠介	Yusuke Komi	理化学研究所
現地	[3P-0178]構造特異的エンドヌクレアーゼの機能制御におけるSLX4とRTEL1の相互作用について	1. 分子 h. タンパク質	爲田 れみ	Remi Tameda	福岡大学
オンライン	[3P-0179]Hsp104の開いたコンフォメーションの役割	1. 分子 h. タンパク質	和栗 一真	Kazuma Waguri	東京農工大学
現地	[3P-0180]核外輸送システムに注目した新規抗がん剤シーズ ACA-28 の ERK MAPK 経路調節機構 の解析	1. 分子 h. タンパク質	藤原 大輝	Daiki Fujiwara	近畿大学
現地	[3P-0181]魚類ウイルス性出血性敗血症ウイルスに対するVLPワクチン開発	1. 分子 h. タンパク質	川中 美沙	Misa Kawanaka	九州大学
現地	[3P-0182]出芽酵母の垂ヒ酸応答におけるジンクフィンガータンパク質Tks1の機能の解明	1. 分子 h. タンパク質	松本 佳紘	Yoshihiro Matsumoto	名古屋大学
現地	[3P-0183]自然免疫シグナルを制御するMyD88多量化機序の構造生物学的研究	1. 分子 h. タンパク質	笠井 一希	Kazuki Kasai	京都大学
オンライン	[3P-0184]乳癌細胞におけるTobの発現とNF-κBシグナルの制御	1. 分子 h. タンパク質	佐藤 温子	Atsuko Sato	沖縄科学技術大学院大学
現地	[3P-0185]マクロファージにおけるDectin-2はLactobacillus paracasei KW3110の貪食とIL-10産生に関与する	1. 分子 h. タンパク質	吉川 実亜	Mia Yoshikawa	キリンホールディングス株式会社
現地	[3P-0186]NMRによるKRASとRGL2の相互作用解析	1. 分子 h. タンパク質	富樫 直之	Naoyuki Togashi	東京都立大学
現地	[3P-0187]ボツリヌスC型菌Yoichi株が産生する毒素複合体のマウスにおける経口毒性	1. 分子 h. タンパク質	唐津 修羅	Shura Karatsu	東京農業大学
現地	[3P-0188]ボツリヌス菌が産生する膜孔形成毒素ボツリリジンの細胞毒性	1. 分子 h. タンパク質	細谷 圭汰	Keita Hosoya	東京農業大学
現地	[3P-0189]Minip53, a new p53 isoform that responds to DNA damage in glioblastoma cell lines	1. 分子 h. タンパク質	Parkar Shrutee	Shrutee Parkar	Kyoto University
オンライン	[3P-0190]Molecular Characterization of Rhodanese Enzyme in Cyanogenic Millipede (Chamberlinius hualienensis)	1. 分子 h. タンパク質	Palasin Kunwadee	Kunwadee Palasin	Toyama Prefectural University
現地	[3P-0191]長期エタノール投与によるAGEs生成の評価	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	伴 郁穂	Ikuho Ban	東海大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0192]高硫酸化ヒアルロン酸はヘパリンと同程度のFGF1への結合能を有するが血液抗凝固作用を有していない	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	三浦 太一	TAICHI MIURA	量子生命・医学部門放射線医学研究所
現地	[3P-0193]脂質酸化ストレスは多価不飽和脂肪酸摂取に依存する	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	清水 雅富	Masatomi Shimizu	東京医療保健大学
現地	[3P-0194]甲殻類ヨコエビの一種 <i>Melita sp.</i> より単離した脂肪酸鎖延長酵素の機能解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	中野 陽	Yo Nakano	東京海洋大学
現地	[3P-0195]多毛類 <i>Ischyrogonia wilsoni</i> より単離した多価不飽和脂肪酸生合成酵素の機能解析	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	末澤 道宏	Michihiro Suezawa	東京海洋大学
現地	[3P-0196]妊娠ラット肝臓のアンドロゲン生合成の役割	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	大槻 侑也	Yuya Ohtsuki	酪農学園大学
現地	[3P-0197]E3ユビキチンリガーゼCereblonは小胞体ストレス誘導性の異常なグリコゲン集積を制御する	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	川崎 晃太郎	Kotaro Kawasaki	早稲田大学
現地	[3P-0198]DHCR24 Activity in the Phytosterol Conversion Pathway of the Two-Spotted Cricket, <i>Gryllus bimaculatus</i>	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	MACK YIN SHAN ISA	YIN SHAN ISA MACK	The University of Tokyo
オンライン	[3P-0199]Keap1のユビキチン化活性の「減弱」は動物の陸上進出に必要な分子進化である	1. 分子 j. 分子進化	弓本 佳苗	Kanae Yumimoto	九州大学
現地	[3P-0200]食用大型齧歯類グラスカッター (<i>Thryonomys swinderianus</i>) の全ゲノム配列決定：ヤマアラシ亜目における化学感覚受容体遺伝子の比較進化解析	1. 分子 j. 分子進化	新村 芳人	Yoshihito Niimura	宮崎大学
現地	[3P-0201]種間比較から明らかにされる遺伝子欠失を受容するゲノム領域	1. 分子 j. 分子進化	原 雄一郎	Yuichiro Hara	東京都医学総合研究所
現地	[3P-0202]脊椎動物におけるslc12a10遺伝子の進化	1. 分子 j. 分子進化	元島 登哉	Toya Motoshima	東京工業大学
現地	[3P-0203]マゼランペンギンとファンボルトペンギンの高温温度受容体TRPV 1 の機能解析	1. 分子 j. 分子進化	海老原 充	Mitsuru Ebihara	関東学院大学
現地	[3P-0204]C末端ドメインの分子進化	1. 分子 j. 分子進化	中井 里奈	Rina Nakai	関西学院大学
現地	[3P-0205]アクアグリセロポリンAQP10の輸送基質選択に関わる分子基盤の解析	1. 分子 j. 分子進化	永島 鮎美	Ayumi Nagashima	東京工業大学
現地	[3P-0206]動物界に共通する睡眠恒常性を制御する分子機構および進化的成立過程の推定	1. 分子 j. 分子進化	熊谷 大	Masaru Kumagai	北海道大学
オンライン	[3P-0207]大腸菌高温適応進化過程における進化の変遷	1. 分子 j. 分子進化	西広 翔	Kakeru Nishibiro	東邦大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0208]祖先型設計法とディスプレイ法を組み合わせたタンパク質の熱安定史の網羅的解析	1. 分子 j. 分子進化	LIU YUNDI	YUNDI LIU	東京工業大学
オンライン	[3P-0209]cnm変異により線虫のボディサイズが縮小する仕組みの解析	1. 分子 k. その他	橋爪 脩	Osamu Hashizume	大阪大学
オンライン	[3P-0210]一時的社会寄生種であるトゲアリ (Polyrhachis lamellidens) の宿主識別に関わる分子基盤の解明	1. 分子 k. その他	栗原 悠	Yu Kurihara	慶應義塾大学
現地	[3P-0211]Linking circadian clock neuronal circuits with rhythmic behaviors in Aedes aegypti mosquitoes	1. 分子 k. その他	Lee Taiting	Taiting Lee	Nagoya university
現地	[3P-0212]Investigating the connections between the Aedes aegypti mosquito circadian clock, hearing and courtship	1. 分子 k. その他	Su Matthew	Matthew Su	Nagoya University
オンライン	[3P-0213]コヒーシを介した染色体高次構造の形成による減数第一分裂期における還元分配制御機構の解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	作野 剛士	Takeshi Sakuno	大阪大学
現地	[3P-0214]がん抑制遺伝子BRCA2の遺伝子ネットワーク解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	笹沼 博之	Hiroyuki Sasanuma	東京都医学総合研究所
現地	[3P-0215]カエル卵抽出液をつかって染色体構築におけるヌクレオソームの役割に迫る	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	新富 圭史	Keishi Shintomi	理化学研究所
現地	[3P-0216]長鎖DNAの導入によるマウス受精卵での機能的人工核の構築	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	米澤 直央	Nao Yonezawa	近畿大学
現地	[3P-0217]低侵襲超解像ライブセルイメージングを用いたマウスおよびヒト受精卵の染色体カウント	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	波多野 裕	Yu Hatano	近畿大学
オンライン	[3P-0218]急性の染色体異数性に対する普遍的なミトコンドリア変化	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	久世 陸	Riku Kuse	高知工科大学
現地	[3P-0219]ショウジョウバエ发育過程における核内倍加周期の役割	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	大原 裕也	Yuya Ohhara	静岡県立大学
現地	[3P-0220]ヘテロクロマチン進化を油脂生産酵母Lipomyces starkeyiから読み解く	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	高山 優子	Yuko Takayama	帝京大学
オンライン	[3P-0221]PITX1はSOX9を介してメラノーマの増殖を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	大平 崇人	Takahito Ohira	鳥取大学
オンライン	[3P-0222]染色体工学技術を応用した膀胱がんにおけるテロメラーゼ抑制領域3p21.3の同定	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	柳生 拓輝	Takuki Yagyū	鳥取大学
オンライン	[3P-0223]9番染色体長腕上にPPARγを制御する遺伝子 (群) が存在する	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	清水 龍太郎	Ryutaro Shimizu	鳥取大学
現地	[3P-0224]3p21.3-p22.2領域搭載ヒト人工染色体は口腔がんにおいてhTERTの発現を抑制する	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	吉村 佳帆	Kaho Yoshimura	鳥取大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0225]マウス人工染色体を用いた新規Xist RNA媒介不活性化染色体モデルの開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	矢倉 里佳子	Rikako Yagura	鳥取大学
オンライン	[3P-0226]ヒストンバリエーションのpot1破壊株における機能解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	上野 勝	Masaru Ueno	広島大学
現地	[3P-0227]ヒトDNAトポイソメラーゼ2の核小体局在は細胞内ATPレベルとRNAポリメラーゼI活性により制御される	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	矢野 憲一	Ken-ichi Yano	熊本大学
現地	[3P-0228]RNA結合タンパク質は破骨細胞分化過程において核内局在する	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	荒崎 恭弘	Yasuhiro Arasaki	東京理科大学
オンライン	[3P-0229]異所的なセントロメア形成を促進する分裂酵母Mis18複合体の解明	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	横田 千尋	Chihiro Yokota	高知工科大学
現地	[3P-0230]微細な領域に限局した新たな遺伝子発現解析手法	2. 細胞 b. 相分離	木村 龍一	Ryuichi Kimura	京都大学
現地	[3P-0231]ナトリウムイオンが高浸透圧ストレス下で形成される細胞内液滴の流動性を制御する	2. 細胞 b. 相分離	森下 和浩	Kazuhiro Morishita	東京大学
現地	[3P-0232]液-液相分離により選択的スライシング制御機能を有する区画に多層的に分画されたMATR3含有核内構造体の同定。	2. 細胞 b. 相分離	岡本 喬明	Takaaki Okamoto	名古屋大学
現地	[3P-0233]熱ショック誘導性ストレス顆粒形成を担う新規コアタンパク質の同定	2. 細胞 b. 相分離	松田 碧	Aoi Matsuda	東京大学
現地	[3P-0234]ペプチド/DNA液-液相分離における非イオン性アミノ酸側鎖の寄与	2. 細胞 b. 相分離	赤星 友都	Yuto Akahoshi	筑波大学
オンライン	[3P-0235]細胞内の混雑と粘度を検出および定量化するためのFRET基盤バイオプローブ	2. 細胞 b. 相分離	井上 大雅	Taiga Inoue	埼玉大学
現地	[3P-0236]植物の葉の発生分化に関わるAS2 body形成における核小体の役割の解明	2. 細胞 b. 相分離	町田 千代子	Chiyoko Machida	中部大学
現地	[3P-0237]TORC2経路は分裂酵母六炭糖輸送体Ght5のアレスチンAly3に依存した液胞輸送を抑制する	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	豊田 雄介	Yusuke Toyoda	久留米大学
現地	[3P-0238]リソソーム関連Rabタンパク質の機能維持におけるBAG6複合体の役割解明	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	中永 早映	Sae Nakanaga	東京都立大学
現地	[3P-0239]細胞膜ストレス誘導性のエンドサイトーシス輸送における出芽酵母Rab5 GTPaseの役割の解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	長野 真	Makoto Nagano	東京理科大学
現地	[3P-0240]HiBiTタグノックインによるLC3の高感度検出系の開発とLC3の細胞外への分泌の実態	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	斉藤 晃樹	Koki Saito	弘前大学
現地	[3P-0241]新規核輸送ペプチドによる核輸送におけるカリオフェリン核輸送受容体の役割	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	寺竹 洋一	Yoichi Teratake	国立国際医療研究センター

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0242]パーキンソン病の分裂酵母モデル系を用いた α -シヌクレインの凝集抑制や細胞障害の軽減を目的とした医薬品の探索	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	杉本 恵崇	Yoshitaka Sugimoto	近畿大学
オンライン	[3P-0243]骨髄系細胞におけるタンパク質分泌経路関連分子の探索	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	立松 恵	Megumi Tatematsu	秋田大学
現地	[3P-0244]トランスデューシン α サブユニット結合タンパク質Unc119の網膜における機能解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	小林 康暉	Koki Kobayashi	大阪大学
現地	[3P-0245]NRF1はプロテアソーム阻害時にp62を介した選択的オートファジーを誘導する	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	中田 創太	Sota Nakada	同志社大学
現地	[3P-0246]出芽酵母におけるAcb1の「型破りな分泌機構」の解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	平田 恵理	Eri Hirata	早稲田大学
現地	[3P-0247]GPIアンカー型タンパク質の発現は亜鉛トランスポーターに制御される	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	我妻 拓実	Takumi Wagatsuma	京都大学大学院
現地	[3P-0248]細胞内局在機構解明を目的とした膜タンパク質の膜貫通領域周辺の配列解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	渡辺 諒平	Ryohei Watanabe	明治大学
現地	[3P-0249]昆虫細胞におけるヒトリソーム酵素とN型糖鎖修飾酵素の生合成及び局在解析	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	桐山 慧	Kei Kiriyaama	徳島大学
現地	[3P-0250]Pik1-Frq1 PI4キナーゼ複合体 によるポストゴルジ体輸送経路を介したエンドサイトーシス経路の制御	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	福田 駿介	Shunsuke Fukuda	東京理科大学
現地	[3P-0251]split-GFPを用いた小胞体内腔へのタンパク質輸送検出方法の構築	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	西川 卓弥	Takuya Nishikawa	信州大学大学院
現地	[3P-0252]シグナルペプチド非依存的な小胞体内へのタンパク質輸送における、小胞体膜局在プロテアーゼSte24の機能の解析とシステインの役割	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	眞嶋 裕也	Yuya Mashima	信州大学
現地	[3P-0253]タンパク質のシグナルペプチド非依存的な輸送における細胞質シャペロンの機能解明	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	松下 嵩	Shu Matsushita	信州大学
現地	[3P-0254]核様体の構造変化が及ぼすミトコンドリア機能への影響	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	石原 孝也	Takaya Ishihara	大阪大学
オンライン	[3P-0255]マイクロ流体デバイスを用いたオルガネラ組成操作	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	和田 健一	Ken-Ichi Wada	九州大学
現地	[3P-0256]核ラミンの均一なメッシュワークの形成とその機能	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	後藤 聡	Satoshi Goto	立教大学
オンライン	[3P-0257]イノシトールリン脂質・PI4Pによるメンブレンコンタクトを介した脂質交換輸送制御	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	Nakatsu Fubito	Fubito Nakatsu	新潟大学
現地	[3P-0258]ショウジョウバエ幼虫の脂肪体におけるリソソーム機能の抑制は変態に重要である	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	村川 直柔	Tdayoshi Murakawa	東京工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0259]ミトコンドリア-小胞体間におけるリン脂質合成酵素及び輸送因子阻害剤の単離	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	椎野 浩也	Hiroya Shiino	山形大学
現地	[3P-0260]Split-TurboID-GFPを用いたヒトミトコンドリア-小胞体間コンタクトサイト局在化タンパク質の同定	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	松崎 淳平	Jumpei Matsuzaki	山形
現地	[3P-0261]ストレス応答としての小胞体レドックスシフトと恒常性維持	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	潮田 亮	Ryo Ushioda	京都産業大学
現地	[3P-0262]新規Rab活性化因子・Vps9d1の標的Rabの探索とその機能解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	中島 駿平	Shumpei Nakashima	東北大学
現地	[3P-0263]近接標識プロテオミクスによる細胞外小胞-タンパク質間相互作用解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	李 優嘉	Yuka Li	京都大学
現地	[3P-0264]複数の神経・精神疾患に関わるRab39BのFRETバイオセンサーの開発	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	間 裕太郎	Yutaro Hazama	東京理科大学
現地	[3P-0265]出芽酵母Saccharomyces cerevisiaeにおいてeisosome構成タンパク質Pil1pが形成する細胞内紐状構造の成因	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	家田 七彩	Nanasa Ieda	奈良女子大学
オンライン	[3P-0266]高滞留性オルガネラ選択的蛍光色素の開発	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	野口 克也	Katsuya Noguchi	株式会社同仁化学研究所
オンライン	[3P-0267]新規Rab5不活性化因子・TBC1D18によるエンドソーム成熟制御機構の解明	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	平城 柊	Shu Hiragi	東北大学
現地	[3P-0268]小胞体膜上の非膜コンパートメントのプロテオーム解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	持田 啓佑	Keisuke Mochida	国立研究開発法人理化学研究所
現地	[3P-0269]塩基性両親媒性薬剤のエンドサイトーシス経路に与える影響の解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	山田 啓史	Keishi Yamada	東京理科大学
現地	[3P-0270]上皮管腔構造形成における細胞外Syntaxin-4と細胞外マトリクスの協調的作用	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	廣瀬 友衣奈	Yuina Hirose	関西学院大学
現地	[3P-0271]FoxO3aによるミトコンドリアダイナミクス制御は皮膚の恒常性に重要である	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	樋口 大樹	Taiki Higuchi	近畿大学
現地	[3P-0273]細胞外環境の異なる弾性に応じた樹状細胞の移動機構の解析	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	武内 良介	Ryosuke Takeuchi	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3P-0274]温度感受性イオンチャネルTRPV4はアクチン・ミオシンの調節を介して口腔粘膜上皮細胞の移動および細胞間接着を制御する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	吉本 怜子	Reiko Yoshimoto	佐賀大学
現地	[3P-0275]哺乳類細胞を用いたピネキシンαの精製系構築及びホスファチジン酸との相互作用解析	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	鎌田 一希	Kazuki Kamada	京都大学
オンライン	[3P-0276]ショウジョウバエ・ポーター細胞が上皮間葉転換を起こす二段階モデルで機能する遺伝子の探索	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	矢田 健悟	Kengo Yada	大阪大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0277]ファゴサイトーシスに伴うアクチン細胞骨格の動態と制御	2. 細胞 e . 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	佐々木 慶	Kei Sasaki	山口大学大学院
現地	[3P-0278]ポラス高強度ハイドロゲルを3次元基質として用いた大規模な動的細胞培養法の確立	2. 細胞 e . 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	加藤 日奈子	Hinako Kato	北海道大学
現地	[3P-0279]ケラチン中間径フィラメントを介する細胞のメカトランスダクションの分子機構と生理的役割	2. 細胞 e . 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	藤原 佐知子	Sachiko Fujiwara	生理学研究所
現地	[3P-0280]発生における協調的な細胞運動の操作	2. 細胞 e . 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	山下 謙介	Kensuke Yamashita	東邦大学
オンライン	[3P-0281]機械計測と摂動操作でオルガネラ・細胞内構造体の力学特性を明らかにする	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	島本 勇太	Yuta Shimamoto	国立遺伝学研究所
現地	[3P-0282]細胞内小胞輸送におけるRho-Formin経路によるアクチン細胞骨格制御機構の解明	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	新貝 創	Hajime Shingai	東京理科大学
現地	[3P-0283]植物由来の微小管マイナス端結合タンパク質Spiral2の微小管結合能の解析	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	山井 和音	Kazune Yamai	横浜市立大学
現地	[3P-0284]細胞内Ca ²⁺ 変動に伴う微小管ダイナミクスイメージング	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	堀ノ内 慎哉	Shinya Horinouchi	東京農工大学
現地	[3P-0285]細胞脱落の際に形成される細胞外小胞の性質と役割	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	達富 一湖	Ichiko Tatsutomi	京都産業大学
現地	[3P-0286]骨芽細胞におけるCD302の発現と機能	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	青山 絵理子	Eriko Aoyama	岡山大学
現地	[3P-0287]マンガンに依存したZIP8の細胞表面発現増加は多面発現SNP (rs13107325) により阻害される	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	長松 詩野	Shino Nagamatsu	京都大学
現地	[3P-0288]Tks5によるがん細胞の接着斑と浸潤突起の制御	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	林 楽人	Gakuto Hayashi	東京薬科大学
オンライン	[3P-0289]線虫C. elegansを用いた感覚神経特異的チューブリンアイソタイプ群の特性解析	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	西田 桂	Kei Nishida	東北大学
オンライン	[3P-0290]単子葉植物ブラキポディウムへの超高速型ミオシンCbM1導入による植物の大型化解析およびCbM1の超高速運動機構解明へのアプローチ	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	加藤 涼音	Suzune Kato	千葉大学
現地	[3P-0291]Dynamin 2 and BAR domain protein pacsin2 cooperatively regulate formation and maturation of podosomes	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	Li Jianzhen	Jianzhen Li	Okayama University
現地	[3P-0292]Unveiling function of a BAR domain protein Pacsin 2 in cancer cell migration and invasion	2. 細胞 f . 生体膜・細胞骨格	Wint Haymar	Haymar Wint	Okayama University
現地	[3P-0293]海に生息する黒色酵母の分裂様式の可塑性	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	五島 剛太	Gohta Goshima	名古屋大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0294]一倍体ヒト体細胞における特異的な紡錘体の双極化機構の脆弱性	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	吉澤 晃弥	Koya Yoshizawa	北海道大学
オンライン	[3P-0295]核膜孔のNup62複合体はショウジョウバエ雄減数分裂前の細胞でCyclin Bを選択的に核外へ排出する	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	山添 幹太	Kanta Yamazoe	京都工芸繊維大学
オンライン	[3P-0296]ショウジョウバエ雄の減数分裂開始に必要なサイクリンBの核-細胞質間輸送と開始制御因子Mei-P26の役割の解明	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	田中 友梨	Yuri Tanaka	京都工芸繊維大学
オンライン	[3P-0297]ショウジョウバエ雄減数分裂時の細胞質分裂における収縮環の維持に果たすCOPII被覆小胞の役割	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	松浦 巧樹	Yoshiki Matsuura	京都工芸繊維大学
現地	[3P-0298]がんを抑制する組織微小環境の遺伝学的解析	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	中西 與範	Tomonori Nakanishi	京都大学
オンライン	[3P-0299]環境中の栄養源が分裂酵母の静止期の細胞状態と生存率に与える影響	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	山田 晃平	Kohhei Yamada	静岡大学
現地	[3P-0300]効率的な大量培養に適したCHO細胞亜株の獲得	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	山口 泰典	Yasunori Yamaguchi	福山大学
オンライン	[3P-0301]メラノーマ細胞株におけるフォスファターゼ二重抑制系によるERK活性維持機構	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	安平 進士	Shinji Yasuhira	岩手医科大学
オンライン	[3P-0302]減数分裂期におけるテロメアブーケ形成に関わるタンパク質間の相互作用に関する研究	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	李 昊	Hao Li	北海道大学
現地	[3P-0303]リポフラビントランスポーターSLC52A1による細胞老化抑制機構の解析	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	大角 泰一	Taiichi Osumi	神戸大学
現地	[3P-0304]細胞周期依存的なリン酸化修飾により制御される動原体タンパク質ネットワークの分子構造基盤	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	山口 夏実	Natsumi Yamaguchi	大阪大学
現地	[3P-0305]細胞増殖関連因子Ebp1ノックダウン細胞における薬剤処理に伴う核形態の変化に関する研究	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	出口 由希乃	Yukino Deguchi	熊本大学
現地	[3P-0306]Mechanisms underlying CENP-T recruitment and maintenance through the mitotic cell cycle at the vertebrate kinetochore	2. 細胞 g . 細胞増殖・分裂・周期	Sridhar Shreyas	Shreyas Sridhar	Osaka Univeristy
オンライン	[3P-0307]Pex14 ¹ リン酸化を介したカタラーゼの細胞内局在制御による新規酸化ストレス応答機構	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	奥本 寛治	Kanji Okumoto	九州大学
オンライン	[3P-0308]TOSモチーフを介したTORC1の基質認識機構は分裂酵母においても保存されている	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	両角 佑一	Yuichi Morozumi	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3P-0309]ストレスセンサーとしてのTORC1の機能の解析	2. 細胞 h . シグナル伝達 (翻訳後修飾)	丑丸 敬史	Tkashi Ushimaru	静岡大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0310]BAG6はmTOR経路の重要な調節因子であるRhebを制御する	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	西上 文彬	Fumiaki Nishiue	東京都立大学
現地	[3P-0311]がん医療へ応用可能な逆相タンパクアレイ(Reverse-phase protein array; RPPA)技術基盤の最適化	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	中川 莉杏	Riko Nakagawa	学習院大学
現地	[3P-0312]異常修飾SPARCL1は神経炎症の潜在的な起点である:自閉症発症メカニズムの新たな可能性	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	武富 巧	Takumi Taketomi	筑波大学
オンライン	[3P-0313]Mib1はSept9タンパク質量制御を介して細胞質分裂に寄与する。	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	溝口 貴正	Takamasa Mizoguchi	千葉大学
現地	[3P-0314]酵母Saccharomyces cerevisiaeにおける解糖系酵素の一酸化窒素依存的なS-グルタチオン化修飾による代謝制御機構	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	示野 誠也	Seiya Shino	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[3P-0315]悪性中皮腫におけるO-GlcNAc修飾異常を介した腫瘍進展メカニズムの解明	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	向井 智美	Satomi Mukai	愛知県がんセンター
現地	[3P-0316]出芽酵母Tsk1はSnf1依存的低グルコース応答シグナルの負の制御因子である	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	深瀬 文奈子	Minako Fukase	名古屋大学
オンライン	[3P-0317]転写因子MafAのGSK3によるリン酸化と細胞増殖制御	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	金井 賢一	Kenichi Kanai	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[3P-0318]Isolation and characterization of novel fission yeast mutants with a decrease in TOR complex 1 activity	2.細胞 h.シグナル伝達(翻訳後修飾)	Chu Cuong	Cuong Chu	Nara Institute of Science and Technology
オンライン	[3P-0319]ショウジョウバエ体内のインスリン産生細胞におけるヒト非分泌型インスリン変異体の強制発現による小胞体ストレス反応の誘導と成長阻害	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	川崎 翔汰	Shota Kawasaki	京都工芸繊維大学
現地	[3P-0320]ヒト歯根膜由来線維芽細胞の骨分化にWnt/ β -Cateninシグナルが与える影響	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	飯泉 諒哉	Ryoya Iizumi	明治大学
現地	[3P-0321]皮膚メラニン産生に対する低分子ペプチドの効果について	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	大木 理緒	Rio Oki	芝浦工業大学
現地	[3P-0322]骨格筋における暑熱依存性マイオカインCCL5の発現制御	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	村田 圭吾	Keigo Murata	東洋大学
現地	[3P-0323]エクソソームにおける摂食関連GPCRの発現と機能	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	山田 凌平	Ryohei Yamada	岐阜大学
現地	[3P-0324]RNA-seq法を用いたエストロゲン応答メカニズムの解析と評価	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	西 健太郎	Kentaro Nishi	九州産業大学
現地	[3P-0325]A comprehensive interaction study provides a potential domain interaction network of human death domain superfamily proteins	2.細胞 i.シグナル伝達(生理活性物質)	Zhou Wei	Wei Zhou	愛媛大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0326]EDTAによるTDAG8/cAMP系シグナルの増強作用の解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	出合 将士	Masahito Deai	明治大学
オンライン	[3P-0327]MG63細胞におけるOGR1/Ca ²⁺ 応答に対するogerin、ロラゼパムの効果	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	田中 朝陽	Asahi Tanaka	明治大学
オンライン	[3P-0328]CCN遺伝子発現促進効果を持つ新規植物由来成分の探索	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	山崎 勤	Tsutomu Yamasaki	就実大学
現地	[3P-0329]日和見感染真菌Candida glabrataにおけるGTP cyclohydrolase IIの機能解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	鈴木 崇真	Soma Suzuki	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3P-0330]アラントラクトンの持つ細胞増殖抑制活性の類縁体を用いた解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	久保田 沙理佳	Sarika Kubota	早稲田大学
現地	[3P-0331]Cryo-EM structures of human zinc transporter ZnT7 reveal the mechanism of Zn ²⁺ uptake from the cytosol into the Golgi apparatus	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	Bui Han	Han Bui	Tohoku University
オンライン	[3P-0332]セレノグルタチオンの添加がもたらすグリオキセラゼ 1 発現抑制細胞の糖化・酸化ストレス抵抗性の回復効果	2. 細胞 j. 細胞死	金森 審子	Akiko Kanamori	東海大学
現地	[3P-0333]ホスファチジルセリンの露出を介した細胞外小胞の形成が「細胞脱落」を促進する	2. 細胞 j. 細胞死	吉良 彰人	Akihito Kira	京都産業大学
現地	[3P-0334]ネクローシスとアポトーシスにおけるNAD+レベルの調節	2. 細胞 j. 細胞死	舟山 直輝	Naoki Funayama	東京理科大学
現地	[3P-0335]細胞脱落における脱落細胞でのホスファチジルセリンの露出の役割	2. 細胞 j. 細胞死	西藤 圭祐	Keisuke Saito	京都産業大学
現地	[3P-0336]細胞脱落におけるアドヘレンスジャンクションの動態解析	2. 細胞 j. 細胞死	上川 瑠か	Ruka Kamikawa	京都産業大学大学院
現地	[3P-0337]生理的なネクローシス (Atg9a依存的ネクローシス) の分子メカニズム	2. 細胞 j. 細胞死	今川 佑介	Yusuke Imagawa	大阪国際がんセンター
現地	[3P-0338]端栄養型卵巣における飢餓による生殖制御機構の解明	2. 細胞 j. 細胞死	砂田 泰輝	Taiki Sunada	京都工芸繊維大学
現地	[3P-0339]クリプトスポリジウム感染に際して腸管細胞の非古典的MAPKが果たす役割	2. 細胞 j. 細胞死	伴戸 寛徳	Hironori Bando	東北大学
オンライン	[3P-0340]Application of nanohydrogels as gene delivery scaffolds to induce bladder tumor senescence	2. 細胞 j. 細胞死	Chang Li-Ching	Li-Ching Chang	I-Shou University
オンライン	[3P-0341]TORC1を直接活性化する細胞内グルタミンセンサーの解析	2. 細胞 k. その他	谷川 美頼	Mirai Tanigawa	浜松医科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0342]レギュカルチンによる脂肪細胞の炎症制御	2. 細胞 k. その他	橋本 和宜	Kazunori Hashimoto	名城大学
オンライン	[3P-0343]神経芽腫細胞におけるタウ遺伝子の選択的スプライシングバリエント mRNAとprotein phosphatase 6結合性分子AGN-1との相互作用	2. 細胞 k. その他	長田 日菜子	Hinako Osada	名城大学
現地	[3P-0344]シアロバクテリアSynechocystis sp.PCC6803のバイオフィーム形成におけるSII1951の関与	2. 細胞 k. その他	鶴田 大羽	Masane Tsuruta	東京理科大学
現地	[3P-0345]Selenoprotein Pの取り込み受容体LRP1が筋肉細胞におけるインスリン感受性の低下に与える影響の解析	2. 細胞 k. その他	池田 聖司	Seiji Ikeda	同志社大学大学院
現地	[3P-0346]CG-NAP/AKAP450は中心小体サテライトの細胞内局在を調節する	2. 細胞 k. その他	金 憲誠	Honsong Kim	帝京平成大学
オンライン	[3P-0347]ヒトiPS細胞由来腎臓ネフロン前駆細胞の増幅培養法の確立と病態再現	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	谷川 俊祐	Shusnuke Tanigawa	熊本大学
現地	[3P-0348]マウス初代培養筋芽細胞を用いた簡便かつ汎用性の高いin vitro骨格筋再生モデルの確立	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	加瀬 直也	Naoya Kase	京都大学
現地	[3P-0349]腸収縮性オルガノイドを用いた蠕動運動のメカニズム解明	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	矢ヶ崎 怜	Rei Yagasaki	京都大学
オンライン	[3P-0350]動く細胞が巨大なコラーゲン結晶体を動かして作る骨の形態形成	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	黒田 純平	Junpei Kuroda	大阪大学
現地	[3P-0351]中枢神経損傷再生回復にむけた反発因子CSPGとシナプスコネクターCPTXの操作	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	笹倉 寛之	Hiroyuki Sasakura	愛知医科大学
現地	[3P-0352]平面細胞極性形成におけるヘパラン硫酸プロテオグリカン、Wnt11、コアPCP因子3者間の自己組織化メカニズム	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	鈴木 美奈子	Minako Suzuki	総合研究大学院大学
オンライン	[3P-0353]心臓形成期の心室筋におけるHey2転写因子の機能と転写制御機構	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	渡邊 裕介	Yusuke Watanabe	国立循環器病研究センター
現地	[3P-0354]メダカ長波長感受性錐体特異的エンハンサーLWS-CNR-Aの機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	福沢 悠介	Yusuke Fukuzawa	甲南大学
現地	[3P-0355]C. elegansの神経ペプチドFLP-10Cによる生殖巣リーダー細胞移動制御の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	吉見 清花	Kiyoka Yoshimi	関西学院大学
現地	[3P-0356]転写因子NFAT5は心臓の発生と浸透圧ストレスの調節に影響を及ぼす	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	中村 典華	Fumika Nakamura	熊本大学
現地	[3P-0357]脊索動物の正中構造の発生プログラム進化とヘッジホッグシグナルの役割	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	日下部 岳広	Takehiro Kusakabe	甲南大学
オンライン	[3P-0358]エクジソンシグナルがショウジョウバエの脳の左右非対称性の左右極性を決定する	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	阪村 颯	So Sakamura	大阪大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0359]UV錐体視細胞特異的miRNA (miR-729) 欠損メダカの網膜トランスクリプトームと視細胞モザイクパターンの解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	川上 泰治	Taichi Kawakami	甲南大学
オンライン	[3P-0360]Smad2dPY/dPYマウスの骨格筋幹細胞の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	坂本 溪太	Keita Sakamoto	明治大学
現地	[3P-0361]苔類ゼニゴケにおけるジベレリン関連経路を介した生殖器官形成のメチル基転移酵素によるフィードバック制御	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	川村 昇吾	Shogo Kawamura	京都大学
現地	[3P-0362]心臓発生におけるマクロファージの時空間的分布と神経堤細胞との連携によるリンパ管形成制御への関与	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	来田 真友子	Mayuko Kida	東京大学
現地	[3P-0363]シングルセルRNAシーケンス技術によるマウスPrrx1陽性枝芽間葉細胞の不均一性の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	中井 結希	Yuki Nakai	岡山大学大学院
現地	[3P-0364]歯原性上皮細胞におけるカドヘリン発現を制御する新規細胞外マトリックスタンパクvon Willebrand factor D and EGF domains	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	岩田 こころ	Kokoro Iwata	東京医科歯科大学
オンライン	[3P-0365]ガンマ線照射がもたらすシュート再生能力向上のメカニズム解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	東海林 朋佳	Tomoka Tokairin	東京理科大学
現地	[3P-0366]生物種に特有の神経管サイズを制御する分子メカニズム	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	橋本 真理恵	Marie Hashimoto	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[3P-0367]糸球体におけるタコ足細胞-基底膜-血管内皮細胞の構造形成メカニズムについての研究	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	数内 研佑	Kensuke Yabuuchi	理化学研究所
現地	[3P-0368]アンドロゲン依存的な二次性徴形質の領域特異的な発現制御	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	荻野 由紀子	Yukiko Ogino	九州大学
現地	[3P-0369]ショウジョウバエ中腸の部域分化におけるDppシグナルの作用	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	土方 亮	Ryo Hijikata	山口大学
現地	[3P-0370]ドパミンによる膵臓発生機構の解明	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	井上 愛里	Airi Inoue	東京工業大学
現地	[3P-0371]神経細胞移動様式の比較解析から探る大脳皮質進化のメカニズム	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	和田 京介	kyosuke wada	東京都医学総合研究所
現地	[3P-0372]経時一細胞RNA-Seqに基づくプラナリアの再生過程における網羅的ステージング	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	保坂 美朋	Miho Hosaka	青山学院大学
オンライン	[3P-0373]トリ胚腸管のライブイメージングによって明らかになった周期的カルシウム波の動態と発生	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	稲葉 真史	Masafumi Inaba	京都大学
現地	[3P-0374]ゼブラフィッシュ体軸伸長過程における正中軸組織の協調した伸長	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	河西 通	Toru Kawanishi	東京大学
現地	[3P-0375]TCF3 stimulates cardiomyocyte proliferation through cardiomyocyte dedifferentiation	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	Fukuda Ryuichi	Ryuichi Fukuda	Max Planck Institute for Heart and Lung Research

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0376]Chasing the mechanism of S-shape body formation during early nephrogenesis	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	Trush Olena	Olena Trush	RIKEN
現地	[3P-0377]Understanding the cell origin and developmental signals during mammalian bladder development.	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	Wymeersch Filip	Filip Wymeersch	RIKEN
現地	[3P-0378]MYCLはMYC Box 0及び2ドメインを介してiPS細胞様コロニーの形成を促進する	3. 発生・再生 b. 幹細胞	秋藤 千晶	Chiaki Akifuji	京都大学
現地	[3P-0379]原始内胚葉分化レポーターマウス胚性幹細胞の樹立	3. 発生・再生 b. 幹細胞	大和田 一志	Hitoshi Owada	広島大学
オンライン	[3P-0380]メチオニン除去培養によるエピジェネティック変化を伴うヒトiPS細胞分化促進	3. 発生・再生 b. 幹細胞	小澤 弘樹	Hiroki Ozawa	東京工業大学
現地	[3P-0381]MgaはbHLHZ領域を介してMeiosin-Stra8シグナルを制御することによって減数分裂移行を抑制する	3. 発生・再生 b. 幹細胞	浦西 洸介	Kousuke Uranishi	埼玉医科大学
現地	[3P-0382]口蓋創傷治癒過程における神経堤由来細胞の役割	3. 発生・再生 b. 幹細胞	瀧澤 秀臣	Hideomi Takizawa	昭和大学
現地	[3P-0383]腹びれイルカの細胞株およびiPS細胞の樹立	3. 発生・再生 b. 幹細胞	宮下 梨菜	Rina Miyashita	東京大学
現地	[3P-0384]新規の無血清・タンパク不含冷蔵保存液と新しい冷蔵保存技術を組み合わせたヒトiPS細胞の冷蔵保存法の開発	3. 発生・再生 b. 幹細胞	相澤 明	Akira Aizawa	株式会社バイオベルデ
現地	[3P-0385]ヒト多能性幹細胞から枝芽間葉系細胞への分化誘導技術の開発	3. 発生・再生 b. 幹細胞	明 璐	Lu Ming	岡山大学
オンライン	[3P-0386]iPS細胞におけるマイクロサテライト異常	3. 発生・再生 b. 幹細胞	上村 悟氏	Satoshi Kamimura	量子科学技術研究開発機構
現地	[3P-0387]TET活性不足がヒト多能性幹細胞で発生関連のエンハンサーの準備不足を招いている	3. 発生・再生 b. 幹細胞	加門 啓子	Keiko Hiraki-kamon	愛媛大学
オンライン	[3P-0388]iPS細胞に見られるde novo変異	3. 発生・再生 b. 幹細胞	菅 智	Tomo Suga	量子科学技術研究開発機構
オンライン	[3P-0389]Cul2結合タンパク質ZSWIM8はC2C12筋芽細胞の分化を抑制する	3. 発生・再生 c. 細胞分化	奥村 文彦	Fumihiko Okumura	公立大学法人福岡女子大学
オンライン	[3P-0390]ATP可視化とシミュレーションによって明らかになった細胞性粘菌の子実体形成における動く細胞の役割	3. 発生・再生 c. 細胞分化	平岡 陽花	Haruka Hiraoka	名古屋大学
オンライン	[3P-0391]少人数の単一研究室によるbulk-Quartz-Seq2を用いたヒトiPS細胞の分化誘導における超多検体トランスクリプトーム解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	山根 万里子	Mariko Yamane	東京医科歯科大学
現地	[3P-0392]シングルセルRNA-seq解析による網膜神経細胞の発生を制御する分子メカニズムの探索	3. 発生・再生 c. 細胞分化	宮之原 由己	Yuki Miyanohara	大阪大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0393]特定の脳領域別アストロサイトの分化誘導法の開発	3. 発生・再生 c. 細胞分化	元野 誠	Makoto Motono	大阪医科薬科大学
現地	[3P-0394]エストラジオールにより骨芽細胞様細胞株MC3T3-E1の基質石灰化亢進が生じる実験系の構築と、それをを用いた骨形成制御機構の解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	鈴木 啓	Hiraku Suzuki	群馬大学
現地	[3P-0395]WNTシグナルが引き起こすヒト羊膜上皮細胞分化過程における上皮間葉転換	3. 発生・再生 c. 細胞分化	加門 正義	Masayoshi Kamon	愛媛大学
現地	[3P-0396]破骨細胞分化におけるCpeb4標的遺伝子の網羅的探索	3. 発生・再生 c. 細胞分化	李 政道	Masamichi Li	東京理科大学
現地	[3P-0397]AdenovirusによるcDNA発現は細胞融合を抑制する。	3. 発生・再生 c. 細胞分化	中島 和久	Kazuhisa Nakashima	鶴見大学
現地	[3P-0398]シグナル分子PRIP欠損マウスにおける破骨細胞分化異常のメカニズム	3. 発生・再生 c. 細胞分化	松田 美穂	Miho Matsuda	九州大学
現地	[3P-0399]予定心臓領域特異的マーカー遺伝子の発現を可視化したiPS細胞株の樹立と解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	重永 雅人	Masato Shigenaga	鳥取大学
現地	[3P-0400]マウス胚性腫瘍細胞の神経分化過程におけるPrdm13の機能解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	笠 智美	Tomomi Kasa	九州大学
現地	[3P-0401]イペリアトゲイモリ原腸胚の中胚葉関連遺伝子の発現解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	山崎 芽衣	Mei Yamazaki	中央大学
現地	[3P-0402]線虫C. elegansクラスIIヒストン脱アセチル化酵素HDA-2は卵サイズの調整と胚発生に重要な役割を果たす	3. 発生・再生 d. 初期発生	海野 琢真	Takuma Unno	立命館大学
現地	[3P-0403]亜鉛がマウス着床前胚へ与える影響	3. 発生・再生 d. 初期発生	平井 樹	Tatsuki Hirai	近畿大学
現地	[3P-0404]マウス発生過程におけるImportin13の役割について	3. 発生・再生 d. 初期発生	田中 聡	Satomi Tanaka	熊本保健科学大学
現地	[3P-0405]マウス全能性制御におけるRefeeの転写後調節のインパクト	3. 発生・再生 d. 初期発生	小林(石原) 美栄	Mie Kobayashi-Ishihara	慶應義塾大学
現地	[3P-0406]生命活動休止システム「休眠」の分子基盤と意義の解明	3. 発生・再生 d. 初期発生	荻沼 政之	Masayuki Oginuma	大阪大学
オンライン	[3P-0407]カタウレイボヤ胚におけるレチノイン酸標的遺伝子の機能解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	植本 優貴	Yuki Uemoto	高知大学
現地	[3P-0408]ホヤ卵におけるERと母性mRNAの時空間的解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	鳥居 柊平	SHUHEI TORII	甲南大学
現地	[3P-0409]ゼブラフィッシュ胚における深紫外線LED光照射の網羅的分子応答機構解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	臧 黎清	Liqing Zang	三重大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0410]オリゴデンドロサイトの分化過程におけるゼブラフィッシュfgf22の役割及びそのシグナル伝達経路の解明	3. 発生・再生 d. 初期発生	大森 貴俊	Takatoshi Ohmori	京都大学
現地	[3P-0411]マウス胚性腫瘍細胞における転写制御因子としてのPrdm12遺伝子の機能解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	馬場 映	Akira Baba	九州大学
現地	[3P-0412]ゼブラフィッシュにおけるクッセル胞由来細胞の予定運命	3. 発生・再生 d. 初期発生	池田 貴史	Takafumi Ikeda	東京大学
オンライン	[3P-0413]Clk family proteins promote early neural development in Xenopus embryos	3. 発生・再生 d. 初期発生	Virginina Regina	Regina Virginina	Hiroshima University
現地	[3P-0414]始原生殖細胞の運命決定における糖代謝の役割	3. 発生・再生 e. 生殖	林 陽平	Yohei Hayashi	東北大学
現地	[3P-0415]ショウジョウバエのオスの妊性は附属腺における栄養依存的な Dve と EcR の発現レベルによって最適化される	3. 発生・再生 e. 生殖	松家 未来	Mirai Matsuka	岡山大学
オンライン	[3P-0416]哺乳動物の雄性生殖路における分泌シグナル伝達ルミクリンによる濃度勾配形成	3. 発生・再生 e. 生殖	浄住 大慈	Daiji Kiyozumi	大阪大学
現地	[3P-0417]Rimkb遺伝子の変異はマウスにおいて雄性不妊を引き起こす	3. 発生・再生 e. 生殖	鷹野 正興	Masaoki Takano	神戸学院大学
オンライン	[3P-0418]生殖細胞特異的多コピー遺伝子Oog1の機能解析	3. 発生・再生 e. 生殖	畑村 茉穂	Maho Hatamura	京都大学
オンライン	[3P-0419]ツメガエルCell-free系を用いた雌雄前核の移動と接合核形成の解析	3. 発生・再生 e. 生殖	杉田 采子	Ayako Sugita	山口大学
オンライン	[3P-0420]線虫Pristionchus pacificusにおける生殖顆粒構成因子の同定と機能解析	3. 発生・再生 e. 生殖	野呂 美波	Minami Noro	東北大学
オンライン	[3P-0421]ツメガエル受精における精子と卵の膜融合と卵内Ca ²⁺ 濃度上昇との関係	3. 発生・再生 e. 生殖	越智 洋登	Hiroto Ochi	山口大学
現地	[3P-0422]マウス受精卵が持つ全能性の割球への継承性	3. 発生・再生 e. 生殖	前村 万里野	Marino Maemura	九州大学大学院
オンライン	[3P-0423]ツメガエルの交雑受精における卵内Ca ²⁺ 濃度上昇の役割	3. 発生・再生 e. 生殖	山下 将平	Shohei Yamashita	山口大学
現地	[3P-0424]MAXによるマウス生殖細胞の減数分裂開始制御機構	3. 発生・再生 e. 生殖	鈴木 歩	Ayumu Suzuki	埼玉医科大学
オンライン	[3P-0425]Functional characterization of bovine zona pellucida glycoproteins in species-specific sperm binding	3. 発生・再生 e. 生殖	Dilimulati Kamila	Kamila Dilimulati	Chiba University

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0426]HemK2 is required for Otu-mediated proper chromosome dispersion during oogenesis and egg maturation in <i>Drosophila melanogaster</i> .	3. 発生・再生 e. 生殖	Xu Fengmei	Fengmei Xu	Osaka University
オンライン	[3P-0427]線虫 <i>C. elegans</i> においてクロモドメイン蛋白質 MRG-1 の阻害はストレス応答系の活性化に伴う成長遅延を誘導する	3. 発生・再生 f. その他	巳波 孝至	Takashi Miwa	神戸大学
現地	[3P-0428]完全変態昆虫において、体サイズに依存した変態の制御機構に栄養シグナルは関与するか	3. 発生・再生 f. その他	永倉 匠人	Takuto Nagakura	京都工芸繊維大学
現地	[3P-0429]Which region in Blimp-1 contributes to its degradation for the determination of pupation timing in <i>Drosophila</i> ?	3. 発生・再生 f. その他	Hanafy Aya	Aya Hanafy	Okayama university
現地	[3P-0430]活性酸素を産生する <i>Enterococcus faecium</i> が II10 欠損マウスの腸炎を誘導する	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	王 子玉	Ziyu Wang	金沢大学
現地	[3P-0431]NSAIDs 誘発性腸管粘膜傷害におけるヒスタミン H2 受容体拮抗を介した腸内細菌叢の改善効果	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	川島 麗	Rei Kawashima	北里大学
現地	[3P-0432]乳仔期の腸内細菌叢パターン変化が脳機能発達に及ぼす影響の解明	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	神邊 淳	Jun Kambe	東京農工大学
現地	[3P-0433]ムチンコア構造に作用する <i>Bifidobacterium bifidum</i> 由来 β -N-acetylglucosaminidase	4. 高次生命現象・疾患 a. 共生微生物	高田 紘翠	Hiromi Takada	京都大学
現地	[3P-0434]Derlin family による小胞体プロテオスタシスを介した脳の発達と機能維持機構	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	村尾 直哉	Naoya Murao	宮崎大学
現地	[3P-0435]体細胞核由来クローン ES 細胞の全ゲノム解析による DNA ポリメラーゼ β 欠損マウス大脳皮質神経細胞の突然変異解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	菅生 紀之	Noriyuki Sugo	大阪大学
現地	[3P-0436]胎生期大脳皮質における Pax6 下流因子 δ カテニンの発現推移と雌雄差解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	越智 翔平	Shohei Ochi	東北大学
現地	[3P-0437]メダカ <i>Opn3/tmt</i> オブシン mRNA の網膜・脳における組織局在	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	佐藤 恵太	Keita Sato	岡山大学
現地	[3P-0438]脱SUMO化酵素 SENP5 によるミトコンドリア形態制御	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	佐藤 彩佳	Ayaka Sato	早稲田大学
現地	[3P-0439]Nwd1 遺伝子とプリソームによる神経分化制御	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	山田 晴也	Seiya Yamada	早稲田大学
現地	[3P-0440]マウス小脳顆粒前駆細胞の細胞周期に対するヘパラン硫酸プロテオグリカンシンデカン-3 の役割	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	渡邊 雛	Hiina Watanabe	お茶の水女子大学
現地	[3P-0441]脳発生における Cdc7 キナーゼ複合体の役割	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	堀 かりん	Karin Hori	東京都医学総合研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0442]ショウジョウバエ運動回路の発達初期におけるIP3シグナル依存的な自発活動の解明	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	駒野目 ゆう子	Yuko Komanome	東京大学
現地	[3P-0443]PTPδの糖鎖結合領域はNRP1との相互作用を介してSema3A情報伝達に関与する	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	瀧澤 光太郎	Kohtaro Takizawa	東京女子医科大学
オンライン	[3P-0444]転写抑制因子Trim28のエピジェネティック作用を介した脳発生過程における神経幹細胞性質変化への関与	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	中川 拓海	Takumi Nakagawa	九州大学
オンライン	[3P-0445]真獣類特異的に存在するレトロトランスポゾン遺伝子Sirh4, 5, 6の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	藤岡 慶史	Yoshifumi Fujioka	東京医科歯科大学
オンライン	[3P-0446]低温馴化に関わる全身周回性の神経回路と腸のAdipocyte triglyceride lipase ATGL-1の活性調節	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	太田 茜	Akane Ohta	甲南大学
現地	[3P-0447]蚊の吸血は宿主血液成分の受容によって正・負に制御される	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	佐久間 知佐子	Chisako Sakuma	東京慈恵会医科大学
現地	[3P-0448]線虫Pristionchus pacificusの派生的な摂食行動におけるアスタシメタロプロテアーゼの役割	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	井下 結葵	Yuuki Ishita	広島大学
オンライン	[3P-0449]線虫C. elegansの塩走性学習におけるp38 MAPKの働き	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	黄 涛若	Taoruo Huang	東京大学
現地	[3P-0450]老化に伴う化学走性の減弱が起こらない変異体の順遺伝学的スクリーニング	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	横澤 陸王	Rikuou Yokosawa	名古屋大学
現地	[3P-0451]アセフェートの発生-発達期慢性ばく露が及ぼす神経内分泌系への影響解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	佐々木 貴熙	Takahiro Sasaki	東北大学
現地	[3P-0452]Short-sleeper 原因候補遺伝子Tfap2bの睡眠への影響	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	中井 彩加	Ayaka Nakai	筑波大学
オンライン	[3P-0453]Neu1シアリダーゼ欠損によるグリア細胞の減弱は不安感受性を低下させる	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	池田 麻美	Asami Ikeda	鹿児島大学
現地	[3P-0454]食餌変化による脳神経老化の抑制機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	毛利 瑞穂	Mizuho Mohri	名古屋大学
現地	[3P-0455]GABAA 受容体 subunit の生理特性解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	貞光 謙一郎	Kenichiro Sadamitsu	青山学院大学
現地	[3P-0456]学習行動を制御する組織間コミュニケーションに関与する遺伝子群の探索	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	Jang Moon	Moon Jang	名古屋大学
オンライン	[3P-0457]匂い情報による性行動価値判断メカニズム	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	井ノ口 霞	Kasumi Inokuchi	東京大学
オンライン	[3P-0458]代表的なCaMK2a-Creマウスの興奮性前シナプスにおけるシナプトタグミン2の異所的過剰発現とその問題点	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	松浦 憲	Ken Matsuura	沖縄科学技術大学院大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0459]線虫の嗅覚記憶の忘却におけるAIA介在神経の関与	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	Teo Jamine Hooi Min	Jamine Hooi Min Teo	Kyushu University
オンライン	[3P-0460]線虫の脳における複数の情報処理の実行機構	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	藤原 学	Manabi Fujiwara	九州大学
オンライン	[3P-0461]オオミジンコ光受容タンパク質は胴体各所で発現している	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	ウナイ 美桜里	Miori Unai	新潟大学
現地	[3P-0462]LUBACユビキチンリガーゼと直鎖状ユビキチン鎖が筋萎縮性側索硬化症関連タンパク質TDP-43の細胞質内凝集形成を促進する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	寺脇 正剛	Seigo Terawaki	大阪市立大学
オンライン	[3P-0463]筋萎縮性側索硬化症ALS原因遺伝子C9ORF72の変異により産生されるジペプチドタンパク質によるGEM小体の消失	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	築地 仁美	Hitomi Tsuiji	名古屋市立大学
現地	[3P-0464]神経変性疾患における免疫応答依存性神経細胞障害機序の解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	高橋 文緒	Fumio Takahashi	国立精神・神経医療研究センター
現地	[3P-0465]TDP-43のプロテオスタシス異常は、運動ニューロンの細胞内ATP濃度を低下させ軸索伸長を阻害する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	浅川 和秀	Kazuhide Asakawa	東京医科大学
現地	[3P-0466]マイクロRNAがクラブ病モデルマウスのオリゴデンドロサイトの発達異常を改善する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	稲村 直子	Naoko Inamura	愛知県医療療育総合センター 発達障害研究所
オンライン	[3P-0467]血管内皮細胞老化はアルツハイマー病モデルマウスにおける認知機能低下を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	溝上 真生	Mao Mizoue	神戸薬科大学
現地	[3P-0468]TREM2 5' UTRを介した新規発現制御機構	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	柳津 茂慧	Motoaki Yanaizu	明治薬科大学
現地	[3P-0469]ピロリ菌の外膜小胞は神経炎症を誘導する：アルツハイマー型認知症との関連	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	朴 雅美	Ah-Mee Park	近畿大学
オンライン	[3P-0470]TSC欠損型ヒト神経細胞はmTOR依存的にL-typeカルシウムチャネルのカルシウム流入増加を引き起こす	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	久恒 智博	Chihiro Hisatsune	東京都医学総合研究所
オンライン	[3P-0471]血液脳関門構成分子Claudin-5に結合する分子を用いた脳内薬物送達技術の開発	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	村岡 康介	Kousuke Muraoka	大阪大学
オンライン	[3P-0472]チオレドキシンの機能低下は神経細胞とオリゴデンドロサイトの細胞死を惹起する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	大守 伊織	Iori Ohmori	岡山大学教育学部
オンライン	[3P-0473]レトロトランスポゾンLINE-1転移モニターマウスの作製	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	藤飯 慎也	Shinya Fujii	熊本大学
現地	[3P-0474]オリゴデンドロサイトにおけるLanosterol 14 alpha-demethylase (LDM, CYP51) の高発現はcuprizone誘発性脱髄後の髄鞘再生を亢進する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	中島 健太郎	Kentaro Nakashima	徳島文理大学
現地	[3P-0475]亜鉛欠乏刺激下におけるSOD1の新規結合因子からALSの病態分子機構に迫る	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	田中 志和	Shiyori Tanaka	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0476]人參養栄湯はHPA系を介して神経ペプチドYノックアウトゼブラフィッシュの社会性行動障害を改善する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	河辺 ももこ	Momoko Kawabe	鹿児島大学
オンライン	[3P-0477]USP10はドーパミンが誘導する活性酸素依存性の神経細胞死をNrf2の活性化によって抑制する。	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	山後 淳也	Junya Sango	新潟大学
オンライン	[3P-0478]上衣腫における核膜孔複合体タンパク質Tprの役割	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	小林 亜紀子	Akiko Kobayashi	金沢大学
オンライン	[3P-0479]炎症性腸疾患におけるSLFN11の役割	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	土屋 輝一郎	Kiichiro Tsuchiya	筑波大学
オンライン	[3P-0480]転写因子フットプリントに基づく免疫系疾患発症リスクと関連する機能変異の同定	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	久保田 直人	Naoto Kubota	九州大学
現地	[3P-0481]酪酸の経口摂取による乾癬の緩和効果とその分子機構	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	廣木 郁美	Ikumi Hiroki	東京理科大学
現地	[3P-0482]好中球の中心炭素代謝経路は活性酸素種産生能を制御する	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	谷口 赳夫	Takeo Taniguchi	大阪大学
現地	[3P-0483]シスチンランスポーターの欠損はマウスの慢性皮膚炎を悪化させる	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	松本 剛尚	Takahisa Matsumoto	東邦大学
現地	[3P-0484]mRNA構造標的的人工核酸を用いたRegnase-1発現増強による炎症制御法の開発	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	ちえ かめん	Ka Man Carman Tse	京都大学
現地	[3P-0485]抗体産生細胞の分化促進におけるERストレス応答の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	大林 邦衣	Kunie Obayashi	産業医科大学
現地	[3P-0486]ヒト Pepsinogen 1 を認識する単鎖可変抗体 (scFv) の作製	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	野口 怜音	Leon Noguchi	東邦大学
現地	[3P-0487]serum-MAFによるマクロファージの迅速な貪食活性化機構の新規性	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	川勝 薫平	Kumpei Kawakatsu	甲南大学
オンライン	[3P-0488]脱感作マスト細胞におけるFcεRI-IgEクラスター形成過程の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	長田 夕佳	Yuka Nagata	金沢大学
現地	[3P-0489]全身性エリテマトーデス (SLE) モデルマウスにおけるPD-1 + T細胞の特異的シグナル解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	坂本 恵子	Keiko Sakamoto	東レ株式会社
現地	[3P-0490]腸上皮の機能障害が腎臓恒常性の破綻を招くメカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	木梨 祐輔	Yusuke Kinashi	慶應義塾大学
現地	[3P-0491]抗体の分泌機能異常がもたらすB細胞恒常性の破綻	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	都留 英美	Emi Tsuru	高知大学
オンライン	[3P-0492]マスト細胞の分泌顆粒が有する不均質性と分泌調節機構の研究	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	坂本 真凜	Marin Sakamoto	金沢大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0493]T細胞特異的TRAF6欠損マウスを用いた腸管におけるnon-pathogenic Th17細胞に関する研究	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	有木 晋平	Shimpei Ariki	大分大学
オンライン	[3P-0494]Regnase-1/-3-Nfkbiz制御軸が造血幹細胞における細胞分化の方向性を調節する	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	植畑 拓也	Takuya Uehata	京都大学
現地	[3P-0495]B7ファミリー分子の樹状細胞特異的発現における 転写因子PU.1、IRF4、IRF8の寄与	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	伊藤 朋香	Tomoka Ito	東京理科大学
現地	[3P-0496]納豆栄養体死菌のサイトカイン誘導作用に関する研究	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	文 榕鐸	RONGDUO WEN	東京農工大学
現地	[3P-0497]Unexpected role of atypical cyclin in mediating macrophage functionality via metabolic regulation	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	Chong Yee Kien	Yee Kien Chong	kyoto university
オンライン	[3P-0498]COVID-19で重要なウイルスRBDとヒトACE2の結合阻害を示す香料および香料組成物の探索	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	山内 明	Akira Yamauchi	川崎医科大学
現地	[3P-0499]日本脳炎ウイルス複製オルガネラ形成に関与する小胞体膜変形因子の解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	石田 幸太郎	Kotaro Ishda	岩手大学
オンライン	[3P-0500]インフルエンザウイルスの複製複合体を利用したアッセイ系の構築と新規抗インフルエンザ治療薬の探索	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	李 佳洲	JIAZHOU LI	鹿児島大学
現地	[3P-0501]ポルナウイルスのインテグレーション効率と内在化の集団遺伝学シミュレーション解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	岩田 美智子	Michiko Iwata	京都大学
オンライン	[3P-0502]K-mer関連解析を用いたemm89型化膿レンサ球菌による侵襲性感染症の発症機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	大野 誠之	Masayuki Ono	大阪大学
オンライン	[3P-0503]MARCH8は様々なウイルスエンベロープ糖蛋白質の細胞質領域リジン残基を標的にしてダウンレギュレートする	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	徳永 研三	Kenzo Tokunaga	国立感染症研究所
現地	[3P-0504]p53阻害剤 (PFT-α) はFIPVの増殖を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	菊池 風花	Fuka Kikuchi	東京農工大学
現地	[3P-0505]CMP-シアル酸合成酵素はEdwardsiella piscicidaの病原性を増強する	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	Tran Nhung	Nhung Tran	鹿児島大学
現地	[3P-0506]日本脳炎ウイルス・ナノ粒子を用いた多価ワクチンの開発	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	畠山 悠	yu Hatakeyama	弘前大学
オンライン	[3P-0507]インフルエンザウイルスHAを標的とした特殊環状ペプチドの発症阻害機序	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	小原 道法	Michinori Kohara	東京都医学総合研究所
現地	[3P-0508]BEC遺伝子を保有するウェルシュ菌の完全長ゲノム解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	上田 賢吾	Kengo Ueda	大阪大学
現地	[3P-0509]SARS-CoV-2 Virus-Like Particleの形成におけるEnvelopeタンパク質の重要性	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	三浦 滉矢	Koya Miura	弘前大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0510]ウイルス感染細胞においてI型インターフェロン産生細胞が少数選ばれる機構と意義の解明	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	増田 裕樹	Yuki Masuda	東京大学
現地	[3P-0511]ESCRT経路による細胞外小胞形成を利用した樹状細胞への効率的な免疫原性ペプチド抗原送達方法の開発	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	前田 昂樹	kouki maeda	岩手大学
オンライン	[3P-0512]コロナウイルス感染を検出するためのインジケータ細胞の開発	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	荒川 将志	Masashi Arakawa	岩手大学大学院
現地	[3P-0513]ホスファチジン酸はC型肝炎ウイルスおよび新型コロナウイルス感染により誘導される複製オルガネラ形成に重要である	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	田端 桂介	Keisuke Tabata	大阪大学
オンライン	[3P-0514]培養細胞長時間リアルタイム発光計測システムによるウイルス侵入、複製過程の時間的動態解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	伊藤 昌彦	Masahiko Ito	浜松医科大学
現地	[3P-0515]Isolation and Characterization of an Orthoreovirus from Indonesian Fruit Bats	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	Intaruck Kittiya	Kittiya Intaruck	International Institute for Zoonosis Control
オンライン	[3P-0516]幹細胞分裂タイプの違いが毛包器官の老化と再生を司る	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	松村 寛行	Hiroyuki Matsumura	東京医科歯科大学
現地	[3P-0517]細胞老化におけるASK1の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	小田原 傑	Takeru Odawara	東京大学
現地	[3P-0518]NFκBの持続的な活性化による細胞老化の誘導	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	田畑 祥	Sho Tabata	大阪大学
現地	[3P-0519]細胞老化におけるp16INK4aの発現に付随したCCケモカインクラスター遺伝子の特徴的発現様式	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	杉山 悠真	Yuma Sugiyama	国立長寿医療研究センター研究所
現地	[3P-0520]代謝変化を介した記憶低下における自然免疫系の関与	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	小貫 ことみ	Kotomi Onuki	千葉大学
現地	[3P-0521]新規ウェルナー早老症モデルマウスは脂肪細胞老化および脂質代謝異常を呈する	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	澁谷 修一	Shuichi Shibuya	国立長寿医療研究センター
オンライン	[3P-0522]GABAは腸管細胞から神経細胞を活性化するエクソソームの分泌を促す	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	田中 綾乃	Ayano Tanaka	九州大学
現地	[3P-0523] 超短命脊椎動物モデルを用いた個体老化制御代謝物の探索と解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	佐々木 陸	Riku Sasaki	大阪大学
現地	[3P-0524]線虫C. elegansにおける宮入菌短期給餌による寿命延伸効果のメカニズム解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	新家 早絵	Sae Shinya	大阪市立大学
オンライン	[3P-0525]慢性腎臓病を伴う早発老化モデル動物の発見	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	大内田 守	Mamoru Ouchida	岡山大学
オンライン	[3P-0526]HOTAIRとmiR-34aは正常ヒト皮膚線維芽細胞において老化に関連したNADの減少を調節する	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	笹岡 美和	Miwa Sasaoka	ノビア

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0527]SIRT6活性化食品成分によるDNA損傷の修復	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	Wang Jiahao	Jiahao Wang	九州大学
現地	[3P-0528]線虫の冬眠現象を利用した新しい寿命制御メカニズムの探求	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	堀川 誠	Makoto Horikawa	広島大学
現地	[3P-0529]血漿中アミノ酸アマドリ化合物の基質となるアミノ酸がウシ真皮由来コラーゲンの糖化に及ぼす影響	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	杉田 美結	Miyu Sugita	岩手大学
オンライン	[3P-0530]Analysis of smg9-deficient Zebrafish	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	Lai Shaohong	Shaohong Lai	oita university
現地	[3P-0531]クロマチン作用因子ポリコム群複合体のDNA修復機能による癌抑制	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	磯野 協一	Kyoichi Isono	和歌山県立医科大学
オンライン	[3P-0532]エピジェネティック制御因子は異常メチル化に抵抗性だが、SETD6は胃がんにおいてメチル化サイレンシングされる	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	竹島 秀幸	Hideyuki Takeshima	国立がん研究センター
現地	[3P-0533]NRF3-CTGF経路による膵臓がん悪性化機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	道原 琢登	Takuto Michihara	同志社大学大学院
現地	[3P-0534]NRF3-TAZ経路による膵がん浸潤・転移機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	浅野 太我	Taiga Asano	同志社大学
現地	[3P-0535]がん超初期段階で起こるフィラミンを介したオートファジーの抗腫瘍機能の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	明果瑠 いるま	Eilma Akter	東京理科大学
現地	[3P-0536]上皮細胞によるMHC-I認識と異常細胞排除	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	鮎川 志優	Shiyu Ayukawa	早稲田大学
オンライン	[3P-0537]トリプルネガティブ乳癌細胞のミトコンドリア構造・機能制御におけるBIG3-PHB2複合体の病態生理的役割-癌細胞の脆弱性を標的とした治療法開発-	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	相原 仁	Hitoshi Aihara	徳島大学
現地	[3P-0538]がんの治療過程で生じるゲノム不安定性リスク（耐性獲得や細胞遊走性）はオラパリブによって抑制される	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	鈴木 真実果	Mafuka Suzuki	東京理科大学
現地	[3P-0539]高分子ハイドロゲルを用いた神経膠芽腫幹細胞の誘導メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	藤島 京祐	Kyosuke Fujishima	北海道大学医学部医学科腫瘍病理学教室
現地	[3P-0540]DDX41機能抑制はスプライシング異常を引き起こしR-loop依存性DNAダメージを誘導する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	平山 真弓	Mayumi Hirayama	熊本大学
現地	[3P-0541]TGF-β刺激によるがん原遺伝子SRCの発現誘導機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	野下 創史	Soshi Noshita	大阪大学
オンライン	[3P-0542]膠芽腫細胞の増殖におけるKPNA7の役割の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	山内 貴寛	Takahiro Yamauchi	福井大学
現地	[3P-0543]軟骨肉腫における分岐鎖アミノ酸代謝制御	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	山本 佳輝	Yoshiki Yamamoto	京都大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3P-0544]COMTによる中心代謝制御を介した卵巣がん細胞浸潤抑制	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	山口 裕々	Yuyu Yamaguchi	慶應義塾大学
現地	[3P-0545]HIF1標的遺伝子によるがん再分類の検討	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	中道 和也	Kazuya Nakamichi	早稲田大学
現地	[3P-0546]ハイドロゲルを用いたグリオブラストーマにおける幹細胞マーカー発現制御シグナル経路の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	中村 恒星	Kosei Nakamura	北海道大学
オンライン	[3P-0547]サイトカインで活性化されるSFK-YAPシグナルの消化器がんでの役割の検討	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	谷口 浩二	Koji Taniguchi	北海道大学
現地	[3P-0548]腫瘍微小環境の制御におけるCMTM6の役割	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	土屋 直人	Naoto Tsuchiya	国立がん研究センター
現地	[3P-0549]核内FABP7はIDH1野生型グリオブラストーマの増殖に関与する。	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	香川 慶輝	Yoshiteru Kagawa	東北大学
現地	[3P-0550]ヒト前立腺癌細胞にてHOXC9はARの阻害因子として機能する	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	諏佐 崇生	Takao Susa	帝京大学
現地	[3P-0551]がん幹細胞に対する抗寄生虫薬Ivermectinの効果	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	上原 郁野	Ikuno Uehara	日本医科大学
オンライン	[3P-0552]マウス4T1乳がん細胞培養上清中の免疫抑制性タンパク質の精製	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	狩野 有宏	Arihiro Kano	九州大学
現地	[3P-0553]プロテオーム解析による体内循環がん細胞塊の生着メカニズムの探索	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	佐藤 友美	Yumi Sato	医薬基盤健康栄養研究所
現地	[3P-0554]ネコ乳腺腫瘍の悪性化におけるがん細胞のアメーバ様遊走の関与と治療応用について	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	南野 珠実	Tamami Nanno	酪農学園大学
オンライン	[3P-0555]大腸がん浸潤・転移に関与するがん細胞の探索	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	山崎 大輔	Daisuke Yamazaki	大阪大学
現地	[3P-0556]胆嚢癌細胞増殖におけるオレイン酸負荷の影響とその分子メカニズム	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	澤井 裕貴	Yuki Sawai	京都府立医科大学
現地	[3P-0557]低分化がん細胞由来細胞外小胞の転移能に及ぼす影響	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	斉藤 美佳子	Mikako Saito	東京農工大学
現地	[3P-0558]ヒト大腸がん由来細胞の浸潤におけるGalaninの機能	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	岡本 愛華	Aika Okamoto	九州大学
現地	[3P-0559]Interaction between Fatty acid binding protein 7 (FABP7)/oleic acid drives glioma cell proliferation	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	Umaru Banlanjo	Banlanjo Umaru	Tohoku University
現地	[3P-0560]顕微内視鏡を用いた生体イメージング法によるがん環境の可視化と化学療法の評価	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	後藤 俊志	Toshiyuki Goto	理化学研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0561]YAP-TEAD間相互作用を標的とした低分子阻害剤の探索	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	関根 咲彩	Saaya Sekine	東京薬科大学大学院
現地	[3P-0562]エピジェネティクス制御キャリアによるがん細胞への細胞老化誘導	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	木村 隼太郎	Shuntarou Kimura	東京都立大学大学院
現地	[3P-0563]腫瘍内ネクローシス領域が関与する悪性化亢進メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	武藤 昌也	Masaya Muto	東京工業大学
オンライン	[3P-0564]HDAC阻害剤MS-275が血管透過性とがん免疫賦活化核酸の活性に与える影響の評価	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	木下 真由美	Mayumi Kinoshita	大阪大学
現地	[3P-0565]低酸素下の大腸がん細胞における腫瘍抑制性sST2の発現低下のメカニズムと腫瘍増殖に及ぼす影響の解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	秋元 美穂	Miho Akimoto	帝京大学
現地	[3P-0566]乳腺組織常在性間質細胞によるTNBC増殖促進作用	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	岡本 浩輝	Koki Okamoto	東京工業大学
現地	[3P-0567]骨髄異形成症候群では間葉系幹細胞の骨芽細胞分化傷害を介して造血不全が引き起こされる	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	林 康貴	Yasutaka Hayashi	神戸医療産業都市推進機構
現地	[3P-0568]トリプルネガティブ乳がんの血管新生および局所再発における乳腺組織常在性細胞の関与	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	新毛 実結	Miyu Shinke	東京工業大学
現地	[3P-0569]セレブロンモデュレーションによる白血病治療効果の検証	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	伊波 英克	Hidekatsu Iha	大分
現地	[3P-0570]p53標的遺伝子p53PAD5は腸管上皮細胞にストレス抵抗性を付与する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	山本 樹	Tatsuki Yamamoto	国立がん研究センター研究所
現地	[3P-0571]マクロファージのSREBP1aは腫瘍の増殖を制御する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	高田 賢	Ken Takada	日本医科大学
オンライン	[3P-0572]肺発癌モデルマウスのQTL解析による発癌感受性候補遺伝子の探索と解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	齋藤 浩充	Hiromitsu Saito	三重大学
オンライン	[3P-0573]放射線増感標的候補遺伝子APOBEC3Gと阻害剤スクリーニング系の構築	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	小野寺 貴恵	Takae Onodera	長崎大学
現地	[3P-0574]新規白金錯体によるアンドロゲン受容体を介したヒト前立腺がん細胞に対する影響	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	新井 佑	Tasuku Arai	芝浦工業大学
現地	[3P-0575]継続的なオートファジー阻害に対するがん細胞の恒常性維持機序の解明	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	数元 愛実	Manami Yabumoto	徳島大学
現地	[3P-0576]淡明細胞型腎細胞がんにおけるVHL遺伝子不均一性に起因する協働的転移を探究する	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	石原 萌恵	Moe Ishihara	UCLA
現地	[3P-0577]苦味物質は ROCK シグナリングを増強させ好中球遊走を促進する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	小林 大地	Daichi Kobayashi	新潟大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0578]妊娠期運動・栄養による胎盤由来SOD3を介した肥満予防効果の次世代伝播機構	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	楠山 譲二	Joji Kusuyama	東北大学
現地	[3P-0579]分子状水素は一過的なリン脂質増加とエネルギー代謝抑制を誘導する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	池谷 真澄	Masumi Iketani	東京都健康長寿医療センター
現地	[3P-0580]水素水飲用はDSSによる小腸パイエル板制御性T細胞障害を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	横山 茜	Akane Yokoyama	東洋大学
現地	[3P-0581]健常ラットにおけるBCAAの血糖値抑制効果と膵β細胞インスリン分泌促進効果	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	吉見 友梨	Yuri Yoshimi	立命館大学
現地	[3P-0582]Ad4BP/SF-1の発現量の性差によって誘導される細胞内代謝の性差	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	高橋 史也	Fumiya Takahashi	九州大学
オンライン	[3P-0583]脂肪分化におけるエネルギー感知センサーであるヒストン脱メチル化酵素KDM3Aの標的遺伝子及び結合領域のゲノムワイド解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	張 吉	JI ZHANG	東北大学
現地	[3P-0584]膵β細胞および偽膵島からのインスリン分泌に対するSrcの関与	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	杉本 一馬	Kazuma Sugimoto	立命館大学
現地	[3P-0585]ショウジョウバエ幼虫中腸のpH制御における銅細胞と鉄細胞の役割	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	山本 泰晟	Taisei Yamamoto	山口大学
現地	[3P-0586]ハナゴンドウの鯨類固有脂肪における分岐鎖アミノ酸代謝経路関連遺伝子の発現解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	Senevirathna Jayan	Jayan Senevirathna	The University of Tokyo
現地	[3P-0587]ショウジョウバエのオス附属腺における過剰栄養へのストレス応答	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	鈴江 陽一郎	Yoichiro Suzue	岡山大学
現地	[3P-0588]グルカゴン応答性メチル化酵素SETXはGCN5の機能調節を介して肝糖新生を制御する	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	松川 隼也	Toshiya Matsukawa	国立国際医療研究センター
現地	[3P-0589]シアン解毒におけるマウスメルカプトピルビン酸硫黄転移酵素の役割	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	蘭光 健人	Kento Rammitsu	昭和薬科大学
現地	[3P-0590]β3アドレナリン受容体の心拍制御への関与	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	柳澤 和輝	Kazuki Yanagisawa	立命館大学
オンライン	[3P-0591]インスリンシグナルに関与する新規代謝関連分子WDR6と相互作用するタンパク質の同定	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	吉井 幸	Yuki Yoshii	早稲田大学
オンライン	[3P-0592]エネルギー代謝調節におけるマウスVwc2の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	宮西 峻平	Shumpei Miyanishi	京都大学
オンライン	[3P-0593]トキシン-アンチトキシンシステムType II MazFの大腸菌過剰発現体を用いたメタボローム解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	石塚 寛子	Hiroko Ishitsuka	産業技術総合研究所
オンライン	[3P-0594]内軟骨性骨化におけるC型ナトリウム利尿ペプチドによるプロテインキナーゼA活性化の生理的意義の解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	廣田 圭昭	Keisho Hirota	京都大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0595]膵β細胞におけるD1-D2ヘテロ多量体を介したドーパミンによるインスリン分泌抑制機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	上船 史弥	Fumiya Uefune	東京工業大学
オンライン	[3P-0596]ペントースリン酸経路におけるグルコン酸キナーゼの臓器分布に関する研究	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	エン イチブン	Yiwen Yuan	早稲田大学
現地	[3P-0597]筋肉細胞に及ぼす発酵乳ケフィアの効果	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	吉田 日向子	Hinako Yoshida	九州大学
現地	[3P-0598]ビタミンK体内動態の解明を目指したUPLC-MS/MSによる代謝中間体Menadione定量法の検討	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	浅野 公志	Satoshi Asano	芝浦工業大学
現地	[3P-0599]マウスモデルを用いた遺伝性果糖不耐症における果糖誘導性低血糖症の分子機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	松本 道宏	Michihiro Matsumoto	国立国際医療研究センター
オンライン	[3P-0600]Male-preferred glycolysis and female-preferred fatty acid utilization of skeletal muscle bestowed by Pfkfb3 and Pdk4	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	Christianto Antonius	Antonius Christianto	Kyushu University
現地	[3P-0601]腫瘍抑制遺伝子欠損C57BL/6マウス系統の生殖能力比較解析による安定した生殖能力と新規多面性遺伝子の同定	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	香崎 正宙	Masaoki Kohzaki	産業医科大学
現地	[3P-0602]新規遺伝性骨髄不全症アルデヒド分解不全(ADD)症候群の発見：代謝異常によって引き起こされるゲノム不安定性	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	牟 安峰	Anfeng Mu	京都大学
オンライン	[3P-0603]患者由来iPS細胞を用いて、収縮力低下を改善する化合物を見出す為のスクリーニングの実施	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	内村 智也	Tomoya Uchimura	京都大学
オンライン	[3P-0604]Hennekamリンパ管拡張症-リンパ浮腫症候群を引き起こすADAMTS3の新規の欠失とSplice-site変異	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	五十嵐 ありさ	Arisa Igarashi	国立成育医療研究センター研究所
オンライン	[3P-0605]エネルギー代謝を標的とした進行性骨化性線維異形成症に対する新規治療法の検討	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	孫 麗萍	Liping Sun	京都大学
現地	[3P-0606]ゲノム編集による雄優性的長毛マウスの作製	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	高橋 諒	Ryo Takahashi	東京農業大学
現地	[3P-0607]本邦において見つかったB細胞欠損患者の垂鉛トランスポーターZIP7遺伝子新奇複合ヘテロ変異の分子機能解析	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	大橋 若奈	Wakana Ohashi	慶應義塾大学
オンライン	[3P-0608]植物体内を長距離移動するmRNAの研究	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	黒谷 賢一	Ken-ichi Kurotani	名古屋大学
現地	[3P-0609]SnRK2キナーゼによる植物の乾燥ストレス応答と生長制御機構	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	梅澤 泰史	Taishi Umezawa	東京農工大学
オンライン	[3P-0610]オシメンによって誘導されるシロイヌナズナの防御応答に関するエピジェネティック転写制御機構	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	藤本 源哉	Genya Fujimoto	東京理科大学
現地	[3P-0611]シロイヌナズナのシュート再生効率に関与するエピ変異の同定	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	若林 荘太郎	Sotaro Wakabayashi	長岡技術科学大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0612]テッポウユリ花粉管の発芽と伸長に対するポアシン酸の影響	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	小林 那奈美	Nanami Kobayashi	新潟大学
現地	[3P-0613]キュウリVps4遺伝子の突然変異によるウイルスの細胞間移行阻害	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	高松 海斗	Kaito Takamatsu	日本大学
現地	[3P-0614]タバコの転写活性化型エチレン応答性因子NtERF1, NtERF2およびNtERF4の異所的遺伝子発現によるタバコ植物での細胞死誘導とウイルス増殖抑制	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	飯村 瑞季	Mizuki Iimura	東京農工大学・遺伝子
現地	[3P-0615]コケ植物の解析から明らかになった陸上植物の環境依存的な有性生殖起動メカニズムの進化	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	吉竹 良洋	Yoshihiro Yoshitake	京都大学
オンライン	[3P-0616]葉緑体型アスコルビン酸ペルオキシダーゼの選択的スプライシング制御に関するRNA結合タンパク質の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	山田 雅人	Masato Yamada	中部大学
現地	[3P-0617]低CO2耐性を示すシロイヌナズナ変異体のスクリーニング	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	金井 雅武	Masatake Kanai	基礎生物学研究所
現地	[3P-0618]ヒトのカスパーゼ3遺伝子の発現によるタバコ植物での細胞死誘導とウイルスの増殖抑制	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	藤井 悠樹	Yuki Fujii	東京農工大学
オンライン	[3P-0619]Expression analysis of Leucine-Rich Repeats Receptor-Like Kinases (LRR-RLKs) under different abiotic stresses in Arabidopsis thaliana	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	Hossain Md. Firose	Md. Firose Hossain	Shimane University
現地	[3P-0620]二本鎖RNA結合タンパク質(RBP)による筋分化制御因子MyoDの転写活性化	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	坂本 修士	Shuji Sakamoto	高知大学
現地	[3P-0621]慢性腎臓病により低下した赤血球造血因子エリスロポエチンの産生能をHIF-PH阻害剤が回復させる分子機序	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	中井 琢	Taku Nakai	東北大学
オンライン	[3P-0622]メトホルミンの軟骨細胞におけるUCA1誘導をともなった分化促進作用	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	近藤 星	Sei Kondo	岡山大学
現地	[3P-0623]Nt-メチルヒスチジンはC2C12筋管細胞のユビキチンリガーゼのmRNA発現量の増加を介して筋原線維タンパク質量を減少させる	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	島元 紗希	Saki Shimamoto	新潟大学
現地	[3P-0624]米糠内層抽出物水溶性成分はC2C12筋管細胞のタンパク質分解を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	井尻 大地	Daichi Ijiri	鹿児島大学
現地	[3P-0625]難病・希少疾患における薬物標的遺伝子によるドラッグ・リポジショニングの解析	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	坂手 龍一	Ryuichi Sakate	医薬基盤・健康・栄養研究所
オンライン	[3P-0626]タンパク質架橋酵素トランスグルタミナーゼ1の誘導型欠損マウスの作製と表現型解析	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	田村 瞭太	Ryota Tamura	名古屋大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0627]Annexin A5は咬合を介した歯と顎骨機能維持に必須である	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	出野 尚	Hisashi Ideno	鶴見大学
現地	[3P-0628]植物におけるサプレッサー-tRNAを介する翻訳レベルでのナンセンスコドン・サブレーションを指標としたgRNA発現の生体内モニタリング	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	赤間 一仁	Kazuhito Akama	島根大学
現地	[3P-0629]沿面放電遺伝子導入法におけるROSの必要性と主要機序としてのエンドサイトーシスの重要性	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	小田 智紀	Tomoki Oda	愛媛大学
現地	[3P-0630]CRISPR-Cas9によるゲノム編集結果の1細胞レベル解析	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	近藤 大輝	Daiki Kondo	東京医科歯科大学大学院
オンライン	[3P-0631]カイク人工染色体作製に向けたカイクBACの編集と評価	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	外岡 芳野	Yoshino Tonooka	九州大学
オンライン	[3P-0632]dual-guide CRISPR RNAと野生型またはHiFi Cas9からなるリボヌクレオタンパク質複合体の切断効率に影響を与えるcrRNAの配列特徴	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	青木 伽奈枝	Kanae Aoki	高知工科大学
現地	[3P-0633]ノックアウトマウスにみられる異常な融合転写産物が表現型に与える影響	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	進導 美幸	Miyuki Shindo	国立成育医療研究センター
現地	[3P-0634]Burkholderia cenocepacia由来のcytidine deaminaseを用いたシロイヌナズナ核遺伝子への標的塩基置換導入の試み	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	細田 恵子	Ayako Hosoda	東京大学
オンライン	[3P-0635]プライム編集とFACS enrichmentを活用したiPS細胞に対する正確なゲノム編集法に関する研究	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	丹羽 諒	Ryo Niwa	京都大学
オンライン	[3P-0636]化学遺伝学的タンパク質分解タグによって改善された暗所漏れのない光活性化型Cre-loxP遺伝子組換え系の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	河野 風雲	Fuun Kawano	東京大学
現地	[3P-0637]FACSを用いた新規ゲノム編集ツールTiDによる効率的な遺伝子ノックアウト作出方法の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	和田 直樹	Naoki Wada	徳島大学
オンライン	[3P-0638]遺伝子編集技術を用いた無細胞タンパク質合成系における遺伝子発現量の制御	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	中根 龍	Ryu Nakane	富山大学
オンライン	[3P-0639]ヒト細胞TK6を用いたCRISPR/Casによる構造変異(SV)解析の検討	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	近藤 一成	Kazunari Kondo	国立医薬品食品衛生研究所
現地	[3P-0640]パルスエレクトロポレーション法によるゲノム編集に適したアフリカツメガエル受精卵の表面処理	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	森田 勇人	Hayato Morita	城西大学
現地	[3P-0641]人工RNAを基盤としたmiRNA活性の大規模解析手法	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	小武 健二郎	Kenjiro Kotake	京都大学
現地	[3P-0642]ゲノム編集による遺伝子改変有袋類の作製	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	清成 寛	Hiroshi Kiyonari	理化学研究所
現地	[3P-0644]精製因子のもつゲノム転写翻訳能力の検証	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	松井 ゆきの	Yukino Matsui	慶應義塾大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0645]Color Tuning of Microbial Rhodopsin Proteins: Combined Spectroscopic and QM/MM Modeling Studies	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	Marin Perez Maria	Maria Marin Perez	University of Tokyo
現地	[3P-0646]CF-PPiD: 無細胞ヒトプロテインアレイと近接依存性ビオチン標識技術を用いたタンパク質間相互作用解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	杉山 修世	Shusei Sugiyama	株式会社セルフサイエンス
現地	[3P-0647]mini-Gタンパク質およびグラフェンセンサーを利用した哺乳類嗅覚受容体のリガンド検出技術開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	高山 郁美	Ikumi Takayama	東京農工大学
現地	[3P-0648]SnoopCatcher/SnoopTagを用いたCXXC-fused luciferaseの構築と非メチル化CpGレベル測定法の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	宮田 峻通	Takamichi Miyata	東京工科大学
現地	[3P-0649]コムギ無細胞系を基盤としたイオンチャネル解析技術の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	野澤 彰	Akira Nozawa	愛媛大学
現地	[3P-0650]蛍光蛋白質融合MBDとCXXCを用いたゲノムDNAメチル化頻度測定法の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	藤田 希香	Marika Fujita	東京工科大学
現地	[3P-0651]Methyl-CpG-binding domain-fused luciferaseを用いた遺伝子特異的メチル化レベル測定法の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	後藤 綾乃	Ayano Goto	東京工科大学
現地	[3P-0652]無毒化ボツリヌス神経毒素を用いた運動神経特異的薬物送達システム	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	宮下 慎一郎	Shin-Ichiro Miyashita	東京農業大学
現地	[3P-0653]安定性変化を指標とした膜タンパク質-低分子相互作用の検出技術	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	松本 惇生	Atsumu Matsumoto	千葉大学
現地	[3P-0654]Amberサプレッサを用いたタンパク質の細胞機能調節	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	荒木 奨一	Masakazu Araki	千葉大学
現地	[3P-0655]大規模なゲノム改変を可能にする光遺伝学技術の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	米 秀之	Hideyuki Yone	東京大学
オンライン	[1P-0735]細胞小器官スケールリポソムの細胞内導入へ向けたマイクロスケールリポソム内包ジャイアントリポソムと培養細胞の脂質共役型DNAを用いた接着	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	高森 翔	Sho Takamori	神奈川県立産業技術総合研究所
現地	[3P-0657]生物発光プローブ開発を通じた生細胞内在性RNA 1細胞リアルタイム可視化検出法の創出	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	江口 正敏	Masatoshi Eguchi	東京大学
現地	[3P-0658]P2Y12受容体の理論的予測法による安定化とSaccharomyces cerevisiae発現系を用いた大量調製	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	白石 充典	Mitsunori Shiroishi	東京理科大学
現地	[3P-0659]フォールディング安定性変化がタンパク質変異許容性にもたらす影響の組織的解析	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	竹中 駿太	Shunta Takenaka	千葉大学大学院
現地	[3P-0660]96ウェルプレートを使ったPDZドメイン-タンパク質カルボキシ末端間の簡便な相互作用アッセイ法の構築	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	天野 剛志	Takeshi Tenno	名古屋大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0661]単離陰窩を用いた高効率で簡便なtransgenic mouse enteroidの作製と応用	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	大平 修也	Shuya Ohira	北海道大学
現地	[3P-0662]染色体工学技術応用(1): 染色体工学技術普及に向けたヒト/マウス人工染色体を含むヒト細胞株パネルの構築	3. 発生・再生 b. 幹細胞	宇野 愛海	Narumi Uno	東京薬科大学
現地	[3P-0663]染色体工学技術応用(2): 合成生物学によるマウスY染色体のゲノム動作原理解明	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	山崎 匡太郎	Kyotaro Yamazaki	鳥取大学
現地	[3P-0664]染色体工学技術応用(3): マウス人工染色体ベクターを用いたHLAクラスター保持モデルマウスの作製	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	岸間 菜々美	Nanami Kishima	鳥取大学
現地	[3P-0665]染色体工学技術応用(4): 迅速なトランスクロモソミック動物作製のためのヒトiPS細胞からES細胞へのヒト染色体直接導入法の開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	吉松 千尋	Chihiro Yoshimatsu	鳥取大学
現地	[3P-0666]染色体工学技術応用(5): ダウン症モデルラットの脳機能解析	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	松本 理沙	Risa Matsumoto	鳥取大学
現地	[3P-0667]染色体工学技術応用(6): マウス人工染色体ベクターを用いたin vitro TDP-43プロテインパチーモデルの構築	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	兎谷 翔太	Shota Togai	鳥取大学
現地	[3P-0668]染色体工学技術応用(7): 完全ヒト抗体産生マウスにおける対立遺伝子排除機構の解析	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	森脇 崇史	Takashi Moriwaki	鳥取大学
現地	[3P-0669]染色体工学技術応用(8): 抗EpCAM完全ヒト抗体の作製と細胞毒性を利用した網羅的な抗体-薬剤複合体のスクリーニング	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	Wang Yayan	Yayan Wang	鳥取大学
現地	[3P-0670]染色体工学技術応用(9): 完全ヒト抗体産生動物から得た末梢血単球細胞からの抗原特異的な抗体作製	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	下谷 和人	Kazuto Shimoya	鳥取大学
現地	[3P-0671]染色体工学技術応用(10): タンパク質プローブを用いた簡便なモノクローナル抗体取得技術の構築	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	貞包 和樹	Kazuki Sadakane	鳥取大学
現地	[3P-0672]染色体工学技術応用(11): 完全ヒト抗体産生動物とファージディスプレイ法を組み合わせた治療用抗体の開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	飛知和 弦輝	Genki Hichiwa	鳥取大学
現地	[3P-0673]染色体工学技術応用(12): ヒトD領域から化学合成したD領域への置換による、ヒト抗体産生Tcマウスの多様性拡張技術の開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	若狭 由布子	Yuko Wakasa	東京薬科大学
現地	[3P-0674]染色体工学技術応用(13): 抗体の表現型スクリーニングを可能にする、多様化誘導型抗体発現細胞ライブラリの開発	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	橋本 七海	Nanami Hashimoto	東京薬科大学
現地	[3P-0675]染色体工学技術応用(14): 機能ペプチドの表現型スクリーニングを行う多様化誘導型発現細胞ライブラリの開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	円子 大夢	Hirumu Maruko	東京薬科大学
現地	[3P-0676]染色体工学技術応用(15): ヒトDMD遺伝子全長を保持したC2C12細胞でのエクソスキップ評価系構築	4. 高次生命現象・疾患 I. 遺伝性疾患	瀧野 友紀子	Yukiko Takino	東京薬科大学
現地	[3P-0677]染色体工学技術応用(16): ヒト人工染色体(HAC)を用いた高機能化間葉系幹細胞医薬のデザイン	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	小野寺 千紘	Chihiro Onodera	東京薬科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0678]染色体工学技術応用(17): Housekeeping遺伝子上流配列由来新規哺乳動物プロモーター活性増強配列の探索	1. 分子 e. 転写	宮崎 夏美	Natsumi Miyazaki	東京薬科大学大学院
現地	[3P-0679]染色体工学技術応用(18): CRISPR/Cas9を用いたメガベーススケールの染色体切断によるヒトiPS細胞でのトップダウン型ヒト人工染色体の構築	3. 発生・再生 b. 幹細胞	永川 真也	Masaya Egawa	東京薬科大学大学院
現地	[3P-0680]染色体工学技術応用(19): ヒトiPS細胞を染色体供与細胞としてヒト細胞株へ任意染色体を導入するための新規染色体導入法の開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	宮本 人丸	Hitomaru Miyamoto	鳥取大学
現地	[3P-0681]染色体工学技術応用(20): 21番染色体部分モノソミーヒトiPS細胞の構築と、必須領域の探索	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	駒崎 里奈	Rina Komazaki	東京薬科大学
現地	[3P-0682]染色体工学技術応用(21): 細胞増殖に必須なゲノム領域の定量探索法の開発とそのヒトiPS細胞への応用	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	倉澤 光	Hikaru Kurasawa	東京工業大学
現地	[3P-0683]染色体工学技術応用(22): 必須遺伝子同定法の開発	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	鈴木 輝彦	Teruhiko Suzuki	東京都医学総合研究所
オンライン	[3P-0684]次世代ケミカルロックダウン戦略CANDDYによるKRAS分解誘導	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	今西 哲	Satoshi Imanishi	東京理科大学
オンライン	[3P-0685]新規ケミカルロックダウン技術“CANDDY”によるundruggable標的の分解	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	黄 麗娟	Lijuan Huang	東京理科大学
オンライン	[3P-0686]新規ケミカルロックダウン技術CANDDYによるSARS-CoV-2メインプロテアーゼ分解誘導剤の開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	森 修一	Shuichi Mori	東京理科大学
オンライン	[3P-0687]新規ケミカルロックダウン技術CANDDYによる新型コロナウイルス感染防止戦略の開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	斉 匯成	Huicheng Qi	東京理科大学
現地	[3P-0688]天然物Rumbrinの骨格構造の改変によるT細胞性急性リンパ性白血病に対する新規抗がん物質の開発	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	東 智也	Tomoya Higashi	電気通信大学
現地	[3P-0689]液-液相分離の動態解析を可能とする機能性蛍光プローブ	5. 情報・システム・技術 d. ケミカルバイオロジー	羽澤 勝治	Masaharu Hazawa	Kanazawa University
現地	[3P-0690]テンソル分解を用いた教師無し学習による変数選択法を用いた一細胞マルチオミクスデータの解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	田口 善弘	Y-h. Taguchi	中央大学
オンライン	[3P-0691]低次のk-merの出現頻度を用いてRNA配列中のコーディングsmORFを発見する	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	矢田 哲士	Tetsushi Yada	九州工業大学
現地	[3P-0692]ヒトのエンハンサーと遺伝子相互作用や転写制御に影響する、方向性のある転写因子DNA結合配列の解析法の開発	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	大里 直樹	Naoki Osato	早稲田大学
現地	[3P-0693]GPCRの相互作用ネットワーク解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	檜垣 優介	Yusuke Higaki	関西学院大学
オンライン	[3P-0694]真核生物におけるk-mer情報を利用したゲノムガイド型RNA-seqアセンブラの開発	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	寺内 真	Makoto Terauchi	データサイエンス共同利用基盤施設

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0695]細胞内tRNAプロファイリングに向けたNanoporeシーケンシングのためのReferenceデータマイニング	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	野口 亮	Ryo Noguchi	東京大学
オンライン	[3P-0696]二項関係データベースを基にしたGPCR下流シグナル伝達経路の探索および推定	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	蝦名 里月	Ritsuki Ebina	青山学院大学
現地	[3P-0697]RNAシーケンスデータを用いたSplice site creating mutation検出方法の開発	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	飯田 直子	Naoko Iida	国立がん研究センター研究所
現地	[3P-0698]ヒト参照配列における遺伝子アノテーション情報のリフトオーバーに向けて	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	原 隆 正	YORITAKA HARAZONO	東京大学
オンライン	[3P-0699]ゲノムへの新規LINE1挿入を検出するモバイルエレメント派生リード濃縮領域同定法(MORE法)の確立	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	仲地 ゆたか	Yutaka Nakachi	熊本大学
現地	[3P-0700]大腸菌pH調節機構解明のための高精度菌体増殖システムの確立	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	住田 和弥	Kazuya Sumida	信州大学
現地	[3P-0701]自動的な真核生物用ゲノムアノテーションパイプラインの開発	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	福多 賢太郎	Kentaro Fukuta	情報・システム研究機構
オンライン	[3P-0702]k-mer頻度に基づくロングリード由来コンティグの修正プログラムの開発	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	宮澤 秀幸	Hideyuki Miyazawa	情報・システム研究機構
現地	[3P-0703]ゲノムデータベースを利用した植物に特有のAS2/LOBファミリーの分子系統解析	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	岩川 秀和	Hidekazu Iwakawa	中部大学
現地	[3P-0704]遠縁な配列間に対して焼きなまし法による分子系統樹の構築は有効である	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	小野寺 航	Wataru Onodera	早稲田大学
現地	[3P-0705]The significance of CEP135 gene as candidate biomarker in breast cancer : bioinformatic and molecular interaction studies	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	Novitasari Dhanis	Dhanis Novitasari	Universitas Gadjah Mada
オンライン	[3P-0706]Efficient visualization of large-scale sequence alignments in the web browser	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	Rozewicki John	John Rozewicki	理化学研究所
現地	[3P-0707]Single-cell RNA trajectory to infer dedifferentiation in Drosophila midgut	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	NAGAI LUIS	LUIS NAGAI	The University of Tokyo
オンライン	[3P-0708]cis-eQTLを対象に教師あり学習を組み込んだ、ゲノム機能情報利用型ファインマッピングによる、遺伝子発現変化原因変異20,913つの新規同定	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	王 青波	Qingbo Wang	大阪大学
オンライン	[3P-0709]Deep learning-based prediction of single-cell transcriptomic states from cell images enabled by robotic data acquisition	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	Jin Jianshi	Jianshi Jin	RIKEN
現地	[3P-0710]Transposable elements contribute to epigenetic changes in the human response to influenza infection	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	Chen Xun	Xun Chen	Kyoto University

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0711]シングルセルマルチオーム計測技術を駆使した、がん細胞におけるpersistenceの計測	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	芳賀 泰彦	Yasuhiko Haga	東京大学
現地	[3P-0712]好気性窒素固定細菌Azotobacter vinelandiiにおける好気条件下で酸素高感受性ニトロゲナーゼの活性を保つメカニズムの解明	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	滝本 廉	Ren Takimoto	京都大学
現地	[3P-0713]植物バイオマス分解性放線菌における、キシラン資化関連遺伝子の転写調節因子の探索および機能解析	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	大橋 慧介	Keisuke Ohashi	北海道大学
現地	[3P-0714]ロングリードシーケンサーによるRNA代謝測定法の開発	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	宮川 慧大	Keidai Miyakawa	東京大学
オンライン	[3P-0715]加齢に伴って変化する子宮遺伝子群のトランスクリプトーム解析	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	諫山 慧士朗	Keishiro Isayama	山口大学
オンライン	[3P-0716]乳癌組織で検出された転写抑制因子SIN3A変異体は核外移行しエストロゲン受容体を増加させ増殖を促進する	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	渡邊 健司	Kenji Watanabe	山口大学
オンライン	[3P-0717]Machine learning approach for discrimination of genotypes based on bright-field cellular images	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	光山 統泰	Toutai Mitsuyama	国立研究開発法人産業技術総合研究所
現地	[3P-0718]ユニバーサル分子配向プローブPOLARiSの開発と生細胞内アクチン動態解析への応用	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	佐藤 啓介	Keisuke Sato	東京医科歯科大学
現地	[3P-0719]Split蛍光タンパク質を用いた蛍光ラベル技術の創生	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	石井 衛	Mamoru Ishii	京都大学
現地	[3P-0720]環境応答性エンドソームイメージャー	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	古川 紗帆	Saho Furukawa	岐阜大学
現地	[3P-0721]線虫C. elegans の胚発生における細胞形態変化の定量解析	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	東 裕介	Yusuke Azuma	理化学研究所
現地	[3P-0722]細胞周期依存的なmTORC1活性波の可視化	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	小松 直貴	Naoki Komatsu	国立研究開発法人理化学研究所
現地	[3P-0723]変形性肩関節症における変性軟骨のラマンスペクトル計測による病態解析	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	朝岡 竜士	Ryuji Asaoka	富山大学
オンライン	[3P-0724]前立腺特異的膜抗原 (PSMA) を発現する細胞外小胞の測定系構築と前立腺および腎がんの診断における臨床的有用性	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	川上 恭司郎	Kyojiro Kawakami	東京都健康長寿医療センター研究所
現地	[3P-0725]新手法「NEC-SD-LAMP」による、無電化環境でのウイルス遺伝子発現解析の実施	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	木村 雄亮	Yusuke Kimura	東京大学
現地	[3P-0726]ラマン分光法を用いたヒルシスプルング病における腸管壁内神経叢同定法の開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	小川 雄大	Katsuhiko Ogawa	大分大学
現地	[3P-0727]膀胱癌診断のための新規尿中バイオマーカープロテインキナーゼCa (PKC α)	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	姜 貞勲	Jeong-Hun Kang	国立循環器病研究センター

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3P-0728]がん進行にともなう代謝変化のネットワーク構造に基づく解析	5. 情報・システム・技術 i. その他	菱田 温規	Atsuki Hishida	京都大学
現地	[3P-0729]ステージ特異的な細胞周期調節機構の、ネットワーク構造に基づく解明	5. 情報・システム・技術 i. その他	山内 悠平	Yuhei Yamauchi	京都大学
オンライン	[3P-0730]組織的研究不正を防ぐためのPIの役割	5. 情報・システム・技術 i. その他	原田 英美子	Emiko Harada	滋賀県立大学
オンライン	[3P-0731]マウスゲノムデータベース「MoG+」の機能向上	5. 情報・システム・技術 i. その他	高田 豊行	Toyoyuki Takada	理化学研究所
現地	[3P-0732]無細胞タンパク質発現とnanostructure-initiator mass spectrometry (NIMS)を用いた高処理なアミノ基転移酵素活性試験法の開発	5. 情報・システム・技術 i. その他	幡谷 省悟	Shogo Hataya	北海道大学
現地	[3P-0733]蛍光増強のためのナノ積層基板の作製と高感度アプタマーサンドイッチアッセイへの応用	5. 情報・システム・技術 i. その他	矢野 和義	Kazuyoshi Yano	東京工科大学
現地	[3P-0734]Climate Teleconnections and Arbovirus Disease Forecasting: A Case of an Unusually Long Rift Valley Fever Inter-Epizootic Period in Zambia	5. 情報・システム・技術 i. その他	Chambaro Herman	Herman Chambaro	Hokkaido University
現地	[3P-0735]神経変性疾患の原因遺伝子産物によるRNA顆粒ダイナミクスの新規制御機構	1. 分子 k. その他	堀尾 朋世	Tomoyo Horio	総合研究大学院大学
現地	[1LBA-001]ヒトのがん抑制遺伝子Scribbleのシス調節性オーバーラップ遺伝子の発見	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	野村 勇太	Yuhta Nomura	理化学研究所
オンライン	[1LBA-002]エクソン内もしくはエクソン近傍に生じるスプライス部位形成変異の網羅的探索	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	曲 酌	Zhuo Qu	九州大学
現地	[1LBA-003]SARS-CoV-2ウイルスのゲノムRNAにおけるG4形成配列が翻訳に与える影響の解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	遠藤 博之	Hiroyuki Endo	東京農工大学
現地	[1LBA-004]担子菌酵母Naganishia liquefaciensにおける自律複製配列の探索	1. 分子 b. DNA複製	福間 一史	Kazufumi Fukuma	東京工業大学
オンライン	[1LBA-005]CRISPR-Cas9システムを基盤とした相同組換えによる修復(HDR)亢進因子の新規探索	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	加藤 朋子	Tomoko Kato-Inui	東京都医学総合研究所
現地	[1LBA-006]芳香族アミン類MOCAのニワトリ細胞DT40ノックアウト細胞群を用いたDNA修復経路の探索	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	小林 沙穂	Saho Kobayashi	労働安全衛生総合研究所
オンライン	[1LBA-007]知的障害関連因子CHAMP1変異のDNA二本鎖切断修復に与える影響	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	大内 勇之介	Yunosuke Ouchi	東北大学
現地	[1LBA-008]Integrative Transcriptome and Epigenome profile of planarian neoblast and differentiated cells	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	Bagherzadeh Reza	Reza Bagherzadeh	Gakushuin University

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1LBA-009]N6メチルアデニン修飾のtetrad:heptad:heptad:tetrad四重鎖構造形成への影響	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	岩崎 優果	Yuka Iwasaki	東京工科大学
現地	[1LBA-010]出芽酵母のカルシウムチャネル制御サブユニットMid1の膜輸送に重要な第2の領域	1. 分子 g. 翻訳	飯田 秀利	Hidetoshi Iida	東京学芸大学
現地	[1LBA-011]RRFとtRNAによるリボソームリサイクルの分子基盤	1. 分子 g. 翻訳	丹澤 豪人	Takehito Tanzawa	大阪大学
現地	[1LBA-012]翻訳開始因子eIF4A1とグルタミン代謝による協調的な発現制御機構	1. 分子 g. 翻訳	七野 悠一	Yuichi Shichino	理化学研究所
現地	[1LBA-013]停滞したリボソームが引き起こすCue2によるmRNAの内部切断の分子機構の解明	1. 分子 g. 翻訳	友松 翔太	Shota Tomomatsu	東京大学
現地	[1LBA-014]E3ユビキチンリガーゼFap1が単独に停滞した機能欠失リボソームの分解を誘導する	1. 分子 g. 翻訳	李 思涵	Sihan Li	東北大学
現地	[1LBA-015]PRC2 molecule EED is a target of epigenetic therapy of neuroblastoma	1. 分子 h. タンパク質	Shaliman Dilibaerguli	Dilibaerguli Shaliman	Saitama University
現地	[1LBA-016]病原菌由来の新しいヘム結合ガスセンサータンパク質の性質	1. 分子 h. タンパク質	青山 菜緒	Nao Aoyama	東京理科大学
現地	[1LBA-017]MAP7とNesprin-4の協調によるKinesin-1活性化	1. 分子 h. タンパク質	千葉 杏子	Kyoko Chiba	東北大学
オンライン	[1LBA-018]UBR4-HPV16E7相互作用の分子機構	1. 分子 h. タンパク質	田崎 隆史	Takafumi Tasaki	金沢医科大学
現地	[1LBA-019]ポリIg受容体による可変領域非依存的な分泌型IgA抗体の多量体形成促進機構	1. 分子 h. タンパク質	田畑 耕史郎	Koshiro Tabata	北海道大学 人獣共通感染症国際共同研究所
オンライン	[1LBA-020]Identification and characterization of a chlorhexidine-resistant MFS efflux pump from a dominant Elizabethkingia anophelis hospital outbreak strain	1. 分子 k. その他	Huang Ching-Chun	Ching-Chun Huang	National Chung Hsing University
オンライン	[1LBA-021]人工基質を用いたcyclin-dependent kinase-like 5の基質リン酸化活性を検出する手法の開発	1. 分子 k. その他	片山 将一	Syouichi Katayama	徳島大学
現地	[1LBA-022]ゴルジ体近傍に集積する微小管ネットワークはER-Golgi初期輸送を負に制御している	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	藤野 慈乃	Yoshino Fujino	横浜市立大学
現地	[1LBA-023]Hsp70阻害剤ケミカルライブラリーでみるHsp70細胞内局在と抗ウイルス活性の関係性	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	田鍬 修平	Shuhei Taguwa	大阪大学大阪大学微生物病研究所
現地	[1LBA-024]タイト結合膜蛋白occludinは膜貫通領域にジスルフィド結合をもつが、細胞内分布には大きな変化を与えない	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	田中 敏	Satoshi Tanaka	北海道大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1LBA-025]Blockade of FABP6 reduces tumor cell invasion and angiogenesis in human glioblastoma cells	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	Ying Chen	Chen Ying	国防醫學院
オンライン	[1LBA-026]FBP17により形成されたfinger-like protrusionは 変異細胞の上皮細胞層からの排除を制御する	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	釜崎 とも子	Tomoko Kamasaki	北海道大学
現地	[1LBA-027]BARタンパク質MIMによる細胞膜からの細胞外小胞の形成	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	西村 珠子	Tamako Nishimura	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[1LBA-028]Streptococcus mutans F型H ⁺ -ATPase : εサブユニットのカルボキシル末端領域の機能解析	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	劉 楚楚	CHUCHU LIU	長浜バイオ大学
現地	[1LBA-029]PACSIN2の脂肪細胞分化への関与と深層学習を用いた脂肪細胞分化能の検出の試み	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	松本 侑也	Yuya Matsumoto	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[1LBA-030]The roles of YB-1 and CXCL14 in the progression of prostate cancer via ERK signaling	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	Wang Chen	Chen Wang	Nihon University
オンライン	[1LBA-031]細胞質・核内に局在するエストロゲン受容体αによる子宮内膜癌細胞特性への影響	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	李 忠連	Zhong-Lian Li	東京医科大学
現地	[1LBA-032]線虫の低温耐性を調節する神経ペプチドと低温死のメカニズムの解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	村上一寿	Kazutoshi Murakami	甲南大学
現地	[1LBA-033]IGF結合タンパク質 (IGFBP) のthyroglobulin (Tg) type-1ドメインが卵胞発育に与える影響	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	宮嶋 美月	Mitsuki Miyajima	東京理科大学
オンライン	[1LBA-034]大腸菌クローン集団中に存在する希少なUV耐性細胞	2. 細胞 j. 細胞死	市川 俊輔	Shunsuke Ichikawa	三重大学
オンライン	[1LBA-035]がん抑制型細胞競合の新規制御因子の遺伝学的スクリーニング	2. 細胞 j. 細胞死	坪野 友太郎	Yutaro Tsubono	京都大学
オンライン	[1LBA-036]肺由来ヒト線維芽細胞に対する次亜塩素酸水の細胞毒性	2. 細胞 k. その他	蔡 承達	TAI CHENGTA	国土館大学
現地	[1LBA-037]電気生理学的手法を用いた広食性農業害虫「ハスモンヨトウ」の味覚受容解析	2. 細胞 k. その他	南川 華衣	Kai Minamigawa	佐賀大学
現地	[1LBA-038]マウス骨格筋・脂肪細胞における小胞体ストレス応答分子の酸化ストレスおよび熱ストレスに対する応答性の違い	2. 細胞 k. その他	楠戸 智也	Tomoya Kusudo	信州大学
現地	[1LBA-039]ザンビアで採集したオオコウモリから単離したオルソレオウイルスの解析	2. 細胞 k. その他	澤 洋文	Hirofumi Sawa	北海道大学
オンライン	[1LBA-040]ドコサヘキサエン酸の摂取は脳における一次繊毛の伸長を促進する	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	横田 麻里子	Mariko Yokota	関西学院大学大学院
現地	[1LBA-041]NotchおよびTGFβシグナルを介したシカ成体皮膚細胞の自己組織化	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	品川 敏恵	Toshie Shinagawa	野崎徳洲会病院附属研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1LBA-042]神経発生における低分子量GTPase Rab35の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	前島 郁子	Ikuko MAEJIMA	群馬大学
現地	[1LBA-043]マウス胃組織成熟過程の免疫組織化学的解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	西出 雅	Masashi Nishide	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[1LBA-044]A long-term tracking of a single cortical progenitor in the nascent organoid culture	3. 発生・再生 b. 幹細胞	ZHOU XUANHAO	XUANHAO ZHOU	The University of Tokyo
現地	[1LBA-045]Defining anti-angiogenic effects of selenium using on-chip vascular system	3. 発生・再生 b. 幹細胞	Shaji Maneesha	Maneesha Shaji	Kyoto university
オンライン	[1LBA-046]Intracellular trafficking of Notch orchestrates temporal dynamics of Notch activity in the fly brain.	3. 発生・再生 c. 細胞分化	Wang Miaoxing	Miaoxing Wang	Kanazawa University
現地	[1LBA-047]骨格筋分化におけるERストレスセンサー分子IRE1のRNaseドメインの役割について	3. 発生・再生 c. 細胞分化	大洞 実保	Miho Obora	信州大学大学院
オンライン	[1LBA-048]内皮造血転換におけるRUNX1の未知の役割。	3. 発生・再生 c. 細胞分化	李 静如	JINGRU LI	理化学研究所
現地	[1LBA-049]Mul1欠損メスマウスが示す不妊の解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	中井 杏	Ann Nakai	奈良女子大学
オンライン	[1LBA-050]マウス初期胚発生におけるメチル化CpG結合タンパク質ZBTB38の機能解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	日比 舜也	Shunya Hibi	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[1LBA-051]ツメガエル胚の神経誘導を引き起こす新規zinc fingerタンパク質の機能解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	小池 遼太	Ryota Koike	広島大学
オンライン	[1LBA-052]マウス精子形成期における核膜-クロマチン相互作用の再編成	3. 発生・再生 e. 生殖	杉山 僚	Ryo Sugiyama	東京理科大学
オンライン	[1LBA-053]マウス精子凍結液へのベタイン添加が凍結融解後精子に及ぼす効果	3. 発生・再生 e. 生殖	森 夏帆	Natsuho Mori	岡山大学
現地	[1LBA-054]着床開始を制御する胚由来セリンプロテアーゼの特定	3. 発生・再生 e. 生殖	田中 柚希	YUKI TANAKA	東京医科歯科大学
現地	[1LBA-055]神経系における脱リン酸化酵素PP6の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	松岡 未樹	Miki Matsuoka	奈良女子大学
現地	[1LBA-056]ラマン分光法を用いた神経活動の非侵襲な評価技術の開発	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	赤木 祐香	Yuka Akagi	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
現地	[1LBA-057]ショウジョウバエの糖質摂食を誘導するドーパミン作動性ニューロンの探索	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	遠井 政行	Masayuki Tooi	東京医科歯科大学
現地	[1LBA-058]神経障害エステラーゼのマウス脳における機能	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	木村 穰	Minoru Kimura	東海大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[1LBA-059]Biased GPCRシグナル伝達系は精神疾患治療に有用である	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	小松 秀俊	Hidetoshi Komatsu	共和薬品工業株式会社
現地	[1LBA-060]培養大脳皮質神経細胞と海馬神経細胞を用いたメチル水銀毒性の比較検討	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	藤村 成剛	Masatake Fujimura	国立水俣病総合研究センター
オンライン	[1LBA-061]高強度運動に伴う唾液IgAの低下と30菌株のプロバイオティクスミックス摂取による改善効果	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	富士川 凜太郎	Rintaro Fujikawa	AuB株式会社
現地	[1LBA-062]アレルギー性鼻炎における熱ショックタンパク質発現誘導が及ぼす影響について	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	中谷 柊斗	Shuto Nakatani	岡山理科大学
現地	[1LBA-063]ミクログリア特異的エンハンサー領域の機能解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	中川 舞	Mai Nakagawa	東京医科歯科大学
現地	[1LBA-064]急性肺炎症におけるグレリンシグナルの役割	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	谷田 亮太	Ryota Tanida	金沢大学
現地	[1LBA-065]Molecular Dynamic of Coronavirus Spike Protein	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	Lim Kee Siang	Kee Siang Lim	Kanazawa University
オンライン	[1LBA-066]TMPRSS2とカテプシンBを標的とした新型コロナウイルスの感染阻害	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	橋本 里菜	Rina Hashimoto	京都大学iPS細胞研究所
現地	[1LBA-067]スパイク蛋白発現エクソソームを用いた抗SARS-CoV-2モノクローナル抗体の作製	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	園田 光	Hikaru Sonoda	株式会社ハカレル
現地	[1LBA-068]新規予後不良腫瘍のマーカー候補遺伝子CPIG7.2の解析	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	丹下 正一郎	Shoichiro Tange	札幌医科大学
オンライン	[1LBA-069]CDC7阻害剤はDNA複製ストレスを介した炎症反応を惹起し、免疫チェックポイント阻害剤の感受性を高める	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	山盛 智子	Tomoko Yamamori	国立がん研究センター
オンライン	[1LBA-070]転写因子C/EBPαを標的にした中性脂肪合成阻害剤の探索	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	佐藤 伸哉	Shinya Satoh	浜松医科大学
オンライン	[1LBA-071]UCP1はCREG1の抗肥満作用に不可欠である	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	遠藤 優貴	Yuki Endo	中部大学
現地	[1LBA-072]DNA相同組み換えレポーター遺伝子を持つ植物培養細胞を用いた帰還困難区域におけるバイオモニタリング実施	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	高橋 真哉	Shinya Takahashi	筑波大学
現地	[1LBA-073]イネ種子発芽を温度に応じて制御する転写調節モジュールの解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	吉田 英樹	Hideki Yoshida	福島大学
現地	[1LBA-074]イネ培養細胞を用いた抗菌タンパク質リゾスタフィンの生産	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	大田原 有咲	Arisa Otawara	東北大学
現地	[1LBA-075]CRISPR-Cas3によるDNA切断機構の解析および核酸検出への応用	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	吉見 一人	Kazuto Yoshimi	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[1LBA-076]食用キノコPleurotus ostreatusにおける一過性形質転換とそのゲノム編集への応用	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	越 大志朗	Daishiro Koshi	京都大学
オンライン	[1LBA-077]犬原発性肺腫瘍オルガノイド培養法の確立	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	佐藤 よもぎ	YOMOGI SATO	東京農工大学
現地	[1LBA-078]三次元細胞培養基材 (HYDROXTM) を用いたヒトiPS細胞由来肝スフェロイドの作製	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	榎本 詢子	Junko Enomoto	株式会社 島津製作所
現地	[1LBA-079]シングルセルRNA-seqデータに基づく細胞種および遺伝子間相互作用の推定	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	春日原 美樹	Miki Kasugahara	北海道大学
オンライン	[1LBA-080]バクテリア遺伝子の効率的な相同性解析手法の開発	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	北山 瑠璃	Ruri Kitayama	大阪府立大学
オンライン	[1LBA-081]マウスの網羅的臨床表現型データを用いた疑似時系列解析による表現型発現経路の推定	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	田中 信彦	Nobuhiko Tanaka	理化学研究所
オンライン	[1LBA-082]腸内メタゲノムデータからの環状ウイルスゲノム配列検出方法の確立	5. 情報・システム・技術 e. バイオインフォマティクス	石崎 遥加	Haruka Ishizaki	東京工業大学
現地	[1LBA-083]精嚢分泌タンパク質Semenogelinと関連する精液バイオマーカーの探索	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	吉田 薫	Kaoru Yoshida	桐蔭横浜大学
現地	[1LBA-084]新規caged Cookson型試薬を用いた血清試料中ビタミンD代謝物類のLC-MS/MS定量分析	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	高橋 康司	Koji Takahashi	東京農工大学
現地	[1LBA-085]イメージングサイトメーターによる精嚢分泌タンパク質Semenogelinを指標とした精液検査法の開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	西田 周平	Shuhei Nishida	桐蔭横浜大学
現地	[1LBA-086]腸内細菌叢を利用した大腸がんスクリーニング方法の開発	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	小西 雄介	Yusuke Konishi	大阪大学
現地	[1LBA-087]ラットモデルを使用したオッセオインテグレーションプロセスに関連する主要タンパク質の探索	5. 情報・システム・技術 h. 病因解析・診断	堀内 正隆	Masataka Horiuchi	北海道医療大学
オンライン	[2LBA-001]ウイルスから獲得した胎盤形成遺伝子syncytinの新世界ザルにおける機能比較	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	庄司 日和	Hiyori Shoji	京都大学
現地	[2LBA-002]脳関連遺伝子座におけるヒト特異的タンデムリピートの新規出現と潜在的機能	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	山内 翔	Kakeru Yamauchi	信州大学大学院
現地	[2LBA-003]アグロバクテリウムによる植物染色体DNAへのT-DNA挿入に対するNHEJ経路の関与	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	戸田 美波子	Minako Toda	埼玉大学
現地	[2LBA-004]原子間力顕微鏡による機械学習を使用した簡便な四重鎖DNA判別法の開発	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	田中 陽一郎	Yoichiro Tanaka	横浜国立大学
オンライン	[2LBA-005]老化した出芽酵母におけるDNA二本鎖切断の核膜結合に関する解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	堀川 和希	Kazuki Horikawa	東北大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2LBA-006]RNAサイレンシングに関する担子菌酵母Naganishia liquefaciens AGO遺伝子の機能解析	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	孫 夢陽	Mengyang Sun	東京工業大学
現地	[2LBA-007]アセチル化H3K9特異的生細胞プローブの改良とin vitro可溶性評価法の確立	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	岡 翔平	Shohei Oka	東京工業大学
現地	[2LBA-008]エピゲノム編集に基づくレット症候群の治療法の開発	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	富田 清良	Seira Tomita	大阪大学
オンライン	[2LBA-009]酵母ディスプレイ法による細胞内修飾特異的抗体の特異性改変	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	小松原 新大	Arata Komatsubara	東京工業大学
現地	[2LBA-010]グローバルFOXO1転写解析に基づく内皮特異性及び Tip/Stalk 遺伝子発現制御	1. 分子 e. 転写	宮村 優里	Yuri Miyamura	熊本大学
現地	[2LBA-011]シロイヌナズナIDD4転写因子は光発芽制御の新規な因子である	1. 分子 e. 転写	青柳 拓也	Takuya Aoyanagi	静岡大学大学院
オンライン	[2LBA-012]CLN6のC末端領域変異体が凝集抑止機能を喪失するメカニズムの解析	1. 分子 h. タンパク質	城 裕己	YUKI Shiro	徳島大学
現地	[2LBA-013]Diffracted X-ray Tracking (DXT) によるシングルTRPV1チャネルのダイナミクス	1. 分子 h. タンパク質	三尾 和弘	Kazuhiro Mio	産業技術総合研究所
オンライン	[2LBA-014]ICRF-193によって誘導されるDNAトポイソメラーゼIIβの分解に関わるC末端領域の解析	1. 分子 h. タンパク質	河野 真二	Shinji Kawano	岡山理科大学
現地	[2LBA-015]イネ由来ケイ酸チャネルによるケイ酸透過機構の構造基盤	1. 分子 h. タンパク質	齊藤 恭紀	Yasunori Saitoh	岡山大学
オンライン	[2LBA-016]TGF-βシグナル伝達系の主要転写因子SMAD2による転写活性化因子認識機構	1. 分子 h. タンパク質	宮園 健一	Kenichi Miyazono	東京大学
現地	[2LBA-017]細胞内膜系Gb3はシスプラチンによるアポトーシス誘導に関与する	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	菅原 栄紀	Shigeki Sugawara	東北医科薬科大学
現地	[2LBA-018]シュワン・ニューロン細胞・血管系細胞の各細胞株における高グルコース下での糖代謝	1. 分子 i. 糖・脂質・代謝産物	新見 直子	Naoko Niimi	東京都医学総合研究所
現地	[2LBA-019]国際宇宙ステーションから分離された細菌のゲノム解析	1. 分子 j. 分子進化	渡邊 あおい	AOI WATANABE	慶應義塾大学
現地	[2LBA-020]ミトコンドリア機能関連遺伝子のVUSに対する網羅的な機能的アノテーション	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	杉浦 歩	Ayumu Sugiura	順天堂大学
現地	[2LBA-021]リソファジー特異的な活性評価系の確立	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	志摩 喬之	Takayuki Shima	大阪大学
現地	[2LBA-022]植物における液胞膜動態を介する自己分解機構 "マイクロ"オートファジー関連因子の探索	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	柳生 真子	Mako Yagyū	明治大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2LBA-023]リソソーム膜損傷応答に関わる制御因子の新規探索と機能解析	2. 細胞 d. 細胞質膜オルガネラ	佐伯 麻里花	Marika Saeki	大阪大学
オンライン	[2LBA-024]一次線毛タンパク質CEP290/NPHP6は微小管系を介して細胞接着を制御する。	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	松尾 和彦	Kazuhiko Matsuo	京都府立医科大学
現地	[2LBA-025]Thermus thermophilus IV型線毛複合体のATP加水分解酵素に誘導される構造変化と機能解析	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	前川 真純	Masumi Maekawa	神奈川工科大学
現地	[2LBA-026]ヒト正常線維芽細胞の細胞遊走におけるLMO7の機能	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	文 太吉	Taichi Bun	北海道大学
オンライン	[2LBA-027]SF3B14はAurora BとGCP6の適切なスプライシングを介して分裂期進行を制御する	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	柳田 真貴子	Makiko Yanagida	筑波大学大学院
現地	[2LBA-028]ニホンジカの幼角の抽出物はM1マクロファージ活性を増強する	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	奈良 英利	Hidetoshi Nara	石巻専修大学
オンライン	[2LBA-029]トリプルネガティブ乳がん細胞に対するDvl阻害剤の薬理作用の解析	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	神谷 結葵	Yuki Kamiya	名古屋大学
現地	[2LBA-030]ウシ乳腺上皮細胞においてIGF-1はIRE1-XBP1経路を介しER生合成を誘導する	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	安達 柊也	Shuya Adachi	信州大学大学院
現地	[2LBA-031]細胞競合において細胞間の質の差を決定する因子の探索と解析	2. 細胞 j. 細胞死	中村 麻衣	Mai Nakamura	京都大学
オンライン	[2LBA-032]デュシェンヌ型筋ジストロフィーにおける細胞死とカルシウムの関係	2. 細胞 j. 細胞死	八代 龍	Ryu Yashiro	国立精神・神経医療研究センター
オンライン	[2LBA-033]zebrafish胚の内胚葉前駆細胞の移入運動：細胞3次元トラッキングによる解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	近藤 晶子	Akiko Kondow	帝京大学
現地	[2LBA-034]古代魚の側線後方移動時の基底膜の再編成と感丘形成	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	重谷 安代	Yasuyo Shigetani	東京慈恵会医科大学
オンライン	[2LBA-035]NADPH oxidasesによるコオロギ脚再生の制御メカニズム	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	板東 哲哉	Tetsuya Bando	岡山大学
現地	[2LBA-036]3次元オルガノイド培養法を用いたイヌ正常膀胱のin vitroでの再現および解析	3. 発生・再生 b. 幹細胞	藤坂 航大	Kodai Fujisaka	東京農工大学
オンライン	[2LBA-037]ハイドロゲルを利用したヒト多能性幹細胞微小環境の精密制御	3. 発生・再生 b. 幹細胞	王 哲	ZHE WANG	京都大学
現地	[2LBA-038]軽微な熱刺激により肥大した筋管のミトコンドリア動態の解析	3. 発生・再生 c. 細胞分化	林 聡子	Satoko Hayashi	信州大学大学院
オンライン	[2LBA-039]ミトコンドリアtRNAのタウリン修飾はERストレス反応を介して胎児赤血球分化を制御する	3. 発生・再生 c. 細胞分化	森嶋 達也	Tatsuya Morishima	熊本大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2LBA-040]筋細胞の分化におけるピューロマイシン感受性アミノペプチダーゼの役割	3. 発生・再生 c. 細胞分化	長名 シオン	Shion Osana	東北大学
現地	[2LBA-041]Mul1遺伝子欠損メスマウスにおける不妊の原因解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	吉岡 ゆきの	Yukino Yoshioka	奈良女子大学
現地	[2LBA-042]ライブセルイメージングを用いたウシ受精卵における染色体動態の可視化	3. 発生・再生 d. 初期発生	肖 婷	Ting Xiao	近畿大学
オンライン	[2LBA-043]AMPK 活性化剤はマウスの凍結保存精子においてもATP 量と先体反応誘導率を増加させる	3. 発生・再生 e. 生殖	平松 優一	Yuichi Hiramatsu	摂南大学
オンライン	[2LBA-044]DMSOおよびQuercetinがラット冷蔵精子の運動能、受精能、発生能に与える影響	3. 発生・再生 e. 生殖	山鹿 優真	Katsuma Yamaga	熊本大学
現地	[2LBA-045]卵を作り出すしくみ:細胞極性をもたらすBalbiani bodyの形成機構	3. 発生・再生 e. 生殖	菊地 真理子	Mariko Kikuchi	名古屋大学
現地	[2LBA-046]DMRT1機能を卵母細胞で欠いたメダカ変異体の解析	3. 発生・再生 e. 生殖	堀江 力太	Rikita Horie	名古屋大学
現地	[2LBA-047]大脳発生過程においてPAR3はヘッジホッグ・シグナリングの制御を介して神経前駆細胞の増殖を制限する	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	廣瀬 智威	Tomonori Hirose	横浜市立大学
現地	[2LBA-048]H P R Tの発現調節を介した新たなマイクログリアの形態変化メカニズムの解明	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	照屋 林一郎	RINICHIRO TERUYA	筑波大学
現地	[2LBA-049]冬期のうつ様行動の分子基盤の解明	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	任 亮	リョウ ニン	名古屋大学
現地	[2LBA-050]カタコウレイボヤ成体の光受容組織の同定と光応答の解析	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	清水 大輔	Daisuke Shimizu	甲南大学
オンライン	[2LBA-051]AIM/CD5LによるDAMPsの除去を介した脳梗塞の病態改善	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	前原 奈都美	Natsumi Maehara	東京大学大学院
オンライン	[2LBA-052]Notch4 ノックアウトマウスの行動学的解析	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	谷垣 健二	Kenji Tanigaki	滋賀県立総合病院
オンライン	[2LBA-053]精神疾患に関連する機能変異の網羅的探索	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	羅 筱儒	Hsiaoju Lo	九州大学
現地	[2LBA-054]ウエストナイルウイルスが感染した神経細胞で認められるTDP-43の蓄積機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	小林 進太郎	Shintaro Kobayashi	北海道大学
現地	[2LBA-055]オオコウモリTRIM5aは霊長類TRIM5aとは異なる機序によってマウス白血病ウイルス (MLV) 感染を抑制する	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	小山内 遥香	Haruka Osanai	日本医科大学
現地	[2LBA-056]ヒトiPS細胞からグリア細胞への分化誘導とPML型JCウイルスの感染	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	陳 治平	Zhiping Chen	東京工業大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[2LBA-057]アミノ酸によるがん細胞増殖抑制効果	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	豊島 沙紀子	Sakiko Toyoshima	共立女子大学
オンライン	[2LBA-058]正常細胞と癌細胞におけるJAG1活性化を介したNotchシグナルの転写制御	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	眞野 恭伸	Yasunobu Mano	千葉大学
現地	[2LBA-059]DNA損傷が惹起するナンセンス変異依存mRNA分解機構を介した抗原産生およびHLAクラスIの提示	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	内原 脩貴	Yuki Uchihara	群馬大学
オンライン	[2LBA-060]猫乳腺腫瘍オルガノイド培養法の樹立とその有用性の検証	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	山本 晴	Haru Yamamoto	東京農工大学
オンライン	[2LBA-061]酵素消化低分子化フコイダン抽出物ががん細胞の糖代謝に及ぼす効果	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	立石 ななえ	Nanae Tateishi	九州大学
現地	[2LBA-062]癌抑制遺伝子P53を活性化する核小体ストレス応答による癌治療感受性の制御	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	河原 康一	Kohichi Kawahara	鹿児島大学
現地	[2LBA-063]肺癌組織における1型グルコーストランスポーター発現のタイピング解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	岩井 桃子	Momoko Iwai	共立女子大学
現地	[2LBA-064]幼少期の栄養刺激がメダカ脂肪組織に与える影響の解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	鷺尾 輝美	Terumi Washio	東京大学
現地	[2LBA-065]EGFR変異陽性肺がんにおけるTCA回路を利用した薬剤耐性獲得機構の解明と治療法開発	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	中嶋 亘	Wataru Nakajima	日本医科大学
現地	[2LBA-066]タバコのDof型転写因子BBF2を介した病害抵抗性制御機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	佐野 彩葉	Ayaha Sano	東京農工大学
現地	[2LBA-067]ウイルス抵抗性遺伝子Nのイントロンを介した上方発現制御機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	田村 梨紗	Risa Tamura	東京農工大学
現地	[2LBA-068]二光子顕微鏡を用いて生殖過程を定量的に捉え、異種と同種を見分ける認証機構に迫る	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	長江 拓也	Takuya Nagae	名古屋大学
現地	[2LBA-069]マウスES細胞に対する高効率な両アリルノックイン手法の開発	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	新井 大祐	Daisuke Arai	早稲田大学
現地	[2LBA-070]エレクトロポレーション法によるエクソソームへのsiRNAの導入方法の最適化	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	山本 雄介	Yusuke Yamamoto	国立がん研究センター
現地	[2LBA-071]抗アレルギー活性を有するプロテオリポソームの構築	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	田所 哲	Satoshi Tadokoro	神奈川県衛生研究所
現地	[2LBA-072]線維芽細胞増殖因子受容体(FGFR) 結合HLHペプチドによるヒトiPS細胞の分化誘導	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	松井 勇人	Hayato Matsui	株式会社島津製作所
現地	[2LBA-073]インテグリンとインテグリン結合性タンパク質間の相互作用の定量化	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	池田 幸樹	Yoshiki Ikeda	関西医科大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[2LBA-074]SpyCatcher /SpyTagシステムを利用した、直接電子移動能を有するFAD依存型グルコース脱水素酵素-シトクロム複合体の構築	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	谷中 伸宇	Nobutaka Taninaka	東京農工大学
オンライン	[2LBA-075]新規タンパク質送達法NanoMEDICによる転写因子送達の実証	5. 情報・システム・技術 b. タンパク質工学・合成生物学	栗田 芳樹	Yoshiki Kurita	大阪医科薬科大学
現地	[2LBA-076]NEPA21エレクトロポレーターを用いた2-step法によるfloxマウス作出の条件検討	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	鈴木 治	Osamu Suzuki	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所
現地	[2LBA-077]iPS細胞から肺を作る；内胚葉と中胚葉の共培養	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	舟橋 淳一	Jun-ichi FUNAHASHI	東北大学
オンライン	[2LBA-078]ニワトリ生殖細胞の分化過程に関する研究	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	山脇 まゆ子	Mayuko Yamawaki	広島大学
オンライン	[2LBA-079]定量位相イメージングで解き明かす細胞内屈折率分布の生物学的意義	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	竹内 康造	Kozo Takeuchi	浜松ホトニクス株式会社
現地	[2LBA-080]固定耐性を持つ緑色点滅蛍光タンパク質の開発とPALMへの応用	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	大菅 光雄	Mitsuo Osuga	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[2LBA-081]機械学習を用いた細胞内タンパク質局在の推定	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	重根 桂	kei shigene	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[2LBA-082]もっと気軽に3Dイメージング	5. 情報・システム・技術 g. イメージング	多鹿 友喜	Yuki Tajika	群馬大学
オンライン	[2LBA-083]変異原物質を測定するためのFRETを利用した微生物センサーの開発	5. 情報・システム・技術 i. その他	瀧澤 凱人	Kaito Takisawa	東京工科大学
現地	[2LBA-084]鳥類アデノ随伴ウイルス (A3V) ベクターのカプシド遺伝子の置換	5. 情報・システム・技術 i. その他	工藤 季之	Toshiyuki Kudo	就実大学
オンライン	[2LBA-085]マウス・ラット生殖工学技術指導システムの開発とオンライン研修会の実施	5. 情報・システム・技術 i. その他	中尾 聡宏	Satohiro Nakao	熊本大学
現地	[2LBA-086]創薬指向型人工ヒト化VHH抗体ライブラリの特徴とその有用性	5. 情報・システム・技術 i. その他	村上 泰平	Taihei Murakami	株式会社Epsilon Molecular Engineering
現地	[3LBA-001]CRISPRにターゲットされるヒト腸内メタゲノム配列の網羅的検出	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	杉本 竜太	Ryota Sugimoto	国立遺伝学研究所
現地	[3LBA-002]ヤモリ類ゲノムに1億年以上保存されているウイルス由来膜タンパク質の配列解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	北尾 晃一	Koichi Kitao	京都
現地	[3LBA-003]VANCタンパク質による配列特異的なトランスポゾン抗抑制系の速い進化	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	田中 優作	Yusaku Tanaka	東京大学
現地	[3LBA-004]大腸菌・分裂酵母ゲノム上の細胞内RNA-DNA hybrid・グアニン4重鎖構造の検出と解析	1. 分子 a. ゲノム・遺伝子・核酸	鷺 朋子	Tomoko Sagi	(公財)東京都医学総合研究所/東京大学大学院

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3LBA-005]担子菌酵母Naganishia liquefaciens におけるヒトBRCA2オルソログBrh2との相互作用タンパク質の探索	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	今井 健人	Kento Imai	東京工業大学
現地	[3LBA-006]ヒストンH3K4メチル化の異常はexo1欠損株の示す変異原感受性と短寿命表現型を抑圧する	1. 分子 c. 組換え・変異・修復	柳澤 健斗	Kento Yanagisawa	埼玉大学
オンライン	[3LBA-007]ヒドロキシメチルシトシンとメチルシトシン同時解析法の開発	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	幸田 尚	Takashi Kohda	山梨大学
現地	[3LBA-008]メダカ受精卵におけるヒストン修飾のリプログラミング	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	池田 森羅	Shinra Ikeda	東京
現地	[3LBA-009]クライオ電子顕微鏡を用いたジアルジアヌクレオソームの構造解析と生化学的解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	佐藤 祥子	Shoko Sato	東京大学
現地	[3LBA-010]Targeting mitochondrial proteostasis ameliorates hypothiolation of mitochondrial tRNA induced by disease-related MTU1 mutations	1. 分子 f. RNA・RNP	Raja Ahmad Raja Norazireen	Raja Norazireen Raja Ahmad	Kumamoto University
現地	[3LBA-011]黄血抑圧遺伝子の顕性アレルIを持つカイコは、脂質関連遺伝子と相補的なpiRNA様分子を非生殖組織に発現する	1. 分子 f. RNA・RNP	作道 隆	Takashi Sakudoh	国立感染症研究所
オンライン	[3LBA-012]ヒト由来tRNAHisグアニルトランスフェラーゼによる逆方向(3'-5')の塩基付加反応の解析とRNA5'末端修飾への応用	1. 分子 f. RNA・RNP	中村 彰良	Akiyoshi Nakamura	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
現地	[3LBA-013]炎症刺激下における14-3-3を介したRegnase-1の制御機構	1. 分子 f. RNA・RNP	赤木 宏太郎	Kotaro Akaki	京都大学
現地	[3LBA-014]シグナル伝達液性因子としてのRNA修飾	1. 分子 f. RNA・RNP	小川 亜希子	Akiko Ogawa	東北大学
現地	[3LBA-015]ショウジョウバエDM9ドメインタンパク質の糖結合活性	1. 分子 h. タンパク質	大川内 一誠	Issei Ohkawachi	長崎大学
現地	[3LBA-016]チオ硫酸イオントランスポーター複合体の構造機能解析	1. 分子 h. タンパク質	伊計 舞	Mai Ikei	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3LBA-017]細胞内侵入型抗ウイルス中和抗体作出に向けた細胞内移行ペプチドの有用性の検討	1. 分子 h. タンパク質	板倉 友香里	Yukari Itakura	北海道大学
現地	[3LBA-018]P-loopモチーフを有する細菌由来プロテインキナーゼの構造機能解析	1. 分子 h. タンパク質	鳥井 雅之	Masayuki Torii	大阪市立大学
オンライン	[3LBA-019]染色体ラベリングにおけるdCas9のサブテロメアへの結合が細胞増殖および染色体分配に与える影響	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	都築 美香	Mika Tsuzuki	東北大学大学院
現地	[3LBA-020]乾燥耐性生物クマムシのミトコンドリア局在性熱可溶性タンパク質MAHS・LEAMにおけるLLPS形成の観察	2. 細胞 b. 相分離	田中 冴	Sae TANAKA	自然科学研究機構 生命創成探究センター

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3LBA-021]rDNA由来のDNA G4とRGGペプチドの相互作用による液-液相分離現象の解析	2. 細胞 b. 相分離	月生 雅也	Masaya Gessho	甲南大学
現地	[3LBA-022]I-BARファミリータンパク質の細胞間接着形成における役割の解明	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	古川 由莉	Yuri Furukawa	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3LBA-023]細胞外小胞によって誘導される細胞運動へのF-BARタンパク質CIP4の役割	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	藤岡 敏史	Toshifumi Fujioka	奈良先端科学技術大学院大学
オンライン	[3LBA-024]グリコールアルデヒド由来AGEsによる細胞増殖機構	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	豊村 隆男	Takao Toyomura	就実大学
現地	[3LBA-025]Effects of PDCD4 on cell growth of different Fibroblastic Cells	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	PERVEEN RASHEDA	RASHEDA PERVEEN	Saga University
オンライン	[3LBA-026]Identification of the key proteins and pathway that regulate the ammonium transporter in fission yeast	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	Ng Shet Lee	Shet Lee Ng	Nara Institute of Science and Technology
オンライン	[3LBA-027]The Effect of Glycan Modification of Notch Receptor on Its Intracellular Trafficking and Activation	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	Nurmahdi Hilman	Hilman Nurmahdi	Osaka University
現地	[3LBA-028]NFATはフィードバック調節を受けて核細胞質間で減衰振動する	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	小宮 みこ	Miko Komiya	The University of Tokyo
現地	[3LBA-029]肺癌におけるSTAT3とPRMT5の相互活性化機構の役割	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	阿部 芳憲	Yoshinori Abe	日本医科大学
現地	[3LBA-030]チオレドキシン様タンパク質TMX2によるタンパク質核内輸送制御及び細胞老化における機能解析	2. 細胞 h. シグナル伝達 (翻訳後修飾)	大黒 亜美	Ami Oguro	広島大学
現地	[3LBA-031]3次元培養骨格筋を活用した収縮筋由来の脳機能関連マイオカイン分泌研究	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	杉本 岳史	Takeshi Sugimoto	立命館大学
現地	[3LBA-032]ウロリチンAが破骨細胞分化関連タンパク質に与える影響	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	河野 耀	hikaru kawano	城西大学
現地	[3LBA-033]カテコールは抗酸化酵素Heme oxygenaseの発現を誘導する	2. 細胞 i. シグナル伝達 (生理活性物質)	安達 伊織	Iori Adachi	城西大学
現地	[3LBA-034]ペリプロシンおよび強心配糖体は小胞体ストレス応答を抑制する	2. 細胞 j. 細胞死	徳川 宗成	Muneshige Tokugawa	名古屋市立大学
現地	[3LBA-035]非アポトーシス型細胞死機構誘導による骨肉腫治療の試み	2. 細胞 j. 細胞死	高野 慶子	Keiko Takano	大阪国際がんセンター
現地	[3LBA-036]上皮細胞が集団移動能を獲得する仕組み -G1期停止とEMT関連遺伝子serpentの関与-	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	白澤 諒太	Ryota Shirasawa	東北大学
現地	[3LBA-037]両生類アフリカツメガエル幼生腸管のぜんまい巻き形態形成のメカニズムの研究	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	豊泉 龍児	Ryuji Toyozumi	神奈川大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3LBA-038]空間的トランスクリプトーム解析を用いた皮膚創部微小環境における細胞間相互作用の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	森 亮一	Ryoichi Mori	長崎大学
現地	[3LBA-039]ソニック・ヘッジホッグシグナルによって惹起される新規タンパク質ERCC6L2の機能解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	多田 将悟	Shogo Tada	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3LBA-040]マウス胃体部のeR1陽性休眠主細胞は組織再生のための予備幹細胞機能を示す。	3. 発生・再生 b. 幹細胞	須田 一人	Kazuto Suda	順天堂大学
現地	[3LBA-041]メチオンin除去による分化誘導促進の作用機序解明	3. 発生・再生 b. 幹細胞	村上 怜司	Satoshi Murakami	東京工業大学
現地	[3LBA-042]iPS細胞を用いた肝臓オルガノイドの構築	3. 発生・再生 c. 細胞分化	王 路遥	LUYAO WANG	東京大学
現地	[3LBA-043]赤芽球分化を制御する新規転写後調節機構の解明	3. 発生・再生 c. 細胞分化	吉永 正憲	Masanori Yoshinaga	京都大学
現地	[3LBA-044]マウス赤血球前駆細胞におけるmTORとAMPKの同時活性化	3. 発生・再生 c. 細胞分化	塚本 徹雄	Tetsuo Tsukamoto	近畿大学
現地	[3LBA-045]高解像度な空間情報を付加したショウジョウバエ原腸胚1細胞トランスクリプトームアトラス	3. 発生・再生 d. 初期発生	坂口 峻太	Shunta Sakaguchi	京都大学
現地	[3LBA-046]マウス着床前胚のエピプラスト形成過程におけるYAP制御機構の解析	3. 発生・再生 d. 初期発生	前田 日向子	Hinako Maeda	大阪大学
オンライン	[3LBA-047]BETファミリータンパク質はマウス着床前胚においてエピプラスト系譜の特異化と維持に必要である	3. 発生・再生 d. 初期発生	爪 麻美	Mami Tsume	大阪母子医療センター研究所
現地	[3LBA-048]セルトリ細胞におけるポリコム複合体による雌性遺伝子の抑制機構	3. 発生・再生 e. 生殖	前澤 創	So Maezawa	東京理科大学
現地	[3LBA-049]精巢ヒストン高アセチル化による精子DNAメチル化変化ならびに継世代影響の検討	3. 発生・再生 e. 生殖	酒井 和哉	Kazuya Sakai	東北大学
現地	[3LBA-050]マウスの妊娠時子宮粘膜上皮における自然免疫系抑制・寛容メカニズムに関する研究	3. 発生・再生 e. 生殖	佐々木 奈菜	Nana Sasaki	宮城大学
オンライン	[3LBA-051]The essential of entire Cables2 locus for early embryonic development in mice	3. 発生・再生 f. その他	DINH TRA	TRA DINH	University of Tsukuba
現地	[3LBA-052]全身で赤色蛍光蛋白質を発現するトランスジーンをY染色体上につつまウスモデル	3. 発生・再生 f. その他	磯谷 綾子	Ayako Isotani	奈良先端科学技術大学院大学
現地	[3LBA-053]レシピエント結腸へのコラゲナーゼIとフィブロネクチン処理は、移植する腸管神経堤細胞のアウトバット神経叢層への浸潤を促進する	3. 発生・再生 f. その他	吉崎 尚良	Hisayoshi Yoshizaki	金沢医科大学
現地	[3LBA-054]組織特異的かつ大規模ノックアウトマウス作製法の確立とその応用法	3. 発生・再生 f. その他	浜崎 祥生	Yoshio Hamasaki	徳島大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[3LBA-055]動物初期発生におけるクロマチン動態の数理モデリング	3. 発生・再生 f. その他	浅倉 祥文	Yoshifumi Asakura	京都大学
現地	[3LBA-056]抗うつ薬SSRI処理によるゼブラフィッシュ胎児発育不全モデルの作成	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	佐藤 智美	Tomomi Sato	埼玉医科大学
現地	[3LBA-057]側脳室脈絡叢における遺伝子発現と液性因子分泌の改変による、大脳新皮質発生への影響の解析	4. 高次生命現象・疾患 c. 脳・神経系・神経発生・構造	木下 晃	Akira Kinoshita	京都大学大学院
現地	[3LBA-058]線虫 C. elegans を用いて高精度な神経回路解析を行うことを目指した実験系の改良	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	白井 洸充	Hiromitsu Shirai	九州大学
現地	[3LBA-059]オスマウスのモテは遺伝するのか？	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	大西 克典	Yoshinori Ohnishi	久留米大学
現地	[3LBA-060]自閉症モデルマウス (Crmp4欠損マウス) と野生型マウス嗅球のトランスクリプトーム解析による遺伝子発現比較	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	塩野 鈴佳	Suzuka Shiono	東洋大学
現地	[3LBA-061]ALS2の天然変性領域はALS2細胞内局在および多量体形成に影響する	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	島倉 健人	Kento Shimakura	東海大学
現地	[3LBA-062]サルフォーミーウイルス由来miRNAの欠失変異体の作製とその感染動態解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	麻生 志郎	Shiro Aso	京都大学
現地	[3LBA-063]北海道で新たに発見されたエゾウイルスの分子遺伝学的解析と病理学的解析	4. 高次生命現象・疾患 g. 感染・ウイルス	有泉 拓馬	Takuma Ariizumi	北海道大学
オンライン	[3LBA-064]加齢に伴って生じる染色体不安定性への酸化ストレスの影響の解明	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	陳 冠	Guan Chen	東北大学
現地	[3LBA-065]加齢がC57BL/6Jオスマウスの各種行動におよぼす影響	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	西 純可	Sumika Nishi	茨城大学
現地	[3LBA-066]カカオ・プロシアニジンが感覚神経を介して C. elegans の寿命を延長する	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	盛永 侑希	Yuki Morinaga	東京薬科大学
現地	[3LBA-067]ラミンB受容体による細胞老化の制御機構の解析	4. 高次生命現象・疾患 h. 老化	圓 敦貴	Atsuki En	横浜市立大学
現地	[3LBA-068]新規リダイフェン類縁体の癌転移抑制能の解析とその作用機序の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	高木 爽馬	Soma Takagi	東京理科大学
現地	[3LBA-069]転写共役因子TAZによるがん抑制遺伝子p53の活性抑制を介した細胞老化制御機構の解明	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	宮嶋 ちはる	Chiharu Miyajima	名古屋市立大学
現地	[3LBA-070]感覚神経より分泌されるカルシトニン遺伝子関連ペプチドCGRPがもたらす乳癌細胞への影響	4. 高次生命現象・疾患 i. がん細胞	前山 弘樹	Hiroki Maeyama	岡山大学
現地	[3LBA-071]母親への栄養刺激がメダカ卵形成および次世代個体へもたらす影響の解析	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	福島 真夏	Manatsu Fukushima	東京大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
オンライン	[3LBA-072]塩味感受性調節におけるナトリウム利尿ペプチドの役割	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	菅原 友佳	Yuka Sugawara	九州大学
オンライン	[3LBA-073]中鎖トリグリセリドを含むケトン食はデュシェンヌ型筋ジストロフィーモデルラットの骨格筋の病態を改善する	4. 高次生命現象・疾患 l. 遺伝性疾患	藤倉 祐里	Yuri Fujikura	国立研究開発法人 産業技術総合研究所
オンライン	[3LBA-074]接触依存性増殖阻害システムが変異した軟腐病菌Pectobacterium carotovorumでは植物への病原性が低下する	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	磯邊 優太	Yuta Isobe	法政大学
現地	[3LBA-075]アサガオの主要な変異原、Tpnトランスポゾンの転移および転移抑制機構	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	水成 友紀	Yuki Mizunaru	九州大学
現地	[3LBA-076]シロイヌナズナ種内雑種実生で見られるF1雑種特異的な発現を示す非相加的発現遺伝子の解析	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	山口 真明	Masaaki Yamaguchi	筑波大学
オンライン	[3LBA-077]高塩負荷は血中タンパク質AIM/CD5Lの活性化を妨げることにより急性腎障害を悪化させる	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	王 敬婷	Ching-Ting Wang	東京大学
現地	[3LBA-078]in vivo と in vitroにおける温経湯の骨減少抑制効果の検討	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	方 軻	Ke Fang	関西医科大学
オンライン	[3LBA-079]癌カヘキシーによる筋萎縮に対するNrf2の役割	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	山田 麻未	Mami Yamada	名古屋市立大学
現地	[3LBA-080]i-GONAD法の開始時間を変える方法	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	高林 秀次	Shuji Takabayashi	浜松医科大学
現地	[3LBA-081]Nanopore selective sequencingによる微量未知病原体DNAの検出	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	松本 彩果	Ayaka Matsumoto	北海道大学
現地	[3LBA-082]培養動物細胞におけるプライム編集によるノックイン効率改善の試み	5. 情報・システム・技術 a. 核酸工学・ゲノム編集	阿部 学	Manabu Abe	新潟大学
現地	[3LBA-083]PMMA粒子を貪食したマクロファージの生存・応答評価及びがん細胞への影響	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	瀧上 斗誠	Toma Takiue	熊本大学
現地	[3LBA-084]iPS細胞を用いたオンチップ糸球体濾過障壁モデルにおける血管内皮細胞層の透過性上昇	5. 情報・システム・技術 c. 細胞工学・発生工学・オルガノイド	田淵 史	Ayumu Tabuchi	京都大学
現地	[3LBA-085]ナノポアシーケンスによる巨大ウイルスゲノムの解析手法評価	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	疋田 弘之	Hiroyuki Hikida	京都大学
現地	[3LBA-086]レム睡眠制御の分子機構：近位依存性ビオチン標識法BioIDを用いた電位非依存性陽イオンチャネルNALCNのタンパク質間相互作用因子の探索	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	山元 ひかり	Hikari Yamamoto	筑波大学
オンライン	[3LBA-087]テンソル分解を用いた糖摂取後のヒト血中分子の時間パターンの特徴量抽出	5. 情報・システム・技術 f. オミクス	藤田 卓	Suguru Fujita	東京大学大学院
現地	[TMP-001]緑藻ボルボックス目における大型化進化と走光性機構の変化	4. 高次生命現象・疾患 n. その他	植木 紀子	Noriko Ueki	法政大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[TMP-002]細胞ターンオーバーを介した発生ロバストネス制御の遺伝的基盤	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	大澤 志津江	Shizue Ohsawa	名古屋大学
現地	[TMP-003]線虫C. elegansの低温耐性・馴化を指標とした新規の温度受容体の同定	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	久原 篤	Atsushi Kuhara	甲南大学
現地	[TMP-004]ポリオール経路によるグルコース摂取の感知機構	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	佐野 浩子	Hiroko Sano	久留米大学
現地	[TMP-005]アミロイド線維の出現に至るまでのタンパク質分子集合メカニズムの理解	1. 分子 h. タンパク質	茶谷 絵理	Eri Chatani	神戸大学
現地	[TMP-006]発生・生理・幹細胞動態の神経内分泌制御：ショウジョウバエを用いた研究	3. 発生・再生 f. その他	丹羽 隆介	Ryusuke Niwa	筑波大学
現地	[TMP-007]基底膜の穴を制御する遺伝子の同定と分子機構の解析	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	伊原 伸治	Shinji Ihara	県立広島大学
現地	[TMP-008]Schizophrenia and autism-associated mutations and disrupted m6A signal cause defects in microtubule function and postmitotic neurodevelopment	1. 分子 f. RNA・RNP	王 丹	Dan Ohtan Wang	理化学研究所
現地	[TMP-009]ショウジョウバエ視神経系におけるリガンド受容体クラスター形成によるシナプス特異性の確立機構	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	鈴木 崇之	Takashi Suzuki	東京工業大学
オンライン	[TMP-010]マウス細胞内における28S rRNA上に生じた紫外線損傷の修復	1. 分子 f. RNA・RNP	宮田 淳美	Atsumi Miyata	一般社団法人クロックミクス
現地	[TMP-011]組織構築機構の分子遺伝学的研究	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	山崎 正和	Masakazu Yamazaki	秋田大学
オンライン	[TMP-012]Impact of the Tomizawa fund in developing research projects and career paths	4. 高次生命現象・疾患 b. 生物リズム	小島 志保子	Shihoko Kojima	Virginia Tech
オンライン	[TMP-013]破骨細胞多核化の分子制御機構解明の試み	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	竹ヶ原 宜子	Noriko Takegahara	ペンシルバニア大学
現地	[TMP-014]多能性幹細胞のゲノム恒常性維持機構	2. 細胞 g. 細胞増殖・分裂・周期	坪内 知美	Tomomi Tsubouchi	自然科学研究機構
現地	[TMP-015]遺伝性パーキンソン病の発症メカニズムをミトコンドリアの視点から明らかにする	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	松田 憲之	Noriyuki Matsuda	東京都医学総合研究所
現地	[TMP-016]植物の一過性発現系を用いた核内RNAのin vivo イメージング	1. 分子 f. RNA・RNP	Kinoshita Natsuko	Natsuko Kinoshita	筑波大学
現地	[TMP-017]Wntとギャップジャンクションは軸索とシナプスのタイリングパターンを協調的に規定する	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	水本 公大	Kota Mizumoto	プリティッシュコロンビア大学

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[TMP-018]細胞膜脂質非対称センシング機構の解明と応用	2. 細胞 f. 生体膜・細胞骨格	小原 圭介	Keisuke Obara	名古屋大学
現地	[TMP-019]組織形態形成に関わる生理活性物質と細胞骨格制御	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	進藤 麻子	Asako Shindo	熊本大学
現地	[TMP-020]線虫遺伝学と1分子計測の融合アプローチによるオルガネラ局在機構の研究	2. 細胞 c. タンパク質プロセッシング・輸送・局在化	丹羽 伸介	Shinsuke Niwa	東北大学
オンライン	[TMP-021]原核生物におけるmRNAの3'末端から生成するsmall RNAによる転写後調節	1. 分子 f. RNA・RNP	宮腰 昌利	Masatoshi Miyakoshi	筑波大学
現地	[TMP-022]染色体安定性に機能する Smc5/6 複合体の生化学的解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	村山 泰斗	Yasuto Murayama	国立遺伝学研究所
現地	[TMP-023]シロイヌナズナでは細胞ストレスは選択的スプライシングを介して遺伝子発現に反映される	1. 分子 f. RNA・RNP	大谷 美沙都	Misato Ohtani	東京大学
現地	[TMP-024]TsixによるXistプロモーター領域のヘテロクロマチンダイナミクス解析	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	大畑 樹也	Tatsuya Ohhata	浜松医科大学
現地	[TMP-025]細菌の遺伝子継承の仕組みから紐解く細胞複製原理	1. 分子 b. DNA複製	尾崎 省吾	Shogo Ozaki	九州大学
現地	[TMP-026]Sterile inflammation in Drosophila melanogaster	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	倉石 貴透	Takayuki Kuraishi	金沢大学
現地	[TMP-027]栄養と発育をつなぐ神経内分泌機構の研究	3. 発生・再生 f. その他	島田 裕子	Yuko Shimada	筑波大学
オンライン	[TMP-028]PINクラスター形成を基盤とした植物細胞の極性形成機構	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	榎本 悟史	Satoshi Naramoto	北海道大学大学院
現地	[TMP-029]テトラヒメナのゲノム削減は複数のHP1様タンパク質を含む複合体によって制御される	1. 分子 d. エピジェネティクス・クロマチン	片岡 研介	Kensuke Kataoka	基礎生物学研究所
現地	[TMP-030]原始卵胞活性化における卵母細胞-体細胞コミュニケーションの解明にむけた取組み	3. 発生・再生 e. 生殖	高瀬 比菜子	Hinako Takase	理化学研究所
現地	[TMP-031]ECMの変形による形づくり：ショウジョウバエ外骨格を例として	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	田尻 怜子	Reiko Tajiri	東京大学
オンライン	[TMP-032]動原体進化の解明に向けた昆虫の分散型動原体複合体の機能解析	2. 細胞 a. 染色体・核構造体	二橋 美瑞子	Mizuko Osanai-Futahashi	茨城大学
現地	[TMP-033]上皮バリアを形成誘導する新規生理活性ペプチドの発見とその役割	2. 細胞 e. 細胞接着・細胞運動・細胞外基質	小田 裕香子	Yukako Oda	京都大学
現地	[TMP-034]ゼブラフィッシュ前視蓋におけるオプティックフロー情報処理回路の機能と神経接続	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	久保 郁	Fumi Kubo	国立遺伝学研究所

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[TMP-035]アリ科女王の長期間にわたる精子貯蔵メカニズム	3. 発生・再生 e. 生殖	後藤 彩子	Ayako Gotoh	甲南大学
現地	[TMP-036]Dynamic regulation of anterior-posterior patterning genes in living Drosophila embryos	1. 分子 e. 転写	深谷 雄志	Takashi Fukaya	東京大学
現地	[TMP-037]脳内炎症性疾患における免疫細胞の解析	4. 高次生命現象・疾患 f. 免疫	伊藤 美菜子	Minako Ito	九州大学
現地	[TMP-038]線虫における光忌避行動の分子・神経基盤の解明	4. 高次生命現象・疾患 d. 脳・神経系・行動	奥村 美紗子	Misako Okumura	広島大学
現地	[TMP-039]熱耐性の代謝基盤	4. 高次生命現象・疾患 k. 代謝・栄養	小幡 史明	Fumiaki Obata	理化学研究所
オンライン	[TMP-040]大脳皮質進化をもたらした、ヒト特異的NOTCH2NL遺伝子によるNotch受容体とリガンドのバランス調節機構	2. 細胞 h. シグナル伝達（翻訳後修飾）	鈴木 郁夫	Ikuo Suzuki	東京大学
現地	[TMP-041]マウス胚における最初の細胞分化	3. 発生・再生 d. 初期発生	高岡 勝吉	Katsuyoshi Takaoka	徳島大学
現地	[TMP-042]ショウジョウバエの体全体の形状変化を調節する内分泌機構の解析	3. 発生・再生 a. 器官・形態形成・再生	岡本 直樹	Naoki Okamoto	筑波大学
現地	[TMP-043]アリの社会的な養育行動を介した発生プログラム制御メカニズムの解明	3. 発生・再生 f. その他	古藤 日子	Akiko Koto	産業技術総合研究所
現地	[TMP-044]低温Ca ²⁺ シグナルによる概日時計の温度補償	2. 細胞 h. シグナル伝達（翻訳後修飾）	金 尚宏	Naohiro Kon	名古屋大学
現地	[TMP-045]アルツハイマー病におけるナトリウムチャネルの不活性化状態変化	4. 高次生命現象・疾患 e. 脳・神経系・疾患	田淵 理史	Tabuchi Masashi	ケース・ウェスタン・リザーブ大学・医・神経科学
現地	[TMP-046]植物生殖における異種間細胞相互作用の分子メカニズム	4. 高次生命現象・疾患 m. 植物	藤井 壮太	Sota Fujii	東京大学
オンライン	[TMP-047]エクソソーム含有タンパク質を用いた腫瘍バイオマーカー解析	4. 高次生命現象・疾患 j. がん組織・がん治療	星野 歩子	Ayuko Hoshino	東京工業大学
現地	[HS-1]イシドジョウの生息条件および水温による定位深度の変化	高校生ポスター発表	植田 凜子		島根県立益田高等学校
現地	[HS-2]サボテンの刺座の配列は規則的なのか	高校生ポスター発表	前田 智彦		兵庫県立姫路東高等学校 科学部生物系研究部（サボテン班）
現地	[HS-3]ヤマトシジミの殻表面の模様は産地によって規則性があるのか	高校生ポスター発表	三井 彩夏		兵庫県立姫路東高等学校 科学部生物系研究部（シジミ班）

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[HS-4]紅藻カゲケリ配偶体系統保存株の成熟誘導	高校生ポスター発表	森谷 奏		国立大学法人お茶の水女子大学附属高等学校
現地	[HS-5]Investigation of Acute Protein Depletion Using AID2 System	高校生ポスター発表	Peck Kylie		American School in Japan
現地	[HS-6]女子必見！肥満マウス(♂・♀)でも手作り乳酸菌チョコレートでダイエット！	高校生ポスター発表	稲田 未来		山村学園 山村国際高等学校 生物部
現地	[HS-7]フラクトオリゴ糖（FOS）は腸内細菌のバランスを調節する	高校生ポスター発表	金子 菜名子		山村学園 山村国際高等学校 生物部
現地	[HS-8]アメリカツノウズムシの光走性	高校生ポスター発表	佐藤 琉晟		埼玉県立松山高等学校生物部
現地	[HS-9]エストラジオール投与による有性化誘導と2種のプラナリアに共通する強力な有性生殖誘導因子の組合せ	高校生ポスター発表	中野 律久		埼玉県立松山高等学校生物部
現地	[HS-10]雄と雌のミトコンドリアCO1を用いたカラスガイ族の交雑種の検出	高校生ポスター発表	築根 遼		埼玉県立松山高等学校生物部
現地	[HS-11]暗所での有用タンパク質生産に適したイネ品種の探索	高校生ポスター発表	叶内 愛莉		山形東高校/東北大学科学者の科学者の卵養成講座
オンライン	[HS-12]天然酵母からパンを作ってみた🍞	高校生ポスター発表	米沢 夏希		常翔学園高等学校
オンライン	[HS-13]花を長持ちさせる方法	高校生ポスター発表	得田 恵比蔵		常翔学園高等学校
オンライン	[HS-14]糖度20度のトマトを作ろう	高校生ポスター発表	室 杏樹		常翔学園高校 生物ゼミ
オンライン	[HS-15]アリの鏡像認識	高校生ポスター発表	實 海翔		常翔学園高校 ガリオ生物ゼミ
オンライン	[HS-16]クマムシ	高校生ポスター発表	高田 有紗		常翔学園高等学校 生物ゼミ
オンライン	[HS-17]プラナリア ストレスと再生速度や記憶の関係	高校生ポスター発表	吉本 理紗		常翔学園高校 ガリオ生物ゼミ
現地	[HS-18]画像解析技術を用いた新規抗生物質生産菌の探索	高校生ポスター発表	津田 賢太郎		三田国際学園高等学校
現地	[HS-19]死木に宿る命「変形菌」に迫る！	高校生ポスター発表	荒山 幸美		清心女子高等学校・生物部

発表場所	タイトル	項目	氏名	Name	所属機関名
現地	[HS-20]「飲む点滴」甘酒の原料の米麴は植物の成長に役立つのか。	高校生ポスター発表	久保 今日子		清心女子高等学校
現地	[HS-21]ABrCaDaBra	高校生ポスター発表	Eva Loftus		American School in Japan
現地	[HS-22]未知なる生物「マクラギヤステ」の生息北限を探る	高校生ポスター発表	濱野 瑞紀		宮城県多賀城高等学校 SS科学部
現地	[HS-23]真正粘菌モジホコリPhysarum polycephalumの変形体の青色光への応答	高校生ポスター発表	田村 凜		京都市立堀川高等学校
現地	[HS-24]兵庫県産チヂブおよびヌマチチブにおけるミトコンドリア DNA の地理的分化	高校生ポスター発表	鎌倉 亜斗夢		兵庫県立尼崎小田高等学校 科学研究部生物班
オンライン	[HS-25]プラナリアの目について	高校生ポスター発表	真鍋 心結		広島国泰寺高等学校 科学部生物班